the GazettE　Alice Nine　SuG　零乃(ViViD)　イガグリ千葉(仙台貨物)　葵

SHOXX

7月号 Vol.221
2011 月刊 980YEN

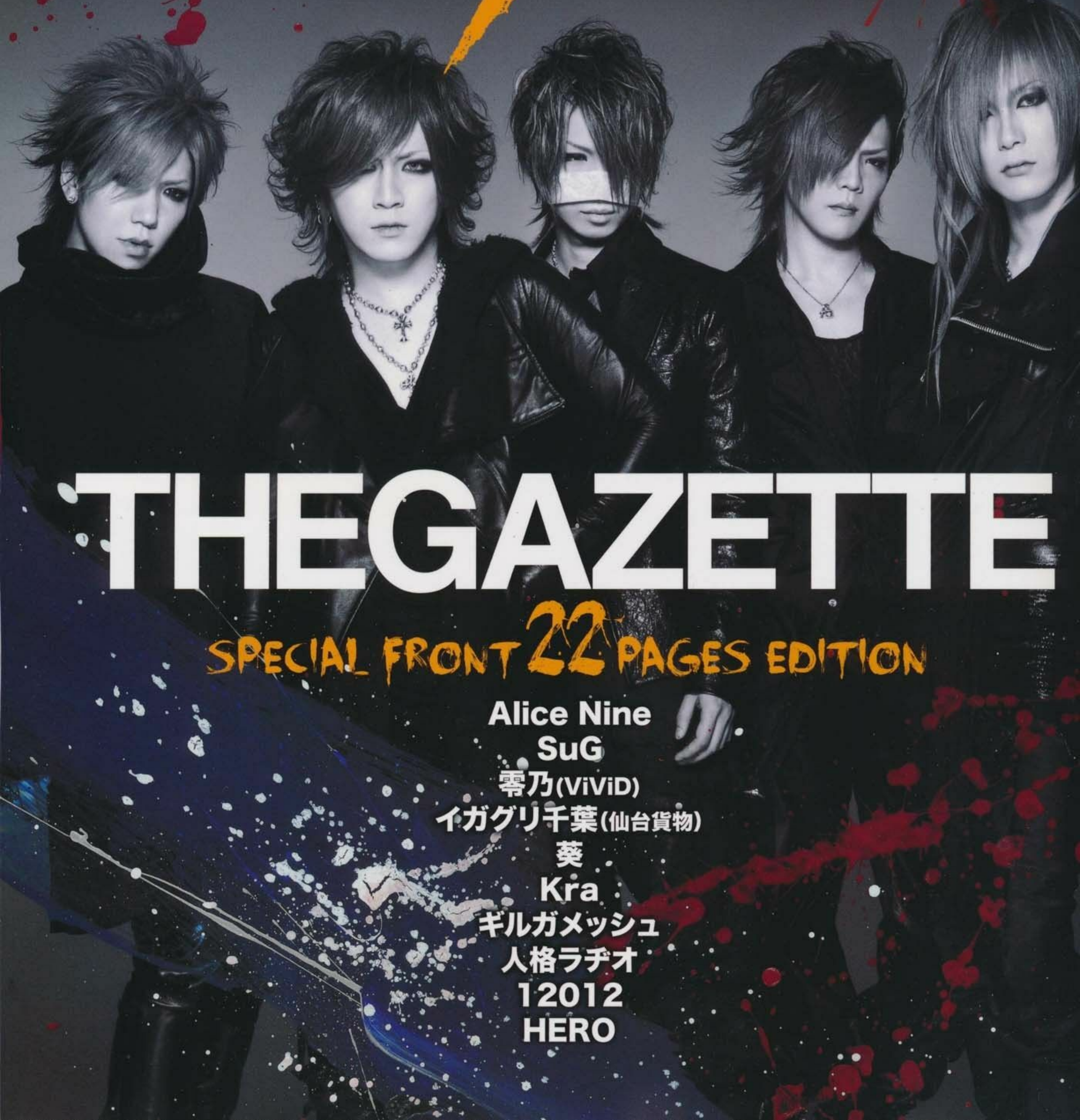
ZASSHIKO
hudie.com

2大特典

#001特別付録：両面ピンナッ

the GazettE
Alice Nine

#002応募者全員サービス：
ご希望のフォトカードをサービス



THEGAZETTE

SPECIAL FRONT 22 PAGES EDITION

Alice Nine
SuG
零乃(ViViD)
イガグリ千葉(仙台貨物)
葵
Kra
ギルガメッシュ
人格ラヂオ
12012
HERO

ZASSHIKO
蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com
ZASSHIKO

6th SINGLE
ファン!ファン!
TOMORROW!!
2011.6.1 RELEASE

【初回盤】CD+DVD RSCD-036/037 ¥1,890 (tax in)
[CD]
1.Fun!Fun!Tomo r r ow!!
2.GOD DAYS
[DVD]
Fun!Fun!Tomo r r ow!!-Music Clip-

【通常盤】CD RSCD-038 ¥1,260 (tax in)
1.Fun!Fun!Tomo r r ow!!
2.GOD DAYS
3.ダーリンダーリン (通常盤のみ収録)

発売元：Resistar Records

収録曲：Fun!Fun!Tomo r r ow!!
テレビ東京系「ゴッドタン」
5月度エンディングテーマ決定!!

★メーカー特典 (全店共通)・・・別冊「DOG 通信」創刊号 vol.0(初回盤・通常盤共通)

先行インストアイベント
5月25日 (水) ライカエジソン大阪店
5月26日 (木) ライカエジソン名古屋店

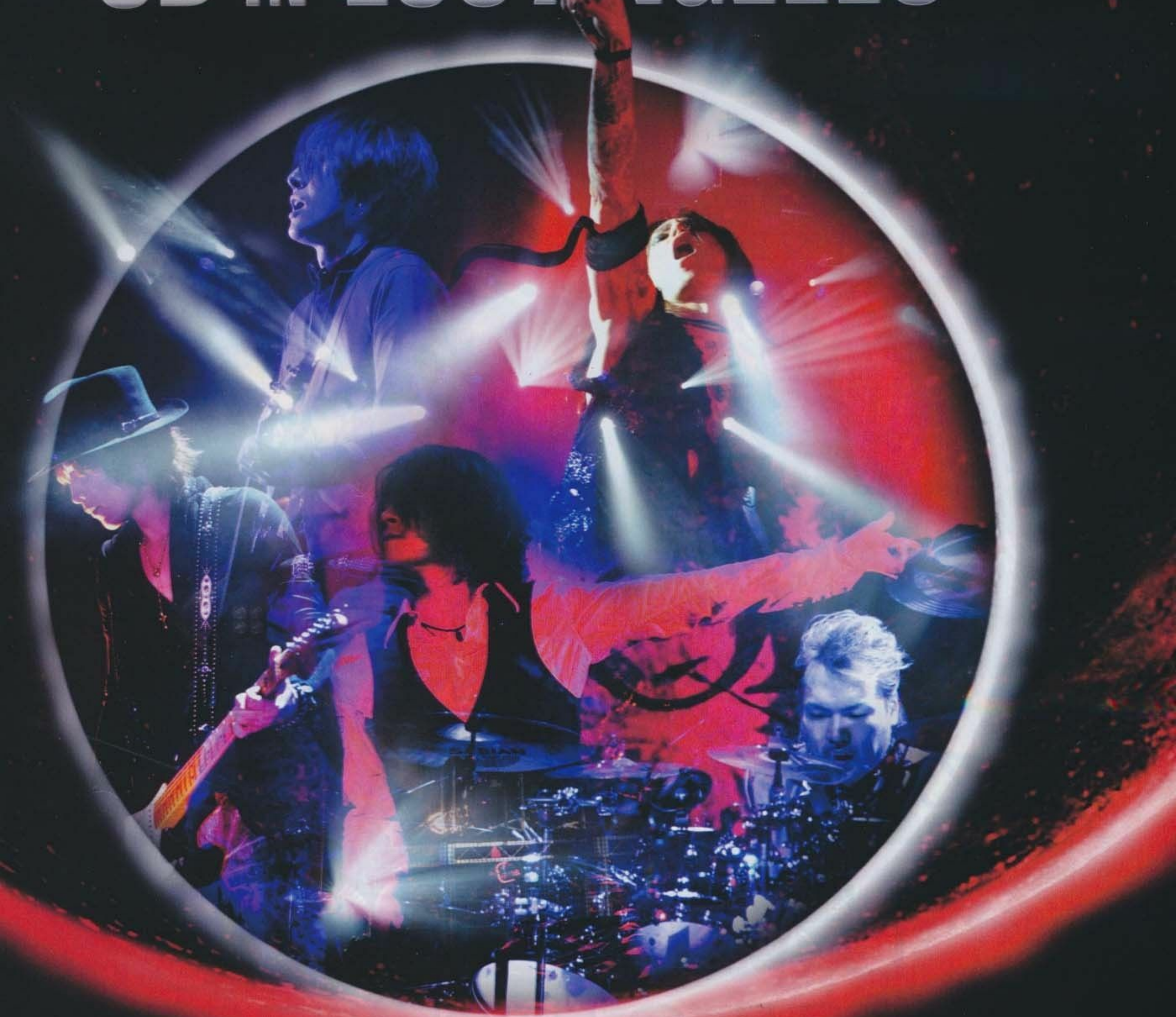
『ファン！ファン！TOMORROW!!』発売記念サイン会
6月1日 (水) Like an Edison.com ラフォーレ原宿
6月1日 (水) ブランドエックス
6月1日 (水) ライカエジソン東京店
6月1日 (水) 自主盤倶楽部

インストアイベント
6月4日 (土) Like an Edison.com ラフォーレ原宿
6月4日 (土) ライカエジソン東京店
6月18日 (土) 自主盤倶楽部
6月18日 (土) ブランドエックス

※詳細は OFFICIAL SITE

蝴蝶网
hudie.com

LUNA SEA
3D IN LOS ANGELES



A.公演、3Dデジタルシネマコンサート劇場公開!!

LUNA SEA初のワールドツアーの熱狂がスクリーンに……
2010年12月4日、ロサンゼルス・ハリウッドでのプレミアム・ライヴを3Dシネマ化。
世界を代表する3D映像クリエイターによるド迫力映像を体感せよ!

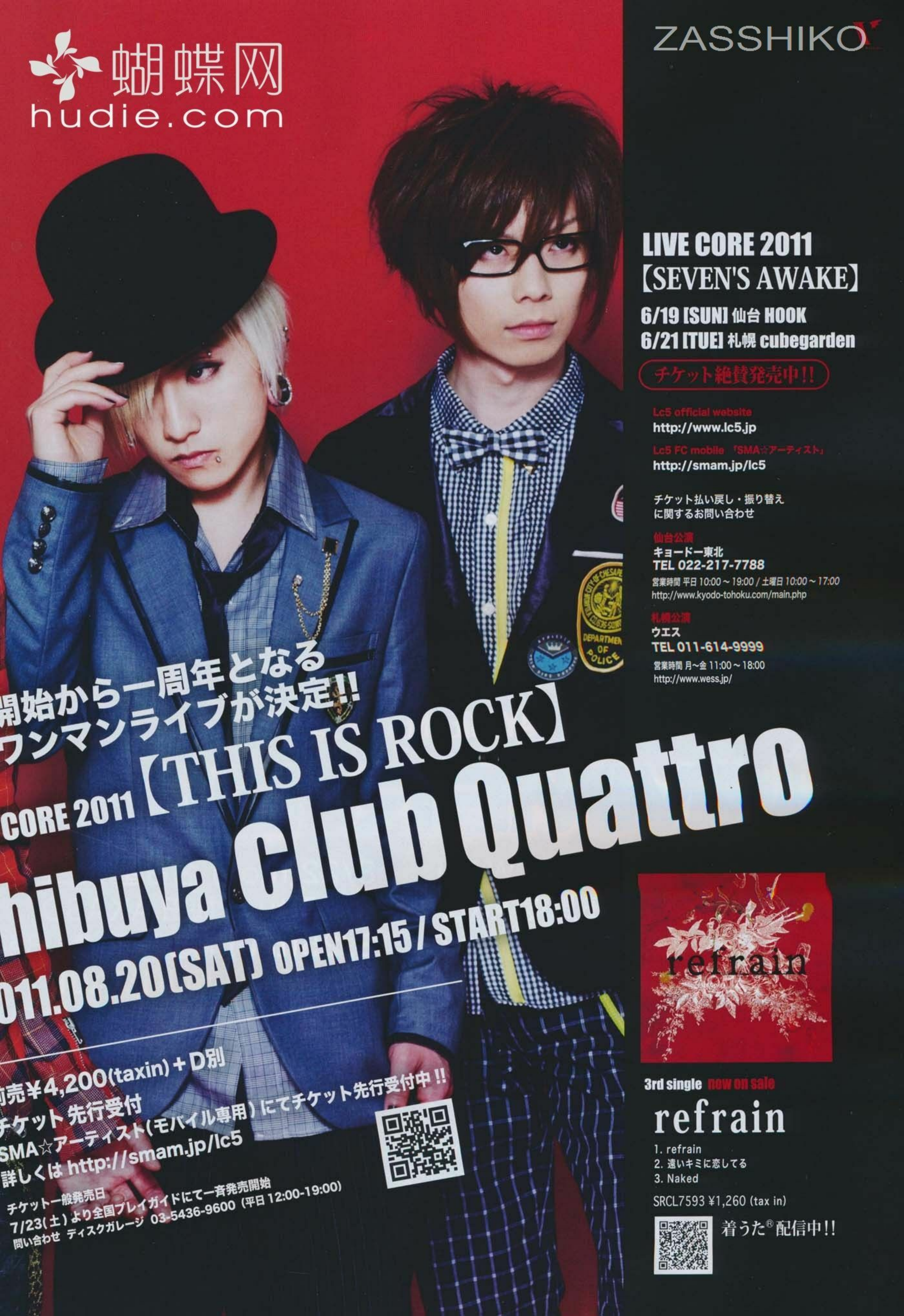
June, 2011

Co-Produced by avex entertainment Inc.　Produced by Sony Corporation　Distributed by"Livespire"(Sony PCL Inc.) ©2011 Sony PCL Inc.

LUNA SEA
http://www.lunasea.jp

Livespire　LUNA SEA Inc.　avex entertainment

蝴蝶网
hudie.com
ZASSHIKO



蝴蝶网
hudie.com
ZASSHIKO
LIVE CORE 2011
【SEVEN'S AWAKE】
6/19 [SUN] 仙台 HOOK
6/21 [TUE] 札幌 cubegarden
チケット絶賛発売中!!
Lc5 official website
http://www.lc5.jp
Lc5 FC mobile 「SMA☆アーティスト」
http://smam.jp/lc5
チケット払い戻し・振り替え
に関するお問い合わせ
仙台公演
キョードー東北
TEL 022-217-7788
営業時間 平日 10:00～19:00 / 土曜日 10:00～17:00
http://www.kyodo-tohoku.com/main.php
札幌公演
ウエス
TEL 011-614-9999
営業時間 月~金 11:00～18:00
http://www.wess.jp/
開始から一周年となる
ワンマンライブが決定!!
CORE 2011【THIS IS ROCK】
hibuya Club Quattro
011.08.20(SAT) OPEN17:15 / START18:00
売¥4,200(taxin)＋D別
チケット先行受付
SMA☆アーティスト(モバイル専用)にてチケット先行受付中!!
詳しくは http://smam.jp/lc5
チケット一般発売日
7/23(土)より全国プレイガイドにて一斉発売開始
問い合わせ ディスクガレージ 03-5436-9600 (平日 12:00-19:00)
refrain
3rd single now on sale
refrain
1. refrain
2. 遠いキミに恋してる
3. Naked
SRCL7593 ¥1,260 (tax in)
着うた®配信中!!

ZASSHIKO

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com
アヲイ
NEW MINI ALBUM
ア・カペラ
2011.5.25 OUT!
アヲイ
アヲイ
初回限定盤 BRA-0010 全5曲＋PV 2枚組
￥2,940(tax in)
発売元：BRAND'S RECORDS / 販売元：ダイキサウンド株式会社
通常盤 BRA-0011 全6曲
￥2,310(tax in)

www.awoi.jp
蝴蝶网
hudie.com
ZASSHIKO
New Mini Album「ア・カペラ」Release TOUR 2011
message from the blindman
「Screaming JAP」
06/01 (wed) 熊本 DRUM Be-9 V2
OPEN 17:00 / START 17:30 前売り￥2,500-(D別)
問) 熊本 DRUM Be-9 V2 096-320-8805
「Screaming JAP」
06/02 (thu) 博多 DRUM SON
OPEN 17:00 / START 17:30 前売り￥2,800-(D別)
問) FACE MUSIC 06-6543-3338
「BLACK SHOW CASE ＃7」
06/05 (sun) OSAKA MUSE
OPEN 17:00 / START 17:30 前売り￥3,000-(D別)
問) FACE MUSIC 06-6543-3338
「森羅万象 Another Story」
06/10 (fri) 名古屋E.L.L
OPEN 16:30 / START 17:00 前売り￥3,500-(D別)
問) 名古屋E.L.L 052-201-5004
「Screaming JAP」
06/14 (tue) 新潟GOLDEN PIGS BLACK STAGE
OPEN 18:00 / START 18:30 前売り￥2,500-(D別)
問) RISKY DRUG STORE 025-290-4455
「Screaming JAP」
06/16(thu) 仙台HooK
OPEN 18:00 / START 18:30 前売り￥2,500-(D別)
問) RISKY DRUG STORE 025-290-4455
「Screaming JAP」
06/26 (sun) 高松DIME
OPEN 16:30 / START 17:00 前売り￥2,500-(D別)
問) Music Trick R 087-816-6660
「Screaming JAP」
06/27(mon) 広島NAMIKI JUNCTION
OPEN 17:00 / START 17:30 前売り￥2,500-(D別)
問) セカンドシーン 082-212-0810
「HYBRID ROCK FEST.VOL」
07/03(mon) OSAKA MUSE
OPEN 17:00 / START 17:30 前売り￥3,500-(D別)
問)キョードーインフォメーション 06-7732-8888
TOUR FINAL ONEMAN a capsella
07/16 (sat) 高田馬場 AREA
※入場者様全員にCD無料配布!!
OPEN 17:30 START 18:00 前売り￥3,300(D別) チケット一般発売日：6/5(sun) 問) FACE MUSIC 06-6543-3338
BRAND'S RECORDS
FM FACE MUSIC

ZASSHIKO

CONTENTS

076 ダウト
080 Mix Speaker's,Inc.
ミックス・スピーカーズ・インク
081 high-ball
ハイボール
082 NoGoD
ノーゴッド
083 BugLug
バグラグ
084 己龍
キリュウ
086 vistlip
ヴィストリップ
088 BORN
ボーン
090 アヲイ
098 LUNA SEA
ルナシー
100 凛
リン
103 宇宙戦隊NOIZ
ウチュウセンタイノイズ
106 Ap(r)il
エイプリル
109 ユナイト
139 kanon×kanon
カノン×カノン
144 人格ラヂオ
ジンカクラヂオ
146 HERO
ヒーロー
150 アンド
116 SHOXX WAVE アポロ
118 SHOXX MODE
厳選してお届けする最新情報!!
ギャロ
FEST...
フェスト・ヴ...タール

124 EXPECT RUSH
REALies
リアライズ
連載
126 一発入魂!!
ザ・ミッション
129 ARTIST'S BOX
135 大島暁美の
ロックンロール日記
136 プレコンWORLD

138 編集後記&次号予告
035 応募者全員
プレゼント

>> マークの説明 <<

●マークがついているアーティストは
携帯サイト「音楽せんか?」とリンクしています。

■アクセス方法

>>i-mode「メニューリスト」→「音楽/映画/芸能」→「音楽情報」→「音楽せんか?」
>>EZweb「トップメニュー」→「カテゴリーで探す」→「エンターテイメント」→「音楽」→「音楽せんか?」
>>vodafone「メニューリスト」→「芸能・映画・音楽」→「映画・音楽」→「音楽」→「音楽せんか?」

Editorial in chief/Yoshio Suzuki
Editors/Misako Shida, Junko Arasawa, Atsushi Takami
Art Director/T.O.MAMMOTH graphics
Design Stuff/Yoichirou Fujii, Maki Yoshikawa, Hitomi Ikeuchi(Bakery37.1), Nakane(amulet label), Yukako Takayama, Noriaki Ishimatsu, Youki Maenohama, T.O.MAMMOTH graphics, Kyoko Yasunaga(zoisite)

VISUAL & HARD SHOCK MAGAZINE
Vol.222は2011年6月21日(火)発売
http://www.ongakusenkasha.co.jp

発行所/株式会社音楽専科社
104-8228 東京都中央区銀座6-2-3Daiwa銀座アネックス5F
TEL/03-3574-0201(代表)
発行人/荒井敏行
編集人/鈴木佳男
製版・印刷/株式会社プロスト/凸版印刷株式会社
発行日/2011年7月1日
特別定価/980円本体933円

蝴蝶网
hudie.com

ZASSHIKO

SHOXX
2011 7月号
Jul Vol.22
Cover Model : the Gazett
Photo : Susumu Miyawaki (PROGRESS-M
Design : T.O.MAMMOTH graphics

012 theGazettE
ガゼット
Part 1 : 最新撮り下フォト＆パーソナルインタビュー
Part 2 : 『VORTEX』6キーワードQ＆A

037 Alice Nine
アリスナイン
NEW SINGLE『BLUE FLAME』
リリース·インタビュー&ツアー初日
赤坂 BLITZ レポート

044 SuG
サグ
「☆ギミギミ☆」の世界に迫るリリース·
インタビュー&5月1日
C.C.Lemon Hall レポート

140 Kra
ケラ
新たな4人の世界へよ

048 零乃 (ViViD)
レノ(ヴィヴィット)
パーソナル企画·第3弾!!
『もしも、ミュージシャンに
なっていなかったら…

052 イガグリ千葉 (仙台
イガグリチバ(センダイカモツ)
ついに、この漢(オトコ)が立ち上が
I♥東北

058 葵
アオイ
"葵"としてのスタートの

062 12012
イチニーゼロイチニ

064 heidi.
ハイジ

066 ギルガメッシュ

069 DOG inTheパラレルワールドオーケストラ
ドッグ・インザパラレルワールドオーケストラ

072 Versailles
ヴェルサイユ

074 SCREW
スクリュー

蝴蝶网
hudie.com

THEGAZETTE

赤く脈打つ核-コア-

UKIは言った。「今のバンドの雰囲気そのものをダイレクトに表すような音を表現したかった」と。今のthe GazettEがパッケージされた
ングル『VORTEX』は、ある意味自然体の彼らの核から滲み出てきた音の結晶とも言えるかもしれない。この最新作をソロ・インタビューで
下げた。また、VORTEXの6つのキーワードでQ&Aを行い、パーソナルな面にもアプローチ。最新のthe GazettEをお届けする表紙巻頭特集。

Photography&Paint : SUSUMU MIYAWAKI(PROGRESS-M)
Design : T.O.MAMMOTH graphics
Interview : YUKI SUGIE
Hair&Make-up : KAOLU ASANUMA(Deep-End)[RUKI,麗] / ASAMI YAMADA(PS COMPANY)[葵,れいた,戒]

蝴蝶网
hudie.com

ZASSHIKO
蝴蝶网
hudie.com

ZASSHIKO

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

ZASSHIKO

くでRUKIくんが世に提示したいと思っていたことが、ふんだんに詰め込まれているのでしょうね。**

「いや、それが別に深いことはそこまで特に考えていなかったんですよ（笑）。むしろ、あまり細かいことを考えていなかったからこそ、今回はこういうシングルになったんじゃないかなと」

——それだけ、このバンドの素の部分がここには出たということですか。

「そうですね。ファンに対するアプローチは意識していたけど、いわゆる一般層とか〝外の世界〟に対するアプローチっていうのは、まず頭の中に無かったです。あくまでも、これからのライヴに向けた曲というのかな。今の自分たちがやりたいのは、純粋にこれだろうっていうところだったんですよ」

——なるほど。昨年出た『SHIVER』や『Red』、そして『PLEDGE』たちとはある意味で逆のベクトルを持ちながらの制作だったわけですね。

「うん、間違いないです（笑）。去年は自分たちなりのポピュラリティーっていうものを探求しつつ、それぞれのシングルを作っていましたからね。あの3枚を作り終えて、ドームが終わったところで、やっぱりちょっと肩の荷が降りたところはあったかなっていう。逆に、今年はもう楽しく好き勝手に行こうっていうモードにもなっていたので、作品を作っていく上でもかなり自由度は高かったですね」

——そのせいもあるのでしょうか。この『VORTEX』で、the GazettEはまた新しい音像スタイルを生み出したように感じます。

「そこはね、確かにすごく考えたところでしたよ。時間もかけたし。要は、曲として良いものを作りたいっていうのは当たり前のこととして、今回は今まで以上に音質とか音像の部分で自分たち自身がとことん納得したかったし、この曲だから、こういう音にしたっていう以上に、今のバンドの雰囲気そのものをダイレクトに表すような音を、このシングルの中では表現したかったんです」

——その結果、ここには単なるバンドサ

これは、実に絶妙なバランスのもとに成り立っている音なのではありません？

「結局、求めていたのは、ただ普通に生々しいヘヴィーなサウンドっていうものじゃ無かったんですよ。デジタルで無機的な面も欲しかったし、ギターの音にしてもジャキジャキ歪んでいるよりは、わりとクリアな方が良かったし。あとは、ベースのローの出方とかも、欲しかったのはまさにこの感じでした」

——このローの出し方については、よくここまで思い切ったなと感心しましたよ。音圧が格段に増強された印象です。

「おそらく、そのへんは各メンバーもコレを作るにあたっては思うところがあったんじゃないですか？ 特に、低域に関してはとにかく下げるだけ下げて、この世で一番太くしよう！っていうくらいの勢いでやっていたし、なんなら〝おい、やり過ぎだろ〟っていうくらいでもOKっていうノリでしたもん（笑）」

——表題曲「VORTEX」は、熱く過激なところと、クールで洗練されたところが混在する作品となったようですね。

「なんていうのかな。今回は、時代に沿いつつも自分たちの中で一番旬な音になったっていうことなのかもしれないです。ウチの場合、激しかったらそれで良いっていうわけじゃないし、そこには繊細さも欲しいんですよ。デジタル感を出すにしても、今ってとりあえずボコーダ（音声加工をするのに用いられるエフェクター。肉声がロボットボイスのようになる特徴を持つ）を通しておけばいい的な風潮があるじゃないですか。さすがにそれはちょっと違うだろうと、こっちとしては思うわけでね（苦笑）。そこより踏み込んだところで、ヘッドフォンで聴いた時の音の廻り具合とか、そういう次元でエレクトロの面白いところを活かせたんじゃないかと思います」

——では、ここからは「VORTEX」の歌詞についても伺って参りましょう。シニカルかつシュールなフレーズが多々ちりばめられているこの詞は、どんなことを切っ掛けに生まれたものでしたか。

「分かりやすく言うと、根っこにあるのは不満です（笑）」

RUKI

バンドとして常に先端な状態でいたい

全てを飲み込もうとする強大な渦を前にして、RUKIは一体何を思うのか。シングル『VORTEX』の中で、彼はシニカルな言葉をちりばめながらも、そこにひとつの真実を描き出そうとしている。きっと、大事なのは客観性だ。それを持っているか否かで、かなりその先の展開は変わってくる。そして、そんな客観性を持っているからこそ、彼は常に"先端"で在り続けることが出来るに違いない。

無いんですよ。この世界の中で歯車のひとつになることを否定するんだったら、そもそもバンドなんてヤメるしかないですからね。ただ、何かと皆さんは美化しがちなので、客観的に見てこの業界はそんなに甘くないんだぞっていうことを自分なりの考えを交えながら書いているだけなんです」

——VORTEXとは、直訳すると渦という意味ですよね。この言葉に象徴されたものが何なのかということを考えると、なかなか感慨深いものがあります。

「これ、すごく第三者的な視点で書いていますしね。渦に飲まれたり、巻き込まれている人たちが一杯いるなぁ～って（苦笑）」

——そのあたりは、〈使い捨ての愛と知って売られたカラクリ〉という一節にも色濃く滲んでいますね。

「うん。いろいろ流行り廃りに左右されて、使い捨てにされちゃうケースっていくらでもあるけど、でも俺はそこで巻き込まれちゃう方がどうかと思うんですよ。本気で息の長い活動をしていこうと思ったら、目先のことだけに惑わされていたらダメですからね」

——ごもっともです。この「VORTEX」には、the GazettEのバンドとしてのスタンスが詞の面でも明確に表されているのですね。

「昔からそういうところって俺たちは全然変わらないんだけど、ここにはよりはっきり出ていると思います。それなりに不満もあれば、渦に飲まれていく人たちの姿を横目にしながら哀しいなって思うこともある中で、突き詰めるとこの業界ってすごくシンプルなんだよなっていう結論にあらためて行き着きましたよ」

——自然の摂理と同じで、根底にあるのは弱肉強食の法則なのかもしれません。

「そういう意味では、リアルでしょ。でも、だからって俺らはこんな音楽業界は変えていかなきゃいけないとかは全く思っていないんです。そのかわり、ヘンな渦に巻き込まれたり、絡まれたりっていうのだけは避けなきゃねっていうことをここで歌っているわけですよ（笑）」

——と同時に、このようなケースという

るのではないかと思うのです。

「そうかもしれない。しかも、音楽業界以外の世界の方が、その渦はきっと複雑なんじゃないかなぁ」

——なお、今回のシングルには他にも2曲のカップリングが収録されていますので、これらの詞についても少しずつ解説をして頂けると嬉しいです。まず、「UNCERTAIN SENSE」は全編英詞になっていますけれど、これはやはり曲調を鑑みてのことだったのでしょうか。

「はい。原曲作曲者である葵から、このメロディーには日本語より英詞の方が合うだろうっていう意見が出ていたので、それを汲みました。内容的には、一番最後に〝どんでん返し〟があるので、これはドラマ性を持たせながら映画的な感覚で書いていった詞でした」

——では、「BREAK ME」については？ 曲調としてはアメリカンな色合いも強いですし、今回の3曲の中ではある意味最もキャッチーな仕上がりですけれど、詞の内容はなかなかシリアスですよね。

「こっちは、頭の中にいるもう1人の自分っていうものがいるとしたら、そいつが暴れ出す前に俺自体を消してくれっていう詞になっています。まぁでも、曲調も曲調だしそこまでシリアスではないですよ。実はジョークに近いです」

——さて。このシングル『VORTEX』を発表する前後には、延期となっていたFC限定ライヴ［TWO CONCEPT EIGHT NIGHTS-ABYSS/LUCY-］（注：震災の影響で3月から5月に延期開催されることになったもの）も、いよいよ再開となりますが、その後の11年下半期については今どんなヴィジョンをお持ちです？

「もちろん、新しい音源も作って出したいし、ライヴもやっていくでしょうけど、今年はここからもあまり枠とか、決まった道筋にはとらわれずにやっていきたいんですよね。良い意味で肩の力が抜けた状態で、バンド本来のフラットな姿をもっと見せていきたいし、バンドとしては常に先端な状態でいたいんです。自分たちでも、そこから何が生まれてくるかが楽しみですね」

蝴蝶网
hudie.com

ZASSHIKO

——シングル『VORTEX』の表題曲で、麗くんは今までには無かったアプローチのギターソロを聴かせていますよね。メロディー性の強いフレーズを綺麗に弾くのではなく、感情を激しく迸らせるようにギターを〝いななかせている〟印象で、あの音にはかなり驚かされました。

「まぁ、ソロを弾く時は今までの曲でも常に感情は出してきたつもりなんですけど、今回は確かにいつもとはちょっと弾き方が違いましたね」

——そうなった理由、というのは何だったのでしょうか。

「最初にこの曲をもらって、聴きながらアレンジしている時は、この完成形とは真逆のパターンのソロを考えていたんですよ。言ってみれば、それこそメロディーラインの動きでグッと聴かせるような感じというか。ただ、それを作曲者であるRUKIに〝これでどう？〟って聴かせたら、〝これはこれで良いんだけど、もっとインダストリアルでノイジーで、メロディーを耳で追えないようなグシャグシャっとした、カオスなソロっていうのも聴いてみたい〟って言われたんです」

——その時、麗くんはどう思いました？

「いや、それは戸惑いましたよ。自分の中ではギターソロ＝メロディーの良さが大事っていう概念がずっとあったので、今までだったらインダストリアルな雰囲気の曲でも、どっかしらにはそういう部分を入れていましたからね。ずっとノイジーに弾いているだけだと、聴いているほうが飽きちゃわないかな？っていう不安もあったし」

——まさに、今回のソロは尺もそれなりに長かったりしますものね。

「そうなんですよ。なかなか、この長さの中でずっとノイジーに弾くっていうところまではいきなり思い切れなかったので、2度目にRUKIに渡した時には、前後がノイジーで途中ちょっとメロディーが入ってくるソロに変えたんです。だけど、そこでまた〝最初と最後はいいんだけど、この中盤のところが気になる〟って言われちゃって（苦笑）」

だったら、いっそトリッキーな感じでいこう〟って、考え方を完全にシフト出来ました。単にガーッとしたノイジーなものじゃなく、面白い感じでフニャフニャした音を使いながら弾いていくことにしたんです。やったことが無いことをカタチにするのは、ほんとに難しかったですね」

——とはいえ、試行錯誤しただけの甲斐はあったと思います。ちなみに、このソロが完成した際にRUKIくんは何と？

「なんか、〝いいね、狂ってるね！〟みたいなことを言っていました（笑）」

——しかし、これだけカオスでトリッキーなギターソロになっているということは、今後これをライヴで再現していくのがまた難しそうですよね。

「大丈夫です。そこもちゃんと、考慮して作りましたから」

——えっ、それは凄い。聴いた感じとしては、限りなく自由なインプロヴィゼイション（即興演奏）っぽい音ですよ？

「ライヴで再現出来ないようなソロだったら、それはもう最初っからここには入れていないです。その為にいろんなエフェクターも用意しているので（笑）、ライヴでもこれはちゃんとそのまま聴かせられるんじゃないかなぁ。かなり、今時にしてはアナログなやり方をしていくことにはなりますけどね。自分の足でペダルを踏みながら、音をフニャフニャ鳴らしていく感じになるから。でも、それが逆に今から楽しみなんですよ」

——もしかして、麗くんは「VORTEX」のレコーディングを経験して、ある意味で開眼したのではありません？

「それ、あります。今まであまり追求していなかった方向に対して、一生懸命になれる良い切っ掛けになりました。新しい発見を出来たことがすごく嬉しかったし、これからもまたギタリストとしては常に挑戦し続けていきたいなって、今あらためて感じているところですよ」

——2曲目の「UNCERTAIN SENSE」については、全体の流れを重視したアレンジが光っていますけれども、この曲の中で麗くんが大事にしたのはどんなこと

麗

たちが感じている手応えを、皆にも感じてもらえたら嬉しい

麗は言った。「根拠のない驕り方はしたくないんですよ。"俺が弾いたらそれだけでOK"みたいなのは、完全にただのエゴでしかないから」と。これだけストイックなところがある反面、彼はギターのプレイについては相変わらず貪欲だ。今回もまたあらたなアプローチに挑戦し、それをモノにしている。麗にとって、今回の制作は迸る感情を音へと変換していく作業でもあったようだ。

いましたね。これは、そんなに悩んだところは無かったです」

——では、3曲目の「BREAK ME」については如何だったでしょうか。なんでも、れいたくんや葵くんは当初この楽曲に対して、ちょっとした違和感のようなものを感じていたようなのですけれど。

「ほんとですか？　俺は全然そういう感覚は無かったです。ノリ的にライヴの風景が見えてきやすい曲だし、こういうマーシャル（アンプ）の良さが響きとして出やすいタイプの曲は、弾いていて気持ち良いですしね。もっとも、考えようによっては若干難しい面もあったか」

——おや。それはどういう意味です？

「どう説明すれば良いのかな。要は、こういう曲ってどこか決まったスタイルに落ち着きがちじゃないですか」

——いわゆる、アメリカンなR&Rテイストが含まれていることで、そのカラーが強く出がちであるという？

「そうそう。大前提になっている部分は崩しちゃいけないし、かといってあまりにもそのままなのはつまらないし。曲の持ち味は残しつつ、どうやってtheGazettEらしいオリジナリティーを出していくのかっていう、そこの加減が意外と難しかったっていうのはあるかもしれないです」

——なお、「BREAK ME」もこれはまたギターソロの尺が長めですよね。

「あぁ、長いですね（笑）。RUKIが原曲を持ってきた段階からあそこは丸々空けてあって、〝ここソロね〟って言われたので、そこをひたすら埋めました。俺の中のイメージでは、一応ガンズ（ガンズ&ローゼズ）っぽいイメージでは弾いていたんですけど、出来てみてよくよく考えたら、別にガンズにこんな感じの曲は無かったよなって気が付きました（笑）」

——なるほど。どんなテイストの曲であろうとも、この5人で演奏して、麗くんがソロを弾けば、そこには自然とtheGazettEが生まれる、ということなのでしょう。

「ん—、でも、俺からするとそういう考

拠のない驕り方をして、結果、そこで足下をすくわれるのは絶対にイヤです」

——麗くんは、相変わらずストイックですねぇ。

「いやいや。どんな時でも、〝これが俺の音だ！〟って徹底して貫けるだけのハートの強さがある人は、そのエゴを前面に出していっても良いんでしょうけど（笑）、俺なんかはまだそんな段階では無いっていうことですよ」

——今回のシングル『VORTEX』には、各曲にそんな麗くんの実直で意欲的なプレイがたっぷりと詰め込まれていると思います。今年初の音源として、とても良いシングルになりましたね。

「自分たち自身でもいろいろ手応えは感じているんですけど、皆さんにもそういうふうに感じてもらえたら嬉しいです」

——さて。このシングルの発売前後には、延期となっていたFC限定ライヴ[TWO CONCEPT EIGHT NIGHTS-ABYSS/LUCY-]も再開されることとなりました。今回のインタビューでは、こちらに向けてのお話も伺えればと思います。

「3月に新木場でそれぞれ1回ずつ、[ABYSS]と[LUCY]をやったんですけど、最初は自分でも半信半疑なところがあったんですよね。〝最後まで間がもつのかな〟とか、〝ほんとに最後までやり通せるのかな〟って」

——なんでも、今回の2デイズ、[ABYSS]ではダークでディープな世界、[LUCY]では熱く激烈なる世界が展開されていくのだそうですね。

「ええ。これがやってみたら、どっちも全く今までに無い新しい感覚で臨めたんですよ。いろんな刺激もあったし、自分たち自身で意外な発見もあったので、思っていた以上にメリットだらけでしたね。お客さんたちの反応も気になっていたんですけど、〝久し振りにじっくり楽しめました〟とか、〝完全燃焼出来ました〟っていう意見が多いみたいなので、そこも実際にやって自信が持てました。だから、振替になったライヴではその経験もさらに活かしつつ、また実験的

蝴蝶网
hudie.com
ZASSHIKO

ZASSHIKO

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网 hudie.com

GazettEは今までとは全く違う音像を生み出していますよね。

「今回の場合は、まず録り方が違ったっていうのが大きいでしょうね。俺たちの世代って、今は皆でスタジオで合わせるとかでもなく、何しろDTMが主流になっていると思うんですよ」

——コンピューターや、デジタルツールを使えば簡単に音は作れてしまいますし、合理的といえば合理的ですよね。

「でもねぇ、ここに来てDTMってほんとのところはどうなのかな?っていう思いも実はあるんですよ。今までDTMを便利に使いながら音楽を作ってはきたものの、俺は楽器の出す音っていうものに対して、ちょっと誤解をしていたところがあるような気がして」

——なんだか、いきなり冒頭から話がシリアスになってきました。

「結局、アンプシミュレーターとかソフトウェアを使った音作りだと、いくら調整してもアンプがほんとに鳴っている音までは出ないんですよね。今回の『VORTEX』では、とにかくそこを何とかしたいっていうことで、レコーディング前の段階からちゃんとアンプを鳴らして、俺たち自身がスタジオの中でどういう音が出せるのかっていうことを、具体的にチェックしながら作業をしていったんです。そうしたら、やっぱり今まで自分が聴いていたギターの音とは違うものが、そこで聴こえてきたんですよ」

——いくら技術が進んで、時代が変わったとしても、インスタントラーメンと本物のラーメンの味わいは、いまだ似て非なるものですからね。それはきっと音も然りで、インスタントなものと手間ひまをかけて出したものでは、違ってきて当然だとも言えます。

「自分が考えていた以上に、音って細かいことに大きく左右されるんだなって、つくづく思いましたよ。アンプの前の何処の位置にマイクを立てるのかっていうマイキングも、今回自分たちでやったんですけど、素人なりにすごくいろいろ考えたし」

——そんな、素人だなんて(苦笑)。

「いやいや、だってマイキングに関して

…麗とれいたと

「おかげで大変でしたよ。

俺でスタジオに入って、相当ゴソゴソやりながら試しましたもん(苦笑)」

——その甲斐あって、『VORTEX』にはこだわりにこだわった成果が、しっかり音として出たのではないです?

「そうですね。ずっと長い間抱えていた〝なんで本番の録りで思い通りの音にならないんだろう?〟っていう疑問とか違和感が、やっと解消されました。弦楽器隊の出している生音の良さを、最大限に活かすことができて良かったです」

——今回『VORTEX』の表題曲は、トラック部分でふんだんにデジタル系の音要素が取り入れられているだけに、生音が強く主張することで、そこに面白い対比が生まれているのだと思いますよ。

「うん、そのデジタルな部分との温度差っていうのは大事。そういう意味では、「Filth in the beauty」とか「HEADACHE MAN」を作った時よりも、さらに音の中にメリハリを作れたんじゃないかと思います」

——それと同時に、これだけの音が出せるようになってくると、プレイヤーとして触発される部分もあったりはしませんか?

「俺の場合は言い方がちょっと変ですけど、音がこうなったことでプレイは前より雑になりました」

——雑ではなく、ダイナミックになったということなのでは?

「あ、それそれ(笑)。レコーディング=カッチリ弾かなきゃ!っていうのが前は基本だったんですけど、今回は肩の力を抜いた上で思いっきりプレイできたんです。音がしっかりしていると、逆にラフなくらいなほうが〝味〟も出るんですよ。言葉では説明しにくいけど、俺はこういうのはバンドらしいし、人間っぽくて好きですね。なんか、theGazettEもちょっとオトナになったでしょ」

——貫録が出てきました。

「なんなんですかね? ようやく、ちゃんと音楽を楽しめるようになってきたのかな。あまりに今更過ぎますか(苦笑)」

——今春で始動から9周年も過ぎた中で、その発言はすごいです(笑)。

葵

今はすごくバンドとして良い時期に入ってきているなって思

素直で嘘がつけないタイプなだけに、葵の言う「ようやく、ちゃんと音楽を楽しめるようになってきた」という台詞に
真実味がこもっていた。シングル『VORTEX』の制作を通じ、ミュージシャンとしてだけでなく、いちクリエイターとし
音を求道していくことの醍醐味を知った彼は、きっとここからまた多くのことを吸収していくことになるだろう。
何回目かの成長期が、また到来したようだ。

ら、すぐ疲れちゃっていたし。そんな俺が、レコーディングで気持ち良いなって感じられるようになったのは、かなりの進歩なんじゃないですかね。『VORTEX』の次に録った音源も、マジでヤバいですから。こっちも早く聴かせたいですね」

——なんとまぁ、もう次のお話ですか?

「もちろん、『VORTEX』もすごく良いんですよ。だけど、これがほんとに次のはtheGazettE史上最高なんじゃないかっていうくらいのものになっているんです。まぁ、ミックスもマスタリングもまだなので完成はしていないですけど、少なくとも録っている時の気持ち良さはバンド史上最高でした」

——いずれにせよ、今theGazettEはバンドとしての加速度を、より増しているということのようですね。

「慎重になったり、神経質になってモノを作る時期っていうのも、意外とあったほうが良いとは思うんですよ。今思うと、それも元々は昔の反動だったしね。今の事務所に入る前、いろんなことを適当にやっていたことに気が付いて、〝今度はちゃんとやろう〟ってなっていたのが今までの流れだったから、そういうサイクルってあるんじゃないですか? ということは、またしばらくすると根を詰める時期がやってきたりして(笑)。でも、今はすごくバンドとして良い時期に入ってきているなって自分でも分かります」

——ところで、今回「VORTEX」の中で葵くんが自分で最も気に入っているのは、どんなプレイをしている箇所です?

「2回目のAメロですかね。俺はギターソロも無いし、この曲だとあまり目立つパートは無いんですけど、ここは唯一わりと遊んでいますよ」

——それから、このシングルには葵くんが作曲している「UNCERTAIN SENSE」も収録されています。こちらの曲は、きっと葵くんの趣味が色濃く出た仕上がりになっていますね。

「むしろ、これは自分の趣味だけで作った曲って言ったほうが良いでしょうね。なんかすみません、バンドを私物化しちゃって(笑)」

ていたのにね。最近は曲を書こうとすると、どうしてもこっち方向に行っちゃう。これからまた曲作り期間に入るので、今度は久し振りに激しいのも作ってみようかな?」

——おっ、良いですね。それはそれでちょっと面白そうです。

「いかんせん、まだ実際には作り出してはいないからどうなるかは分からないですけど、前のアルバム『DIM』が、〝ああいう〟アルバムだったから。聴いた後に、妙なやりきれなさが残るみたいな(苦笑)」

——全体的に暗いトーンで、重い空気感が際立っていた印象の作品でしたね。

「だからこそ、今度はもっと違う方向に行ってみたいんですよ。難しいことを考えなくても、純粋に聴いて楽しめる作品が良いなって思っているんです。ま、分からないですけどね。こういうこと考えているのは、俺だけかもしれないし。ただ、意外と俺たちはその時に考えていることが皆一緒だったりすることは多いですね」

——以心伝心、というやつですか。

「そういうことなのかなぁ? どっちにしても、今年は何らかの方向には振り切ったものをこれからも作っていけたら良いなって思います」

——振り切ったといえば、5月に行われるFC限定ライヴ[TWO CONCEPT EIGHT NIGHTS-ABYSS/LUCY-]も、かなり極端な内容のものになっていくそうではないですか。

「ドームにしても、このあいだの9周年のライヴにしても、ここのところ皆でハートフルに楽しむライヴが多かった分、今回のライヴはディープなことになっていくでしょうね。とりあえず、激しい曲ばかりの[LUCY]の方は勢いでいけるとしても、ダークな曲ばかりの[ABYSS]なんかは、ライヴ前にどれだけテンションを落としてから臨めるかっていうのが重要だろうし。普段とは全く勝手の違うライヴなので、皆も戸惑うところはあるかもしれないですけど、そこは俺がビシッと調教していきたいと思います(笑)」

ZASSHIKO

──音を聴いて驚きました。今回のシングル『VORTEX』で、the GazettEはサウンドメイクの方法を随分と変えてきているようですね。

「うん、そうなんですよ。もっと音のクオリティーを上げていきたいっていうところから、今回はまた新しいことを試してみました」

──ひとくちに、音のクオリティーを向上させるといっても、アプローチは様々です。具体的には、どんな部分をどう強化したいと意図されていたのですか？

「まず、とにかく軽い音にだけは絶対したくないっていうのがあって、それには最初にドラムの音を作っていく段階から、今まで以上に骨太な感じにしていく必要がありましたね。これまでは、プリプロの時にラインで録っていた音を流した上でドラムの音をあてていくっていうやり方をしていたんです。だけど、ラインの音ってアンプで出した音に比べると、どうしても細くなるじゃないですか」

──音の特性が違いますからね。

「結局、そうやってライン録りした音にドラムの音を合わせていっちゃうと、後々ギターとかベースの音を本番のレコーディングで重ねていった時に、どうしてもバランスが崩れていっちゃうんですよね。だから、今回はプリプロの段階から皆でスタジオに入って、自分たちでちゃんとマイクもセッティングして、限りなく本番の録りに近いかたちで音を出すようにしていったんです」

──なるほど。手間と時間をかけて〝完成形〟を先取りするかの如く、バンド全体で音をリアルにシミュレートしていったわけですね。

「ええ。おかげで、今回はドラムを録っている時点から俺も皆も、〝先〟を想像しやすくなりました」

──デジタル機材の発達が著しい今日では、指先ひとつで音を加工したり、変化させたりすることがいくらでも出来ますよね。にも関わらず、敢えてのアナログな方法論を用いながら正攻法で音に変化を求めていった、というところが実に興

多少は変えられるんですけどね。ただ、音質そのもののクオリティーをホントに高めようと思ったら、絶対にそれだけじゃどうにもならないんです。そこの違いっていうのを、自分たち自身の経験として理解することが出来たっていう意味でも、今回のレコーディングはすごく勉強になったと思いますね」

──聴いた印象としては、音の奥行き感に拡がりが出たように感じます。しかも、ことベースに関しては〝より下に〟位置するようになったのでは？

「いやーもう、やっとですよ（笑）。実を言うと、昔から〝もっと下に行きたいな〟って思ってはいたんです。それが、ここに来て実現しました。これまでは、頭でやろうと思っても、なかなかこうは出来なかったんですよねぇ（苦笑）」

──勝利のポイントは、一体何処にあったのでしょう。

「なんでしょう？ 考え方の変化かな（笑）。別に、新しく機材を買ったわけではないし、使っている楽器も、チューニングもいつもと全く同じなんですよ。強いて言うなら、フレージングの面で余計なことはなるべくしないようにしていたのと、ピッキングの数を減らして変にアタック感を強調しないっていうのが、思っていた以上に〝利いた〟のかもしれない」

──つまり、尖ったエッジ感よりも深い〝鳴り〟の方を重視していたと。

「そう。ピッキングを連打するよりは、少しずつ音の中に隙間を作っていった方が音に伸びが出るんですよ。そして、その伸びていく音の中にまさにローの音要素っていうのが多く含まれているんです。もっとも、こういう音って聴く人によっては〝分かりにくい〟っていう人もいるでしょうけどね」

──いえ、分かりにくいとは思いませんね。今までとは聴こえ方が違うだけ、なのではありませんか？

「そう思ってもらえると、こっちとしては有り難いですね（笑）。普通、一般的な邦楽なんかだとベースの音はミドルが

蝴蝶网
hudie.com

れいた

たちの最大の仕事は何なのかを突き詰めれば、こういう変化も出てきて当然

深く分厚い拡がりを持ったその音は、今the GazettEの進み行く方向性を明らかに変えていこうとしている。
今回のシングル『VORTEX』から、音に対する考え方と、音の出し方そのものをあらためたというれいたは、
まさにベーシストとして未知なる領域へと踏み込みつつあるようだ。
バンドの中で、低音域を一身に担うということ。その本当の意味を、彼は知ったのかもしれない。

うものを最大限に活かしているんです」

──これまで、楽曲によっては縦横無尽に動くようなベースプレイもみせていたれいたくんだけに、ここまで一徹なプレイからは思い切った潔さを感じます。

「さっき、考え方の変化って言いましたけど、要はここに来て初めてそこまで潔くなれたっていうことなんでしょうね。前はどうしても、ローをしっかり出したいって思いながらも、〝上の方でもちょっと目立ちたい〟みたいな気持ちがあって（笑）、若干徹し切れていない部分が出ていたような気がするんです」

──そこに葛藤があるのは、プレイヤーとして自然なことだと思いますよ。

「とはいえ、本当に低域に徹したいと思ったらそこはやっぱり思い切らないとね。実際、今回のベースラインって単体でみたら〝ここのフレーズ、面白くてインパクトあるよね〟っていうところは1つも無いはずです」

──そのかわり、全編を通して分厚い低音の壁が楽曲を頼もしく支えている、という構図がここにはあります。

「〝そこ〟が伝わったら良いなぁっていう思いで作っていたのがこの曲ですね。というか、この曲だけに限らず今回の3曲は、基本的にどれもそういうスタンスで録っていましたし、今後もしばらくはこの方向でやってみたいなと思っています」

──なんだか、ここに来てれいたくんの音には一段と貫録が出てきましたね。

「だって、もうバンド自体が今年で9周年ですよ？ 俺自身もそろそろイイ歳になってきているわけで（笑）、音もそれに伴ってちゃんと成長させないと」

──ごもっともです。

「こうやって、インタビューとかであれこれ言ったとしても、CDとかライヴでカッコ良い音を皆に聴かせられなかったら、何の意味もないですからね。自分たちにとって最大の仕事は何なのかっていうことを突き詰めていったら、こういう変化も出てきて当然ですよ」

──では、そんな変化が顕れているカップリングの曲たちについても、ここでコ

「これも、とりあえず音的には〝動かないこと〟を意識していました。メンバーと話をしていても、最近は〝自分に対して求められていることが変わってきているな〟っていうことはよく思うので、そこに応えられるような音を出していくようにしているんですよ。結果として、これはかなり聴きやすい音になりましたね」

──その一方で、「BREAK ME」は3曲の中だと最も〝動き〟が感じられる仕上がりになっていますよね。

「この曲って、ギターとユニゾンになっている部分が多いんですね。ノリ的には意外と今までに無かったタイプの曲だけど、個人的には好きな感じだし、レコーディングも10分くらいで終わっちゃったくらい、弾きやすい曲でした。この曲は、これからのライヴでもきっと盛り上がるんじゃないかなぁ」

──ライヴといえば、5月からはFC限定での［TWO CONCEPT EIGHT NIGHTS-ABYSS/LUCY-］が再開されます。シングル『VORTEX』の楽曲たちと、既存の楽曲群をライヴでしっかり共存させていく為に、今れいたくんが考えていることは何かあります？

「3月に既に何本かライヴをやっているんですけど、実はその時からライヴでの音の出し方は変えてきているんですよ。アンプ前に立てるマイクを自分で見つけてきたものに変えたり、ラインの音を減らしたりっていう感じで。だから、今度のライヴでも今までからするとライヴの音も変化していくでしょうね。ただ、もともと今回のライヴで新曲をやるっていう話にはなっていなかったので、3曲全部やるかどうかっていうのは、まだ今の段階では分からないです」

──分かりました。ちなみに、［ABYSS］と［LUCY］は非常に両極なライヴ内容になっていくそうですが、れいたくんはどんな気持ちで臨むおつもりです？

「実験性が強いんですよ、今度のライヴって。簡単に言うと、静と動の2パターンみたいな。FC限定だからこそ出来る

ZASSHIKO
蝴蝶网
hudie.com
1110361

ZASSHIKO
蝴蝶网
hudie.com

ZASSHIKO

た…れは仕上がった…

「今年一発目の音源っていうことで、ここはthe GazettEらしく盛大にいきたかったんですよ。去年の場合、まずは年末のドームありきっていうところで、『SHIVER』を始めとしたシングルたちを作っていたんですけど、今年は正直まだ先のことってそこまで決まっていないので、その分この『VORTEX』を作るにあたっても感覚的にはすごく自由でした。まぁ、ウチのバンドがそうやって〝らしいもの〟を作ろうとすると、自然とこういうガツン！としたものになるんじゃないかなぁ（笑）」

——そのうえ、今回の表題曲「VORTEX」は単にラウドでアッパーなだけの楽曲にはなっていません。確実に、新しい要素がここには入っていませんか。

「そういう意味では僕、最初にこの曲を聴いた段階ではハードさのほうにはあまり耳がいかなかったんですよ。むしろ、〝あれ？ もしかしてこれ、テクノっぽい?!〟っていう印象のほうが強かったです。だからって、別にそこをすごく強調した音になったわけではないものの、確かにこういう聴かせ方は今まであまり無かったかもしれない」

——聴かせ方といえば、今回は全編を通してサウンドメイクが以前と比べて大幅に変化しているようにも感じましたが。

「ひとつには、曲が曲だったっていうのも大きいでしょうね。去年、『SHIVER』、『Red』、『PLEDGE』と3枚レコーディングをしてきた中での経験を踏まえると、音作り的に〝この曲であらたに試せることがあるんじゃないか？〟っていう話になったんです」

——方向性としては、より重く、より深く、それでいてキレもある音像がここには完成しています。戒くんが心掛けたのは、どんなことでしたか。

「具体的なことから言うと、今回は24（インチ）のバスドラを使ってみました。「VORTEX」の原曲者であるRUKIが、バスドラが発する〝皮の音〟っていうのを望んでいて、それをより出すにはインチをあげた方が音として分かりやすくなるだろうなっていうのがあったんです。

——それはどのような面で？

「結局、その段階だと、その後どうなるのかっていうのが分からなかったからですね。もちろん、24を使えばそれだけで絶対的にローは強調されるんですよ。さらに、バスドラをどんどん緩めていけばRUKIの言う皮の音とかアタック感も出ますし。でも、そうやって今までとはだいぶ違うドラムの音を土台にした時に、後から他のメンバーが実際にどんな音を乗せてくるのか？っていうのは分からないわけじゃないですか」

——後から弦楽器隊の音や歌がどんな音をかぶせてくるかによって、ドラムの聴こえ方が変わってくる可能性さえありますものね。

「そうなんですよ。今まで通りの音を出すのと違って、そこを予測出来ないのがちょっと心配でした」

——そうした懸念材料があったにも関わらず、結果として今回24インチのバスドラムを使うに至った背景には、なんでもプリプロの方法を変更する、という過程があったそうですね。

「えぇ。弦楽器隊がプリプロの時からスタジオに入って、限りなく本番のレコーディングに近いかたちで音を出すっていうやり方になったんですよ。それで多少、いろいろ見えやすくはなりました。とはいえ、やっぱり難しいところが多々あったのは事実ですね（苦笑）」

——ここで、ごくごく初歩的な質問をしても良いですか。今まで戒くんが使っていた22インチと、今回導入した24インチでは何がどのように違うのでしょう？ メートル法に換算して、その差約5センチが生む変化というものを教えてください。

「いや、全然違いますよ。まず、鳴らすのが大変です。22と24だと、当然口径が大きい方がキック力は必要になりますから。世の中、24どころか26とか28でやっているドラマーがいることを思うと、そんなこと言っていられないっていう面もありますけど（笑）、でも出てくる音のローの感じも含めて2インチの差は非常に大きいです」

——そんな24インチの特性を最大限に活かす為には、きっとスタジオでの綿密な

戒

“らしいもの”を作ろうとすると、自然とこういうガツン!としたものになるんじゃない

揺るがぬ地盤があれば、その上には何を建てるも自由自在だ。シングル『VORTEX』において、ドラマー・戒は使い慣れたドラムではなく、あらたに24インチの大口径バスドラム使用することにより、さらにthe GazettEのサウンドを確固たるものにしていくことを心掛けたという。気力、体力、技術、そしてセンス。彼のプレイからは、それらの高さを感じることが出来るはずだ。

言えばいつもですけど、まぁいつも以上ではありましたね。特に最初は、ほんとに手探り状態でした。それでも、思っていた以上に良い結果が出せたので、今回はレコーディングが終わってすごくほっとしました」

——音圧を増すような低域が強調されただけではなく、今回は奥行き感まで出た音に仕上がりましたよね。

「最終的には、ドラムの音だけじゃなく全体のバランスがちゃんと上手く取れたからこそ、こういう存在感のある音になったんだと思いますよ。迫力を出したいからってローだけ強調すれば良いっていうものではないし、バンドサウンドっていうのは何よりも〝兼ね合い〟が大事なんじゃないですかね」

——もしかして、音が変化してきたことにより、フレージングの仕方が変わった点というのもあったのでしょうか？

「そこは音に左右されたというよりも、曲からの影響が大きかったでしょうね。作っていく中で、RUKIから〝こういうふうにやってみてよ〟って言われてそれに応えたこともあったし、試してみてちょっと違うなってことになったら別のパターンを考えたりしつつ、部分的にはレコーディングの現場で土壇場になって変えたところもあったくらいです」

——では、最初のほうで少し話に出ていたテクノ的な要素といいますか、デジタルサウンドとの共存という点については、どのようにアプローチされました？

「あー、そこは特に意識していないです。あくまでメンバー5人で出す音が主軸であるっていうことはこの曲に関しても変わらないので、そういうデジタル音たちっていうものに対しては、単純に〝後からついてくるもの〟っていう捉え方をしていました」

——「VORTEX」のレコーディングを終えた今、戒くんが感じているのはどんなことですか。

「作品としては相当満足いくものが出来たんですけど、ドラマーとしては今後に向けての新しい課題が出てきたなって思っています。バスドラの音の変化を考えると、ドラムセット自体の構成とかま

理的な条件が変わってくると…れに合わせていかなきゃならないし、ここからやるべきことがいっぱい[illegible]」

——なお、今シングルにはカップリングとして「UNCERTAIN SENSE」及び「BREAK ME」が収録されます。これら2曲を叩いていく上では[illegible]ことを重視されていました？

「順序的に、この2曲は「VORTEX」の後に録ったものだったので、セ[illegible]のままで録りました。だから、[illegible]「VORTEX」と基本は一緒でしたね」

——面白いものですね。同じ[illegible]使っていたとしても、聴こえてくる音はそれぞれの曲で違っているというか。

「さっきの〝兼ね合い〟っていうのは、まさにそういうことなんですよ。それぞれ曲調によって叩き方を変えているっていうのもあるし、周りの音の違いによって聴こえ方も違ってくるし。まぁ、いずれにしても今回の3曲はドラムの音がショボいと成り立たない曲たちばっかりだっていうのは、確かです（笑）」

——さて。このシングル『VORTEX』が発表となる前後には、延期となっていたFC限定ライヴ［TWO CONCEPT EIGHT NIGHTS-ABYSS/LUCY-］も再開となります。今年のthe GazettEは、諸々ここからが力の見せ所となっていきますね。

「こういうふうにカラーの全く違うライヴをやるっていうのは、初めてのことですからね。FC限定だからこそ出来る、マニアックでコアな世界を展開していくことになると思いますよ。3月にやったライヴを思い返すと、特に［ABYSS］の方に漂う緊張感っていうのがハンパじゃ無くってヤバかったです。［LUCY］は［LUCY］で、これまた体力勝負な世界だしなー。3月の時、俺マジで最後の方で一瞬意識が飛びましたからね。RUKIにステージの上で水をかけられて、それで我に返ったっていう（苦笑）」

——気を付けてくださいよ、戒くん。

「次は大丈夫です、もう感覚も分かっているし。楽しんでいきたいと思います（笑）」

蝴蝶网 hudie.com

ATION
取れるとしたら何がしたい？
るくらいだったら、休まない
と仕事をしたいです。ヘタに
ンなんて行っちゃったら、そ
追い詰められるだけでしょ。
休むはずの分の時間を配分し
ケジュールを緩くした方が、
いと思う。かといって、休み
けではないんだけど、今は休
を持って仕事がしたいなぁ。
あったらあっただけさらに仕
るのかもしれないけど、そこ
は敢えて考えたくない（笑）。

RSEAS
たい国、その理由は？
たことは無いんですけど、映
ていると街の感じが雑多で、
宿に近い雰囲気を感じるから、
ツを撮ってみたくって。近いっ
良いですよ。外国は、遠くな
ど行くのが大変そうで、どう
苦手です。

ORD
音楽・インスピレーションを受けた
？
吉井和哉さんのアルバム
les」がすごく好きです。他は、
たかな？　外人のやつは、新
も古いものでも大体同じに聴
ぁ。ま、個人的にはそこが好
でもあるんですけどね。

TARGET
クリアしたい当面の個人的な目標は？

今のこの気持ちをなくさないこと、かな。音楽に対する気持ち、バンドに対する気持ち、それをいつまでも忘れずにいたいです。守りに入ってつまらなくなったりするのだけは、絶対イヤなんですよ。何処でライヴをやりたいとか、何枚売りたいとか、それは別に目標じゃないし、まずは何よりも最高の曲を作って、抜かりのないライヴをやっていくっていう、そこに尽きます。

EXCITE
最近興奮したことは？

これはもう、ハイスタ（Hi-STANDARD）の復活でしょう。ほんと、何日か前の話なので超リアルタイムで激アツですよ（笑）。いやー、自分にとってハイスタは無くてはならないバンドですからね。当時もエアジャムとか普通に行ってましたけど、今度の復活も是非観たい！

X
2012年の結成10年へ向け、2011年をどんな1年にしたい？

10周年って言われても、俺はそんなに大きな節目だとは思わないんですよ。ずっとこういう場に立たせてもらってきていることに対してありがとう、的な皆に対する感謝の思いっていうのはあるんですけど、自分たち自身について「遂にここまでやってきたぞ」みたいな感覚は全く無いというか。正直、「いやいや。そこまで凄いことじゃないし、別にまだまだ行けますから」っていう気持ちのほうが強いんです。多分、自分で何か特別な実感を持てるようになるのは、20年くらい越したところなんじゃないですかね（笑）。

ZASSHIKO

蝴蝶网
hudie.com

RUKI

THE GAZETTE「VORTEX」6 KEYWORD Q&A

「VORTEX」6 KEYWORD Q&A

ORD
音楽・インスピレーションを
などは？
聴いて良かったのは、清
ね。俺は曲的に昔の黒夢
ソロや黒夢のほうが断然
曲も良いし、歌が色っぽ
聴いて、色っぽいってこ
を言うんだなって初めて
いですもん。ああいう曲
トナになりたい。

TARGET
クリアしたい当面の個人的な目標は？

すごく身近な話なんですけど、いつもRUKIの作ってくるデモを聴いて「すげぇな」って思うんですよ。俺も、デモのクオリティーを上げたいです。やっぱり、仮歌を生で入れられないっていうのが、明らかにハンデになっているんです。過去には、こっそりスタジオに入って仮歌を録ったこともあるんですけど、とても人に聴かせられるようなものにはなりませんでした。今年はRUKIちゃんをターゲットにしつつ、デモ作りの為にボイトレでもしようかなぁ～。

EXCITE
最近興奮したことは？

最近、ほんとにバンドの方はびっくりするくらい順調なんですよ。それと比べると、プライベートは何も無いですね。制作期間が続いているから遊びにも行っていないし、そうそうテンションなんて上がらないです。強いて言うなら、綺麗な人を見掛けた時くらい（笑）？　それにしたって、最近はなんせ外に全く出ていないから皆無です。

X
2012年の結成10年へ向け、2011年をどんな1年にしたい？

10周年ねぇ……。そう言われたところで、何も無いかな。せっかくの節目だから、なんか皆と楽しめるようなことはしたいけど、まだ先のことでしょ？　今はそれどころじゃないです。だから、ここは考え方ですよね。来年の10周年をより楽しくする為には、今年やれることはきっちりやって、ファンの皆を裏切らないようにするのが大事なような気がする。分かっているのはそのくらいで、まだ10周年っていうところに対する実感は無いです。

ZASSHIKO

VACATION

長期休暇が取れるとしたら何がしたい?

さっきRUKIとスタッフの人で話をしていたら、アイツは「休む時間があるんだったら、その分もっと仕事したいですね」って言っていたんですけど、俺も同じような気持ちかなぁ。今は休みがあったら、もっと曲作りをしたいですもん。せっかくオフがあっても、それが明けてスケジュールがカツカツだったら全然意味無いし（苦笑）。ギリギリな中で時間に追われながら音楽を作るのは、出来るだけ避けたいです。

OVERSEAS

今行ってみたい国、その理由は?

特に無いんですよね。自分の足で行って、自分の眼で見ないと分からないことは当然あるんでしょうけど、今はネットでいろんなところの様子って知れるじゃないですか。「グランドキャニオンって、すげーんだなぁ」とか（笑）。意外と、そういうので手軽に満足しちゃっているところがありますね。

RECORD

最近よく聴く音楽・インスピレーションを受けた音楽などは?

一番最近買ったCDは、FACTの『Eat Your Words』ですね。良かったです。でも、今の俺が一番待ち望んでいるのはリンプ（Limp Bizkit）の新譜ですよ。いよいよ6月ですから。既に何曲かは試聴も出来るので聴いたんですけど、最高ですね。早く聴きたい！

TARGET

クリアしたい当面の個人的な目標は?

これは全部バンドのことになっちゃいますね。もっと地盤を固めて、今以上に音楽に没頭する環境を作れたら、それが理想です。目標っていうには、少し地味ですかね（苦笑）。でも、そういうところが一番大事なような気がするんですよ。

EXCITE

最近興奮したことは?

結局これも、ライヴってことになっちゃうんですよねぇ。もう半年くらい前にはなっちゃいますけど、年末に東京ドームやった時は、やっぱり目茶苦茶テンションが上がりましたから。自分の人生の中で、あそこまで脈拍が上がったのって間違いなくあの時だけですよ！　心臓が疲れて止まっちゃうんじゃないか?!っていうくらい、最初は緊張もしたし、時間が経つにつれてエキサイトもしていったし。もし、またドームをやることがあったら、今度はあそこまで脈拍が上がらないようにしたいです（笑）。

X

2012年の結成10年へ向け、2011年をどんな1年にしたい?

ここまでバンドを続けてきて思うのは、その年によって“中身”ってそれぞれなんですよ。いつも同じペース、同じ方向に向いて歩いているわけじゃなくて、どんどん年を増すにつれて内容が濃くなっているんです。そういう変化っていうのはバンドにとって必要なことだと思うので、ここからは10年とは言わずに、その先の20年目まで見据えるくらいの気持ちで、ずっとこの進み続けていく感覚を持ち続けていけたら良いなと思います。仮にどこかで躓いたり、一旦下がったりしたとしても、またちゃんと上に持っていけるだけのパワーはキープしていかなきゃダメですよね。

麗

THEGAZETTE「VORTEX」6 KEYWORD Q&A

葵

THEGAZETTE「VORTEX」6 KEYWORD Q&A

VACATION

長期休暇が取れるとしたら何がしたい?

お寺に行きたいですね。今、ふと思いました。別に、前々から興味があったとかではないんですよ。でも、ああいうところってマイナスイオンがいっぱい漂ってそうでしょ。心が癒されそう。中学の修学旅行以来だけど、京都の清水寺あたりに行ってみたい。休みだからって買物に行ったり、気合いを入れて南国とかに遊びに行くっていうのは、あまり興味ないです。魂を浄化して、その上でまた制作に入ったらより良いものを作れるような気がしてね。ただ、今のこの頭（ピンクの髪）で寺とか行ったら怒られるか（笑）。

OVERSEAS

今行ってみたい国、その理由は

海外だったら、何処だろう？
ロッパかなぁ。アメリカでは
ですよね、とりあえず。い
韓国も良いな。今、夜中に
の人が番組（『イラっとくる
座』）をやっているじゃない
あれを見ていたら、いろい
そうで（笑）。今、一番興味
韓国かも。

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

ZASSHIKO

VACATION

長期休暇が取れるとしたら何がしたい？

時間があったら今したいのは、まず掃除。いい加減ヤバいんですよ、なんだかんだ今年に入ってからは1回もやっていないから（苦笑）。引っ越ししたての頃は、ちゃんとマメにやっていたのにね（笑）。おかげで、今は何か使いたいと思っても見つからないとか、しょっちゅうです。整理整頓って、ほんと大事。マジで、もう長期休暇があったらやるとかそんなことも言っていられない状態なので（笑）、5月中には何とかしたいと思います。

OVERSEAS

今行ってみたい国、その理由は？

前に行ったところでもいいんだったら、ロスアンゼルスですね。初めて行くところだったら、台湾。なんか、台湾の人って日本好きな人が多いって言うじゃないですか。それに、近いっていうのが良いですよ。ロスアンゼルスよりも、もっと気軽に行けそう。

RECORD

最近よく聴く音楽・インスピレーションを受けた音楽などは？

なんだろ？　最近はスタジオばっか入っていたから、あまり音楽聴いていなくって。でも、一番最近買ったCDっていうことで言えばKOЯNです。それも去年出た新譜じゃなくって、10年くらい前の『Follow The Leader』っていうヤツ。凄かったですよ、ベースの音が完全に打楽器みたいに使われていて。自分がそういう音を出したいかっていうと話はまた別なんだけど、こういう弾き方もあるんだなって驚きました。あと、俺の乗っている車ってラジオがAFN（米軍放送）しか入らないので、そこで流れている音楽を聴くのも好きですね。最近のハードコアとかもあれば、昔のアメリカの音楽なんかも普通によく流れているので、聴いていると雰囲気良いし、なかなか面白いです。

TARGET

クリアしたい当面の個人的な目標は？

目標か……。出来るならダメなところを全部直したい。ベースと音楽を取っちゃったら、ほんと俺なんて底辺の人間なんですよ。「人として、このままでイイのかな?!」って、いつも思ってますもん。うーん、まずは何処から改善していけば良いんですかね？　やっぱり、自分の部屋の掃除くらいはまともに出来るようになるところからかなぁ（苦笑）。

EXCITE

最近興奮したことは？

テンションが上がったっていう意味でいけば、親に家を買ったことですね。中学の時から、自分にとってそれはひとつの目標だったので、出来上がって中に入った時は「遂に、この日が来たか！」ってメチャメチャ感動しました。

X

2012年の結成10年へ向け、2011年をどんな1年にしたい？

毎年、毎年が大事で今年の9周年に対してもそれは思っていたんですけど、ただ10年っていう節目はちょっと特別な区切りなのかなっていう気はしています。けっこう、10年前後で解散していっちゃうバンドもいろいろ多いだけに、この5人にとってもある意味では踏ん張り所になりそうな気がしていて。いや、でも違うかな。ウチの場合は気が付いたら13年とか15年とか普通に経っている的なパターンかもしれないですね（笑）。

いた

THEGAZETTE「VORTEX」6 KEYWORD Q&A

ORTEX」6 KEYWORD Q&A

TION

取れるとしたら何がしたい？

と、考えたくないなぁ。
際には休みなんて全然な
ん！　叶わぬ夢、みたい
休みっていう言葉を聞い
羨ましくなっちゃいます
、この質問はこの際聞か
とにします（笑）。

RSEAS

たい国、その理由は？

ったことがあるのはヨー
なので、もし機会がある
アジアに行ってみたいで
し、ご飯も美味そうだし。
ちがどんな反応するのか
のも、かなり興味ありま
に旅行っていうのだと、
の温泉に行きたいなぁ。
外に旅行ってなると"休
はならないでしょ？　来
あそこも行って、これも
を買って、ってヘタした
いる時より忙しくなっ
じゃないですか（笑）。そ
気持ち的にはリフレッ
るのかもしれないけど、
のんびりの方が良いです。

RECORD

最近よく聴く音楽・インスピレーションを受けた音楽などは？

CDではないんですが、バディ・リッチっていうドラマーのドキュメンタリーDVDが良いですね。何回も観ているのに、このあいだあらためて観て、また「ほんとにすげぇな、この人」って思いました。れいたも、ちょっと前に観たらしくて感動していましたよ。ドラム専門ではない人がそう言うくらいなので（笑）、あれは誰が観ても伝わる内容だと思いますね。皆にも、一度観てみて欲しいです。まずは、インターネットで情報検索してみるのをおすすめします。

TARGET

クリアしたい当面の個人的な目標は？

ドラムの音を良くする為という意味で、身体を大きくしたいです。以前、肉体改造をやっていたじゃないですか。あの時は、短期間にあまりにもやり過ぎちゃったんですよ。俺、やるってなると度を越して自分を追い詰めちゃうタイプなんでしょうね。でも、そういう激しいペースで続けていくと身体を壊してしまいかねないので、今度はもうちょっと緩やかにゆっくりとやっていこうかなって思っています。

EXCITE

最近興奮したことは？

レコーディング。エキサイトしていなかったら、逆にあれは乗り切れなかったですよ。あと、レコーディング終わった時もね。「やった、終わった！」ってエキサイトしました（笑）。

X

2012年の結成10年へ向け、2011年をどんな1年にしたい？

今の段階では、何も思うことはないです。「来年は、10周年だからどうこう」って今から意識しちゃうのは、何か違う気がするんですよ。その時になって、たとえば10周年記念のライヴをやった時には何かを感じることはあるかもしれないですけど、今は日々目の前のことを一生懸命やっていくだけですね。

戒

THEGAZETTE「VORTEX」6 KEYWORD Q&A

蝴蝶网
hudie.com

ZASSHIKO
蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

ZASSHIKO

ZASSHIKO
蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

THEGAZETTE

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

girugämesh

5月23日
12時より
受付開始

Here we go!! 2011年8月発売決定!!

2月5日・市川市文化会館にて初のホール公演を行ない、
続いてWORLD TOUR“Here we go!!”をスタートさせたギルガメッシュ。
ワールドワイドに活動する彼らの半年をパッケージした、初の単行本発売が決定!!

購入者の中から抽選で、メンバー参加のイベントにご招待!! (詳細は後日発表)

●撮り下ろしフォト
●最新パーソナル・インタビュー
●2月5日・市川市文化会館密着レポート完全版
●メンバー自身によるWORLD TOUR “Here we go!!”回顧録
●パリ・ロンドン・ボーフム公演密着レポート完全版
●6月26日・Zepp Tokyo公演密着レポート
《DVD》裏ギルガメッシュSHOXX edition

and more!!

期間】
1年5月23日~7月15日締切(消印有効)
期間にお申し込みいただいた方に、ポストカード4枚セットを封入!!
通信販売のみの、期間限定販売商品になります》
35版100ページ
き
600円(税込/送料1冊につき600円)

送】
1年8月上旬より順次

込み方法】
振替でのお申し込み:お近くの郵便局に備え付けの郵便振替用紙に
項を記入の上、定価に送料を加えた代金
:定価3,600円+送料600円=4,200円)をお振込み下さい。
替口座番号:00120-2-395900
名:㈱音楽専科社
「ギルガメッシュ」
住所氏名:あなたの住所(マンション/アパート名、部屋番号を正確に。
される方は現住所の他に移転先の住所も記入して下さい)、
電話番号を忘れずにご記入下さい。

払込取扱票
00
口座記号番号 00120-2-395900
金額 4200
加入者名 ㈱音楽専科社
通信欄 ギルガメッシュ
ご依頼人 あなたの住所、氏名、電話番号 様
これより下部には何も記入しないでください。

からのお申し込み>
専科社オフィシャルHP→http://www.ongakusenkasha.co.jp/
は専用アドレス→http://www.ongakusenkasha.co.jp/shoxx/girugamesh/index.html
セスの上、お申し込み下さい。

電話からのお申し込み>
アドレス→http://www.ongakusenkasha.co.jp/shoxx/girugamesh/index_mob.html
右のQRコードにアクセスの上、お申し込み下さい。

行:㈱音楽専科社
8228東京都中央区銀座6-2-3　ダヴィンチ銀座アネックス5F　TEL:03-3574-0201　FAX:03-3574-8548　http://www.ongakusenkasha.co.jp

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

SHOXXスペシャル企画

オリジナル・フォトカード 応募者全員サービス!!

ご希望のフォトカードを1枚、
応募者全員にサービスしちゃいま
全部で15パターン。
応募券1枚でご希望のフォトカー
1枚あなたのお手元に!!

the GazettE

A-1:RUKI

A-2:麗

A-3:葵

A-4:れいた

A-5:戒

Alice Nine

B-1:将

B-2:ヒロト

B-3:虎

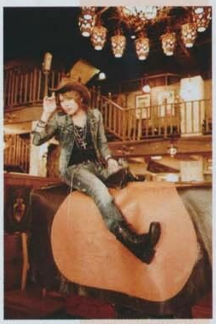
B-4:沙我

B-5:Nao

蝴蝶网
hudie.com

零乃(ViViD)

C



Kra

D-1:景夕

D-2:タイゾ

D-3:結良

D-4:靖乃

●応募に必要なもの(応募方法が少し変わりました。よく読んでご応募願います。)

・80円切手2枚(お客様が編集部に送信する封筒に貼るもの&返信用封筒に貼るもの)
・定形封筒2枚
・応募券(このページの左下にあり)

【応募方法】

①フォトカード(9cm×13cm)が入る大きさの定形封筒(定形外の大きな封筒での応募は無効になります。ご注意下さい)2通と、80円切手を2枚用意します。
②1通の封筒に80円切手を貼り、表にあなたの住所、氏名を記入。封筒の裏には希望のフォトカードのナンバー(例えばthe GazettEのRUKIであればA-1)のいずれか1つを大きく書いてください。この封筒は、編集部から応募者に写真をお送りする返信用封筒になります。
③②の返信用封筒をもう一通の封筒に入れ、あて先のヨコに応募券がはがれないようにしっかり貼って、右記の住所まで送ってください。

【あて先】

〒104-8228 東京都中央区銀座6-2-3 Daiwa銀座アネックス5F 株式会社
社 SHOXX編集部 水無月のフォトコーナー●係(●の中には返信用封筒に書い
真フォトカードナンバーを必ず書いてください。例えばthe GazettEのRUKIであれい

【締め切り】

2011年6月21日(当日消印有効)

【発送】

2011年8月下旬からになります。9月10日になっても届かない場合は9月30日
連絡ください。※9月30日以降のお問い合わせは、対応できない場合がありま
(03-3574-0205/月~金 11:00~18:00)。

【お願い】

・希望のフォトカードナンバーが未記入の場合はこちらで選んだパターンを送らせていた
・応募券のコピーは不可です。コピーの場合は無効になります。
・応募券1枚につき一通のご応募でお願いします。複数お申し込みのお客様はその
応募でお願いします。
・発送は日本国内のみになります。海外への発送は出来ません。
・We do not ship outside of Japan.

SHOXX VOL.221
水無月のフォト
応募券

蝴蝶网
hudie.com

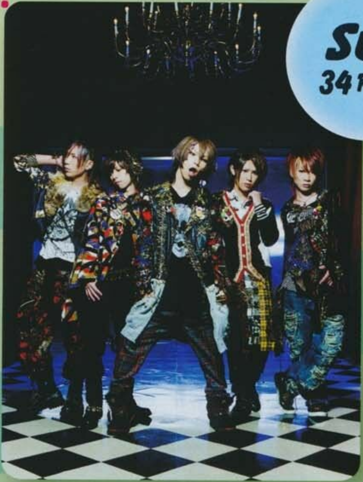
GPS VOL.1

A4ワイド版
定価1,890円(税込)
雑誌コード:04538-06
SHOXX 2011年6月号増刊

SHOXX POSTER MAGAZINE

国書店にて発売中 !!

年から2010年の間に発行してきた『glitterpop』の中から、
記事をピックアップしたオムニバス版が登場 !!
、特大ポスターも5枚付き!!
か手に入らないオリジナル!!!



SuG
34 PAGES

LM.C
10 PAGES

ViViD
24 PAGES

THE KIDDIE
16 PAGES

ない場合はインターネット及び携帯サイトからもご注文、ご購入いただけます。http:// www.ongakusenkasha.co.jp

Alice Nine

BLUE FLAME

Photography:HIROE YAMAUCHI(PROGRESS-M)
Interview&Report:NAOKO TAKEICHI
Hair&Make-up:KAOLU ASANUMA(Deep-End.Co.,Ltd.)
FUMIE NOZAWA

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

静かに熱く燃える心…。

**Alice Nineというバンドの"現在"(いま)を映し出した傑作『GEMINI』から約4ヶ月。
彼らは今年最初となるシングル「BLUE FLAME」を届けてくれる。
『GEMINI』で生み出した美しいメロディアスなAlice Nineの景色と激しいロックサウンドの融合は、
更なる一歩への幕開けと呼べるだろう。この先の道標となる1曲「BLUE FLAME」。そこに込めた想いを訊きました。**

—「BLUE FLAME」は『GEMINI』後初のシングルとなる訳だけど、そこからの1枚だという意識はあった？

沙我：『GEMINI』の印象を持って聴くと意外な感じを受けると思いますね。「BLUE FLAME」は、「CROSS GAME」や「閃光」を出してきたAliceNineというバンドの延長線にあるモノなんじゃないかと。アルバムの流れを期待する人は、次のアルバムを期待してほしいかなって感じなんですよ。最近は特に、アルバムとシングルを切り離して考えるようになってるんです。やっぱりアルバムはアルバムでしか出来ない曲やチャレンジも多く入ってくるんですが、シングルは少年時代自分が影響を受けたような音楽というか、その1曲だけでもすごく力を感じるような作品を残していけたらいいなと思っていて。今回はいままで以上に1人1人の音がクリアに聞こえるように意識して作られた1曲になっていますね。

—そうだね。1人1人の音が粒になって聞こえてくるのはすごく感じた。個人的に間奏2分48秒あたりのドラムがツーバスで攻め立てる感じと楽器隊の絡みが最高にツボで。

Nao：2分48秒って。また細かいな(笑)。3連のとこですね。わかります、わかります。間奏部分ではより1人1人の音が粒になって聞こえてきますからね。

虎：曲調的はハードロックな感じで、個人的にもすごく好きな曲調でしたね。

ヒロト：ハードロック調なのも最近ではウチらの色になってるのかなって思うしね。『GEMINI』を作っていたときに、曲後とにそれぞれの役割を意識したことも多くて、そこで学んだことが今回のシングルでは出てるんじゃないかなと思いますね。特に「BLUE FLAME」はそうかな。1曲の中で各自の見せ場がちゃんと存在しているし、ライヴでの役割りや演奏が音源の中でも感じられるような1曲になってるかなと。

将：歌詞は、夢だったり愛情だったりを諦めきれなくて、その感情はずっと胸の中でくすぶってることを描いているんです。青い炎のように、温度が低

歌詞も耳に残りやすいような言葉を選んで書いたりもしたので、そのあたりも感じてもらえたら嬉しいですね。

—なるほど。今回、ブルーとホワイトっていう色がタイトルに使われているし、両方とも心残り的な部分を歌詞に感じるし、敢えて同じテーマで作者を違えて楽曲にしたのかなって思ったんだけど。

将：曲も歌詞もそこまでコンセプチュアルにテーマを決めて作っていった訳ではなかったですけど、2曲の共通のテーマとして"未練"というのはありましたね。でも、最後まで諦めないっていうのも1つのテーマではあったかな。歌詞に関しては敢えて同じテーマを設けて書き進めていった感じではなくて、それぞれの曲に呼ばれるままに言葉を置いていって行き着いた場所ではありましたね。

—PVはツアーの初日だった4月22日のCLUB CITTA'川崎で既に披露されたみたいだけど、ストーリー的なモノは沙我様が考えたの？

沙我：脚本はあくまでも監督さんなんですけど、個人個人のシチュエーションに対してこうしたら？ 的な意見は結構出さしてもらいましたね。まさに、ヒロトの女子との絡みは俺が仕組んだモノです。ヒロトファンのみなさんすいません(笑)。が、しかし。悲しみは必要です。

将：その悲しみを乗り越えたところに真実の愛はあると。

沙我：そう。そこを乗り越え、耐え抜いてこそ真のヒロトファンだ！

将：きっとこれから上手は悟りを開いたヒロトファンで埋め尽くされるね。

ヒロト：やったねっ！

Nao：いいな〜、それ。なんかずるい。

—その悲しみを乗り越えられなかったヤツは俺んとこ来い！って言ってやんなよ、Nao。男は包容力だ。

Nao：よし。俺んとこ来い！

一同：(爆笑)。

ヒロト：ちなみに、監督的にはデジタル写真集だって言ってましたね。

虎：PV見てどういうストーリーを想像しました？ これ、見る人によって結構解釈が違うんですよね(笑)。

—私は、5人が同じネックレスをし徴かと。

Nao：ウケる(笑)！ それすごい！

沙我：それすごい解釈だ(笑)。

虎：すごい想像力すぎる(笑)。まぁ、ネックレスが絆の象徴ってとこだけはあってるかな。

将：バンドを辞めた5人なんだけど、やっぱりバンドを捨てきれずに苦悩してるっていうストーリーですね。

ヒロト：そう。つまり、みんなそれぞれがそれぞれバンドを想い悩んでるっていうシーンなんですよ。あのネックレスはバンドのモノで、5人の絆でもあるんですよ。だから、女の人がネックレスに触ろうとしたときはね除けるんですよ。"触んじゃねぇ！ これは何よりも大切なモノなんだ！"ってね。

—なるほど。みんなはどう解釈するのか聞いてみたいな。カップリング曲「残響ホワイトアウト」はヒロト曲ですが。

ヒロト：この曲もハードロックを意識した曲作りの中で生まれていった曲でしたね。ギターのリフものの曲を作りたいなと思って。『GEMINI』では5人以外の音を重要視して作ったので、今回は敢えて5人だけの音で、ノーシンセで作りたかったんです。音はバンドサウンドのみでハードだけど、メロディはしっかりしてるっていうのが自分の中のテーマで。

—これまた細かい好きポイントで申し訳ないけど、間奏のギターのリレーション。ライトハンドのあたり最高。

虎：あそこすごいでしょ！ でもね、実はライトハンドじゃないんだなあれ。

—え!? ライトハンドじゃないとしたらどうやって弾いてるの!?

虎：ピックでやってるの。

沙我：あそこは"高橋名人"と呼ばれてる部分なんですよ(笑)。

ヒロト：あそこは僕が最初の部分を弾いてて、後半を虎が弾いてるんですけど、後半で高橋名人が舞い降りてくるんです！

虎：そうそう(笑)。あれ結構出来る人少ないと思いますよ。高橋名人って、昔ファミコンの連打で超早打ち名人が居たんですよ。その人なみの技。

Nao：そう。スイカを連打で割れる男ですからね、高橋名人は。あそこはいたんですよ。この曲を聴いたとき、今、ヒロトはハードロックな気分なんだなと思いましたね。

Nao：まさしく。エイトビートをなめたらアカンって曲なんで、存分に俺のエイトビートを感じてほしいですね。

将：この曲の歌詞は、未練だったり後悔だったりがベーシックになっていて、たしかにさっき言ってもらったみたいに「BLUE FLAME」の歌詞とも少しリンクする部分があるんですよ。主役を妬んでいた脇役の人が結局まわり巡って自分が主役になる日がくるんですけど、主役になって初めてその立場の苦しみを知るっていう、少しストーリー仕立ての歌詞でもあるんです。嫉妬していた自分を後悔するという。そこは、自分たちの気持ちとリンクしている訳ではなく、むしろそこは逆説的なんですよね。今、自分たちが選んで歩いている道を後悔したくないっていう逆説的な想いなのかなと。

—「極彩極色極道歌〈G3〉」はライヴでは定番曲ではあるけど、2004年にリリースしたミニアルバム『祇園盛者の鐘が鳴る』の中にあった曲だよね。和洋折衷がなんちゃらって言ってた頃の。

一同：(爆笑)。

沙我："和洋折衷がなんちゃら"って(笑)。

—あぁごめんごめん(笑)。いや、そんな時代もあったなって。

将：そうなんですよ。でも、そもそもはそこなんです。この曲やると盛り上がるからっていうだけの理由じゃなく、いまだに自分たちでもカッコイイと思える曲だし、今の自分たちがやるこの曲を、今音源として残しておきたかったんです。

—当時は斬新だったもんね。キタなAlice Nine!って思ったもん。

沙我：でも、当時は自分たちのスキルが追いついてないところもあったからね。

虎：背伸び感満載だったよね。

ヒロト：今だからこその表現力でのこの曲はぜひとも聴いてもらいたいですね。

Nao：過去作を持っていない人はぜ

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

【セットリスト
1.I.
2.閃光
3.RUMWOLF
4.華【hae・ne】
5.KING&QUE
6.DEAD SCH
SCREAMIN
7.蜃気楼
8.胡蝶蘭
9.風凛
10.ハイカラな
11. 九龍-NINE
RODEO S
12.闇ニ散ル桜
13. 極彩極色極
14.GEMINI
15.birth in the
EN1.BLUE FL
EN2.RAINBOW
EN3. RED CA
GOING
EN4. 春夏秋冬
EN5.the beau

Alice Nine 2011 Spring Circuit『Prelude to "GEMINI"』
Live at 赤坂 BLITZ 2011. 4 .25

タイトル曲としたアルバムを完成させた。Alice Nineというバンドのイメージを塗り替える印象を放ちながら、根底の部分ではAlice Nineというバンドのポテンシャルを貫き通した実に美しい作品――。映像的でもあるこの作品を彼らから受け取ったときから、彼らがこの作品をライヴでどう表現してくれるのかが楽しみでならなかった。リリースから、大きな震災を挟んでのスタートとなった今回のツアー。想定外の震災はあまりに大きな爪痕を私たちの心に残すことになった。日々被災地の映像が届けられる中、ブラウン管からは伝えることの出来ないもっと大きな悲しみがその向こう側にあることを思うと、娯楽という存在の必要性を考えてしまう日すらあった。しかし。そんな中で何度も聴き返した『GEMINI』に力をもらった。5人が生み出す美しいメロに思わず涙が込み上げ、将の描き出す言葉が胸に刺さった。音楽の必要性を感じさせられた1枚。彼らはそんなアルバムを引っさげ春ツアーの幕を開けた。取材に入ったのは4月25日の赤坂BLITZ。彼らはこの日、想像以上の景色を私たちにくれた気がする。

※

18時35分。ほぼ定刻どおりにメンバーがステージに現れた。しかし。いつもは上手を守るヒロトが下手へと移動し、いつもは下手を守る虎が上手に構えた。彼らはいつもと違う配置のままライヴをスタートさせたのだ。これは後に彼らからに聞いたのだが、オーディエンスを刺激するためのサプライズだったらしい。

始まりは「I.」――。

個人的に彼らの音の中でもへヴィめな楽曲を好んでいる私であるが、この日はこの「I.」の旋律に深く心を引っ張られた。節電の影響で街に明かりが少なくなっている今、心が激しさよりも優しさを求めていたのかもしれない。ラストでユニゾンを奏でると、ヒロトと虎はいつもの定位置に体を移した。2曲目に届けられたのは「閃光」。王道のハードロック魂を感じるこの曲はやはり素晴しい。彼らはこの曲から更にAlice Nineというバンドの絶対を築き上げていったように思う。この曲はオーディエンスの支持も厚いとあってフロアは一気

ice Nineがバンドとして成長した証のようにも思えた。

「閃光」からドラムで繋がれた「RUMWOLF」。『GEMINI』の中では1番へヴィな音を放つこの曲。上手と下手を行き交うギターの音が実に気持ち良く響く中、低音を担うNaoのドラムと沙我のベース音もしっかりと主張した音でボトムを支えた。彼らはその後も6曲目の「DEAD SCHOOL SCREAMING」までとにかく攻め立てた。美しい世界観を押出していた『GEMINI』の印象とは異なる激しい一面を切り取ったようなライヴの流れだと感じた。しかし。彼らは7曲目の「蜃気楼」からその景色を一変させたのだ。演歌っぽい空気感を持つ「風凛」を、果たして何処にどう差し込むのだろう? と楽しみにしていたのだが、彼らは「蜃気楼」「胡蝶蘭」と続けられたこの流れの中に置いたのだ。花の短い一生を早送りしたような映像をバックに届けられたこの曲は、より深くそこに込められた意味を聴き手に印象づけていた。

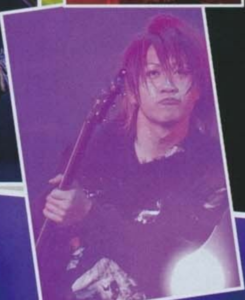
曲の終わりに拍手が起こっていたこのブロックの後に続けられたのは「ハイカラなる輪舞曲」。「九龍-NINE HEADS RODEO SHOW-」「闇ニ散ル桜」「G3」という古くからライヴの定番曲として届けられた曲たちが間髪入れずに届けられたのだが、今の彼らのスキルで聴くこの曲は、今、新たに彼らが生み出す楽曲達と実に相性のいいモノであり、さすがに長い間ライヴで育てられてきた曲とあり、最高のノリを見せてくれたのだった。

そしてこの日のメインと言ってもいいだろう大作『GEMINI』がフルバージョンで届けられたのだ。息をのんだ。素晴しかった。プログレッシブなこの曲を彼らは実に見事に演奏しきったのだ。途中、フロアから〝最高!〟という声が飛んだほど、美しくも激しいその世界は本当に素晴しいモノだった。彼らはアンコールの声に答え、新曲の「BLUE FLAME」を初め5曲が届けられたのだが、ラストに置かれた『GEMINI』への想いもあり、アンコールでは張り詰めていた本編とは違う手放しで音楽を楽しむ姿で音を届けてくれていたように思った。

いいバンドになったな――。

彼らの音に純粋に心が動いた夜だった。

(問)PS COMPANY 〒168-0064 東京都杉並区永福4-19-17-1F TEL:03-5305-3813(平日12:00~18:00) http://www.pscompany.co.jp/alicenine/



蝴蝶网
hudie.com

SuG

☆ギミギミ☆
～今ヲ懸命に生キル～

TRiP～welcom to Thrill Ride Pirates～
Live at 渋谷C.C.Lemon Hall 2011.5.1

"自粛という言葉に負けたくない"。先月のインタビューでそう語ってくれた彼ら。今、自分たちが出来る事を精一杯やって、今という時代を懸命に生きる…。SuGが出した答え。5月1日にC.C.Lemon Hallにて行われたライヴは、そこに集まったファンの想いの他に、会場には来れなかったけど、同じ気持ちを抱いている全国の彼らのファンの想いが詰まった、とても心温まる、楽しいライヴとなった。今回は、その日の模様をレポートすると共に、NEW SINGLE「☆ギミギミ☆」についても、じっくり語ってもらいました。

Photography:MIWA OHYA
Report&Interview:YUKA SUGIE

蝴蝶网
hudie.com

Live Repor

悪いことばかりではない。何事もなければその重さに気付けないままだったかもしれない命というものを、生きる意味を、多くの人が考え始めたからだ。

ＳｕＧも、少なからず影響を受けたのだろう。たったひとつの居場所を守るため、これまでも懸命に〝今〟を生きてきた彼らだが、〝今を楽しまないやつに明日はないっ〟と言い続けたこの日のライヴには、驚きの圧倒感があった。今、持ち得る技をすべて詰め込んだアルバム『Thrill Ride Pirates』を中心軸としたメニューは、まるで奇想天外なテーマパーク。そこで放たれる音、パフォーマンス、歌、言葉に、５人の覚悟がしっかりと滲んでいたのだ。ダンサー４人を従え、ジャンクなフリースタイルをいきなり見せつけたのは、オープニングの「mad Ship」。〝贅沢病〟と〝無気力病〟に牙を剥きまくり、客席をのっけから揺れさせるその様は、痛快ですらある。ジャングルビートが新鮮だったのは、「Fast Food Hunters」。楽器陣それぞれの見せ場、武瑠とダンサーのフォーメンションダンスが華を添える。

〝まず最初に、ツアーができていることに感謝したいです。震災で行けなくなっちゃった人から、【私たちの分まで楽しんでください】っていうメールがたくさんきてるんだけど、その心意気、受け止めてやろうぜ！　自粛ばかりしてたら大切なものを見失う。俺にできることは、目の前にいる人を幸せにするだけです！〟

そう宣言した武瑠をはじめ、メンバーの表情に迷いはない。

こんなに高揚させる曲があるだろうかと、あらためて思わされた「Crazy Bunny Coaster」。武瑠のセクシーが発動したダンスに思わず釘付けとなった、「Pimp My Cars」「PINK masquerade.」。ＳｕＧならではの色たちは、どれも鮮烈だ。

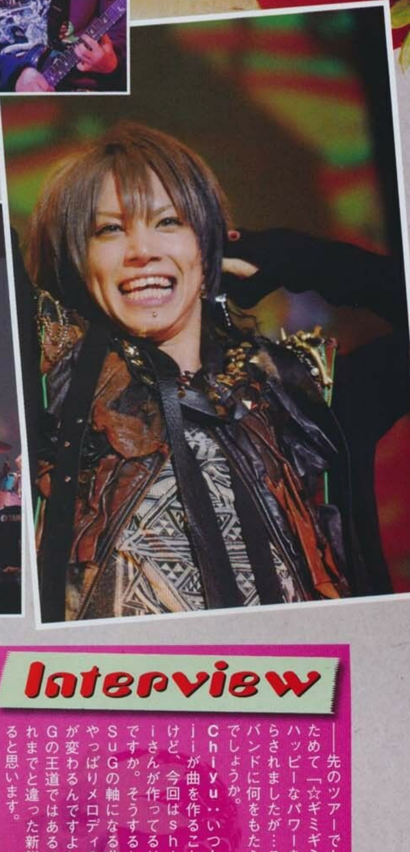
〝ＳｕＧは無力ではなくて微力。でも、ゼロと微力じゃ全然違うから。でけ、ｓｈｉｎｐｅｉ、Ｃｈｉｙｕの見せ場やｙｕｊｉのＤＪプレイも盛り上げたのは「Extreme fail」。ｍａｓａｔｏのワーミーを駆使した飛び道具的アプローチが、ヘヴィでメロディックな曲に映えた「ID fudge factor」。プレイヤーそれぞれの主張も、バンドならではで面白い。その上で、凛と際立ったのは中盤の２曲。メロウなのにエモーショナルに響いた「無条件幸福論 (album version)」。静けさと激しさのコントラストの中に、傷だらけの願いを託した「『口約束』」。魂宿した音と歌は、感情を揺さぶり、溢れさせた。かと思えば、「-ソロ~TRiPbeets~-」では、ＤＪ ｙｕｊｉに触発されたのか（!?）、Ｃｈｉｙｕがサックスにトライ。始めて10時間しか経っていないということだったが、なかなかどうして、非常にそれっぽく見せた彼には、ほとほと驚かされた。彼らの挑戦欲は、天井知らずなのではないだろうか。

〝【つまんねー】って言ってるやつが一番つまんねーんだよ〟という武瑠の鋭い言葉が真っ直ぐ刺さった「gr8 story」。彼らの生き様そのものである「scramble我が道」。ホールだってお構いなし、ジャンプにモッシュに大合唱に、オーディエンスもひたすら自分を解き放つばかりだ。本編ラストは、「美空」。〝この世に生を受けた意味、どんなに傷付いても生きていく意味を問ういのちのうたは、身動きもできないほどの余韻を残した。

アンコールでは、６月にリリースされる新曲「☆ギミギミ☆」を初披露。アッパーでキャッチーなサビ始まり、しかもｙｕｊｉとｍａｓａｔｏ２人のギターソロもアリで、早速キラーチューンの仲間入り決定である。

すべての演奏が終わった後には、訪れていたメンバー全員の両親に向けて、〝産んでくれてありがとうございました！〟と、感謝の言葉をステージからぶつけた武瑠。一段と成長した彼らが奏でるのは、いのちの讃歌。衝動も、哀しみも、喜びも、すべてそこにある。

次なるライヴは、11月13日ＮＨＫホール。その日はもちろん、これからも、彼らは〝今〟を懸命に生きていく。



蝴蝶网
hudie.com

Interview

―先のツアーでも、あらためて「☆ギミギミ☆」のハッピーなパワーを思い知らされましたが…この曲はバンドに何をもたらしたんでしょうか。

Chiyu：いつもはyujiが曲を作ることが多いけど、今回はshinpeiさんが作ってるじゃないですか。そうすると、同じSuGの軸になる曲調でも、やっぱりメロディの雰囲気が変わるんですよね。SuGの王道ではあるけど、これまでと違った新鮮さがあると思います。

shinpei：yujiくんが結構アレンジをしてくれたんですけどね。

yuji：構成とかリズムとか、あとメロディの譜割りをちょっと変えたりとか。

shinpei：武瑠くんも含めて、結構テコ入れしてもらいました。

武瑠：Aメロは最初ラップみたいになってたもんね。

shinpei：うん、Bメロとサビしか思いつかなくて（笑）。曲を作り始めたばかりの時期に作った曲だし、まだまだ勉強不足のところもあるので、そういうアドバイスは的確で、助かりましたね。

yuji：でも、Chiyuが言ったみたいに、メロディに関してはやっぱり、それぞれのセンスによるよね。で、自分の曲がタイトル曲になっているうちは、まだヒットしないような気がしてて。個人的には、僕以外の人の曲がタイトル曲になってからなんだろうな、って思う。

shinpei：プロデューサーみたいな感じになってるね（笑）。

武瑠：言ってることはわかるけどね。今までのハードル超えるぐらいじゃないとダメだっていうのは、俺も感じてる。

―その布石となるのが、きっと「☆ギミギミ☆」なんでしょうね。

masato：ホントにわかりやすいし、憶えやすい曲だと思

らしさを出しつつ、もっとわかりやすさのある曲を作りたいなって思います。

Chiyu：うん。テーマを決めて曲を作るときに、自分もちゃんと狙い通りにできるようになりたいなと。

―ちなみに、ライヴで観たところ、yujiさんからmasatoさんへ引き継ぐギターソロなんですね。

shinpei：ドラマーが作ると、ギターソロの長さを考えないわけですよ。

yuji：16小節あるからね。でも、自分は気持ち良く8小節を弾ききってしまったので、あとは弾かないぞ！と思って。

masato：で、〝残りはよろしく〟って言われたわけです（笑）。

―ギタリストが2人いて良かった。

masato：確かに1人だったら…〝ごめん、8小節で〟って言ってるかも（笑）。

yuji：ま、「☆ギミギミ☆」のギターソロは新鮮でしたよ。

―歌詞は、言葉遊びをしながらも真理をズバっと突いていて、相変わらず唸らされました。〝カッコつけなくていい〟の後に〝（ ）つけなくていい〟なんて、なるほど！と思うわけです。

武瑠：ファンメールに〝（笑）〟とか〝ww〟とかがついてると、すごく違和感があるんですよ。それがあるだけで真剣じゃないように見えるし、そういうのをつけないと思ったことをちゃんと言えない人が多いなと思って。

yuji：「☆ギミギミww☆」だったら超フザけてるもんね。

武瑠：そうそう。だから、そうやって逃げないで、普通に笑えたらいいなって。すごく気に入ってる歌詞ですよ。特に好きなのは、〝1がダメなら0から！〟っていうところ。

―ダメっ子にはたまらない言葉です。

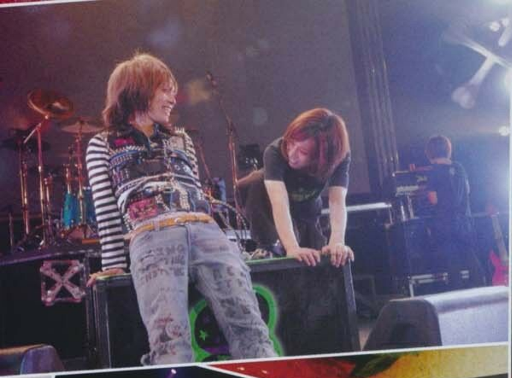
yuji：ライヴでやってても、そこがすごく印象が強いもん。ダメなやつの考え方だけど、〝まだ下があるじゃん〟っていう安心感がある（笑）。

shinpei：でもホント、メロディと歌詞ががっちりハマってる感じがする。

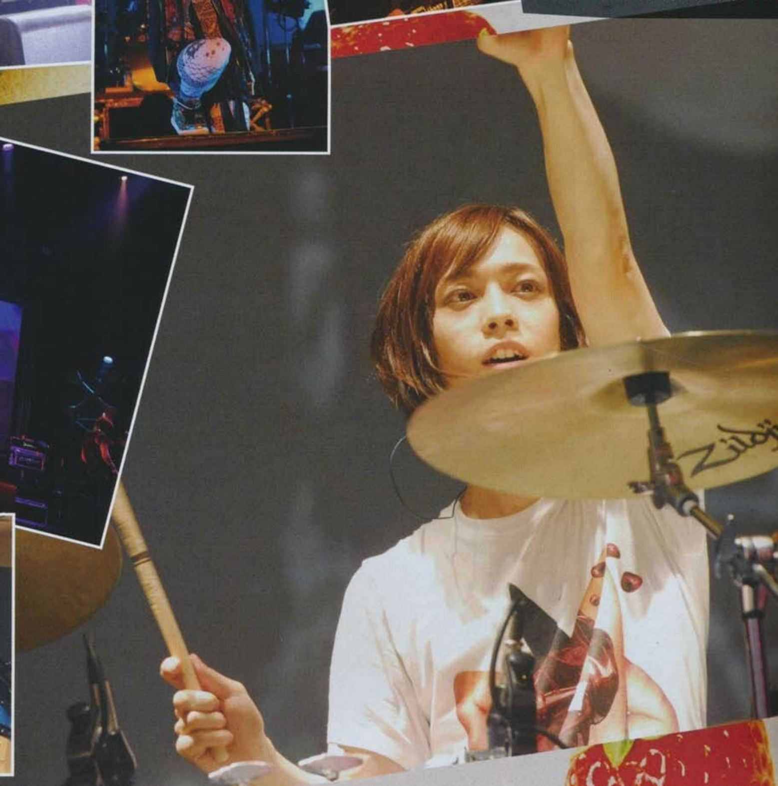
―そう思えるというのは、作曲者冥利に尽きますよね。

shinpei：そうですね。ひとつひとつの言葉がすごく頭の中に残って、メンバーの間でも流行ったりしています。

masato：替え歌思いついちゃっ



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
【SET LIST】welcomⅡ　1.mad $hip　2.
MonstAr　-funky Idiot-　3.Fast Food Hunters
Rockin' Playing Game～　5.Crazy Bunny Coa
My Cars　7.P!nk masquerade.　8.Extreme fal
factor　10.無条件幸福論(album version)　1
-ソロ～TRiPbeats-　12.小悪魔Sparkling
Tea Party　14.gr8 story　15.CALL NUMBER
World　17.輪廻せんちめんたるギャング　18.
ギミギミ☆　EN2.LOVE SCREAM PARTY　E
EN4.heavy+electro+dance+punk　EN5.39Ga
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



蝴蝶网
hudie.com

ロ[illegible]ンをしてるんですよ。

yuji：武瑠と同じように、女性を抱きしめながらね。

Chiyu：だいぶ緊張しましたけど、見物ですよ。はは。

——楽しみにしております。それから、カップリング2曲もそれぞれ面白いなと。「キニシィヤンキーズ」では、テクノポップな曲調とヘタレヤンキーを描く歌詞のコントラストに、意表を突かれました。

shinpei：テクノポップって…ほぼ仮タイトルだよね。

yuji：「テクノカット」だったからね。

武瑠：サビは同じ髪型のやつがみんなで歌ってる感じがしたんだけど、テクノカットだとまんまだから、じゃあリーゼントのヤンキーにしようと思って。

yuji：とかいって、歌詞に〝ロックもテクノも〟とか入ってるしね。ホント、ここ（↑腕を叩きながら）があるよね！

武瑠：仮タイトル入れただけじゃん（笑）。メンタルの弱いヘタレヤンキーを書こうと思ったら、意外にさらっといけた。

——yujiさんのヤンキーしゃべりも聴けますし。

yuji：ブースの中で、結構演技入ってましたからね。でも、気持ちはわかる。ヘタレヤンキー根性が。

shinpei：そうなんだ（笑）。僕は、テクノ感を出すためにバスドラを打ち込みにしたんですよ。でも、踏まないように録るのは、すごく苦労しました。そういうSuGの固定概念に縛られないところが、面白いんですけど。

Chiyu：俺もまったくベース弾いてないですからね。この曲で俺が関わったのは、最後の歌ぐらいですもん。

masato：みんなで歌ったからね、最後の部分は。思いっ切り油断してたんですけど、僕も結局歌わされました。

shinpei：気を抜けないですよ、現場は（笑）。

masato：ギター的には、今まで自分が使ったことのないコードが入ってたりして、新しい響きが出せたと思います。

——あと、「契約彼女、生贄彼氏」のメロウでオトナな雰囲気も新しいなと。

shinpei：完全にバンドの曲じゃないもんね。

yuji：すべて打ち込みですからね。

ら何か言ってあげるとしたら…

shinpei：…頑張ったね。

Chiyu：うん。お疲れ！（笑）。

masato：でも、自分で曲を作るときってバンドサウンドが第一にくるから、それを取っ払って作れるってスゴイなと思いますよ。

——加えて、歌の難易度も高そうです。

武瑠：うん、難しかった。単純に歌った事のないジャンルだし。歌詞を書くのもギリギリになっちゃって。

——結果的には、リアルな感じと奇妙な感じの混ざり具合が絶妙ですけどね。

武瑠：そうかもしれない。まず、『世にも奇妙な物語』っぽい感じにしようと思って。2LDKの1を消化すると、そのぶん生贄で彼氏が出てくるんだけど、そうやって利用してると思ってたら、実は自分も契約彼女だった、みたいな。そこに、『ラブシャッフル』『きみはペット』とか、手塚治虫先生の『人間昆虫記』が混ざってる。

——それにしても、SuGというバンドのキャパはすごいなと思いました、あらためて。

shinpei：確かに、このラインナップすごいなって、僕も思いましたよ。

——さて、11月13日にはNHKホールに立つわけですが…今、何を想いますか。

武瑠：アルバム『Thrill Ride Pirates』で囲って、「☆ギミギミ☆」で新しい人に興味を持ってもらって、っていうタイミングで勝負しなかったら、もうこの先はないなと思うんですよ。そういう、挑戦ではあります。

shinpei：うん、相当大きいハコだからね。でも、ファンのみんなと一丸となって、素敵な景色にしたいなって。

yuji：確かに。僕は、単純に楽しみにしてますよ。

masato：やるからには、やって良かったって思えるライヴにはしたいしね。そうすれば、またその後につながると思うので。

Chiyu：C.C.Lemonホールに2回立って、ライヴハウスとホールの違いがちゃんとわかった感覚はあるんですよ。なので、ひとつひとつのアクションを大きく、魅せるライヴにしたいとは思います。

武瑠：とにかく、観てもらわないとなにも始まらないので…みんな、友達や家族を連れて来てほしいな。責任は取ります！

(問)PS COMPANY
〒168-0064　東京都杉並区永福4-19-17-1F
TEL:03-5305-3813(平日12:00～18:00)
http://www.pscompany.co.jp/sug/

蝴蝶网
hudie.com

零乃 from ViViD

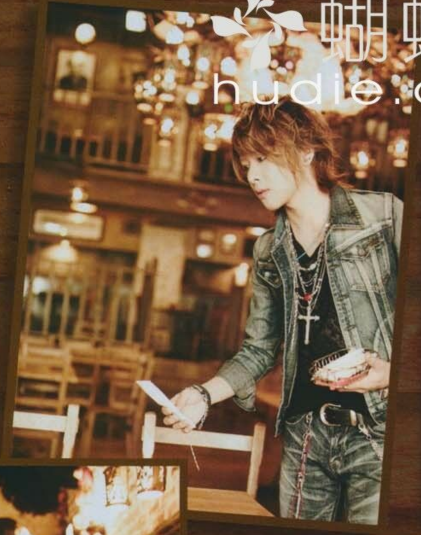
Presonal Series Part.3
If I do not become a musician...

リーダー体質、その理由(ワケ)。

大好評、ViViDパーソナル・企画。毎回、『もし、ミュージシャンになっていなかったら…』をテーマに、メンバーそれぞれがミュージシャンになっていなかったら就きたかった職業を体験――。第三弾となる今回は、ViViDのリーダーでもある、Gt.零乃の登場です。"いつもの自分とは、違った自分を見て欲しい"と、普段は私服でも着た事がないというコーディネートにて、飲食店のウェイターに挑戦。人とのコミュニケーションをとる事を得意とする彼だけに、接客をする様は本物の店員さんさながら。そして、根っからの【リーダー体質】である彼の原点を探ったインタビューも必見です。

Photography:HIROE YAMAUCHI（PROGRESS-M）
Interview:YUKA SUGIE
Hair&Make-up:ASAMI YAMADA（PS COMPANY）
Styling:KAZUYOSHI YAMAZAKI
Costume:FUGA（☎03-5786-2211）/5th（☎03-6233-9437）
Location:ZEST CANTINA EBISU

蝴蝶网
hudie.com



SETTIN

「デニムって、撮影はもちろん、プライベートでもあんまり着たことがないから、最初は似合うかどうか心配だったんですけどね（笑）。でも、今回は今までになかったような感じにしたくて。ただ、いざ料理のお皿を持ち運びしてみたら、不慣れすぎて自分でびっくりしましたけど（苦笑）。これまで、ピザを作ったり、配達したりしたことしかないですからね」

——零乃さんは人とコミュニケーションをとるのが上手ですから、接客は向いてそうですけど。

「飲食店はないですけど、コンビニとかゲーセンとかでは働いたことはあるんですよ。あと、子ども文化センターで子どものお守りとかもしてましたね」

——子ども、好きなんですか。

「好きですね。もともと母親がそういう仕事をしてたっていうこともあって、0歳から18歳までの子どもたちと一緒に遊んでました」

——自分の子でも手こずることを考えると…尊敬です！

「いや、最初は難しかったですよ、やっぱり。人様の子どもだから、あんまり厳しく言えないのかな、とか。でも、ダメなときはちゃんとダメ！って言ったほうがいいし。放置しちゃいけないんだなって思いましたね」

——そこでもすでにリーダーシップを発揮していたと。元来、正義感が強いんですかね。

「たぶん、そうですね。あんまり曲がったことができないっていうか。それは、親のおかげでもあると思いますけどね。父親が正義感が強い人で、それこそダメなことはダメ！ってしつけられたし。だから、小さいころから人の顔色をうかがっちゃうクセはあったかもしれない。今となっては、そう育って良かったなと思うんですけど」

——なるほど。しかし、人の顔色を見て育つと、大きくなってから突然、猛烈な反動があったりしませんか。

「あ、反動ありましたね。高校のときに、同級生と問題を起こして転校してるんですよ。その同級生にしてみたら、人と群れないタイプの俺が、なんか鼻についたやってたから、短めの黒髪だったんですけど…転校してからは一気に金髪、腰パンで、高校デビューしました（笑）」

——人がどう言おうと、自分がやりたいことをしたいと。そうなると、友達も親御さんもびっくりしますよね。

「びっくりしてましたね。急にピアスも開けだしたりしたので。でも、親にはキツく言われなかったですけどね」

——信じてくれていたからでしょうか。

「そうだと思います。不良になりたいわけでも、反抗したいわけでもなかったし。ギターにも本気になり始めていたから、フラフラ遊び歩いていたわけでもなかったですからね」

——ギターを始めてみたら、すぐに〝これは俺の天職だ〟と思ったわけですか。

「いや、思わなかったんですよ。もともとは学校の先生になって、サッカー部の顧問をしたいと思ってたんですけど、最初に入った高校で、自分のサッカーの能力に限界を感じて、挫折をしまして。その後、別の高校に編入してからギターを始めたんですけど、プレイヤーとしての自信はなかったですからね。ただ、ギターが好きではあったから、クラフトマンになるためにESP（音楽専門学校）に行こうと思ったんですけど、結局、一度大学に入ったんです。でも、片道2時間かけて通う価値を見出せなくて。結局、大学を辞めさせてくれって、親に頭下げました」

——でも、はいそうですか、というわけにはいかないですよね。

「それはもう…勘当されかけました（苦笑）。実際、一人暮らしの物件も探したし。でも、大学入学前からやってたバンドは続けたかったし、バンドで結果を出して納得させたいって思うようになったんですよね。そこから、本気でギターを練習し始めて。ViViDを組む前のバンドでCDを出したりするうちに、親も応援してくれるようになったんです。もちろん、就職もしないでバイトしながらバンドをやってるわけだから、心配もしたと思いますけど」

——何しろ、小さいころからずっと、零乃さんのことを信じ続けてくれている親

蝴蝶网
hudie.com

ORDER

御さんの愛を感じます。
「だからこそ、その想いに応えたいとも思ったし。もっと応えたい、ホメられたいっていう気持ちが、俺の原動力かもしれないですね」
――ワンコタイプですね。
「あ、完全に犬タイプですね、俺は」
――ちなみに、どこにいっても、気付けばリーダーになるタイプ？

れて。ViViDにしても、最初のリーダーはイヴでしたからね。でも、レコーディングのときにディレクターと一緒にずっとブースに張りついてたら、何となくリーダーになってました」
――自分のことはもちろん、バンドとして何をするべきなのか、どうするべきなのかが見えるからなんでしょうね。
「まぁ…客観視ができているかはわから

しょうけど」
――ダラダラしているのがイヤだったりもするんじゃないですか？
「うん、あんまり好きじゃないですね。やるときはやって、休むときは家で休む、っていう感じなんで」
――ただ、リーダーとしてみんなを引っ張るには責任も負うわけで、その怖さとか不安感はないんでしょうか。
「あぁ…普通だったらありますよね。ただ、俺の場合は、小・中でサッカー部のキャプテンをやったことによって、人をまとめるのに慣れたというか。誰かが悪さしたら俺が叱られるし、とにかく先生から一番多く叱られるのがキャプテンですけど、それは俺がみんなをまとめられてないからですからね」
――…気が短い人には、リーダー務まらないかも。
「もちろん、ムカつくこともありますけどね（苦笑）。でも、キレたりはしない。

SERVE

「ViViDに関しては、悪い意味ではなく、諦めてるんですよ（笑）。みんなホントに性格が違うし。でも、メンバーの意識がひとつになった瞬間は、どのバンドよりも強いと思うので。その瞬間を期待して気長に待ちつつ、さりげなく舵を取ってる感じですかね」
――そうやって人をまとめるのは、精神的には疲れそうですけどね。
「うん、確かに。でも、疲れるのにも慣れてきてるんですよね（笑）。それに、ViViDっていう存在は俺の中ですごく大きいんですよ。普通に大学卒業して、就職してたら、ここまでの責任感って持つことがなかったかもしれないし」
――加えて、ViViDの作品やライヴに対してのファンの反応は、何にも代え難い喜びとなるでしょうし。
「ホント、それですよね。それがあるから、やってて良かったって思うし。どんな苦労も全部吹き飛びますからね。最近は、いろんな人に感謝できるようになって。親はもちろん、それこそ、高校を転校することになったケンカの相手にも、感謝してますもん。その人がいなかったら今の自分がいないし」
――アイツ腹立つわ！で終わらせなかって、すごいと思います。
「〝自分をけなす人がいたとして、自分もその人をけなしてしまったら同じになってしまう。だから、常に大きな心でいなさい〟とは、親から常に言われてましたからね。あと、〝感謝を忘れないようにしなさい〟っていうことも。それは、ずっと心がけてます」
――では、いちギタリストとしてこれからどう在るべきか、そして、ViViDのリーダーとしてバンドをどう導いていくべきか、今思うことというと？
「誰が作った曲でも、ポップになりすぎないロック感はViViDの武器だと思うんですよ。それを最大限に引き出せるように、自分のテクニックはもちろん、音質ももっと高めていきたいなと。リーダーとしては、〝ヴィジュアル系〟という型にハマりすぎないバンドにしていきたいんですよね。ViViDはいろんな

ANY Co.,Ltd.
東京都杉並区永福4-19-17 1F
company.co.jp/vivid/

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

日本中を笑顔にする為、遂に、この漢(オトコ)が立ち上がった!!

救世主(メシア)、光臨

イガグリ千葉 from 仙台貨物

遂に、この漢が立ち上がった!!
今や東北を代表するアーティストの一人となったと言っても過言ではない仙台貨物。しかし彼らの会社は、昨今の経済不況の煽りを受けて倒産を余儀なくされ、只今バンド活動の方も休止中である――。
そんな仙台貨物のヴォーカリスト・千葉が……動いた。
この度、愛する東北を襲った大震災を肌で感じ、〝俺だぢがすないで、誰がする!!〟と、日本中に笑顔の花を咲かせるべく、仙台貨物復活へと立ち上がったのだ!!
今回は、そんな燃える漢・千葉に、復活にかける想いをじっくりと語って貰った。

蝴蝶网
hudie.com

救世光臨

―千葉さんに登場していただくのは、半年ほど前、ロックマン（↑1987年12月にカプコンより第1作目が発売された、ファミコン名作アクションゲームの主人公キャラ）に変身してもらって以来ですよね。

「んだんだ。そういえば、あのロックマンってカプコンぬ許可取ってでながっだのよ。んでも、たまたまカプコンのエライ人ど友達だっだがら、〝勝手にやってごめんね～〟って、後がらメールすて。そうすだら、〝しょうがないなぁ。後は俺が何とかするから〟って言ってもらって。ギリギリセーフだっだ」

―千葉さんの人望のおかげ!?　さて、今回はですね、震災以降、どことなく元気のない音楽シーンですから、千葉さんにガツンとお言葉をいただきたいなと思っているわけです。

「なるほどね。さすがぬね、こういうどきに仙台貨物が活動すだら、不謹慎がられるって最初は思ってだわげ」

―あ、千葉さん自身、シビアに捉えていたわけですか。

「んだの。んでも、そんなごど言ってでる場合でないと。もうね、バッシングがあってでもやろうって決意すだわげ。千葉さんを見ただげで、きっどみんな、愛を感ずるど思うす。で、何がやろうって動き出すだどごろなの、今」

―さすがは伊達男！　ただですね、半年前には、KURIHARAさん以外の所在は掴めないままにコンサート

千葉さん、必死ぬメンバーを探すだの。王珍々なんて、中国の竹がたくさん生えでるあだりで見つけだがらね」

―そこまで、千葉さん自ら捜索しに行ったんですか!?

「もうさ、千葉さんがやらなきゃ！って必死だっだがらね。サティとフルフェイスは違う会社に入ろうどすでだらすいんだけど、千葉さんが一生懸命説得しで。まぁ、一苦労だっだわ」

―これまた難関そうなギガフレアさんに関しては？

「いやー、ギガフレアは大変だっだな。まずどごにいるがわからながっだがら。とぬがく、まず情報集めで四苦八苦すだ。具体的にどうやって探す当でだがは、彼のプライバスィーを守るためにも黙っでおぐげどね、ぐふふふ」

―何にしても、千葉さんの情熱によって再集結に至ったと。あらためて、6人でどんなことをやりたいと考えているんでしょうか。

「今までやってきだごどの延長線上ではあるな。ホントはね、本職っていうか、運送業のほうでも被災地のお役ぬ立てればいいんだげどねぇ。大手の運送会社さんでも、被災地で頑張ってる会社はあるらすいがらね。避難所にいる人宛での荷物も、ちゃんと避難所で

「んだんだ！　んでも、仙台貨物はなんせ倒産すちゃっだでしょ？　トラッグもねぇしねぇ。だっだら、俺だちはとぬがぐ、笑顔を被災地に届けるっでいうごどを、最優先に頑張ろうっで思うわけ」

―なるほど。ただ、人を笑顔にするには、まず自分が元気じゃないといけませんが…千葉さん、充電満タンですか。

「そりゃもう、満タン！　千葉さんはいっつも100%だす、それは今も変わってないがらね。今回の写真見でもわがってもらえるんじゃない？」

―あ、確かに。千葉さんのページが今月号の中でどのような浮き方をするのか、楽しみで仕方がありません。

「んだべ？っでいうごどは…裏巻頭が、表紙のアーティストの次が、重要なポジションにくるんだろうねぇ（↑自信満々で編集S子を凝視）。あ、怒られちゃうがら、お兄ちゃんの近ぐにはすないでね♥」

―善処いたしますっ。しかし、赤と白っていうのは、無条件に力を与えて

カラーだしさ、やっぱりニッポンの旗が似合うんだな、千葉さんは。ま、ショックスでは今まで変わっだごどばっかりやってきだげど、今回はニッポンを元気にしようっでいうテーマだがら。スンプルに、力強い写真ぬなっだんじゃない？　素材の良さもすんごぐ引き立ってるし」

―ええ、千葉さんという逸材が。

「この日の丸引っ張ってる写真なんて、カッコイイでしょ？」

―まさに日本を引っ張っていってくれそうな力強さが、漲っています。

「ホントさ、なんでがカッコよぐなっちゃうんだよねぇ。お尻も力強いすさ、今回もミラクル起ぎだよ、うん。なんなら、TIMEとがLIFE（双方ともアメリカ有数のニュース雑誌）の表紙も飾れるんじゃないがなぁ（↑強気）」

―そして、日の丸を背負ったことで、あらためて日本人としてのアイデンティティを見つめ直したりもして？

「常にワールドワイドな千葉さんだがら、いっつも世界を見でるげど…やっぱり、こういう状況ぬなってでみると、日本のごどは考えるなぁ」

―そんな千葉さんが考える、今、日本のためにしなくてはいけないこと、必要なことってなんでしょう。

「必要なごどね。うん…やっぱり、過度な自粛はしちゃいげないど思うな。仙台の七夕祭りも、やるごどぬなったすさ、被災地が頑張ってるがらね。東京なんがも、自粛すないで逆にいつも通りすだほうが、被災地も元気になるし、日本の経済も活気が出るす。みんなすであんまり自粛すてだら、仙台貨物倒産だげでは済まなぐなってくるがらね」

―だからこそ、まずは仙台貨物が立ち上がったと。

「んだんだ！　なんていっても、仙台

―ラヴ&ピースを掲げているわけですからね。今、新たに曲作りをしていたりもするんでしょうか。

「んだ、これがら作ろうど思ってる。今ごそ、6人の力を結集すで、曲を作って、ライヴをやるべきだがらね」

―7月にはツアーが決定していて、関東はお兄ちゃんも立ったパシフィコ横浜国立大ホールなんですよね。

「んだ。なんどがなるんじゃないがなっでいう…根拠のない自信はある！」

―頼もしい。少し先のことではありますが、どんなツアーになりそうなのか、ヒントをいただけたりはするんでしょうか。

「笑顔を届げるっでいう仙台貨物のテーマを、より突き詰めだライヴぬはなるんじゃないがなぁ。今っで、クオリティの高い芸人さんだちがいっぱいいるがらさ、笑いぬ関すではみんなレベルが高ぐなってるじゃない？　だから大変ではあるんだけどねぇ」

―とはいえ、勝算はあると。

「うん、千葉さんの頭の中に、秘策はちゃんど隠されでるがら大丈夫っ。勝算は完全ぬあるね。確信がある」

―久々に会ったら、千葉さん、どっしりと構えていて、動じない器の大きさを感じますね。

「んだのよ！　年齢を重ねで、たぶん、深みを増すたんだろうなぁ。人間的ぬ磨がれできでるごどは、間違いないよ、うん」

―何があったんでしょう、千葉さん

蝴蝶网
hudie.com

金銭的にも、仕事的にも。全部ギリギリどころでやっていぐごどが、高められる秘訣っ」

――……いつからギリギリで、いつまでギリギリなんでしょうねぇ。

「一生ギリギリなんだろうなぁ。千葉さんの周りぬは、ホンットにドSな人すがいないし。だがら逃げだぐなるよね。普通の幸せに。ま、幸せぬなっだいいんだけど……葉さん、そすで、仙台貨物の力の見せどごろですよっ」

――では、ツアーに足を運ぼうと思っている人へ伝えておきたいことは？

「もうね、覚悟すでおいたほうがいいな。一切責任を持だないがら、それを踏まえだ上でチケットを取りなさいよ、と。ま、何が起ごるがわからないけど、楽すいライヴぬにすます！」

AKAZU KOBAYASHI(SHOXX)
UGIE
RIKO MATSUDA

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网 hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

Starting Over 葵 Aoi
LIVE! LIVE!! La EVE!!!

“葵”としてのスタートの日

葵が“葵 from.彩冷える”として、ソロ・プロジェクトを開始したのは、昨年の6月のこと。9月に1stシングル「MI DA RA」をリリースしたが、同年同月に彩冷えるは、AYABIEと葵 from.彩冷えるという別々の道に進むこととなった。葵が彩冷えるを封印した日でもあり、葵としての人生をスタートさせた日でもある2010年12月24日。この日SIBUYA O-EASTで行なわれたライヴ『Starting Over～LIVE! LIVE!! La EVE!!!』がDVDとなって蘇る。ここに詰め込まれた葵の想いとは？

Interview:NAOKO TAKEICHI

——去年の12月24日にSHIBUYA O-EASTで行なわれた『Starting Over ～LIVE! LIVE!! La EVE!!!』が、5月25日にリリースされることになったとのことで。この日は涙あり笑いありの、精一杯の葵を届けた日だったよね。

「そうですね。今見るとちょっと恥ずかしいんですよ。すごく緊張してたんで。その緊張が自分ではすごく恥ずかしくて。とにかく必死でしたからね。もちろん、みんなと久しぶりに会えるっていう嬉しさが1番だったんですけど、ちゃんとステージに立ってライヴするのが半年ぶりだったので、とにかく緊張したんです。いろいろと伝えなくちゃいけないことがたくさんあったし、1月19日にリリースされることになっていた1stアルバム『ONE』の曲も初めてやったし、涼平くんと合わせるのも何年かぶりだったし、その曲も覚え直さなくちゃいけなかったし。当日は本当に頭がパンクしそうだったんです。だから、最初は本当に固かったんですけどだんだん最後の方になったら普通の僕になれてて（笑）。見ているとすごく伝わってくるんです」

——最後の方は日が日だけにサンタの格好で歌っていたりするしね。

「とにかく楽しませるためのこと、必死で考えたんですよ。サンタのことも。やっぱせっかくのクリスマスイブにここに集まってくれた訳だし、何か特別なことしてあげたいなって。昔から思っていたことなんですけど、最近はよりファンの人たちと近いところでライヴがしたいなって思っていることもあって、いろいろとみんなが喜んでくれそうなことを考えているんです。だから、やりたいことがいっぱいあって困るんです（笑）。でも、自分自身、何度もステージを踏んでいる人間なのに、こんなにも緊張するんだってびっくりしましたけどね」

——それだけ強い想いが詰まっていたってことだよね。

「本当にそうですね。それもあってほぼノーカットで詰め込んでいるので、2枚組になっちゃいました（笑）」

——カット出来る部分がなかったんだね。

「そうなんですよ」

——リハーサル風景とかオフショットとかも全部収録されているからね。ライヴだけじゃなく、この日の葵くんすべてが詰め込まれてる感じで。

「この日の僕のすべてです（笑）。昔からよくやってるんですが、DISC.1の方には、抽選で当たった方がリハーサルを見に来てくれてるところも入っていたりするんです。なかなかリハーサルって見れないと思うし、どうやってライヴが作られていくのかを知れることってすごく楽しいんじゃないかなと思って、見学券が当たる抽選をイベントとか購入者特典としてつけてたりするんですが、そんな様子も入ってます。あ、（ここで前SHOXX編集長ぽっくんが登場）ご無沙汰して……あ、う、うぐうぐぐぐぐんむ（なんと、葵……突然ぽっくんに強く抱きしめられ、唇を奪われる）」

——……………………………あぁ～あ……（絶句）。

「あ………（茫然）」

——お気の毒さま。ホント、葵くんはよくイジラレるよね（笑）。っていうか、抵抗しなさいよ（笑）！

「そんな時間なかったですって（笑）！あのスピードで来られたら抵抗出来ない

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

ですもん！　いや、でも、可愛がって頂けて、こ、光栄です（苦笑）」

――で、なんだっけ（笑）？

「あまりの衝撃で話してたこと忘れちゃいましたね（笑）。そうだそうだ、とにかくカットする部分がなかったんです。全部入れたくて。来れなかった子も多かったので、映像化してほしいっていうお手紙もたくさんもらっていたし、自分もひとつのケジメとしても新たなスタートとしても残しておきたかったし」

――サポートメンバー1人1人との絡みのMC部分もちゃんと入っているからね。そこを削ってないのも葵くんらしい。

「バンドであるけど、正式なバンドではなくサポートメンバーなんですが、一緒に音を作ってくれてる仲間なので、そこはどうしても入れたくて」

――なるほどね。あそこまで1人1人がフィーチャーされるのも珍しいからね（笑）。少し立ち入った話になるけど、葵くんはもうバンドはやらないって言ったでしょ。この日のMCでも言っていたけど、その想いは今も変わらない？　固定メンバーにせず、サポートメンバーにこだわる意味は？

「たしかに、同じ音を作り上げている仲間である以上、サポートメンバーであっても一緒にステージに上がっている間はメンバーに変わりないと思うんです。サポートメンバー1人1人が、葵という人間の歌がどうやったらより聴き手に届くかってことを1番に考えてくれているし、本当に感謝すべき存在なんですけど、やっぱり正式メンバーで構成されたバンドとの違いはあるんですよね。言葉だと上手く説明出来ないんですけど。大切な仲間であることは変わらないけど、やっぱり正式メンバーでのバンドは、もう組まないと思うんです。バンドは彩冷えるで最後にしようって決めたんで。バンドサウンドは好きだし、ずっとそこで育ってきてるから、バンドサウンドの中で歌うことはずっと続けていきたいですけど、やっぱり、バンドはもう彩冷えるで最後かなって。それ以外考えてないです。ソ

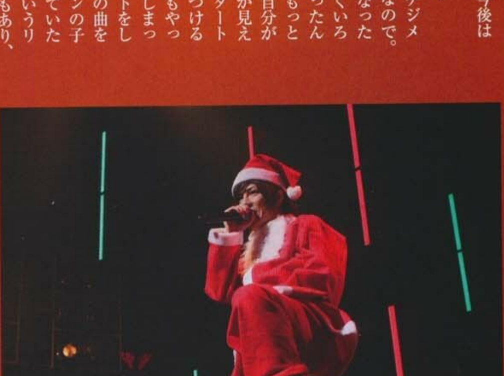
ことを作り上げて行くバンドは、今後は一切考えてないです」

――本当にケジメをつけたんだね。

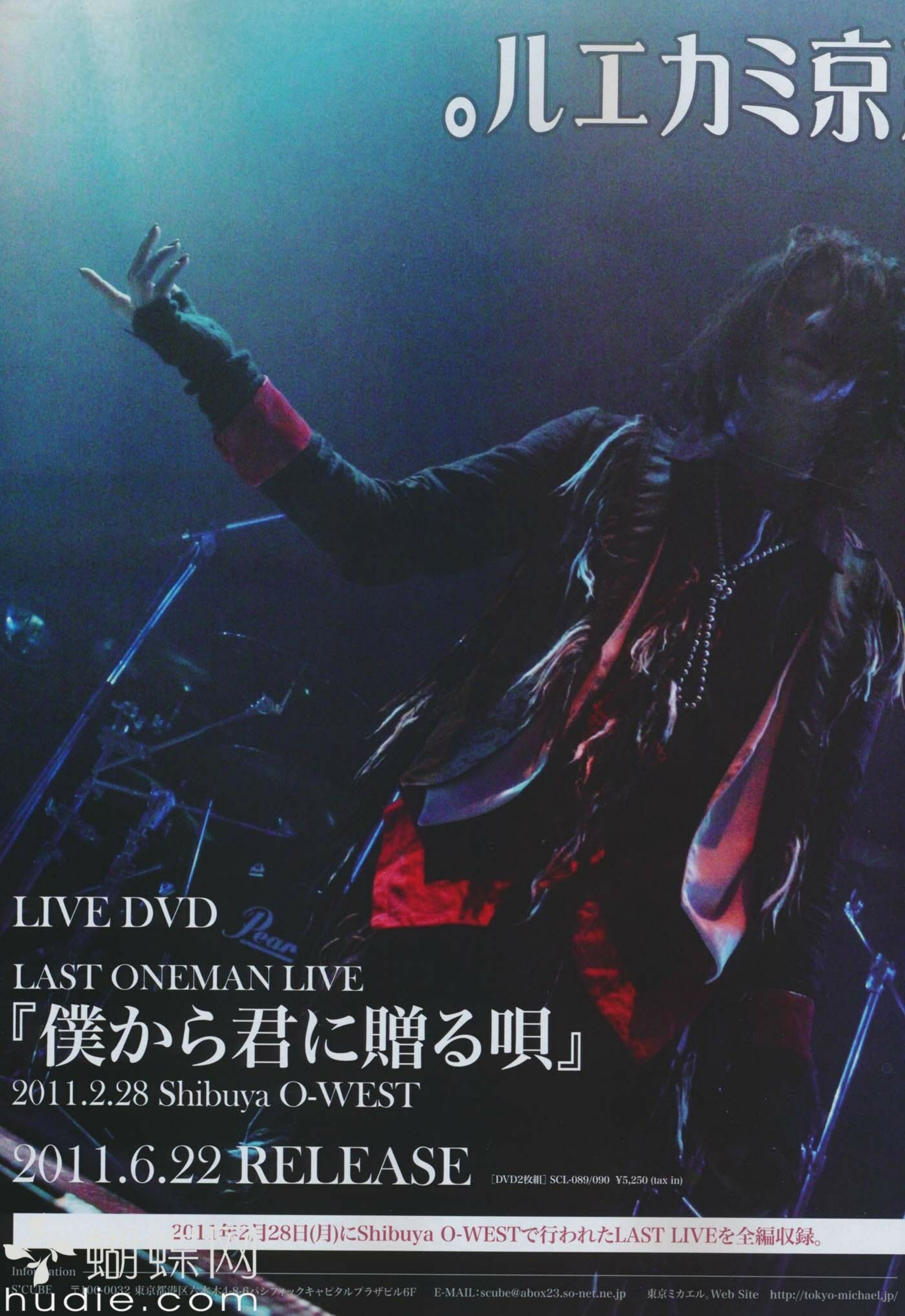
「はい。昔から体育界系なので、ケジメをつけないと前に進めない人間なので。この日は、葵としてのスタートとなったライヴでもあったんですが、すごくいろいろなことが見えたライヴでもあったんです。この日ステージに立って、もっともっとやりたいことが見えたし、自分が届けたい想いをどう届けるべきかが見えた気がしたんです。もちろん、スタートでもあったし、あの日はケジメをつける日でもあったから、彩冷えるの曲もやったし。彩冷えるの活動が止まってしまってから、一人でインストアイベントをして全国をまわったとき、彩冷えるの曲を歌ったりもしたんですけど、ファンの子たちから、涼平くんと一緒にやっていた頃の彩冷えるの曲も聴きたいっていうリクエストがたくさんきていたこともあり、やることにしたんです。ケジメをつけるためにも。涼平くんが参加してくれることになったから、封印した涼平くんと一緒にやっていた頃の曲もやってケジメをつけたんです。本当は夢人やインテツやタケヒトやKENZOとも最後に一緒にステージに立てたらよかったんですけど、4人もツアー中だったんで。この日、昔の曲をやったのはそういう意味もあったんです。ケジメをつけるためっていう」

――前に進むためにね。

「はい。でも、ここらへんの古い曲をやると、彩冷えるがなくなってしまうことに触れない訳にもいかず、どうしても湿っぽくなってしまうのは解っていたので、そこではちゃんと想いを伝えて、最後にはやっぱり笑顔になってほしかったんで、涼平くんに力を貸してもらって、サンタさんになってみんなと一緒に楽しもうって思ったんです。やっぱりライヴは楽しくなくちゃいけないと思うし、自分的にも3枚目役が落ちつくし（笑）。とにかく、笑っててほしいんです。みんなには。だから、僕は3枚目でいたいんです」



「本当にそうですね。今回の震災でツアーが4カ所中止になってしまったりもしたし、すごくいろんなことを考えました。今も、東日本の方でライヴをやるべきなのかどうかは正直考えてしまいますし……。でも、こういう状況の中、僕が出来ることはひとつだけ。それは歌うことなので。それしか出来ないから、何もやらずに心配しているだけよりも、1人でも元気に出来るのであれば、今すぐにでも行って歌いたいっていう想いでいっぱいですね。本当に何も出来ないけど、少しでも気持ちの支えになってくれたらって。実際僕も、支えてくれるみんなが居てくれたからこそ頑張れているし、本当にその力って大きいですからね。だから、自分も、みんなの元気の素でありたいって思ったんです。あと、配信で届ける「Pray」に関しては、収益金を寄付させて貰うことにしたんです。あと、「夢の彼方へ」（モンテディオ山形のチームテーマソング）も、強化資金に当てる以外は、寄付させてもらおうと。震災があっていろいろと自分に出来ることは何かって考えさせられたので、今年は、よりみんな


東京ミカエル。
LIVE DVD
LAST ONEMAN LIVE
『僕から君に贈る唄』
2011.2.28 Shibuya O-WEST
2011.6.22 RELEASE
[DVD2枚組] SCL-089/090 ¥5,250 (tax in)
2011年2月28日(月)にShibuya O-WESTで行われたLAST LIVEを全編収録。
Information
S'CUBE 〒106-0032 東京都港区六本木4-8-6パシフィックキャピタルプラザビル6F E-MAIL:scube@abox23.so-net.ne.jp 東京ミカエル。Web Site http://tokyo-michael.jp/
蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

12012

"4人の12012"ということ

今年2月、4人編成のバンドとして活動継続の意思を示した12012が、ついに帰ってきた。"バンドを継続するということ"が、彼らにとっては決して簡単な選択ではなく、4人の意思統一と決意が今まで以上に重要だったと言う。ここに至るまでの彼らの心の動きと、6月5日に決定しているワンマン・ライヴについてを訊いた。

Interview:TAKAYUKI MURAKAMI

蝴蝶网
hudie.com

12012を継続させるのは、実はすごく厳しいこと

—まずは、4人で12012を継続することを決めた経緯を、お願いします。

酒井：去年の12月12日にやった脱退ライヴまでは、先のことは何も考えずにいようとメンバー全員で話をしていたんです。だから、心が真っ白な状態で12月のライヴを迎えて、ライヴが終わってから、それぞれが今後のことについて考え始めて。みんな、いろんなことを考えたと思いますけど、俺はミュージシャンを引退する気は全くなくて。4人で12012をやれるならやりたいし、出来ないなら他のバンドを作ってでも続けたいと思っていました。

塩谷：12012は5人で7年半やってきたので、12月12日以降は、頭の中がグシャグシャでした。でも、そんな時でも気がつけばギターを弾いていたし、メロディを口ずさんで曲を作ったりしてて。そういうところで、やっぱり自分は作った曲を誰かに聴いてほしいし、自分の好きだったアーティストがそうだったように、音楽を通して誰かの役に立ちたいという想いがあるんだなと思って。振り返ってみると、12012だけで生きてきたところがあるので、どうすれば続けられるかを考えてて、辞めることは全く考えていませんでした。

川内：僕は、もしここで12012が終わるなら、もう音楽は辞めようと思っていました。それくらい腹は決まっていたので、あれこれ考えたりはしなかったですね。4人で集まった時の話し合いでも、この4人でやるにしても12012という名前がなくなるなら、自分はやらないという方向で話をしました。夢みたいな話かもしれないけど、僕は12012を最後のバンドにしたいんです。〝12012が俺の人生だった〟と思えるようになるのが理想なので。

宮脇：僕は、バンドを継続させるかどうかということよりも、メンバーの意識にこだわっていました。4人で続けていくとしたら、本当にみんなの意思が固まってて、それが自分が思っていることと同じであることがいちばん大事だと思ったので。12012を継続させるのはいちばん楽なように見えて、実はすごく厳しいことなんですよね。新しいバンドなら、全てがゼロからのスタートになるけど、12012でやるとなると、過去を超える必要があって。それも時間をかけずに、すぐに形にする必要がある。それを成し遂げるのはかなり難しいことだから、みんなにそこに立ち向かう意思があるかどうかを確かめたかったんです。そうしたら最初の話し合いの段階で、12012を継続させて、4人で5人を超えるという目標が出来た。そうなったら、もう突き進むしかないですよね。

—安易に続けることを選んだわけではないんですね。4人で再スタートして、ここまでの感触はいかがですか？

酒井：今まで5人で解釈していたのが4人になったので、より曇りがないというか、リアルな形でアウトプットされる感触がありますね。4人になったことで、自ずとサウンドも新しいものになってきているし。どんなことをしても今までと同じものにはならないところに、楽しみや期待を感じています。

塩谷：3ピース・バックになったことで、よりソリッドになりましたね。スタジオに入って音を出すと、酒井も言ったように、前は中和されていた部分があったことを感じるんです。それがなくなって、一層それぞれの音が前に出る感じがあって。より見えやすくて、カッコいいものになる予感がして、今はワクワクしながらスタジオに入っています。

川内：ギターが1本になったことで、今後はドラムもより説得力のあるサウンドとプレイをしないとな…というのがありますね。ただ、それは重荷ではなくて、そこに意欲をかき立てられるというか。すごく刺激を感じてて、これからの活動を楽しみにしています。

宮脇：5人だった時は、いろんな決まり事があったんです。楽曲にしてもライヴのアプローチにしても、セットリストにしても。今後は、それを全部ぶっ壊したいと思っています。自分が面白いと思えることしかやりたくないという想いがあるし、今までのスタイルをキープして安泰なライヴをすることなんか全く考えてなくて。メンバー全員、このタイミングで新しいアプローチや新しいスタイルを考えているので、それを思いきり出せるように、歯止めのない形でやっていきたい、というのがありますね。

—楽しみです。今後の音楽性は、どんなものになりそうですか？

宮脇：どうだろう？ はっきりしたことはまだ分かりませんけど、B型の人間が4人揃ってしまったので(笑)。もう小賢しいことは一切なくて、分かりやすくて面白くて最高な曲をやる。みんなが、ちゃんと魂を込められる音楽をやることは間違いないです。

川内：これからは、もっと素の姿を見せていきたいというのがありますね。作り込んだ世界観を見せていた曲もありましたけど、もっと曝け出していってもいいんじゃないかなと思って。世界観を見せる過去の曲をライヴでやる時とかは、そういうところももちろん大事にしていきますけど、あまり昔のイメージに捉われずに進んでいきたいです。

塩谷：12012は音楽を通して世の中と向き合ってきたバンドだし、それを魂を込めてやっていくという姿勢は変わらないと思います。それに、亨も言ったように素の部分だったり、自分たちの弱い部分だったりも曝け出していかないと、今まで以上に深い音楽は作れないんじゃないか…というのはありますね。そうじゃないと自分自身に響く音楽にならないし、自分に還ってくるものも少ない気がして。そんなことも考えながら、今は曲作りに取り組んでいます。

酒井：個人的には、アメリカンな感じよりは、ちょっとブリティッシュ寄りの方向に行きたいなと思っています。あとは、今は過去の曲のアレンジをしてて、ライヴの定番曲もガラッと変えています。過去を否定しているわけではなくて、ギターが1本になるとこうなるんだよ、というところで理解してもらいたいですね。〝これ、どの曲？〟と思うようなものもあるので、そこも楽しみにしててほしいです。ライヴに関しては、6月5日に新宿BLAZEで新体制第一弾ライヴが決まってます。これまでは音源リリースが決まってからライヴをすることが多かったけど、今回はリリース予定がない中でのライヴなんですよね。つまり、その空間に行かないと4人の新しい音が分からない状態なんです。そういう意味でも、ぜひ観に来てほしいです。

—要チェックですね。今の日本の状況を考えると、12012が再始動して新しいところを目指す姿に、勇気や元気をもらう人は多いと思います。

塩谷：そうあってほしいです。僕は、子供の頃に阪神・淡路大震災を経験してて、その時に焼け野原を初めて見たんです。今回の震災もニュースとかを見ると、すごく胸が痛くて。無力さとか非力さとかを感じるけど、それを嘆いているだけでは、どうにもならない。普段の生活や音楽を通して自分たちが出来ることをして、日本の未来へつなげていきたい。一時的な想いではなく、それを長く続けていきたいと思っています。

酒井：地震があった後は、自分には何も出来ないなと思いました。無駄な電力を使ってギターを弾いてる場合じゃないな、とも思ったし。でも、こういう時だからこそバンドとして動かないとダメだろうと思うようになったんです。全てを自粛していたら何も始まらないし、12012が動いてる姿を見せることが誰かのためになるんじゃないかなと思うので、今後はいろんなものを発信していきたいと思っています。

川内：結局、自分たちが出来ることはバンドだけなので、それを精いっぱいやりたいです。ライヴを6月に設定したのも、そういう想いの表れなんです。中途半端な状態でライヴをするんじゃなくて、しっかりしたものを見せたかった。新しい12012に触れた人に元気を出してもらうために、一切妥協しないでいきます。

宮脇：震災が起こった後、自分たちが活動していないことが悔しくて仕方なかったんです。東北地方のファンの人たちからメッセージがバンバン来るんですけど、12012のことは本当に何も決まってなくて、動けないことが歯痒くて。だから、すぐに動こうという話をして、動き始めました。12012は、改めて最初の一歩を踏むことになるじゃないですか。その姿を見せることが、被災した人たちが気持ちを切り替えられるキッカケになればいいなというのがあって。自分たちが再スタートを切ることで、12012のことを知ってる人たちの心が明るくなることから始まって、それが大きな力になっていくことを信じています。

蝴蝶网
hudie.com

he 5th "Birth・day"

結成されたheidi.。

の6月3日に池袋サイバーで、初のワンマン・ライヴを行なった。

年6月3日。彼らはheidi.として5回目のこの日を迎えることとなった。

えるこの日に、彼らは日本橋三井ホールにてアニバーサリーライヴを行なうという。

る想いとは？　この5周年という歳月の中で感じてきた想いとは？

di.の5周年を振り返ってもらいます。

Interview:NAOKO TAKEICHI

heidi.

蝴蝶网
hudie.com

また1から、heidi.の届けるべき音楽に向き合ってみてもいい

コースケ：長かったような短かったような。振り返ると、いろいろやってきたんだなって思えるしね。

桐：そうだね。もう5年かぁ。もうそんなに経つのかぁ……って。

ナオ：俺的にはあっと言う間だったなって思うほうが強いかな。まだまだ結成当初のことをはっきりと思い出せるから。そこまで遠い過去になっていないというか。自分自身、5年も同じバンドを続けたことがないから、5周年って言えることが嬉しいっていうのはありますね。

義彦：俺もあっと言う間だなって思いますね。懐かしいなって思うこともなく……。

一同：懐かしいなって思うこともなく⁉（笑）

——どうでもいいよ、的な⁉（笑）

義彦：違います違います！ そういう意味じゃなく！（焦る）懐かしむほど昔のことに思えないなっていう意味です！

コースケ：あぁ～良かった（安堵）。どうでもいいよ、heidi.なんかっていうことかと思ったわ（笑）。

桐：うんうん（笑）。結成したのが昨日のことのように思えるってことだよね。

義彦：そうそう。5年ってもっと長いモノだと思ってたんですよね。でも、こうしてバンドをやってみると、あっと言う間なんだなって。いろいろ経験させてもらってはきてるんですけど、5年ってこんなに早いもんなんだなって改めて思いました。

——4人での正式な初ライヴは、6月3日の池袋サイバーでのワンマンだったわけだけど。

コースケ：よっしー（義彦）もウチらもサイバーがホームだったからね。

——それはまだ出逢う前の話ね。

桐：そう。最初によっしーのライヴを観に行ったのもサイバーだったんですよ。

コースケ：そうそう。よっしーには言わずにね。こっそり桐ちゃんと2人で見に行ったことあって。

ナオ：桐さんとコースケと一緒にやろうってことになって、いろんなライヴハ

くて。それで、今も担当してくれてる

HOXXの方にも良いヴォーカリストいないかって相談してたんですよね。

コースケ：ヴォーカルがすごく上手いバンドがいるって聞いて、観に行って。確かに上手かったんですよ。ですけど、その時によっしーがノースリーブ着てて、それがなんかすごく印象的で（笑）。

桐：そうだったそうだった（笑）。帰り道、〝上手かったけど、ノースリーブすごかったね〟って話して帰ったもん。

義彦：嘘っ（笑）。そんな見られてたなんて初めて知った（笑）。

ナオ：その頃はまだ声かけなかったもんね。俺も別日にライヴを観に行って。やっぱ上手いなって。ライヴハウスの人にも、良いヴォーカリストがいたら紹介してほしいって言ってたんですけど、サイバーの人もよっしーのことを良いんじゃない？って勧めてくれて。でも、そこから半年くらい空いたんです。

コースケ：前のバンドが解散することが決まった時よっしーは、もうバンド辞めようと思ってたって言ってたもんね。

——どうして？

義彦：音楽の専門学校に行ってたんですけど、学校を卒業するまでに何ともならなかったら辞めるって親と約束してたんで。前のバンドを2年やってて何ともならなくて。約束は約束だし。

——辞めて何しようと思ってたの？

義彦：普通にちゃんと就職しようかなって。でも、そんな時に一緒にやらないかって声をかけてもらったんで。親との約束もあったし悩んだんですけど、今辞めたら後悔するなって思ったから。

——初めてスタジオで合わせた曲は何だったの？

コースケ：「街角慕情」。その場で覚えて歌ってもらったんです。

桐：ハードル的にはかなり高かったですよね。その場で覚えて歌うなんて。

——どうして事前に渡さなかったの？

ナオ：本当は、俺が最初に会った時に音源を渡す予定だったんですけど、忘れていっちゃったんです（苦笑）。

桐：確かに（笑）。

ナオ：いやいや（笑）。でも本気だったらその場で覚えられるかなって。よっしーはちゃんと覚えてくれましたからね。

義彦：スタジオの隅っこで必死で覚えたのを鮮明に思い出しましたね、今（笑）。

コースケ：ホント、その場で覚えるって相当ハードル高いよね。けど、そこで初めて4人で合わせた時、不思議なくらい違和感なくて。

——じゃあそこで即決だ。

桐：ん～。それが、なかなか決められなかったんですよ。心の中ではもう決まってたんだけど、あまりにもヴォーカリストが見つかってなかったんで、ちょっとした恐怖心的な感覚が根付いちゃって、〝大丈夫か？ 本当に決めちゃって大丈夫か？〟って悩んじゃって。

ナオ：でもホント、最初に合わせた時の違和感のなさにはびっくりだったんですよね。そのままレコーディング出来ちゃうなって思いましたからね。2回目にスタジオ入った時に、すごく練習してきてくれたのも解ったし。もうこの人しかいないなって思ったんです。

——なるほどね。この5周年の中でツラかったことはあった？ ターニングポイント的な。

コースケ：よっしーが前を向けなくなってた時期。今から2年くらい前だっけ。

義彦：ありましたね。自分でも理由が解らなかったけど、ライヴ前に吐いちゃったりしてて。

ナオ：ぶっちゃけ、よっしーがそうなった時は、〝ここまでかな〟って思いましたからね。

桐：バンドって4人で1つなとこありますからね。でも、逆に良いほうでのターニングポイントは、始動日である6月3日の1年以内にアルバム出せて、渋谷O-WESTでワンマン・ライヴが出来た時、〝あ、イケるな〟ってひとつの大きな自信になったというか。そこも大きなターニングポイントになってると思いますね。

——今年の6月3日にも、日本橋三井ホールにてアニバーサリー・ライヴを行

義彦：この曲は

めてみんなへの感謝の気持ちだったり、みんなにウチらの元気を少しでも届けられたらいいなという想いで書きましたね。でも、こういうストレートな歌詞こそ嘘っぽくなりがちだし、これを歌う俺にどれだけの説得力があるか解らないけど、とにかく真っ直ぐな想いを伝えたかったので。

ナオ：曲は震災後に作ったモノなんですが、作る時にいろいろと考えたんです。俺もよっしーと同じことを思ったし。でも、実際に自分が大きな被害を受けて大変な状況に置かれた時、どんな歌を聴きたいって思うかな？って考えて、真っ直ぐな想いで作りましたね。安心できたり、ホッと出来たりするような曲にしたかった。聴いた時に安堵感を感じられる1曲にしたかったので、聴いたみんなにそう感じてもらえたら嬉しいですね。

コースケ：5周年を迎えられたのも支えてくれたファンのみんなのおかげだし、その想いに素直に感謝した1曲でもあるので、その想いが真っ直ぐに伝わってくれたら嬉しいですね。それに今、日本は震災によって大変な事態になってしまった場所がある。そこに、この曲で元気を与えられたらとも思っています。

桐：すごく前向きだし、訴えかけてくるようなメロディだと思うので、この曲が6月3日のライヴでみんなの心の中にストレートに響いてくれたら嬉しいです。

——6年目への目標ってある？

ナオ：この作品を作る上でも、いままで5周年やってきたことに対して6年目にどんなモノが届けていけるかっていうこともいろいろと考えたし。感覚的に5周年ってひと区切りな感じもあるので、また1からheidi.の届けていくべき音楽というモノと向き合ってみてもいいなと思ってますね。根底はもちろん変わらないですけどね。バンドとしてのクオリティも上げていかないといけないし。今までやってきたことを発展させられたらいいなと思いますね。

girugämesh

ere we go to "pray"

ルガメッシュとは何かを、
しなが考えられたツアー

ッシュがアメリカ・ツアーを終え、ワールド・ツアー"Here we go!!"も残り日本6ヶ所のみとなった。
出発を前に、東日本大震災を受けての「pray」を書き下ろしして配信で販売し、その売り上げを寄付するなど、
れている時に起きた震災に対して、世界へ向けた形で積極的に関わっている。
を体験する中で、自分たちに出来ることを改めて考えた彼らが、日本でどんな姿を見せてくれるか楽しみにしている。

:girugamesh staff
erview:MIYUKI MURAYAMA

蝴蝶网
hudie.com

――アメリカ・ツアーはいかがでしたか。

愁：行く前の準備段階で、ヨーロッパ・ツアーとセットリストを変えていこうと思ったんです。アメリカの流通の問題で、前作『GO』はあんまり広まってないけど、『NOW』に関してはCDが出てるという情報を得てたんで、『GO』中心で、『NOW』より昔の曲が多めのセットリストにしました。

――反応はどうでした？

Яyo：どうなんだろうな。めったに行けないところじゃないですか。だから、俺らがいるだけでギャー！みたいな。

一同：(笑)

Яyo：曲が浸透してたのかどうかは分からないですけど、とりあえず大歓迎されました。

愁：アメリカ自体は2年ぶりなんですけど、初の東海岸だったのもあって。たぶんアメリカの人の感覚で、西と東だとだいぶ違うと思うんです。

――じゃあ、ギルガメッシュのライヴは初めてという人も多かったのでは？

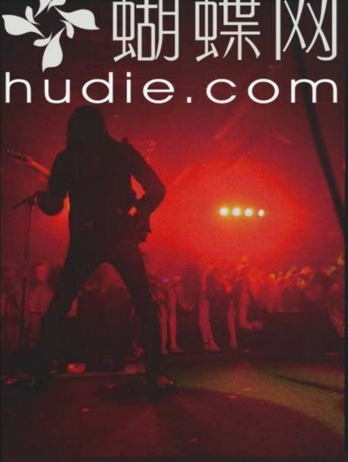
愁：ほとんど初めましてじゃないですかね。

左迅：最初1～2曲ぐらいはまだノリ方がつかめてないのが伝わってきたんですけど、だんだん後半になるにつれて馴染んできたし、最後にはひとつになれたライヴが出来たと思います。知ってる曲だと一緒に歌ってくれたりもしたんで、ヨーロッパもそうですけど、アメリカのツアーでも、曲を聴き込んでくれてるんだというのが感じられて、すごく嬉しかったですね。

――弐さんはどうでした？

弐：アメリカでのワンマン・ツアーは初めてで最初は不安もあったんですけど、やるにつれて、ノリもヨーロッパと変わんないと思ったからやりやすかったですね。愁が言ったように、昔の曲とか最近あんまりやってない曲もやって、自分たちの曲のカッコよさにまた気づいちゃったりもして(笑)。"カッケーな、この曲"と思ったり。ちょっと新鮮でしたね。

――アメリカに行く前に、「pray」を制作したわけですが、英語ヴァージョンを



0425@Starlight Ballroom (Boston)

かったなと思いましたね。

──ヨーロッパ・ツアーでも義援金を集めていましたけど、どういう経緯で「pray」を制作し、配信で販売することにしたんですか？

愁：ヨーロッパから帰ってきて、その2日後に、別件で打ち合わせがありまして。その中でチャリティーソングを作ろうという話が出たんです。ワールド・ツアーをやっているギルガメッシュだからこそ、世界に向けて日本のことを知らせることが出来るし、その役割を果たそうと。僕ら以外にもワールドワイドなバンドはいると思うんですけど、その最中にツアーをやってたバンドはなかなかいないと思うし。

──制作にあたって、チャリティーソングであることは意識しました？

Яyo：変にその雰囲気に合わせてしっとりとするのは違うなと。こういう時だからこそ、背中を押してあげられるような、元気になれるような歌がいいなと話し合って、こういう明るめな曲を作ったんです。

──サウンドはシンプルに、すっきり歌を聴かせてますよね。歌やメッセージを届けたいというのを考えました？

Яyo：あんまり考えてないんですよね。今の気持ちをそのまま音にしたと言うか。今こういう気分だなという感じで曲を書いていったんです。

──それはみなさんも？

弐：ヨーロッパ・ツアー中に、左迅くんが震災に関しての歌詞を書き溜めたりしてて、詞先というのもあったんで、そんなに俺も詰め込むんじゃなくて、歌詞に沿ったような感じですね。出来るだけ歌詞を聴かせたいというのはあったし、ギターもヴォーカルを持ち上げようという感じでしたね。

愁：僕も、Яyoみたいに何も特に考えず、出てくるフレーズを弾きました。何よりも制作するスピードが大事だったんで、思いついたフレーズをさっと入れて、特に聴き直しもせず、これで行くってバーンと次の人に投げた感じです。

──歌詞は、ヨーロッパにいた時から書きためていたんですか。

ことしか出来ない想いだったり、不安な気持ちを抱えてる人を元気にしてあげたい気持ちだったり…海外の人たちがこんなにも日本のことを思ってくれてるんだよという事実を、日本の人にも伝えてあげたい気持ちを込めた曲になってます。

──歌うにあたっては、これまでの曲以上にメッセージを届けたいというところは意識しましたか。

左迅：強くなければいけないなというのがすごくありました。力強さを伝えることによって、元気づけられると思ったんです。ここで俺が悲しみに寄り添ってる歌を歌ったら、光は見せられなかったと思うし、強い想いで歌うことによって伝わる曲だと思ったんです。それをすごく意識して歌いました。

──英詞を歌うのは大変でした？

左迅：（即答）大変です。

一同：（笑）

愁：口調が3倍速だったな。

左迅：大変ですよ！（苦笑）

Яyo：歌うのも大変ですけど、録るほうも大変でした（苦笑）。1行1行、何回もやり直して、1行に何10分もかけて。勉強になりましたけどね。

左迅：こういうことがなかったら、英語の歌詞には挑戦しなかったと思うんで、非常に良い経験が出来たと思います。

──さて、ワールド・ツアーの海外編が終わりましたが、このツアーで成長できたのはどういう点だと思いますか。

愁：僕は、ギルガメッシュの武器が再確認できたと思います。万国共通で盛り上がる曲が分かってきちゃったんですよ。これって日本でも盛り上がるけど、海外でも盛り上がるんだなと。例えば「evolution」とか。あれはどこ行っても大爆発するんです、バッコーン！って。これを何回もやればいいんですね、みたいな盛り上がりを見せるし（笑）。しかも僕らも楽しいんで、これは俺らの武器だなと思いました。あとは、限られたスタッフだけでツアーを廻ったことによって、核となるものが強くなったと思います。具体的にどうとは口ではまだ言えないんですけど、そういうのがいいなと思いましたね。次の日本ツアーが面白くな

0426@Crash Mansion (New York)

Girugämesh
Here we go to "pray"

@ Jaxx Night Club (Washington DC)

りそうだなと思えました。

——よりメンバー各々が大きな責任を担えるようになったということでしょうか。

愁：一人ひとりの責任の割合が大きくなると思うんですね。照明も限られるし、音響も限られるし。分かりやすく言うと、ライヴ中に他の楽器の音を余計に聴くようになりますね。他の人のプレイを見るし、照明を気遣って上手く自分もそこで動くようになるし。だから、そういう意味で個々のスキルアップしたのかなと思います。

Яyo：照明が向こうはメチャクチャなんですよ（苦笑）。いつもだったらパフォーマンスをしてるところを、照明さんがピックアップしてくれるんですけど、向こうだと特にドラムなんてめったに照明が当たらないんです。だから、今光った、立たねえと！って（笑）。照明に合わすことを初めてしましたね。

——弐さんはどうです？

弐：出来るだけお客さんを巻き込むようになりましたね。ライヴに来てて、置いてけぼりをくらうのってイヤなんですよ。だから、お客さんが全員参加できるようなライヴを心がけました。アメリカでは、曲と曲の間（ま）を意識しましたね。間を制するものはライヴを制すですよ。

一同：（笑）

——それぐらい重要だと。

弐：間で、雰囲気が全然変わっちゃうと思うんですよ。適度な間を出来るだけ感じ取って、把握していきたいと思います。

——どういう長さがいいか分かってきた感じなんですか。

弐：その時の判断ですよね。

愁：やっぱり人間なんで、ケースバイケースなんですよね。だから、オーディエンスも見れて、メンバーも見れる余裕を、みんな持ちましょうというのが、弐さんの言う"良い間"だと思うんですね。

弐：ありがとうございます。

Яyo：トランスレーターだな。

一同：（笑）

——その時のその時の瞬間的な判断力がものを言うわけですね。

弐：それでもっといい空間が作れるんじゃないかなと要求されるし、難しいですよね。だから、どんどん鍛えていかないと。

Яyo：4人のシンクロ率ももっと要求されるし、難しいですよね。だから、どんどん鍛えていかないと。

——左迅くんはどうでした？

左迅：いちばんの収穫は、みんながギルガメッシュとは何だというのを考えられたことだと思ってますね。日本では最近やってなかった昔の曲をやることによって、昔のギルガメッシュを振り返って、今のギルガメッシュと向き合って、今も見つめ直せたツアーだったんです。昔もギルガメッシュのカッコよさを追及して、考えられて、見つけられたツアーだったんで、そこがいちばんの収穫かなと思ってます。

——そしていよいよ日本のツアーが始まります。内容は『GO』が中心になるんでしょうか。

愁：まだ具体案は出てないんですけど、基本的に『GO』を中心に廻ろうかなと思ってます。でも、以前の曲を入れても面白いんじゃないかなというのは、今日の話を聞いてても思ったし、場所ごとに変えても面白いと思うし。何[illegible]僕らはライヴバンドなんだという[illegible]が再確認できたんで、ガチコン！って[illegible]かなと思います。あとは、海外で募金が集まったこととか、日本のために[illegible]れたことを伝えられたらいいで[illegible]。僕らに対して頑張ってと言って[illegible]れたり、大丈夫ですかって声をかけて[illegible]た人がヨーロッパとかアメリカでも[illegible]て、そういうことを日本の人に知ら[illegible]す。

——日本と海外をつないでいく[illegible]

愁：細いパイプですけどね[illegible]（笑）。それでもワールド・ツアーをやれ[illegible]幸運なバンドだし、アルバムも海外でリリースされてるし。その数少ないチャンスを生かしてきたんで、それを太くさせるように、世界を股にかけてる分、それを誇りに思って日本を廻りたいと思います。

——ツアー・ファイナルは、Zepp Tokyoですね。

愁：立派になりましたね、ギルガメッシュも（照笑）。

Яyo：挑戦ですよね。キッズの時から

蝴蝶网 hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

DOG inThePWO

パラレルワールドオーケストラ

Find Fun Tomorrow!!

本誌先月号で、“DOGのいちばん良い曲”と宣言されていた新作『ファン!ファン!TOMORROW!!』が、6月1日にリリースされる。もはやフル・アルバム『ONE』すら凌駕する仕上がりだという今作で見せる彼らの勢いは、すでに現状では収まりきらないものとなっている。“何かをはらんでいる”というDOGの変化を感じ取ってほしい!!

Interview:TAKAYUKI MURAKAMI

——ニュー・シングル『ファン!ファン!TOMORROW!!』は、どんなテーマの元に作られたのでしょう?
春：今回は、テーマや方向性といったものは特になくて。明るくて、楽しくて、引っ掛かりがあって…という感じの楽曲を並べて、衝動が詰まったシングルにしたいなと思っていました。
準々：「Fun!Fun!Tomorrow!!」と「GOD DAYS」は、『ONE』の曲を作っている時に、その後に続くシングルをニランで作った曲です。曲が出来た時から手応えを感じていたし、予想通りみんなも気に入ってくれました。
春：「Fun!Fun!Tomorrow!!」は、シングルの表題曲にふさわしい曲で、最初に聴いた時から、すごくいいなと思いました。〝注文どおり！　すげぇ!!〟と（笑）。
——春さんから準々さんに、リクエストを出したんですね?
春：出しました。ヴォーカルが3人くらいいて、言葉遊びが出来るだけの早口のギミックがいくつか入ってて、サビはドッカーン!…みたいな（笑）。それだけ言えば、準々はちゃんと応えてくれるんです。歌詞に関しては、デモを聴いた時にBメロの〝Oneday Monday Tuesday〟という言葉が浮かんできて、これ以外にないなと。このセンテンスが意味するのは、日々の繰り返しじゃないですか。そこから、〝じゃあ自分はどんな日々を繰り返して生きてきて、これからどんな風に生きていくのかな?〟と考えたんですね。そうしたら、〝紆余曲折いろいろあるけど、楽しそうだな、俺の人生〟と思ったんです（笑）。みんなも楽しいといいな…という想いを込めて書きました。
——安定した日常から飛び出すことで人生は楽しくなるし、自分なりの未来を描けるようになるよ、というメッセージも込めています。
春：そう。別に変わったことをしろと言っているわけではなくて、新しいことをしてほしいんです。他の人がどう思うかは関係なくて、自分にとって新しい試みであれば、くだらないことでもいいん

自分が気付かないことは、全てが非日常だから

春：はい（笑）。最近マンホールに惹かれているんです（笑）。マンホールは完全に地下世界への入り口だし、図柄もトライバルみたいでカッコいいし（笑）。そんな風に自分の周りに目を凝らしてみると、興味を惹かれるものが絶対にあるんです。それを見つけようという気持ちさえあれば、楽しい日々を過ごせるようになるよと。そういうメッセージを込めつつ、あとは夢のある歌詞にしたかったので、DOG inThe パラレルワールドオーケストラ（以下DOG）のライヴをイメージしました。雑居ビルみたいなところに入って、エレベーターで屋上まで行ったら、いきなり遊園地があって、DOGがライヴをしてる…みたいな。そんな非日常を描いています。
ミズキ：「Fun!Fun!Tomorrow!!」は、最初に聴いた時に準々らしさと新しさを併せ持った曲だなという印象を受けたんですよね。そういうところから、自分も新しいことに挑戦したいなと思って。これから先に向けて、いろんな遊びを採り入れていきたいという想いがあるので、曲中のパートに合わせてギター・プレイの方向性や音色を変えてみました。そうすることで、うまく場面作りに貢献できたんじゃないかなと思います。
メイ：新曲のベースを考える時は、いつも2〜3日以上かけてフレーズを練り込むんです。今回もそうやって作業を進めていたんですけど、東日本大震災が起こったじゃないですか。その時に、自分の中でリセットされて[illegible]感覚があって。それまではガァ[illegible]考えていたけど、結果的に気持ちで弾いた[illegible]か。アレンジ云々という[illegible]が入ったベースになっています。
——とは言え、パートに[illegible]ヴを変えているし、感情[illegible]スを弾いてるわけではな[illegible]
メイ：自分の中にはルー[illegible]じパートでも同じことは弾かないと[illegible]ことにこだわっていたりするので。だから、感情面を重視した[illegible]のルールに沿った形に仕上[illegible]ました。
準々：ギターに関しては、何[illegible]考え[illegible]

蝴蝶网 hudie.com

と、ああいうフレーズばかり出てくるという（笑）。この曲は、〝ポポン！〟という感じで仕上げました（笑）。

春：歌に関しては、明るい人には明るく聴こえて、暗い人には暗く聴こえるような歌を目指しました。この曲を聴いて俺の毒気が抜けたと思うのは、君に毒気がないからだよ、と。内面に毒気を持っている人は、呼応して俺の毒に気づいてくれると思います。

――2曲目の「GOD DAYS」は、アッパー&ロマンチックな曲ですね。

準々：ロマンチックですか？ それは自分では分からない（笑）。ただ、僕の中には、そろそろ勢いだけではやっていけないよ、というのがあって。もうちょっと高いところで音楽を表現したいし、表現できるようになる必要があると思っているので。そういう意識が自然と出た結果、ロマンチックに感じる曲になったのかもしれないですね。

春：俺も、この曲を聴いた時は、ロマンチックなものを感じました。それに触発されて、新しい試みとして、思ったことではなくて実体験を書いてみることにしました。小さい頃のこととか、思春期の頃のこととかを思い出して。今までは思春期のスレた部分を、〝死ね！〟とか〝殺してやる！〟といった感じで出していたんですけど、違う側面で表現したいなと思って。だから今回は、〝甘酸っぱさ〟を描きました。「GOD DAYS」の歌詞は、すごく気に入っています。

ミズキ：この曲は、最初に聴いた時にキュンとなる感じがすごくいいなと思って。変にギターを入れることで、それを邪魔したくないというのがあったので、シンプルなプレイに徹しています。そういえば、この曲を録った時はスケジュールがパッツンパッツンで、結構しんどくて。ギター録りが始まったのが朝の5時とかだったんです（笑）。弾き始めたら途中で腕が動かなくなったりして、もう精神力で弾きました（笑）。

メイ：僕は、この曲のデモを聴いた時に、パンクやメロコアみたいな印象を受[illegible]で作ったら、ちゃんとDOGになったんですよね。そういうところで、どんな曲をやってもDOGになるんだな、ということを改めて感じました。ベースに関しては、基本的にボトムを支えつつ、出るところは出るフローになっています。それがいい感じにフィットする曲だと思ったし、自分の中で新しいアプローチが取れてよかった[illegible]今回は自分の引き出しを、絶賛増設中なので（笑）。

準々：この曲のギター録りは、すごく楽しかったです。最近はエフェクターとかを使うのも面倒臭くて、あまり使っていなかったんですけど、久しぶりにワウを踏んだりして。フレーズを思いつかなかったから、エフェクトをかけてみたんですけど（笑）。そういう風に、その場で閃いたものを録っていくことを楽しみながら進めていきました。

――通常盤のみ収録の3曲目「ダーリンダーリン」は、アグレッシヴなナンバー。

準々：2曲が歌モノになったから、こういう〝飛び道具系〟を入れておいたほうがいいかなと思って作りました。この曲はデモをみんなに送ってから録るまで聴いてなくて（笑）。〝えっ、もう録るんだ？ どんな曲だっけ？〟みたいな（笑）。結構焦った曲です（笑）。

春：「ダーリンダーリン」は、準々から〝ギャアー!!〟で、お願いしますというリクエストがあって、これは何をしてもいいということだなと思って。まず、タイトルを見て、すごくかわいい曲だと思ったら全然違った…という風にしてやりました（笑）。歌詞の内容は下世話で、ドロドロしてて、そんなもんだろう…という感じかな。僕は、恋愛のドロドロした部分も大事な要素だと思うので、そこに焦点をあてて書きました。歌は、'80年代後半から'90年代中盤くらいまでの〝ぐあぁぁぁー！〟みたいな、僕がいちばん好きな感じになってます（笑）。

ミズキ：この曲は、ブリッジ・ミュート（注：ギターの弾き方のこと）した時の〝ズン！〟という音の出方にこだわったくらいですね。あとは、もう勢いに任せて弾き倒しました（笑）。

[illegible]ました。1回目に弾いた時は、ちょっと失敗したんです。2回目は良い感じだったので聴いてみたら、〝あっ、SUGIZOだ。これでいこう！〟みたいな（笑）。ノープランで、2テイクでSUGIZOになれたという（笑）。

メイ：この曲は原曲が来てからレコーディングするまで、ものすごく短かくて、かなり大変でした（笑）。ただ、メンバー全員そうですけど、カップリングも絶対に手を抜かない主義なので、この曲も時間がない中で、いろんなパターンを考えてフレーズを決め込んでいきました。ベースをかなり低い位置に置くことで、新しい質感のバンド・サウンドを作れたことにも満足しています。

――今回のシングルも、それぞれが新しい顔を見せていて楽しめました。

準々：完成した音を聴いて、これ以上の曲は書けないなと思いました。すごく気に入ってて、何度も聴いてます。もう『ONE』とか聴いてる場合じゃない（笑）。このシングルの良さが分からない人には、自分の感覚を疑うことを薦めます。

ミズキ：今回のシングルは、3曲でアルバム1枚に対抗できるパワーを持っていると思いますね。アルバムとアルバムのつなぎ的な作品ではなくて、意味のあるシングルを作れてよかったです。

メイ：大変な出来事もあって、スケジュールがタイトだったりと苦しいこともある中で、全員が妥協しないで制作に取り組んで。今回も本当に良い作品が作れたなと思っています。ただ、もっと行ける自信はあるので。今回のシングルを楽しんでもらいつつ、次の作品にも期待してほしいです。

春：僕は、最近メンバーを見て、すごく刺激を受けてて。当たり前のことだけど、DOGはカッコいいバンドだなと再確認しています。今のDOGは、何かを孕んだ感じがあるし、『ファン！ファン！TOMORROW!!!』もそれを感じさせる力を持った作品になっています。今回のシングルを経てDOGに大きな変化が訪れる予感があるので、これからのDOGも楽しみにしててください！

蝴蝶网
hudie.com

Versailles

舞踏会のリズムに乗せて—— Philharmonic Quintet

—先日、「MASQUERADE」のPV撮影現場にお邪魔させていただきました。

KAMIJO：今回は、「MASQUERADE」と「Vampire」の2曲を撮影しました。

HIZAKI：初回盤にDVDが付くんですが、そこに「DESTINY」と「Philia」のPVと、今回撮影した2曲が入ります。

—撮影内容を詰めていく段階では、メンバーはどこからどこまで関わっているものなんですか？

KAMIJO：伝えたいことと、伝える方法をメンバーと考えた上で、歌詞の世界をそのまま表現するのはなかなか出来ることではないので、それをいかにミュージック・ビデオという形にするか…というのを監督と相談しながら決めていきました。

—監督さんは、以前から同じ方なのでしょうか。

KAMIJO：「Philia」からお世話になってる監督さんで、以前からライヴを撮られてる方なんですけど、その方の撮るライヴ映像が物凄くカッコいいんですね。それでまず、「Philia」の時に僕たちのカッコいい演奏シーンを撮ってほしい、と。そこからのお付き合いになりますね。

HIZAKI：映像に関しても、今までは僕たちが一から考えてやってたんですけど、プロ中のプロの方が入ってくれたので、僕らだけの考えじゃなくて、プロの方の意見が入っていくのも面白いですね。

—ではまず、「MASQUERADE」に対してはどう臨みました？

KAMIJO：まず、アルバム全体のイメージに〝仮面舞踏会〟というのがありまして、それを僕が考えていたころに、HIZAKIくんは魂のことを考えていたんだよね？ その時期がリンクした時に、何かの機会でTERUくんとHIZAKIくんの3人で、〝こんな曲を作っていこう〟っていうアルバムの話をしたことがあって。その時にHIZAKIくんが考えていた魂の話と、僕が思いで表現しようというところから、PVはスタートしましたね。

—〝この世は仮面舞踏会〟とはどういうことなんでしょうか？

KAMIJO：もし魂というものが存在するのであれば、肉体という仮面を付けた魂たちが踊る舞踏会じゃないか、何て優雅で素敵な世界なんだろう、と。で、PVを撮るにあたって、ヴェルサイユのヴィジュアル面を担っているTERUくんと食事をしている時に、この世界全てを映像として表現するのは難しいかもしれないけれど、もしかしたら仮面舞踏会が行なわれている一夜を、一人の人生として表現することは可能なんじゃないか、っていう話になって。

TERU：KAMIJOさんの言うことが壮大すぎて、それをどうヴィジュアル化していくか考えていました。二人でパスタ食べてたらピザのお皿が目の前にあって、それをグルグル目で追ってたら、人生を一夜で表現するっていうアイディアが思い浮かんできたんです。

HIZAKI：僕はヴィジュアル的なところよりも、演奏シーンでいかに〝仮面舞踏会〟を見せられるかというところに、今回は重点を置きました。何も見えないんですけど（笑）、足の動きはダンスっぽく、練習をしてやってみたんです。

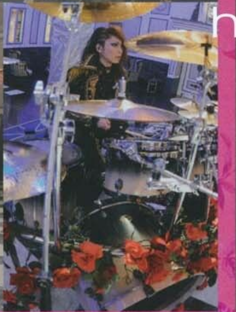
YUKI：「MASQUERADE」は、完全限定豪華盤のほうに、マルチアングル映像が入ってるんですよ。それを初めて撮っていただいて、カッコよくなりました。

HIZAKI：みんな、顔とかが良いのを押さえてるんですけど、YUKIくんだけ教則ビデオみたいなんですよ（笑）。

一同：（笑）

YUKI：ライヴとかだと、僕の足元って見えないじゃないですか。実はこういう風になっているんですよっていう動きも結構見られたりして。

KAMIJO：そのマルチアングルは、MASASHIくんが凄くカッコいいんですよ。



蝴蝶网
hudie.com

この世界は、なんて優雅で素敵なものなのだろう!!

6月15日にリリースされるニュー・アルバム『Holy Grail』の制作を終えたVersaillesは、5月某日・某所にて、ミュージック・クリップの収録を行なっ
今回は、アルバムのリード曲になっている「MASQUERADE」の撮影現場に潜入しつつ、撮影秘話を訊いた。ニュー・アルバムについてのヒントに
ているので、読み逃がしのないように!!

Photography:SAORI TSUJI　Interview:RINGO

コピーできるぐらい。

——PV撮影は、動きを重視する分、実際には正確に演奏していないことが多いですよね。

KAMIJO：みんな凄く弾くんですよ（笑）。

——それは今回に限らず？

HIZAKI：昔、1.2倍とか演奏スピードを上げて撮った時も、ちゃんと弾いてましたからね（笑）。

MASASHI：マルチアングルはぜひ観てもらいたいですね。バンド全体のを観てもらってから。さっきHIZAKIくんの言ってた足の動きも、俺もちょっと気づいたんですよ。いつもと違う動きがあったんで。それもマルチアングルでHIZAKIくんを観ると分かるし、ギター・ソロ中のKAMIJOさんの表情とか、なかなか観られないと思うんで。

——ギター・ソロ中のKAMIJOくんは何をしてるんですかね？（笑）

KAMIJO：長いですからね（笑）。特に「MASQUERADE」、僕の曲なのに歌っているところが意外と少ないですからね。僕のマルチアングルはもう、顔ばっかりですよ（笑）。僕は身体が楽器なんで。

——なるほど（笑）。

TERU：ライヴに来られない人のためでもあるかなと思ってるんで、ぜひ観てほしいですね。

MASASHI：お腹と太腿を観てもらったほうがね。

TERU：みんなの要望に応えてお腹と足を出してるんで、そこにも注目して下さい（笑）。

HIZAKI：僕は結構動き重視で考えましたね。なるべく動いている映像を使ってます。

KAMIJO：僕とHIZAKIくんが踊ってるシーンもあります（笑）。抱いた状態で歌っている絵、というのが歌詞を書いている時からあって。それを形にしましたね。

——対して「Vampire」は、ライヴ・シーンが中心になっているとか。

は優雅なイメージで「Vampire」はヴェルサイユの激しい部分を出して。

YUKI：初めてウチの音を聴いたり観たりした人にも、これがヴェルサイユのライヴ、というのが分かるかなという感じです。

——では最後に、発売間近となったアルバム『Holy Grail』の予告を一言ずつ！

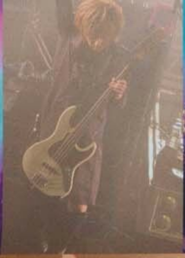
YUKI：先に録ったシングルの「Philia」の時から、エンジニアさんが海外の方で、ドラムだけ聴いても格段に音が良くなってるので、作品としてのクオリティがレベルアップしたなという実感は物凄くあります。今回、プリプロに結構時間があったし、突き詰められるところまで妥協なく仕上げられた、実の詰まった最高な作品になってると思います。

MASASHI：自分のベーシストとしての許容範囲を遥かに超えたものというか、自分の持ってる潜在能力みたいなものが出せたなと。だから、これから新しくいろいろ拡げていけるっていう希望のような光のようなアルバムです。

TERU：プレイ的には安定して弾けてると思うんで、新体制になったヴェルサイユの固まった音、というのを聴いてほしいですね。

HIZAKI：当然、最高の作品が出来たと思うんですけれど、人によって捉え方はいろいろあって、でもここまでメンバー全員が魂を込めて作ったアルバムを、僕は最近あんまり知らなくて。そういう作品が出来たということが、僕たちの誇りでもあります。

KAMIJO：ヴェルサイユが結成時から描いてきた〝薔薇の末裔〟の物語の、総括的作品が作れたと思います。一つ疑問を投げかけるのであれば…〝薔薇の末裔〟の物語は二つの派閥の物語なんですが、なぜその二つの派閥にそれぞれの考えがあるのか、なぜ二つの派閥が生まれてしまったのか…その核心にまで触れることの出来る作品になっているので、楽しみにしていただきたいです。

蝴蝶网
hudie.com


R 2011 -GO INTO HIGH GEAR-FINAL

2011.4.23 SHIBUYA O-EAST

5周年を迎えたSCREW。この5年間に、メンバー・チェンジをはじめ、彼らは様々な経験
決して順風満帆なものではなかったかもしれない。それだけに、5周年記念ライヴを渋
で迎えられたことは、彼らにとって大きな意味を持つこととなった。4月23日、初の渋谷
マンを成功に収めた彼らは、6年目へと新たな一歩を大きく踏み出した。

Photography:MASAKAZU KOBAYASHI(SHOXX) Report:MIYUKI MURAYAMA

結成5周年記念にして、初の渋谷O-EASTワンマン。この日のライヴが、彼らにとって特別なものであることは想像できたけれど、その事実は、意外なほど彼らに緊張をもたらしていた。

本番前の楽屋に顔を出すと、笑顔で挨拶を返してくれるメンバー。けれども、個々に声をかけると、その口からは緊張してるという答えが続々と返ってきた。特にルイは『気持ち悪くなるくらい緊張している』とのことで、昨夜は寝られなかったという。そして眠れなかったのは鋲も同様。『一睡もできなかった』と言うが、その表情は緊張より、ライヴに向けて、静かな闘志がにじみ出ているようだった。楽屋でふざけている和己はリラックスしているのかと思いきや、やはり緊張は変わらず。そしてマナブは『だんだん緊張してきた』と言いつつ、初めて使用されるという特効に期待を膨らませていた。

いよいよ本番が近づき、セットリストを前に1曲ずつ最終確認を始める5人。曲のつなぎや入り方を互いにチェックしていく。ライヴをイメージしながらの作業が入念に続いた。

そして、予定時間を10分程過ぎたところで、とうとう本番。

SEが流れ、手拍子が沸き起こる。フロアにはぎっしりとファンが詰めかけていた。そこへ幕が開くと、メンバーがその姿を現した。

〝叫べ!〟という鋲の高らかな呼びかけを合図に音玉がハジける。その迫力に押されるかのように、1曲目「DEEP SIX」は勢いで駆け抜けていく。はやる気持ちを抑えきれないといった風のメンバーだったが、少しずつ、けれども着実に演奏に集中していった。

そんな中、「ANCIENT RAIN」からは、オーディエンスがじっと聴くことに集中し始める。その前で、真に迫る歌を聴かせる鋲。ピアノの同期と共に、「樹海ニ咲ク愛」が流れると、鋲の歌声はまるで泣き声のように切々と響き、振り絞るような想いがそこには込められていた。ギター・ソロでハモった和己とマナブを

応しい時間、そして空間をもたらしたと言えるだろう。

後半戦は、再び勢いをつけて走り出し、「TRANCE」までくれば、さすがにすっかり緊張もほぐれたのか、得意げな様子でベース・ソロを奏でるルイの姿が見られた。そこからそのままジンがドラムを激しく叩き、和己とマナブも息の合ったところを見せた。激しくも明るく、希望を感じさせる一方、鋲は〝まだまだイケんだろう!〟と煽ることをやめない。圧倒的なまでの迫力で、「RAGING BLOOD」がフロアに流れ、会場にいる全員が熱く、昇りつめていく。そこへ吹き出すCO_2。明滅するストロボ。SCREWらしい、熱く激しいライヴ空間が目の前に繰り広げられた。

5周年記念を祝える幸せを噛みしめ、お礼の言葉を鋲が口にした後、最後に贈られたのは「七色」。鋲とルイが顔を見合わせると、笑顔がほころんだ。気づけばステージにあるのは5つの笑顔。SCREWへの想いの詰まったファンの合唱の声、会場を煌々と照らし出す光、そしてたくさんのファンの笑顔。5周年記念にふさわしい、輝かしい光景と共に、本編は幕を下ろした。

アンコールは、ジンによるドラム・ソロから。シンプルながら迫力十分のドラミングを見せると、メンバーが登場。ここからは、本編での緊張の反動か、メンバーは全員思い切りリラックスした様子で、和やかな空気感が会場いっぱいに広がった。そしてジンは、すっかりイジられキャラが定着した模様(笑)。

勢いのみで押しまくったプレイを聴かせたかと思うと、ノビノビとプレイしたり、そして2回のアンコールは時間たっぷりで、それでもまだ足りなさそうな5人。それほどにメンバーはこのライヴを楽しみ、それはもちろんこのライヴの成功を物語っていた。

〝泥まみれの5年間を無駄にせず、活動していきたい〟と最後に力強く宣言した鋲。この5年間は、彼らにとって決し

蝴蝶网
hudie.com

【set list】
1.DEEP SIX
2.DUALITY
3.Cursed Hurricane
4.JELLYFISH
5.ファム・ファタール
6.Serial killer
7.INFERIORITY COMPLEX
8.ANCIENT RAIN
9.rosary
10.樹海ニ咲ク愛
11.Death's door
12.Thirty♂Revolver
13.KAIROS
14.M.R.T
15.TRANCE
16.Barbed wire
18.七色

<encore I>
19.Dr.solo
20.スカーレット
21.BABY☆STAR
22.VEGAS
23.惨殺Fiction
24.S=r&b

<encore II>
25.Dearest Wish

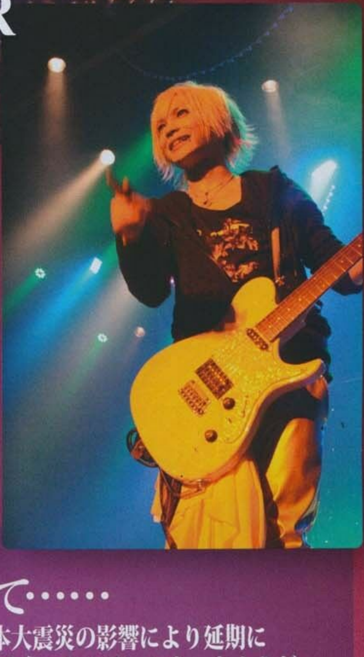
"5年間"は次への活力へ

Before The Sh

ダウト

蝴蝶网
hudie.com

ト自作自演 LAST INDIES TOUR
【絆-kizna-】
011.5.5 SHIBUYA C.C.Lemon Hall



より多くの絆を求めて……

ダウトのラストインディーズ・ツアー【絆-kizna-】。東日本大震災の影響により延期になってしまった公演はあるものの、各地でファンとの絆を深め合ったツアーになったようだ。ここでは、5月5日・渋谷C.C.Lemonホールで行なわれたファイナル公演の様子をレポートする。この日の模様は、DVD作品となって7月6日にリリースされるとのことなので、そちらも要チェック！

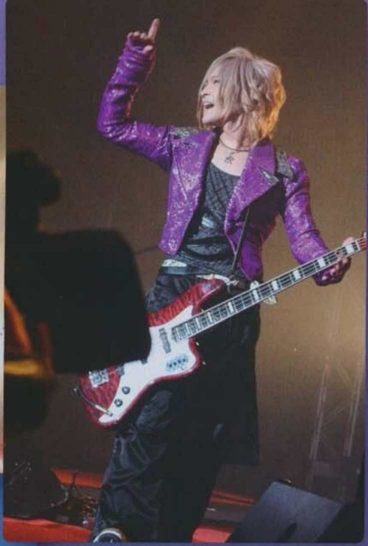
Photography:MASAKAZU KOBAYASHI（SHOXX）
Report:ERI MIZUTANI

メジャー宣言をしたあの日、メンバーはそれぞれに強い想いを抱いていた。それだけに、ラストインディーズ・ツアーに賭ける意気込みは充分すぎるほどだった。だが、初日の青森と仙台公演は東日本大震災の影響により延期せざるを得ない状態に。多くのライヴで延期や中止が相次ぐ中、彼らはファンとの絆を確かめるべく、ツアーを続行することを決めた。会場に足を運ぶことの出来ない人のためにも、全力で戦うことが自分たちに出来ることだと考えて。そうして各地を廻り、たくさんのファンからの愛情を受け、無事にファイナル公演を迎える運びとなった。

ファイナルの舞台となったのは、渋谷C.C.Lemonホール。ダウトにとって久しぶりのホール公演ということもあり、どのようなステージングで我々を楽しませてくれるのか期待がかかる。17時、メンバーの小粋な影アナから幕を開けた本編は、過去にはない演出が用意されていた。何と、最初にステージに現れたのは楽器陣のみ。そのまま「ZIPANG」が始まるが、この時はまだ、幸樹の姿は見えない。観客は驚きを隠せないといった様子でステージを食い入るように見つめていた。すると、煙の中からこつぜんと幸樹が現われたではないか。さすがにこれには観客もびっくり。そして、すぐさま大歓声が場内に響き渡った。

〝さぁ東京！　最高の1日にしよう。いいか！〟との合図から「明星オリオン」に切り替わり、キラキラとした雰囲気へ。メンバー全員、こうしてライヴが出来ていることが楽しくて仕方ないという表情を浮かべながら演奏していく。ひぉると威吹は客席をくまなく見渡しながら伸びやかに音を奏でる。極悪サウンド全開の「獄」では、艶かしいリズムで魅了するミナセと玲夏のプレイが光っていた。このまま激しい曲で攻め倒すのかと思いきや、中盤に「かげろう」「春風シャララ」「野良猫と♪」といったミディアム・ナンバーを挟み込む。これがまた極上の仕上りになっており、改めてダウトの楽曲の幅広さを実感することとなった。

また、「万國、大東京」「太刀風横町」「鬼門」では、ロックバンドに相応しい迫力のある



【set list】
1.ZIPANG
2.明星オリオン
3.フラッシュバック
4.シャングリラ
5.サイケデリコ∞サイケデリコ
6.獄
7.国道Blues線
8.官能ロボット
9.かげろう
10.春風シャララ
11.野良猫と♪
12.DANCE NUMBER
13.下克上
14.サテライトTV
15.万國、大東京
16.太刀風横丁
17.鬼門
18.ONE
〔encore〕
19.SUNRISE
20.BAR夕暮れ
〜メンバーコール〜
21.刺青-tattoo-
22.花咲ビューティ

がっており、聴いていて非常に気持ちが良い。だからこそ、その後すぐ、[illegible]「ONE」を持ってきても違和感がないのだろう。メンバーの想いを全身で受[illegible]、曲を口ずさんでいく観客。その様子を見て笑顔を返していくメンバー。そのやり取り[illegible]に自然で、お互いに必要な存在だ[illegible]を感じられた瞬間でもあった。

アンコールでは、今回のツアーに対する率直な想いが語られることに。

『ワンマン・ツアー、北海道から[illegible]行ったけど、前に行った時よりもみんなの声が出ていて。俺らとみんなで積み重ねてきたものがあるんだなと実感し[illegible]ナセ)

『何のためにバンドをやっているのかが明確になったツアーだった。こうして、みんなの笑顔を見ることが、俺がバンドをやる理由なんだなって。それに気付かせてくれて感謝です。ありがとう』(玲夏)

『このツアー、愛をたくさんもらって帰ってきました。愛を描くってどういうことなんだろうって思った時、CDのリリースなりライヴなり、1個1個の積み重ねなんだなって。これからも、ついてきてくれるみんなに愛を描いていきたいと思います』(ひヵる)

『【絆-kizna-】ツアー、みんなと思い出作りがいっぱい出来て幸せです。このためにバンドやってるんだなと思いました』(威吹)

『インディーズラスト・ツアーではあるけれど、みんなはインディーズやメジャーという肩書き関係なく見てくれているんだなって。これからも俺たちがやりたいことやっていくから。言葉じゃなく態度で示していくんで、これからも俺たちと突っ走っていこうぜ』(幸樹)

決意表明とも取れる言葉に、場内は心からの拍手を贈った。ラストの「花咲ビューティ」で見せた最高の景色。それは、メンバーとファンの固い絆が色濃く出た場面となった。

7月27日には待望のメジャー・デビュー・シングル『ROMAN REVOLUTION』がリリースされる。てっぺんを取るため、そして、より多くの絆を求めて、ダウトはこれからも突き進んでいってくれることだろう。

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

自作自演 LAST INDIES TOUR

絆-kizna-

谷C.C.Lemonホール

11年7月6日(水)

W LIVE DVD RELEASE

【初回盤】PSID-30011/¥6,930(tax in)
初回限定3,000枚
●豪華絢爛!スリーブケース仕様
●撮りおろし、スペシャルブックレット

【Disk1】
渋谷C.C.Lemon LIVE本編映像
【初回特典SPECIAL Disk】
大ボリューム!渋谷C.C.Lemon LIVEアンコール映像+各地、ライブ名場面集+ツアー舞台裏映像収録

ダウト

PS COMPANY PRESENTS
ダウト自作自演 LAST INDIES TOUR【絆-kizna-】
【振替公演&会場変更】
4/03(日) 青森QUARTER 振替→6/28(火)青森QUARTER
OPEN17:30/START18:00
4/08(金) 仙台MACANA 振替→6/30(木)仙台darwin
OPEN17:30/START18:00

ダウト自作自演 LAST INDIES TOUR IN 台湾
5/28(土) TheWALL公館
5/29(日) TheWALL公館

PS COMPANY PRESENTS
「TRIBAL ARIVALL TOUR 2011」
6/03(金) 秋田Club SWINDLE
6/04(土) 青森QUARTER
6/07(火) 長野JUNK BOX
6/08(水) 富山MAIRO
6/09(木) 岐阜club-G
6/11(土) 岡山CRAZYMAMA KINGDOM
6/12(日) 高知CARAVAN SARY
6/14(火) 鹿児島CAPARVO HALL
6/15(水) 熊本DRUM Be-9 V1
6/17(金) KYOTO FANJ
6/25(土) SHIBUYA-AX

PS COMPANY PRESENTS
キラキラ☆サマー☆タイフーン!! Tour 2011
7/20(水) Zepp Nagoya
7/21(木) Zepp Osaka
7/22(金) Zepp Fukuoka
7/25(月) Zepp Sapporo
7/27(水) Zepp Sendai
7/28(木) Zepp Tokyo

Peace & Smile Carnival 2011
SHIBUYA 7 DAYS at C.C. Lemon Hall
8/11(木),8/12(金),8/13(土),8/14(日),8/15(月),
8/16(火),8/17(水) ※ダウトの出演は後日発表

3/16 発売『ONE』購入者対象インストアイベント
4/02(土) 青森成田本店
開催会場:青森QUARTER→6/27(月) START19:30
4/09(土) 仙台little HEARTS.→6/29(水) START13:00

インターネットラジオLIVE CAST「野良猫放送局」
放送日変更:第1・第3 月曜日 21:00～21:30 ON AIR
http://livecast.jp

ダウト OFFICIAL FAN CLUB
「ZIPANG」
2011年8月8日(月)発足決定! 詳細後日発表

ダウト OFFICIAL FAN CLUB「ZIPANG」発足記念パーティー
目白の宴' 2011
2011年7月17日(日)<会場> 椿山荘
※詳細はダウトオフィシャルHPをご覧ください 。
http://www.indie-psc.com/d-out/

【TOTAL INFORMATION】PS COMPANY Co.,Ltd./Indie PSC.
〒168-0064東京都杉並区永福3-41-9-2F TEL:03-5355-3822(平日12:00～18:00)
※ファンレターにはメンバー名を必ず明記の上お送り下さい。また、その他お問合せはお電話でお願いします。

OFFICIAL WEB SITE
http://www.indie-psc.com/d-out

■ローディー募集
条件～18歳以上の男性、要普通免許(ペーパードライバー不可)、関東在住の方は履歴書をお送りください。

PS COMPANY OFFICIAL MOBILE SITE
PSmobile
着うた・待ち受け画像配信中!
会員限定コンテンツ、
ダウトメルマガ配信登録希望の方はコチラ

TOKUMA JAPAN COMMUNICATIONS

ROMAN REVOLUTION
2011年7月27日(水)
MAJOR
NGLE RELEASE
【初回限定㊍盤】TKCA-73669/¥1,
●ROMAN REVOLUTIONを含む全2曲+スペシ
(ダウト自作自演 LAST INDIES TOUR IN台湾ライブ映像
+台湾旅行紀+ROMAN REVOLUTION制作オフショット
+5月5日C.C.Lemonライブ映像各メンバーマルチアングル収
●豪華絢爛!㊍スリーブジャケット
●限定トレーディングカード封入
(3タイプ共通レアキラカード5種を含む全15種類中1枚封入)
【初回限定㊙盤】TKCA-73670/¥1,
●ROMAN REVOLUTIONを含む全2曲+DVD
(PV+バラエティーメイキング
+5月5日C.C.Lemonライブ映像1曲[スペシャル魅バージョン])
●限定トレーディングカード封入
(3タイプ共通レアキラカード5種を含む全15種類中1枚封入)
【通常盤】TKCA-73674/¥1,575(tax in
●ROMAN REVOLUTIONを含む全3曲
●スペシャルメンバーピクチャーレーベル全5種類
●限定トレーディングカード封入
(3タイプ共通レアキラカード5種を含む全15種類中1枚封入)
蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

RAINBOW CIRCUS～6匹のピエロとモノクロサーカス団～

ixSpeakers.Inc.

渋谷クラブクアトロ 2011.4.22

リー『Mix Land～夢を忘れていませんか?～』のコンセプトの中にあるひとつのアトラクショ
れていた次なるテーマの全貌が明かされた瞬間。2011年4月22日。渋谷CULB QUATTRO
を変えていた。新たな衣裳とコンセプトは、集まったオーディエンスを夢の世界へと誘った夜。
な夢の時間の中で、前向きに生きる強さを持つことを教えてくれた――。

TAKEICHI

新たなストーリーは3月14日の渋谷CULB QUATTROから幕を開ける予定だった。『2011 Spring Tour 2nd Attraction【RAINBOW CIRCUS～6匹のピエロとモノクロサーカス団】』と題されたツアーから新コンセプトの全貌が明らかにされることになっていたのだが、3月11日に起こった東日本大地震により、そのすべては見送られたのだ。4月22日。彼らはツアーの初日となるはずだった渋谷CULB QUATTROを幕開けの場所に選んでいた。会場の入り口ではサーカス団の団長らしき人が呼び込みをしていた。なんだかとても懐かしい記憶に引っ張られた。昔、祖母に手を引かれ、街の空き地にやってきたサーカスを見に行った思い出が頭をよぎったのだ。そう。今回のテーマは、Mix Land内の2ndアトラクションとなるサーカスである。

6人のピエロたちはダンスと歌で魅せる「シンデレラ」をオープニング・ナンバーに置き、オーディエンスを出迎えた。6人のピエロがひしめき合う狭いステージはサーカス小屋を彷彿させた。この場所を選んだのもきっと、彼らのこだわりの1つだったに違いない。「YOU♪愛♪メッセージ」いく抑揚が印象的だった新曲「Secret Room」を届けてくれた。この曲も、この先に繋がる更なる展開を予期させるモノかと思うと、ますます楽しくなってくる。

ライヴの中盤では彼らならではの芝居が差し込まれた。モノクロサーカス団と名乗るサーカス団の物語。かつては大人気のサーカス団であったのだが、目玉であったキャットピエロとラットピエロの玉乗りが見れなくなってしまったことで客足が途絶えてしまっていた。玉乗りをしていたキャットピエロとラットピエロが衝突し、ラットピエロが亡くなってしまって以来キャットピエロは玉に乗ろうとしなくなったというのだ。そんなある日、ラットピエロが蘇り、前を向いて歩けとキャットピエロの背中を押したのだ。前を向く勇気を貰ったキャットピエロは再び玉に乗りはじめ、サーカスは活気を取り戻していったのだ。それを期にレインボーサーカス団へと改名し新たな出発を決意するのだった。芝居明けはメンバー2人ずつに別れてのユニット。これも彼らならではの時間。

この日彼らが届けてくれた時間は、ニコニコ動画で生中継されていたのだが、なんと、アクセスは2万件を超え

【SET LIST】1.シンデレラ 2.YOU♪愛♪メッセージ 3.Friday Night Busters 4.神生Game 5.Secret Room 6.☆彡 7.未来の君へ 8.MY CIRCUS～芝居～ 9.CIRCUS 10.Lie Lie Lie 11.Woody Nightmare 12.PINKY ADVENTURE 13.THIRTEEN 14.Pandora 15.JUNK STORY ～ファンファーレ～ EN1.傘の下の世界 EN2.CRAZYTRAIN A GO!GO! EN3.MONSTIME EN4.HAPPyyy!!Land

mixspeakersinc.com/

蝴蝶网
hudie.com

high-ball

須賀勇介　SOLO PROJECT

ソロ・プロジェクト、始動!!

昨年12月12日。六本木ラフォーレミュージアムのステージを最後に、12012を脱退した須賀勇介が、ソロ・プロジェクト"high-ball"名義でのアルバム『high-ball』を5月18日にリリースした。"ソロ"とは言え、多数のミュージシャンがフレキシブルに参加して制作されたという今作は、須賀本人の音楽性の多彩さを改めて知らしめるものになっている。5月23日・池袋手刀でも、須賀のプロデューサー的手腕は発揮されるに違いない。

Interview:TAKAYUKI MURAKAMI

――ソロ活動の第一歩となるアルバム『high-ball』がリリースされました。

「12012を辞めた後、今後もミュージシャンとして活動していく意思があることを、早い時期に示したほうがいいんじゃないかというアドバイスをしてくれる人がたくさんいたんです。それで、ストック曲もあるし、何かやろうかな、と言うかやらされたところから"high-ball"が始まりました（笑）。最初は3〜4人でやるつもりだったんですけど、声を掛けたら20人くらいに膨らんでしまって（笑）。自分の中では、"high-ball"というプロデュース・チームを立ち上げたという感覚が強いです」

――アルバムでは、予想以上に幅広い音楽性を披露していて驚きました。

「楽曲に関しては、自分が好きなものを並べた部分と、多彩さを意識した部分の両方があります。俺一人でやるならもっと狭くていいけど、いろんな人が関わってくれる以上多彩であるべきだと思って。結果的に、自分が良いと思うものを網羅したアルバムになっています。俺はギタリストとして活動してきているけど、実は自分の中で、それほどギターに比重を置いてなくて。ギターは好きだけど、表現するために使う道具は、何でもいいんです。今回は、道具に縛られることがなかったので、この曲はピアノ・ソロだなと思えばピアノを入れるし、オルガンやパーカッションが欲しければ躊躇なく入れるというスタンスで取り組みました。楽曲面に限らず、アルバムは壮大な「鉄槌」から始まるじゃないですか。アルバムの最後に入っていそうなクライマックス感のある曲を、1曲目に持ってきてしまうという（笑）。全て意図した通りに出来て本当に楽しかったです」

――今回は、歌詞も書かれていますね。

「歌詞を書くのは初めてで、"ああ、みんな大変なんだな"と思いました（笑）。歌詞に関しては、意味合いに縛られるのが嫌だな…というのがあったので、自分が英語でバアーッと歌った仮歌のイントネーションに合わせて言葉を選んで、あとは何となくの意味合いで言葉をつなげていきました。だから歌詞を読んでも、誰も意味が分からないと思います。バラードの「ヒラリ」とかは意味が必要なので、甘い言葉に"反吐が出るぜ!"とか思いながら書きましたけど（笑）」

――反吐が出るって（笑）。

「アハハ！「ヒラリ」は、ヴィドールのドラマーのテロに歌ってもらって。彼のスイートな部分が良く表現されているのではないかと（笑）」

――そういえば、プレイヤーの振り分けは、どうやって決めたんでしょう?

「雰囲気です（笑）。テロが歌っているのは聴いたことがあったし、yukinoさんもライヴで歌っているのも聴いていたので、そこからイメージして、じゃあこの曲かな…みたいな。テロとyuki元々英詞で歌ってほしいというのがあって、それをスタッフに伝えたら、ベンジャミンを紹介してくれました」

――「DRAG QUEEN」と「Sus」「ignorance」では自ら歌っていますし、「BE THE SEEKER」と「ignorance」ではドラムもプレイされています。

「自分で歌ったのは、余り曲です（笑）。漏れたのを自分で歌うかと。そういう軽いノリでした。ドラムに関しては勘違いされると困るのではっきり言いますけど、ものすごく時間が掛かりましたから!（笑）世間で言うマルチ・プレイヤーは想像しないでください（笑）」

――そ、そうですか（笑）。『high-ball』を聴いて、須賀さんが根っからの音楽好きであることを改めて感じました。

「『high-ball』は、ギタリストのソロ・アルバムという言葉から受けるイメージとは全く違って、音楽家としての自分を押し出したものになってて。このタイミングで、そういう作品を作れたことに満足しているし、幅広いリスナーに楽しんでもらえる自信もあります」

――5月23日に池袋手刀で行なうライヴは、どんなものになりますか?

「面白いライヴにしたいですね。いろんな人が、いろんなことをしてる感じのルーズなライヴがいいなと思って。ベースを弾いていたyukinoさんが、いきなり歌ったりとか。それぞれの楽曲の世界観はしっかり構築するけど、プレイするメンバーが流動的に変わるパターンですね。ショー的なものとは真逆な感じで、どちらかというとジャズバーに近い見え方というか。そういうライヴをしてみたいなと思っています」

――今後は、"high-ball"をメインに活動していくのでしょうか?

「『high-ball』というアルバムは自分がやりたいことではあるけど、自分がやりたいことのメインストリームではないんです。だから、これからもコンスタントに続けるかどうかは分からない。俺の中のメインストリームは、誰かと生み出すケミストリーを活かした音楽だったりするので。自分が楽しんで活動できる環境を作るために、今後は積極的に動こうと思っています」

神無単独大布教-全国行脚2011-

【Raise a Flag】FINAL

2011.4.30 SHIBUYA O-WEST

NoGoD

Photography : HIDEMI OHTSUKA
Report : RIE MAKINO

の“信仰心”を確かめ合ったファイナル公演

昨年、メジャー進出を果たして以降、NoGoDのサウンドが認知されるにつれ、新たなファンの獲得に成功してきた。最新シングル『Raise a Flag』のリリースに伴って行なわれた今回のツアーでも、各地で熱いステージを見せた彼ら。そのファイナル公演、4月30日・渋谷O-WESTは、7月6日にリリース予定の新作もフライング気味に聴けてしまうという(笑)、スペシャルな夜となったのだった。

〝さあ、東京飛ばしていくぞー!!〟という団長の第一声でライヴはメジャー・デビュー曲「カクセイ」からスタート。初っ端から激しさ全開のステージングを観せるメンバーたちに、信者たちはヘドバンで参戦。〝さあ今夜は君たちの信仰心の集大成を見せる時だ。最後まで最高の信仰心で祈れますか？〟との問いかけに、気合いの入った喚声で応える信者たち。ここからさらに加速度を上げてアグレッシヴなステージを展開。「Ring-a Ring-o」では、変拍子の特異なリズムに乗り、カラクリ人形のように奇妙な動きをする団長。〝巨匠〟ことKyrieもライトハンドなどの高度なテクニックを炸裂させた。

一旦、団長がステージを降り、楽器隊のみで「この雨の向こうに〜青空」を演奏。真っ暗なステージで各メンバーに薄明かりのピンスポが当たり、演奏の盛り上がりと共に光が差し込むような演出の中、アイコンタクトしながら楽しそうに演奏する姿が印象的だった。再び団長が登場し、ポップス色の強い最新シングル「Raise a Flag」を披露。メタルキッズに対して、〝NoGoDさんはポップスも出来る、メタルっぽいことも出来る、イケメンです！〟と団長。これには信者も〝えぇー!?〟と大ブーイング（笑）。すかさず団長が〝その「えぇー」は俺だけに言ってくれ。他のメンバーを巻き込むな！俺1人で顔面偏差値を下げていると言っ

発表。いきなりKyrieが「神風」のリフを弾き始め、〝俺をKyrieと呼んでくれ〜♪〟とテキトーな歌詞を乗せて歌う団長。〝新曲を汚すな！〟とKyrie（笑）。「神風」発売に伴い、同日、原宿アストロホールでのレコ発記念スペシャル大布教も発表された。

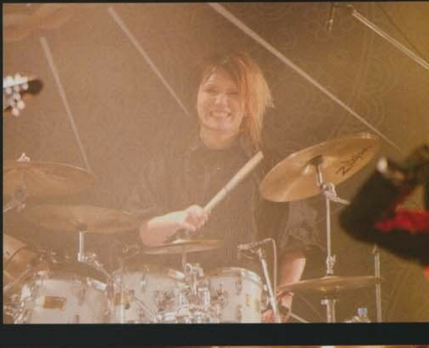
懐かしいナンバー「櫻」で後半戦スタート。〝もっと声を出したいか！もっとバカになりたいか！〟と煽り、掛けるようにメタル魂炸裂の重厚なロック・チューンが続けざまに演奏された。そして本編ラストは、〝大切な[illegible]に……〟と言って、「宝物」を披露。〝[illegible]は夢じゃないと君達が教えてくれたからだから僕はまだ唄い続ける♪〟と信者たちに手を伸ばしながら、気持ちを込めて歌い、演奏した。団長の〝もっと祈れるよね？〟の意味深な言葉に〝アンコール〟が鳴り止まず、予定外のアンコールも。メンバーと信者、互いの信仰心を確かめ合い、【Raise a Flag】ファイナル公演は幕を閉じた。

ight

こ〜青空

ッス

<encore I>
17.激烈叫喚乱痴気教
18.最高の世界
19.敬虔
20.ノーゴッド
<encore II>
21.愚蓮



蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

ONEMAN SHOW
「絶好NO1ZE」
2011.5.1 SHIBUYA BOX

4月13日にリリースされたシングル『絶交悦楽論』
げ、ワンマン・ライヴに挑んだBugLug。最新シング
た、ロック色の濃い新たなBugLugの強さを打ち出し
も言えるこの夜は、彼らの進むべき道を明確に照ら
ライヴともなった。7月20日には早くもニュー・シン
リースも決定。彼らはこれからもまだまだ進化し続け

Photography:TAKEHIRO SUGANUMA　Report:TAKAYUKI

にライヴを行なう中でリアルに感じたことを反映させた音源からうかがえたとおり、今回のライヴは今まで以上に説得力を増していることが印象的だった。

ライヴは狂騒感に満ちた「絶交悦楽論」で幕を開けた後、パワフル&ダンサブルな「マイ・プラネット」を経て、ハード・チューンの「[AB] Cosmic」でたたみ掛けるという流れからスタート。メンバー全員が織りなす華やかなステージと最新シングルで提示したパワフルなサウンドの取り合わせは爽快感に溢れていて、オープニングからBugLugの新たな魅力を味わうことが出来た。

〝今日は、ここを世界でいちばん騒がしくて、美しい場所にしよう!〞という一聖のMCが入った後、セカンド・ブロッ

ポップな存在感を保ったままロック度を増したスタイルが光っていたし、高い演奏力を発揮してステージ上に煌びやかな世界を創り上げたこともさすがといえる。

ライヴ中盤では、繊細さや温かみに溢れた前半からアップテンポの後半へと移行する「Sleeping Forest」が演奏された。内面の感情がダイレクトに伝わってくる一聖のヴォーカルを核にしたエモーショナルなサウンドを聴いていると、彼らの懐の深さを改めて感じずにいられなかった。アッパーなライヴの中で「Sleeping Forest」をしっかり聴かせたことからは、今後のBugLugがロック度を増していくことと並行して、静の部分も追求することを予感させられた。

ライヴ後半では再びアグレッシヴ・

イ。一気にマックス・ポイントまで加速して、ボルテージを持続したまま突き進むBugLugに応えて、オーディエンスの熱気もどんどん高まっていった。本編のラストを飾った「Mr.アリゲイター」で行なわれたコール&レスポンスでステージと客席は完全に一体となり、場内は圧巻の盛り上がりを見せた。

BugLugは、今回のライヴで自分たちが進もうとしている道が正しいことを証明してみせたと言える。ライヴで披露した2曲の新曲が、共にライヴ映えと聴き応えを兼ね備えたものだったこともあり、今後の展開が楽しみだ。自分たちだけの音楽、自分たちだけのライヴの在り方を突き詰めたい…という彼らの意欲が伝わってくる充実したライヴだった。

【set list】
1.絶交悦楽論
2.マイ・プラネット
3.[AB]Cosmic
4.論理パレード
5.新曲①
6.メイドインマイン。
7.Sleeping Forest
8.Dream Rush
9.Hu.Mor.Box
10.-7-
11.Y×Y×M×E
12.オオカミボウイ
13.Mr.アリゲイター
<encore I>
14.Grazie!!
15.MOSHPIT
<encore II>
16.新曲②
17.絶交悦楽論

己龍

絆を確かめ合った赤坂の夜

己龍の全国単独巡業『夢幻鳳影』のファイナル公演が4月17日、赤坂ブリッツにて行われた。全身全霊をかけて挑んだ本公演の様子を本編中心にレポートする。7月6日にはニューシングル『鬼祭』がリリースされるとのことなので、そちらのインタビューはまた後日行いたいと思う。また、8月には渋谷AXでの公演も決定しているだけに、これからますます目を離せない存在となりそうだ。

Report:ERI MIZUTANI

己龍の全国単独巡業『夢幻鳳影』のファイナル公演、それはとてもとても美しかった。ステージ上に配置された鳥居や桜の木など、視覚に訴える効果を始め、メンバーの立ち居振る舞いや演奏も非常に魅了的であり、人々の五感をありとあらゆる場面で揺さぶっていく。今のヴィジュアルシーンには珍しい〝和製ホラー〟を提示してからというもの、その人気は留まることを知らない。後方まで見事に埋め尽くされた赤坂ブリッツ。たくさんの観客の声援に後押しされ、彼らはどこまでも力強く演奏していった。時に切なく、時に恐ろしく。どこまでもコンセプトを貫いた表現方法に、フロアからは思わず感嘆の溜め息が漏れたほど。

前半で特に印象に残ったステージングを挙げるとすれば、「丑刻参」や「漣」

ラストもくっきりとしており、歌と演奏、その両方が綺麗に浮かび上がっていた。また、〝この日のために温め続けた楽曲を今送りたいと思います〟と始まった「漣」では、遠海准司によるドラミングが壮大な大地を思わせ、広い会場によく合った1曲となっていた。「漣」で心地よい空間を作った後には「絶ヲ望ム」を。〝声を聞かせろ！〟と荒々しく叫ぶ眞弥の目には狂気が宿っていた。そこから一気に煽り曲をたたみかけると、待っていましたと言わんばかりに鋭さを見せる酒井参輝と九条武政。一色日和は、見た目の可愛らしさからは想像もつかないほどのステージングを展開。飽きさせない運びに観客のテンションは上がる一方。「眩暈」が終わる頃にはフロアにいた全員がヘトヘト。〝これで終わりだ！　思い切りぶつかってこいよ！〟そうして本編ラストに用意された「アナザーサイド」では、メンバーと観客が一丸となって気持ちをぶつけていったのだった。

今回の単独巡業中に起った[illegible]震災。ライヴ中にも話に出た[illegible]ことにより、彼らは公演を[illegible]か続行するかで大いに悩んだ[illegible]みに悩み、出した結論は、自[illegible]できることを精一杯やろうと[illegible]だった。その上で、〝これから続く未来へと一緒に行こう。俺たち[illegible]お前たち1人1人の未来が開け[illegible]に〟との言葉が添えられた。感[illegible]とは人それぞれだと思う。だが、会場を後にするとき、観客が口にし[illegible]た〝楽しかった〟の一言。そ[illegible]の全てを物語っていた。彼らの[illegible]は間違っていなかったのだ。だか[illegible]そ、

蝴蝶网
hudie.com

Ap(r)il
2011.6.22 New Single Release!!
『FUZZ GRAPHIX』
1.CONSTRUCTION 2.FUZZ GRAPHIXX 3.WA UP!! 3songs / ¥1,575(tax-in) / S.D.R-224
2011.4.27 Release
『Heart 8eat!!』
1. P(r)izm 2. Heart 8eat!! 3. MAXXBUG
3songs / ¥1,575(tax-in) / S.D.R-222
2011.5.25 Release
『CRACKER$』
1. InnocentSTAR 2. CRACKER$ 3. FutureSight
3songs / ¥1,575(tax-in) / S.D.R-223
5/21 熊本DRUM Be-9 5/23 博多DRUM Be-1 5/26 高田馬場AREA
6/2 HOLIDAY SHINJUKU 6/6 池袋BlackHole
6/15 高田馬場AREA Ap(r)il主催公演『P(r)imal Galaxy Vol.2』
開場16:30/開演17:00 ADV/DAY 2,800円/3,300円(D別) ★物販にて『FUZZ GRAPHIX』先行発売★
6/17 名古屋Electrid Lady Land 6/18 心斎橋Club ALIVE 6/19 池袋Black Hole
7/1 高田馬場AREA 8/4 高田馬場AREA
◆TOTAL INFORMATION:《SPEED-DISK》〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-3-8-609 TEL 03-5386-6016 OFFICIAL WEB SITE:http://www.xxxrecords.jp/speeddisk/

――あの事故の後も、バンドを続けていく気持ちに変わりはなかったんですか。
智：実際にできるかがわからなかったんですよね。どうなるんだろうねって、そんなレベルの話で。
海：どうするべきかな、みたいなところは多少なりともありましたね。どうするのがいいのかという話になっちゃうと思うんです。もうやりたくないみたいな感覚はなかったと思うんですけど、どうすればいいかわからない状況でした。
――そこから実際にやるとなったときには、自分たちがｖｉｓｔｌｉｐをやるということについて改めて考えたんじゃないですか。
智：決まったときは、ここからが辛いんだろうねって、全員でよく言っていました。どういう受け取り方をされるかわからないし、中傷もたくさん受け取ってきていたので。発表するときに、本当に辛い人生になるかもしれないけど5人で頑張っていこうねってブログを更新したんです。
――そのときは、最初にバンドを始めるとき以上の大きい決心が必要だったんでしょうね。

vistlip

智(Vo)

蝴蝶网
hudie.com

Yuh (Gt)

SINDRA

今のvistlipの軸は、このロック感

vistlipが6月1日に7枚目となるシングル『SINDRA』を発売する。大切なスタッフを事故で失うという大きな痛みを乗り越え、彼らは強い意志を持って、新たな一歩を踏み出している。CD発売後の全国ツアーでは、よりたくましくなり、そしてvistlipとそのファンをもっと大切に想う、今の彼らの姿を目にすることができるだろう。7月7日、彼らにとって大切なこの記念日には、Zepp Tokyoに皆で集まって、喜びの再会を果たしたい。

Interview:MIYUKI MURAYAMA

海(Gt)

が発売になるわけですが、これをタイトル曲に選んだポイントはどこですか。
智：大サビですね。大サビに自分たちの未来を見たというか。この曲のサビに、自分たちが輝いていけるようにという想いも込めたし、そういう想いを感じたし。自分たちがずっといた暗闇の世界を壊して、大サビの世界に行きたかったんです。
瑠伊：Bメロのメロディーと大サビのメロディーが同じようなメロディーなんだけど、全然違って聴こえるところとか、すごくいいなと思って、智が言ったことに共感しましたね。
智：そう、それ言い忘れた。すごく暗いコード進行で、すごく暗く聴こえるんですけど、それが大サビにきたときの変わりようが、まるで自分たちが変われたような、そんな気がして。そこにも惚れたのがきっかけでしたね。
――メロディーはすごく切ないんですけど、バックのサウンドは勢いがあって。
智：以前はすごくポップに向かって行っていたのが内心ちょっとイヤだったんですね。それで、これからはロックにいこ

瑠伊（Ba）

なと思います　弾き倒した感じです（照笑）。時間もあったので、出したい音も出せたし、弾きたいフレーズも作れたし、すごく満足のいくものが作れました。

海：俺は感情を込めたいと思って弾きました。それが自分の中のテーマでしたね。感情的なことなので、言葉では上手く言えないですけど。

Yuh：ノリで思いついたことを弾いたんですけど、サビのもどかしい感情的なものは無意識のうちに出たと思います。感情の赴くままに録りましたみたいな感じです。

――楽器陣としては、Bメロとサビとで、強く意識したところはあるんですか。

海：俺は、大サビまでのところとサビで、自分の感覚では違うものにしたかったんですよ。

Tohya：そこから新しいスタートを切るという意味でも、大サビの部分はすごく大事なんです。それを音で表現するのは難しいんですけど。とにかく魂を込めて叩こうと思って、ここから俺だ！って、俺戻ってきたよ！って。最後は人間っぽさが出せていると思います。

――歌詞は、これからに対する決意を言葉にしたんでしょうか。

智：休んでいる間からこうして戻ってくるまでの長い時間を一曲の中で表現しました。大サビまでは違う世界なんですけど、大サビにかけて、今いる現実の世界に戻ってきていて。でも、戻ってきたときにどうなっているかはわからないんですよ。もしかしたら、ファンが10人になっているかもしれないし。それでも、君がいるなら生きていくとか泣けてくるとか、そういう切ない気持ちなんです。切ないけど、自分ではとても前向きだと思って

たかったんです。

――そういう曲だからこそ、ここからまた始めるのに相応しいんですね。

智：キャッチーではあるんですけど、全然売れ線の曲ではないと思っているんです。前だったら、シングルだからもうちょっときれいにしようとか思ったし、ラップももちろん入れていただろうし。でも、ストレートに表現したかったんです。

海：全てがストレートだと思いますよ。ストレートじゃないと意味ないんです。

――カップリングが海君作曲の「chapter:ask」ですが、これまたストレートな歌ものですよね。

海：絵が見えるような曲にしたかったんです。情景というか。

智：Tohyaがピアノを入れる前は、ここまで綺麗な曲でもなかったし、ここまで切なさもあまりなかったんですよね。

Tohya：デモを聴いたときに、すごく感情が伝わってくる曲だなと思って、鍵盤とか弦も自然にイメージがわいてくるような感じでしたね。それでちょっと切なくなっちゃいました。

――ギターは、ピアノとかも含めた上で考えたんですか。

Yuh：イヤだったんですよ、この曲は。最初の海のデモのクオリティーの印象が強くて、プリプロに入ってもやっぱりイヤで。でもレコーディングしたのをちゃんと聴いたら、やっと自分が出したいフレーズが思い浮かんで、それをその場でまとめてやっとできたみたいな感じでした。

瑠伊：これは人間っぽさを出したくて、あったかい音が出るベースを使ったり、フレーズもアドリブでやりました。

――歌詞は、原曲を聴いてイメージがわきましたか。

智：デモの段階で自分で歌詞を考えているときに、世界観にやられすぎて、海のバイクの後ろですごく泣いちゃったんですよ。そのときこんなに泣いちゃった自分を閉じ込めてあげたいと思って、こういう歌詞になりました。幽霊の話なんですけど、そばにいないものって、どこかで自分を見守ってくれていると思って。だから、もういない人とかも、本当はそこら辺にいるんだろうなって。いてほしいとも思うし。作り話なんだけど、もしいたらこんな感じでそばにいるんだろうなって思うんです。

――通常盤に入る「B.P.M.DIRECTION」は、Yuh君の曲ですね。

Yuh：エモにハマっていた時期があって、エモとかスクリーモとかって、ミクスチャーから遠くない位置にいると思うので、すごく影響を受けたし、消化している部分を出しました。自分の中ではお蔵入りさせた曲だったんですけど、意外とやろうみたいなことになって。

海：本人が直前まで反対してた。

Yuh：録るギリギリまで、イヤでした。

海：すごいよね、レコーディングした3曲中2曲イヤって。なんだ、お前（苦笑）。

Yuh：仕上がりとしてはどの曲も納得しているんですけど、単純に個人で好き嫌いってあるじゃないですか。

――他の方はやりたかったんですか。

Tohya：僕は別に思わなかったです。

――（苦笑）じゃあ、どなたが？

海：一番は瑠伊です。

Tohya：彼だけです。おそらくスラップしたかったのか。

瑠伊：違います。ライヴをやるときのことを考えたんです。お客さんがライヴで初めて聴いて、一番つかみやすいかなと思って。そういうライヴっぽい曲があまりなかったので、新しい挑戦かなと思って、絶対これ！　みたいな。

――歌もこれはライヴのイメージで？

智：ライヴがテーマなので、歌詞もライヴをちょこちょこテーマにしてみました。暴れ曲ですけど、如何に楽しく暴れられるか知ってほしいし、怒りじゃなくて、楽しんでほしいからこそ言っているんだよって、ちゃんと受け取ってほしいですね。

――あと初回生産限定盤のlipperに「July VIIth [Re:birth]」が収録されますね。

智：これは再録ですけど、ちょっと変えています。

海：ちょっとじゃねえよ。

智：ほぼ全変えです。メロディも新たに一番肝になっている部分が入っていて。全く別ものですね。これで再スタートをしたらいいんじゃないかと。7月7日にZepp Tokyoもありますし。

――そのZepp Tokyoがツアーファイナルになります。

智：そこで会う人は約1年ぶりの再会なので、思い切りいいものを見せてあげたいし、おかえりって言いたい気持ちもそこで叶えられると思います。それに応えて、その日を境に前に進むだけですね。

蝴蝶网
hudie.com

―4月9日に高田馬場エリアで行なったワンマン・ライヴは、いかがでした？

猟牙：元々は3月と4月に2ヶ月連続でワンマンをやる予定で、3月は『DOGMA』の世界観を押し出したライヴにして、4月はBORNの3周年を記念したものにしようと決めていたんです。だけど、震災の影響で3月13日の新宿ロフトが中止になってしまって。なので、高田馬場エリアは、両方を織り交ぜた内容でいくことにしました。でも、いざライヴ直前になったら『DOGMA』を表現するとか、3周年ということとか、良い意味であまり関係なくなって、今の自分たちが出来る最高のライヴを見せようという意識で挑みました。ライヴは、あっという間に終わってしまった感じで、ライヴ中の記憶があまりないんです。それくらいのめり込んで、突っ走ったライヴでした。

K：状況が状況だったので、ワンマンが出来るというのは、すごくありがたいことだなと思いながら演奏しました。自分たちのライヴを観て笑顔になったり、楽しそうにしている顔を見られたのが本当に嬉しかったし。ライヴが持っている、かけがえのないパワーみたいなものを、改めて感じたワンマンになりましたね。

TOMO：3周年ワンマンまでの1ヶ月間ずっとスタジオで練習していたわけですけど、ライヴをしながら、やっぱり本番に勝る練習はないなと思いました。真剣勝負のライヴを重ねることで、バンド[illegible]鍛えられますね。震災があったことで、[illegible]イヴができることのありがた味も感じたし。これからは、常にこの気持ちを忘れずにライヴに臨もうと思っています。

[illegible]：1ヶ月ぶりのライヴがワンマンだったこともあって、バンド全体としてのバランス配分が前回のワンマンほど上手く出来なかったなというのがあって。それが今後に向けた課題になりましたね。でもみんなも言ったように、ライヴがやれることが本当に嬉しかったです。[illegible]の反応も熱かったし。

TOMO：熱かったね。今だから言えると、俺、フロアを見て1曲目からちょっとウルッときたんだ（笑）。

BORN

"DEMONS" IN YOUR HEART...

なりすぎてしまって。後からビデオを観て、いろんな意味で荒いなと思いました（笑）。反省点は多々あるけど楽しかったし、クリアすべき課題が見つかったことも含めて、今後につながるライヴになったと思います。

―続いて、6月15日にリリースされる『DEMONS』の話をしましょう。

猟牙：今回のシングルは『DOGMA』で濃い世界観を見せた後だから、突き抜けたものにしたいね…という話をしていたんです。Kが「DEMONS」のデモを持ってきた時は、〝なんて悪そうなんだ〟と思いました（笑）。突き抜けるといっても、まさかこういう極悪な突き抜け方をするとは…みたいな（笑）。

K：「DEMONS」を作った時は、抽象的な言い方ですけど、ガァーッ！としたのが欲しくなったんです。BORNの曲で「felony」というメタル・テイストを活かした曲があるんですけど、その路線で新しくて勢いある曲が欲しいなと思って。そういう想いの元に作った曲です。

猟牙：歌詞は、残酷な言葉遣いや攻撃的な言葉を使っていますけど、叶わない想いとか、手に入らないことが分かっているものへの断ち切れない想いといった切なさを描いています。ただ、楽曲に合わせてメロディや歌い方は、突き抜ける爽快感を意識したので。パッケージとして、ポピュラリティを持った曲に仕上がっている自信はあります。

TOMO：今回のシングルの制作に入る前に、Kがメタルっぽい要素で今のヴィジュアル・シーンを引っかき回したいみたいなことを言っていたんです。だから、デモを聴いた時は、なるほどなと思いました。そういうところからサタニックだったり、悪そうだったり、残酷だったりといったこと……もう、ありとあらゆる犯罪を考えながらドラム・フレーズを決めていきました（笑）。

K-FUMI：いつも曲を渡されると、ベースでこういう色を出そうとか、ちょっと変なこと弾いちゃおうかな？とか、いろいろ考えるんですね。でも、この曲はデモを聴いた時点で、ほぼ完成形のベースラインが明確に見えたんです。

らしさを出すことにして、サビ・パートのアルペジオとかで自分らしさが出せたんじゃないかなと思います。悩んだ結果一周して、いつもどおりに落ち着いたという（笑）。こういう曲で自分の個性を出せることを再確認できたのは、自分にとって大きかったです。

猟牙：「DEMONS」の歌には、手応えを感じています。今回のレコーディング前に、改めて今までの音源を聴いて、もっとアグレッシヴな部分があっていいんじゃないかと思って。それに、「DEMONS」のオケが出来上がったと時に、Kが〝あとは、これにヴォーカルがどう乗るかだねぇ〟みたいな感じでプレッシャーをかけてきたんです。その言葉で火が点いて、だったら思いきり勢いで録ってやるぜと思って。あまりかしこまらずにライヴ感を意識して歌った結果、新しいところにいけました。

K：この曲のギター録りは、すごくスムーズでした。「DEMONS」に関しては、BORNというバンドに「DEMONS」みたいな曲をポンと放り込むとこうなるんだ…ということが分かって。それがすごく面白かったです。

Ray：カップリングの「GARBAGE」は、『DOGMA』に近い雰囲気の曲も欲しいなと思って作りました。良い意味でダルいというか、ドロッとしたミディアム・テンポの良さを出したいなと思って。流れを壊す要素も意識的に入れながら、サビ・パートで綺麗な世界に移行するという構成でまとめました。

K：「DEMONS」と「GARBAGE」が決まった時点で、3曲目はアグレッシヴなものにしようということになって。それに応えて作ったのが、「【beauty:beast】」です。ババッ!と疾走して、バッ!と終わってしまう…みたいな（笑）。サイズは短いけどインパクトの強い曲に仕上がって満足しています。

猟牙：「GARBAGE」の歌詞は、「DEMONS」で表現したものを、さらに掘り下げた歌詞になっています。「DEMONS」が物語の断片を描いているのに対して「GARBAGE」は具体的な歌詞になっているし、よりダークな言葉遣いになった

蝴蝶网
hudie.com

熱き想いを込めた『DEMONS』、リリース!!

バンド結成3周年ライヴを終えたBORNが放つ新作は、その名も『DEMONS』だ。彼らが今まで築き上げて来た激しさと、そこに内包される切なさを併せ持つ、BORNの真骨頂と言える作品で、彼らはさらなる進化を遂げてみせた。“予測不能”なBORNの行方、まずはこの作品で確かめてほしい。

Photography:SAWAE HARA(4.9@AREA)
Interview:TAKAYUKI MURAKAMI

ちと一緒に頑張ってきたバンドが解散してしまうことになって、俺らにとって戦友みたいな感覚の大切な仲間だったので、彼らに対する想いを込めた歌詞になっています。

TOMO：「GARBAGE」は、Rayが得意なドロドロ系の曲で、デモの空気感を壊さないドラムを叩くことを意識しました。いちばんこだわったのは、バンド・インする前のドラムだけのパートです。雰囲気をどうやって出すかをRayにも相談して、ちょっと変則的なパラディドル（注：複雑な叩き方）を叩きました。「【beauty:beast】」は、サイズが2分という短さで、勢い重視の曲なので。勢いを出すことを最重要視しつつ、猟牙が言ったバンドに対する想いも込めて叩いています。

K-FUMI：「GARBAGE」みたいな曲は、すごく自由度が高いからベースを考えるのが楽しいんです。「DEMONS」とは逆で、デモを聴いた時から、いろんなアイディアが頭の中にブワーッと浮かんでました。ギターと同じリフを刻んでも面白くないし、ドラムのリズムが淡々としているからベースで色づけをしてみようかなと思って、こういう曲なのにスラップを入れたりしています。「【beauty:beast】」は、インタビューで語れることが全くないくらい、何も考えなかった（笑）。ノリ一発で弾くのがベストだと分かっていたので、ただガンガンに弾きました（笑）。

――短いスパンで音源をリリースしている中、『DEMONS』もBORNの進化が味わえる1枚になりましたね。

猟牙：確かにハイペースで音源を作っていますけど、音源を作るたびに、BORNには面白い未来がたくさんあるなと思うんです。今回の『DEMONS』でも、また新たな顔を見せられたことに満足しているし、自分たちがやりたいこととか見せたい世界は、まだまだたくさんあって。今後もそれをどんどん表現していくことになるので、期待しててほしいです。今年のBORNの〝予測不能感〟は、一層強力になると思います。

慎(Gt)　オトギ(Vo)

蝴蝶网
hudie.com

アヲイ

ア・カペラ

——ミニ・アルバム『ア・カペラ』が誕生。収録した6曲の魅力をじっくり伺わせてください。冒頭を飾ったのは、慎さん作曲による、アヲイに新たな表情をもたらした「jellyfish」です。

オトギ：新メンバーの慎が、今までのアヲイにはなかった要素をふんだんに取り入れた、トリッキーさを全面に出した楽曲を持ってきました。メンバー的にも、すごく耳に残る面白さがあったのと、このアルバムへ踏み込む入り口として、独特の世界観とインパクトを放っていたんです。この作品を通して、アヲイがやろうとした新しい表現の一端をしっかり見せられる曲になったので、この歌を1曲目に持ってきました。

慎：自分なりにアヲイの世界観をつかんできたからこそ、これまでのアヲイには無い表情や、他のメンバーが持ってこない楽曲で攻めようという前提があって、自分の持ち味も色濃く出していこうかなというところから生まれたのが、この曲でした。

——ライヴでガツンと活きてくる魅力も備えていません？

慎：「jellyfish」に関しては、ライヴは意識していたかな。

オトギ：慎の持ってくる曲は、他のメンバーが持ってくる楽曲とはぜんぜん被らないんですよ。1曲の中にも、僕らが思いつかないフレーズや音の使い方を持ってくる。でも、本当に得意としているのは、まったく違うものなんだよね。

慎：けっこう落ち着いた、雰囲気ものの楽曲を得意としているので。

——2曲目は、サビ歌が胸をグッとつかむメロディックな「blind」です。

オトギ：ミニ・アルバムの目玉と言うか、リードになる楽曲として作った歌です。メロディアスなサビの入り方は、アヲイの特徴の一つかなと思っています。そういう面をしっかり活かしたうえで、全体的に激しい雰囲気も出していきました。

——「blind」のメロディーは、耳にこびりつく印象を与えてくれました。

オトギ：今回は6曲収録ということもあって、楽曲によってのノリの高低差をしっかり付けたと言うか。メロディアスな「blind」はとくにメロを活かした楽曲になりましたね。

——この歌の歌詞には、ミニ・アルバムに冠した『ア・カペラ』という言葉も記されています。

オトギ：今回の作品全体を通してのテーマが、〈闇〉なんです。闇の中でこそ見えてくる自分の本当の姿を、ミニ・アルバム全体を通して描きたくて。だから、歌詞に関しては、全体的に一貫した想いが描かれた作品になっています。

——翔。さんは、「blind」に対し、どんな感想を抱いてます？

翔。：音源を聴いた瞬間から、サビのメロディーが際立っていたのと、サビとは裏腹に、他の部分はけっこう激しかったりもするので、その抑揚の差を上手いこと表現していった曲ですね。個人的には、一番思い入れの強い楽曲です。

——「blind」の魅力は、抑揚的な感情を強く描き出したメロディックなサビを頂点に、そこへ向って、押し上げてゆくように演奏が進んでいくところだと感じました。

翔。：そこを意識して、曲も制作していましたね。

——3曲目は、Ryoさんの手による、かなりヘヴィーな音が炸裂した「絶世、闇の中で」になります。

Ryo：お客さんと一体で楽しめる、ゴリゴリでヘヴィーなサウンドの曲があっても面白いんじゃないかと思って。この曲は、自分の色が出過ぎているくらい出ている曲です。オトギも、楽曲の世界観にピッタリな歌詞を乗せてくれたから、また新しい一面を出せたなと思っています。

オトギ：今までアヲイの中で、ここまでゴリゴリッとしたメタル・チューンは初めてなんです。Ryoは、かなりのメタラーなので、彼の色が全面に出ているのはもちろん、アルバムの中でも、異様な存在感を出していたし、ここまで振り切った曲はなかなか無いので、非常に個性の強い曲になったなと思いますね。

——でも、アルバムの流れを通して聴くぶんには、〝らしい表情の一つ〟としても耳に飛び込んできました。

オトギ：それも、『ア・カペラ』という

蝴蝶网
hudie.com

描かれた"闇"の世界。射す光。

5人体制になって以降、ますます音的な充実度が上がってきたアヲイ。そんな新生アヲイの"今の真骨頂"を味わえるミニ・アルバム『ア・カペラ』が誕生した。作品全体を貫いた〈闇〉というテー
その中に隠された「抑揚を持った感情起伏」。ぜひ、このアルバムを通し、インナーな世界へ飛び込み、激しく、狂おしく、刹那に、マインド・トリップしていただきたい。

Interview:TOMONORI NAGASAWA

——4曲目は、〈通常盤〉のみに収録をした「カルト」になります。

オトギ：ズンズンとヘヴィーに攻めていく三連符系な楽曲だけに、アルバムの中でも、トリッキーな位置をシメる曲になりました。だから、あえて〈通常盤〉のみに収録し、ボーナストラック的な雰囲気を出してみたんですよ。

サキ：どの曲もそうなんですけど、とくに「カルト」は、リズム隊の2人で、いかに抑揚を持った演奏を作りあげるかを、かなり話しあって作った曲でした。

——5曲目の「darling」も、ウネるような演奏にも関わらず、歌が心地好く胸に響いてくる楽曲になりました。

オトギ：「darling」はサビ始まりの歌で、間奏もほとんど入れることのない、かなりシンプルな楽曲にしています。

——サビは、とても胸にこびりついてゆく印象を与えてくれます。

オトギ：この曲で一番最初に生まれたのが、冒頭に流れるメロディーなんですけど。生まれた瞬間、すごく面白いメロディーが出来たと思いました。ちょっと癖のある、明るくも暗くもない、なんか奇妙なメロディーになりました。

——ウネリを持ちながらも、心地好さを覚えるメロディーですもんね。歌詞も、ほぼ英詞で構築していきました。

オトギ：独特な妖しいメロディーに歌詞を付けようと思ったとき、発音のニュアンス次第で、英詞が日本語詞に聞こえたり、日本語詞が英詞に聞こえたりという、何語で歌っているのかわからなくなるようなニュアンスを出したくなって、歌詞のほとんどを英詞にして表現しました。アルバムの中でも、歌詞の面では、一番遊び心をふんだんに入れた楽曲になったなと思っています。

サキ：この曲は、とてもシンプルかつ強いメロディーなので、演奏陣があまり出しゃばるわけにはいかない楽曲なんです。

Ryo：でもライヴは、このウネリがすごく映えてゆく楽曲にもなると思っています。

——最後は、とてもメロディックな歌物作「ラストレター」です。

オトギ：他に収録した曲たちでは、1曲ストレートにメロディーの良さを、そして、自分の声の良い部分をしっかり出せるように作りました。

——「ラストレター」は、とにかくメロディーの存在感が強い曲ですからね。

オトギ：この曲では、絶対に叫ばないというのを決めて、とにかく、しっかり歌詞とメロディーを伝えるというところに重点を置きました。むしろ、他の曲たちで、叫んだり、激しい表情を出しているからこそ、「ラストレター」は歌1本で勝負していきたかったんです。歌詞の面でも、一番メッセージ性が強いというのもあったので。

——〈闇〉をテーマにした作品の中で、この歌からは、光が射してきました。

オトギ：暗く絶望的な世界観を描いた歌が多い中、どうやって生きていけば良いのか、どういう気持ちでいればいいのか、その答えに進んでいくための一つの道筋を描いた形で、このアルバムをシメ括りたかったんです。なので、"闇の中へ射す光"という想いを、「ラストレター」に込めました。

翔。：この歌、口ずさみやすい割に、じつはすごくテンポの速い曲なんですよ。アヲイの武器でもある歌をしっかり活かしつつ、楽器隊は、艶かしさやきらびやかさを押し上げた曲にもなりました。

慎：この曲は、弾き語りでもぜんぜん通用する、メロディーの強い楽曲なんです。

——〈限定盤〉には、「blind」のPVを収録！

翔。：前作『abelcain』とは間逆な、暗く、異様な雰囲気を出した、まさに、これからの梅雨という季節にピッタリな、じっとりとした映像に仕上がりそうなので、そこは期待していてください。

——この『ア・カペラ』、新しい要素もありながら、でも、アヲイらしさを存分に楽しめる"メロ""デス"と2つの表情を持った作品に仕上がりましたね。

オトギ：まさに、現在の5人メンバーとしてのアヲイだからこそ作れた、アヲイらしいアルバムだなと感じています。

翔。：〈闇〉というテーマと同時に〈ライヴ〉という裏テーマもあるので、次は、ライヴでお客さんたちと一体化したいです。

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudiei.com

二千十一年夏 八月八日（月）ツアーファイナル

単独大講演

東京豊島公会堂

『トシマ作戦』

全席指定 Open/Start 16:30/17:00

二千十一年
七月二十日（水）
二タイプ同時リリース
R指定がお届けする史上最凶不謹慎
憎いアイツに毒を盛れ!!

『毒盛る』

初回限定盤
S.D.R-225-A / 千八百九十円（税込み） / CD二曲＋PV
通常盤
S.D.R-225-B / 千五百七十五円（税込み） / CD三曲

単独公演ツアー

『tour" DOKUMORU"』

七月二十二日（金）
大阪MUSE
Open/Start 18:30/19:00

七月二十四日（日）
名古屋ell.FITS ALL
Open/Start 17:30/18:00

七月二十八日（木）
岡山IMAGE
Open/Start 18:30/19:00

七月三十日（土）
博多DRUM Be-1
Open/Start 17:30/18:00

全公演共通
前売 3,500円 当日 4,000円
5/23（月）〜5/30（月）
Aチケット：WEB優先（郵便振替にて受付）
優先詳細URL→http://xxxrecords.jp/speeddisk/

1st SINGLE
ダンシングキラー
2011.6.29 Release
DTR-034 ¥1,260(tax in)
NEMAN LIVE
騒霊現象
2011.8.25
宿 RUIDO K4
ダンシングキラー発売記念主催 LIVE
2011.6.26
渋谷 RUIDO K2
Event Live
5.18 高田馬場AREA 5.23 渋谷DUO 5.29 新宿HOLIDAY
6.10 池袋BlackHole 7.3 渋谷STAR LOUNGE
http://ip.tosp.co.jp/i.asp?l=polter___geist
trap Records 販売元：《SPEED-DISK》TEL 03-5386-5828 http://www.xxxrecords.jp/speeddisk/
Death trap Records
Speed-disk
XXX

INVISIBL
MAN'
INVISIBL
SEVENT
OMNIBUS PRODUCTS NO.7
INVISIBLE MAN'S INVIS
2011.04.30 RELEASE
蝴蝶网
hudie.com
ARTIST
トロピカル@メリー
ElüpiA
The Noize
DEFIANT PERSON
ロウズ
Amelia
-龍-
SEYLESS
JoЯker
JUSTICE
OMNIBUS PRODUCTS SERIES
VOL.1 ETERNAL CHILDREN
参加アーティスト
Amaryllis-アマリリス- / Castle Vellfaria / Lilac / MICA TYPE
Necrophilia / Pinky / RuCe / RUBBISH / RESSURECTION
Steal / 学園ロザリオclass†ZER0 / 月華
価格:2625円 発売日:2008/12/24
VOL.2 N clever
参加アーティスト
ホワイトパレット / きらぁ / MAIND / Hot Spepper / 和鶴
関西耽美系~Lily project~ / Mirage / evo'L / BLUETOPAZ
Alfheim / パレッタ
価格:2625円 発売日:2009/05/31
VOL.3 Visual Modernis
参加アーティスト
Chat noiR/ 架嬢 / 虎てっちゃん/ Vernal Bla
奏楽天使Sary/ ライチ/ SWEET TRANCE
Scherzando / 極東機械人形 / F-forte-
価格:2625円 発売日:2008/9/31
VOL.4 Eccentricity
参加アーティスト
Discord Cry / evo'L / M.T.S. / HITT(Guest) / ロザミィ / α-ray
Sarah_SYO-ZYU / tyria / Desecrate of Wizard / Trouveres
Vernal BlaZ'
価格:2625円 発売日:2010/03/XX
VOL.5 since xxxx
参加アーティスト
ADDICT / Kshatriya / Ma飴-メイ- / Grazina. / 槐 真朝
Curl Deformity / MiLiARDO / RULER / MARIO†CHILD / 他
価格:2625円 発売日:2010/07/XX
VOL.6 form a connectio
参加アーティスト
The Noize / 奏楽天使Sary / Trifolium /
唯×実 ユイみの / JunK / LOVE JUNKIE
セクロスF / Gal-za / CHAOS / SMACK-DO
価格:2625円 発売日:2010/12/27
Visualise Music Japan

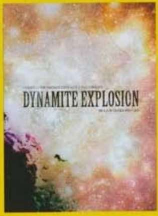
蝴蝶网
mudie.com

銀座よろず屋本店 仮想店舗『柿ノ元』

■目玉■

■ UNDER CODE PRODUCTION PRESENTS
2011.3.11 東日本大震災支援
COMPILATION ALBUM
「UNITED LINK for JAPAN」
¥2,625【UCP-9】

全 8 曲入
[収録曲]
1.Megaromania
→「Oath-cross of eternity-」
2.Dali →「スロウメロウ」
3.PERESTROIKA →「HEART」
4.Cu[be] →「断罪の雪」
5.朱→「曲ガル睡蓮｀駆ケル [11ul]」
6. シンディケイト
→「濱 NIGHT ☆ CITYBOY」
7.Arc →「メッセージ」
8. 凛→「Feeling Universe」
※未発表新曲



■ UNDER CODE PRODUCTION
8TH ANNIVERSARY オムニバス LIVE DVD
「DYNAMITE EXPLOSION
-2011.3.10 OSAKA BIG CAT-」
¥3,150【UCP-10】

※ 2011.3.10 大阪 BIG CATUNDER CODE PRODUCTION8TH ANNIVERSAR「DYNAMITE EXPLOSION」を映像化!!
[収録曲]
1.Cube「閃光プロローグ」
2. シンディケイト
「濱 NIGHT ☆ CITYBOY」
3. 朱「曲ガル睡蓮｀駆ケル [11ul]」
4.Dali「ソラ 0.8mg」
「アンプレザントリハビリテーション」
5.Arc「Joke」「dose」
6.Megaromania「God of Megaromania」
「Crimson」
7.PERESTROIKA「HEART」

R CODE PRODUCTION NEW BAND ■

■ REALies 写真セット ¥1,000【URE-01】

REALies

朱 -スザク-

■朱写真セット
¥1,000【USU-01】

追加スケジュールは、OFFICIAL HP をチェック!! http://www.under-code.jp/

■ Dolly リボンポーチ
¥2,300【FDO-5】

Dolly

■ Dolly ペンライト
ピンク・ホワイト・ブルー
各 ¥1,600【FDO-6】

ストラップ
FDO-4】

■ Dolly
アクセサリースタンド
¥1,500【FDO-3】

ル Single
Star-」
CD+DVD)
スコ」

[MSDL-022] ¥2,415(tax in)
【CD】全 3 曲収録
【DVD】ムーンライトディスコ
(MUSIC CLIP)

活動詳細は Dolly Official Site をご覧ください。
http://www.dolly-web.com/

Production inc.
tive Office

OZ
Natsuki
Aki
Tama
Nao
Zukki

■コインケース（黒／紫）
各 ¥500【LOZ-35】

■シュシュ
¥1,000
【LOZ-34】

■ピルケース
¥1,000【LOZ-36】

■タオル
¥2,000【LOZ-33】

Loop Ash RECORDS【INFORMATION】〒153-0064 東京都目黒区下目黒 2-18-3 目黒第一花谷ビル 602 号室
(有) ループアッシュ -OZ- web saite ⇒ http://www.territory-oz.com/

蝴蝶网 hudie.com

R指定

ミラー ¥2,000【SRS-20】

チェキホルダー
¥1,500
【SRS-18】

写真 3-A ¥1,500【SRS-19】

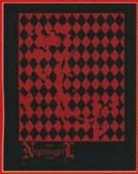
Ap(r)il

メンバー全員
チェキ（4人
¥1,600
【SAP-20】

写真 4-A ¥1,000【SAP-22】

写真 5-A ¥1,000【SAP-23

NightingeiL



コンパクトミラー
¥1,000
【SNI-12】

写真 2-A ¥800【SNI-14】

写真 3-A ¥800【SNI-15】

UnsraW

写真 -A ¥1,000
【SUN-11】

写真 -B ¥1,000【SUN-12】

Speed-disk

※注意事項
・バックナンバーの受け付けは終了となりました。
・今月号のグッズの締めきりは6/21到着分までとさせていただきます。

● SPEEDDISKのイベント
★ SPEED DISK PRESENTS
〜『森羅万象 Another Story』
6/10(金) 名古屋 E.L.L
6/11(土) 大阪 FAN J-twice

OPEN 16:30/START 17:00
前売 ¥3,500 当日 /¥4,000(税込)
Cast：Moran
Guest:amber gris/アヲイ(6/10のみ)/ー OZ ー/9GOATS BLACK OUT/highfashionparalyze

★ SPEED DISK PRESENTS
〜『桜華乱舞』
・5/25(水) 高田馬場 AREA
OPEN 16:30/START 17:00 前売り ¥3,000/¥3,500(税込)
Cast:CatfisT/DIAURA/DEPAIN/NightingeiL/BIOSPHIA/Luzmelt/Lucky13

・5/26(木) 高田馬場 AREA
OPEN 16:30/START 17:00 前売り ¥3,000/¥3,500(税込)
Cast:Ap(r)il/THE VELVET/ダウナー/NEXX/BugLug/Blu-BillioN/POPCORE

・6/21(火) 高田馬場 AREA
OPEN 16:30/START 17:00 前売り ¥3,000/¥3,500(税込)
Cast: キッド/Drop/Vanish/Blu-BiLLion/メメント・モリ/LOST ASH/他

・6/22(火) 高田馬場 AREA
OPEN 16:30/START 17:00 前売り ¥3,000/¥3,500(税込)
Cast:Ap(r)il/DrogonWAPPPPPPER/DOPES./POPCORE/NEXX/リロード/他

SPEEDDISKのイベント詳細はHPをご覧下さい。
http://www.xxxrecords.jp/speeddisk/

xTRiPx

パスケース
（ブラック×ピン
¥1,500
【STR-2】

ミラー
¥1,500
【STR-3】

ミニタオル ¥1,000

愛狂います。 aicle

■チェキ【えみる ルビ さらん 玲音】
（メンバー選択可）¥500【NAI-36】

■アルクストラップ (20mm)
¥1,000【NAI-39】

■新衣装アーティスト
写真 B 2L(サイン入)
¥1,000【NAI-37】

■アルクTシャツ[半袖]
(黒地にシルバー)(サイズ S・M)¥2,500【NAI-38】

■アルクTシャツ[七分袖]
(紫)(サイズ S・M)
¥2,500【NAI-41】

■アルクステッカー
(90mm)
¥500【NAI-44】

■アルクBセット ¥1,000【NAI-42】

■アルクCセット ¥1,000【NAI-46】

■アルクDセット ¥1,000【NAI-47】

TOON-FACTOR

■マフラータオル
2010 限定ピンク ver.
¥1,500【WSG-6】

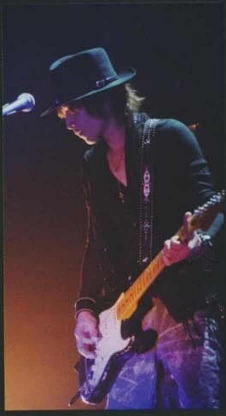
■アーティスト写真 ¥1,000【WSG-9】

■申し込み方法
商品をお申し込みの方は、郵便局に備え付けの振り込み用紙にて、定価＋送料700円を下記口座までお振り込みください。なお、通信欄には下記事項をお間違いないようご記入ください。
■郵便振替番号　00180-9-603494
■金額欄　定価に送料を加えた金額をご記入ください。(複数種お申し込みの方は定価の合計金額＋送料700円をご記入ください)
■加入者名　株式会社　音楽専科社
■通信欄　柿ノ元・希望商品名・商品番号・各商品の数量
■振込人住所氏名欄
あなたの住所、氏名、電話番号を丁寧にご記入ください。
【お問い合わせ先】
株式会社　音楽専科社『柿ノ元』
〒104-8228　東京都中央区銀座 6-2-3
Daiwa 銀座アネックス 5F
TEL03-3574-0203　FAX03-3574-8548

銀座よろず屋
仮想店
『柿ノ

蝴蝶网
hudie.com

LUNA SEA 3D IN LOS ANGELS



LUNA SEA

L.A.でのプレミアム・ライヴが、3Dシネマ化!!

未知なる感覚を楽しもう。この6月、全国60ヶ所以上の劇場・シネマコンプレックスにて『LUNA SEA 3D IN LOS ANGELS』が公開されることとなった。"生"を超えるリアリティを画館で好きな時に追体験出来る"3Dシネマコンサート"は、技術の革新が生み出した新たなるテイメントのスタイルだ。ある意味では生のライヴを凌駕する、鮮烈な映像体験がそこにはある。

Text:YUKI SUGIE

蝴蝶网
hudie.com

2011年6月 全国映画館にて3D公開!!
TOHOシネマズ（六本木、西新井、府中、南大沢）、お台場シネマメディアージュ、ワーナー・マイカル・シネマズ（板橋）などの一部の映画館を始めとした、全国劇場で6月4日（土）より公開予定（一部劇場は日程要確認）。http://livespire.jp

愛と平和と音楽の3日間』や『レッド・ツェッペリン 強熱のライヴ』などの作品は、何度もリバイバルされたり、DVD化されたりしながら、今日に至るまで世界中の人々に愛されて来ている。

一方、日本国内においては1991年にX JAPAN（当時はX）が初のフィルムギグ［X FILM GIGS ～血と薔薇にまみれて～］を行なったことで、ようやく2次元的ライヴの方法論が確立されたと言っていいだろう。実に、あれから約20年…。長い歳月を経て、フィルムライヴはここで〝3Dシネマコンサート〟というスタイルへと一気に進化した。そう、

と、昨年REBOOTしたLUNA SEAがコラボレーションすることにより、『LUNA SEA 3D IN LOS ANGELS』なる作品が、全国60ヶ所以上の劇場およびシネコンにて公開されることとなった。これが、一体どれだけ凄いことか、みなさんお分かりだろうか⁉

きっと、読者の中には「〝3D〟と生のライヴじゃ迫力が違うんじゃないの⁉」と思われる方も多いに違いない。実際、〝3D〟と生のライヴはかなりの別モノであり、視覚的にも聴覚的にも、そこから感じられる感覚はそれぞれ異なる。昨今では、一般映画についても数多くの作品が

というのは、時に生の視覚の持つそれを不思議と凌駕してしまうことがあるのだ。

あたかも、自分の目前でメンバーが演奏し、歌っているかのような錯覚を覚えるくらいの生々しさ。気付けば、自分がその場に居るのではないか？と思い込んでしまいそうなほど、奥行きのある臨場感。どこまでもクリアで、絶妙にバランスのとれた立体的サウンド。仮に、生のライヴで東京ドームを筆頭とした各ライヴ会場の〝最前〟に陣取ったとしても、ここまでLUNA SEAのメンバーたちに肉迫しながら、その場に響く音や彼らの姿を堪能することは絶対に出来な

い手を伸ばしてしまいそうになってしまう〟感覚が得られるだなんて、純粋にちょっと面白くて新鮮ではないか！

むろん、生のライヴでしか体験できない感覚というのは多々あり、それはそれで何よりも大事にしていくべきものであるとも思う。が、最新のテクノロジーを駆使した〝3D〟だからこそ味わえる感覚というものを、この際『LUNA SEA 3D IN LOS ANGELS』を通して、全国津々浦々の方々にぜひとも体験してみてほしい。遠くのライヴ会場まではなかなか行けないという方や、スタンディングのライヴだと体力的に不安があるという方、夜の外出は都合があって難しいという方であっても、この〝3Dシネマコンサート〟であれば、自宅最寄りの劇場で、ゆったりと座りながら、好きな時間帯に鑑賞できるのだから。

なお、基本的概要を補足しておくと、『LUNA SEA 3D IN LOS ANGELS』は、昨年12月4日にL.A.の老舗ホール＝パラディアムにて収録されたものとなる。ドイツ～アメリカ～香港～台湾を歴訪した、彼らにとって初のワールド・ツアー［LUNA SEA 20th ANNIVERSARY TOUR REBOOT～to the New Moon～］の中の1本にあたり、現場でのシューティングは世界的に有名なハリウッドの3D映像制作会社〝3ality Digital〟が手掛けているそうだ。また、LUNA SEAがメジャー・デビューした頃より、ずっと映像作品に携わって来ている大坪草次郎氏が監督を務めている点にも注目したい。

今年に入ってから、LUNA SEAは3月にセルフ・カバー・アルバム『LUNA SEA』を発表し、4月に入ってからは先に勃発した東日本大震災を受け、その収益金を全て被災者への義援金として寄付することを前提とした上で10年ぶりの新曲「PROMISE」を緊急配信しているが、いまだ次のライヴの予定は立っていない。それだけに、この『LUNA SEA 3D IN LOS ANGELS』は、〝SLAVE〟にとって待望にして要必見の作品となるはずだ。ちなみに、この作品の劇場公開

おこう。

力強さと精緻さを備えた真矢のドラミング、ワイルドでアグレッシヴなJのベース・プレイ、繊細かつ的確なINORANのギター・ワーク、ギターと共にヴァイオリンを弾く姿も披露しているSUGIZOのパフォーマンス、圧倒的声量と抜群の歌唱力、さらに英語を交えたMCで聴衆を惹きつけるRYUICHIのフロントマンぶり…映画『LUNA SEA 3D IN LOS ANGELS』は、そんな躍動感溢れるライヴ・シーンのみならず、現地・ハリウッドで行なわれた各メンバーのインタビュー・ショットが挟み込まれているところも、実は大きな見どころだ。

『LUNA SEAが終幕してから、こういう未来が待っているとは思ってなくて、気が付いたら世界でLUNA SEAっていう名前がひとり歩きをしていた。レジェンドだって言われてるっていう事実を知った時、それを証明しに行かなければいけないと思って、ワールド・ツアーに出たんです』（RYUICHI）

『自分たちを再生させるため、みんなの元に行く必要があった。待ってくれてる人たちが居るなら、どこにでも行ってLUNA SEA色に染めたい』（SUGIZO）

彼らのこうした言葉を、〝3D〟ならではの距離感で間近に聞けるという意味でも、この映画は大変に興味深い。個人的には、ライヴ・シーンで異様なまでの盛り上がりをみせる異国の〝SLAVE〟たちの姿も非常に印象的であったし、全編に渡って〝本来であれば観られなかったはずのこと〟を、映像をもって追体験が出来るという事実が何より素晴らしいと思う。これぞ、21世紀ならではのエンタテイメントだと言えよう。

故に、6月になって各地の映画館で少し変わった光景がみられるようになったとしても、みなさんには驚かないでいただきたい。最後の最後、LUNA SEAのライヴに欠かせない〝あの曲〟が演奏される頃、誰かが思わず曲に合わせて狂喜乱舞したり、ジャンプしていたとしても、それはあくまで自然なことなのだ。

凛の芯をしっかり聴かせたいと思ったんです

リリース第二弾シングル『Flowers Bloom』を、5月25日にリリースする凛。ライヴを意識したタイトル曲で、これまでとはちょっと違う一面を匂わせ、バンドの魅力の幅を打ち出した。一周年記念となる、6月18日の大阪BIG CATでのライヴもももう間近。ライヴを重ね、成長を遂げてきた今の彼らの姿を確かめに、ぜひ足を運びたい。そこから[illegible]な一歩を踏み出すことだろう。

Interview: MIYUKI MURAYAMA

蝴蝶階
hudie.com

…ていた「Flowers Bloom」を出そうと思っていたんですよ。でも、レコーディングで曲が上がっていく中で、「Silent To My Pain」は、凛の根本的なコンセプトのイメージを忠実に音にした曲だし、2011年一発目の作品として、まずこの曲で凛の芯をしっかり聴かせたいと思ったんです。

—確かに、「Flowers Bloom」は新鮮なところがありますよね。

KISAKI：凛としてライヴを積み重ねていく中で、こういうノリがほしいなと思って作った曲なんです。ライヴを重ねてきたからこそ、できた曲ですね。曲を聴いているだけで体が動くようなノリだし、かと言ってシンプルなだけじゃなく、打ち込みとギターのバランスも考えたし。

—ドラムとしては、やはりノリを意識したんですか。

REIYA：この曲は軽快に跳ねるリズムを意識しました。この曲はそれがメインですね。

—凛になってからは、どんな曲調でもパワフルに叩いてきましたよね。

REIYA：今までは重さにこだわってきたし、この曲も重さは必要なんですけど、それよりは気持ちのいいリズムを心がけました。

KISAKI：ベースは、微妙にベースソロが入るようなところもあるので、そこのアクセントはガチッと揃えつつ、跳ねるように意識して弾きましたね。

—ギターはどうですか。

KANATA：サビでは明るさを表現したかったので、ヴォーカルを殺さないギリギリのところまで前に主張するギターですね。凛の曲で一番明るいギターなんじゃないですかね。さらに軽快で疾走感を持たせたかったので、その辺もすごくこだわりました。

MIZUKI：ノリのいい曲なので、勢いと言うか、曲の持つ楽しさで弾ききることもできるんですけど、こういう曲だからこそ、リズムをきっちり意識して弾きました。これまでのレコーディングで培ったものを最大限出して、リズムはノリがよくなったんじゃないかと思います。

な音が多かったんですけど、柔らかく広がりのある感じですね。包み込むような。もともと柔らかい感じはすごくイメージしていますね。

—その辺りが間奏にも出ているような。

KISAKI：そこに出ていますね。そこは、RIKUとMIZUKIの見せ場で、ライヴで二人に踊ってもらおうと思って、長めのセクションを作ったんです。この曲の[illegible]的部分で、他を生かすために重要な部分ですね。

KANATA：これは、踊りをメインに考えたギターソロです。

KISAKI：ギターソロも踊ってるよね。

KANATA：そうですね（照笑）。軽快なギターソロが弾けました。踊るにはぴったりだと思います。

—ライヴでは二人で踊っているんですか。

RIKU：上手と下手に立って絵になるような動きを考えて、それをMIZUKIにやってもらっている感じです。

MIZUKI：ギターは弾かないで、パフォーマンスに徹しています。

KISAKI：お客さんもひとつになって楽しみたい曲ですね。ライヴの流れでキーになる曲なので、これを聴いてライヴに来てもらって盛り上がりたいです。

—間奏ではお客さんも一緒に動くような感じなんですか。

RIKU：そうです。皆でできるように、わりと簡単と言うか、コミカルな感じにしています。

—歌はどんなイメージで歌いましたか。

RIKU：暗いところから明るいところへ開いていくときを書いた歌詞なので、最初のAメロはまだちょっと暗がりの中かもしれないんですけど、サビで広がっていくんです。だからすごく明るくて。これはすごく前向きな歌ですね。

—歌詞に出てくる〝君〟というのは？

RIKU：落ち込んでいる君でもいいですし、聴いている人に当てはまる君でもいいですね。僕は、落ち込んでいる人に元気になってほしいなと思って歌っています。

—歌詞も含めて、いわゆる凛の王道とはちょっと違う面を持っていますね。

ですけど、ライヴを作るというところでは、真ん中のほうなのかなと。

—その曲に対して、「Lost in the mist of time」はバンドサウンドで押すと言うか、ギターが出ている印象でした。

KISAKI：作曲者がギタリストですからね。

KANATA：（苦笑）ギターで引っ張っていく曲があってもいいかなと思って。今までは同期がメインで、ギターは同期を支えていたんですけど、たまには逆もいいかなと思って作りました。

KISAKI：普段のストレスをぶちまけたわけです。

一同：（笑）

—ソロは主張しまくりですよね。

KANATA：ソロは、情熱的な感じを出したかったので、バックはブレイクさせたりして、4つに分けているんですよね。男性、女性、男性、女性みたいなイメージで。海外の人ってストレートな表現をするじゃないですか。そういう情熱的なラブシーンですね。

KISAKI：エロいな。

一同：（笑）

—ソロ以外の二人のギターの絡みは、どんな感じに？

KANATA：二人でひとつの音というふうに考えて作りました。今までバッキングとリードって分けることが多かったんですけど、二つで成り立つように、組み合わせて作っています。

MIZUKI：です（苦笑）。

—一緒に考えたんですか。

MIZUKI：KANATAさんが考えたものをもとに、僕がそこから考えました。

KISAKI：KANATAの曲って、さわりづらいよね。

MIZUKI：ギターが最初から出来上がって出てくるので（苦笑）。ニュアンス程度に自分の色を出しました。

—リズム隊はどうですか。

REIYA：僕はストレートにいっています。すごくロックっぽい曲なので、絶対必要な位置にはフィルを入れて、それ以外は一本線でいいかなと思ったので、勢いで最後まで押していっています。

初めのデモ音源から、がっちりやりすぎているので、どこでどう広げていったらいいんだろうと思ったんですけど（苦笑）。

—歌に関しては、A、B、サビで雰囲気が変わりますよね。

RIKU：もともとデモでもらったものと、Aメロがガラッと雰囲気が変わったので、僕の思い描いていた流れを変えました。Aメロの流れのまま続きが来ていたんですけど、その次を、場面を変えるセクションっていうふうに捉え方を変えて、それでAメロの歌詞を英語に変えました。

—次のところは、歌詞もカタカナで表記して、視覚的にも変化させていますよね。

RIKU：僕は、そこのところがこの曲のポイントだと思っているんです。

KISAKI：俺はそこは歌というより、イメージ的なアプローチをしている箇所だと思ってた。

RIKU：場面を変える大事なところですよね。

—サビはその後、流れるようなメロディーで聴かせて。

RIKU：サビは、KANATAが得意そうなメロディーですね。

KISAKI：サビは、〝THE KANATA〟だな。KANATAの歌メロは、好みが確立されているんです。悪く言うと視野が狭い（笑）。

一同：（苦笑）

KISAKI：どっちでしょう？

REIYA：ん〜、視野が狭い。

一同：（笑）

KISAKI：でも、いいメロディーを作ってくるんですよ、いつも。

—歌詞はどういうテーマなんですか。

RIKU：出会いと別れみたいなテーマをもらったので、それを中心に僕なりに書きました。

KISAKI：どこで別れてるの？

KANATA：ギターソロがピークの時期なので、一番ラブラブです。

一同：（笑）

—ラブソングのイメージで書いたんですか。

KANATA：初めは男と女っていうふうには考えていなかったんですけど、最終

なと思いました。

—バンドとして、新しい面も打ち出した作品になりましたね。

KISAKI：このCDを聴いて、一気に開けた感じはするかもしれないです。これからもっとライヴを考えるには、いろんなタイプの曲がないと絶対面白くないと思うので、そのためにはぴったりですね。

—そして、6月18日のBIG CATでのライヴも近づいてきました。

KISAKI：今まで発表した曲はほぼ全部やります。新曲もやるかもしれないし、せっかくでかいステージで長い時間あるので、ソロセクションとかも入れたいと思っています。ドラムソロもバシッと。

REIYA：やります！

KISAKI：背景の打ち込みとかも作ったんだよね？

REIYA：皆の協力のおかげで。

KISAKI：俺、何もしてないけど。

MIZUKI：僕、差し入れを持って行きました。

KISAKI：（笑）それ、誕生日だったからじゃない？ 作業関係ないし。

KANATA：かなりこだわって作っていましたね。

KISAKI：それは楽しみですね。

—他の方はどんなところを見てほしいですか。

KANATA：ギターソロはないですけど、その代わりに楽しい楽しいMCがあります。笑わせられるかはわからないけど、和んだらいいかなって。

一同：（笑）

MIZUKI：1年間やってきた中で築いた自分のパフォーマンスを全力で出したいと思っているので、ギタープレイと同じくらいそこも見てもらいたいです。

RIKU：今までで一番長いライヴなので、曲の組み合わせの流れで、凛らしさを体感してほしいなと思っています。

KISAKI：凛のライヴ以外にも、各メンバーのセッション的な、お祭り的なものもやろうと思っています。一周年記念パーティーという感じですね。2年目に向けて、もっと方向性が見えてくるようなライヴにできたらいいですね。

蝴蝶网 hudie.com

TA(Gt)

MIZUKI(Gt)

RIKU(Vo)

REIYA(Dr)

KISAKI(Ba)

蝴蝶网
hudie.com

Interview & Report : MIYUKI MURAYAMA

満を持しての『I.M.P』リリース

宇宙戦隊NOIZ

綺麗事だけでは世界は救えない

宇宙戦隊NOIZのニュー・アルバム『I.M.P』は、
東日本大震災のために売り上げの一部を寄付するべく、
予定外の超先行発売がツアー中に行われた。
全曲無料配信した前アルバム『GENOM EMOTION』を経
今の状態の彼らそのままをパッケージした7曲。
そこには、痛みも弱さもあるが、それに勝る勇気と笑顔があ
暗いニュースが続く日々に、"よりたくさんの笑顔を作る"
彼らの音楽が多くの人に届いてほしい。

――『I.M.P』は、一般発売前に、ライヴ会場で超先行発売をしてるんですよね。

ANGEL-TAKA：今回のツアー中に東日本大震災が起きてしまって、より早い復興を願い、募金を集めながらツアーをしてたんですけど、暗いニュースで不安であろう隊員に早く音を届け、元気になってもらいたい気持ちから6月発売予定だった『I.M.P』を無理矢理、今回のツアー最終日に超先行発売することにしたんです。そしてこのニューアルバム『I.M.P』ライヴ会場限定版の売り上げの一部も復興募金にしてます。

――アルバム・タイトルは、"Imitation PoPs"という意味ですか？

MASATO：満を持して付けられたんじゃないかと思います。

ANGEL：いろんな意味に取ってもらってもいいんですけど。

――例えば？

ANGEL：Iは"愛"、Mは"MUSIC"、Pは"PEACE"。音楽の力で世界を守ってる我々のテーマ。そういう意味にも感じてほしい。基本は、我々が掲げてる"Imitation PoPs"ですけど。このメンバーでは初めての手に取れる作品なので、改めて『I.M.P』にしました。

――より自分たちらしさを出そうとしたんでしょうか。

MASATO：逆に、それはないかもしれないですね。（前作の）『GENOM EMOTION』のほうが気張ってると言うか、作り出してやろうというのがあったんですけど、それをフルパワーで作った後に、いい意味で肩の力が抜けたんで、今回は良い意味でナチュラルだと思います。俯瞰して見れば、前作よりはマニアックだと思うんですけど、そういうものを意識したわけじゃないですね。

YAMATO：マーボー（MASATO）が言ったみたいに、『GENOM EMOTION』はスタートする前に準備でオラ！って走り出した感じなんですけど、今回は走り終わって、鎧を取った状態みたいな感じですね。

――ただ、「エイミー」で始まるというのは新鮮ですよね。

ANGEL：今までになかったパターンですよね。

MASATO：曲単体で見ると1曲目の曲ではないんですけど、並べてみると1曲目以外はありえない感じだったんです。

蝴蝶网
hudie.com

宇宙戦隊NOIZ

――これは8分超えの大作ですね。

MASATO：自然にそうなった感じですね。物語のプロットがあって、その流れを汲んで音にしたら長くなったけど、8分かけて、言いたいことを全部言い切れた感じです。

叫：一言、長いわって。素朴に思いましたね。

一同：（笑）

叫：最初の一音を弾くまで待ってる間が長くて。

MASATO：呼太郎はもっと遅いけど。

呼太郎：流れが自然体なんで、体感的には他の曲と変わりないですね。俺は、ギター・プレイ的にすごく好きで、繊細な音使いがあったりして新しくて、ライヴでやるのが楽しみな曲のひとつです。

――歌詞については、MASATOさんの言いたいことを詰め込んだと。

MASATO：最初、ANGELのリアクションが、〝いい歌詞やな〟って（笑）。

ANGEL：なかなかこういうファンタジックな感じの歌詞ってMASATOは書かなかったんで。よりストーリー性があって、現実とストーリーの混ぜ合わせ方が今までにない歌詞かなと思いました。

――次の「BOOM BOOM HONEY BLOSSOM」がYAMATOくんの曲ですね。

YAMATO：曲を書く時に、宇宙戦隊として聴いてもらう人に何を与えたいか、何を伝えたいか考えると、やっぱり勇気、希望、愛だったり、元気になってほしいということなんで、元気な、ストレートな曲になりましたね。

MASATO：これは、前作の候補曲だったんですけど、もっと時間を掛けたかったんで次に回さないかと。お気に入りの曲だったんですよ。すごくいじくって、すごくいい曲になりました。

YAMATO：演奏も細かく考えたし、演奏する側はすごく大変だったかなと思うんですけど。

叫：デーデッデ、バーンデッデ、ドーンって。

一同：（笑）

――そういう感じ？

すが、どんなイメージでプレイしましたか。

呼太郎：曲のイメージのまま考えましたね。ギター・ソロを作る時はアドリブで弾いてみて、そこからいいとこ取りで構築していきます。

――この歌詞は、自分たちを蜂に喩えてるんですよね。

ANGEL：そうです。ツアーを繰り返していろんな地域に行って、愛とか笑顔とかを運んでいくのが我々の使命だと思ってるので。それが蜂みたいだな～と。ちょうど春も近かったし、バンド自体を蜂に喩えてみました。

――次がガラッと印象が変わって、「THE PARADOX IN IDEOLOGY」。最初のラップの印象が強いせいか、すごくシリアスに聴こえますね。

MASATO：最初のあのラップを入れると重くなりすぎんのかな？とか、バランスを取ろうとする自分もいて。でも、YAMATOに相談したら、「入れようよ」って即答だったんです。

YAMATO：絶叫してほしくて。

MASATO：この曲はすごく変な作り方をして、ドラムを録ってる時点で、曲はまだなかったんです。曲のイメージだけを持っていって録音するのは初めてだったんですけど、それを狙ってやってみました。YAMATOに何回も何回も叩いてもらって、そのドラムを聴いて、俺もイメージが膨らむみたいな。そういうのをやってみたかったんですよ。

――そこで、今までと違うものが生まれたりしましたか。

呼太郎：俺の中では、NOIZでやりたかった理想の曲かもしれないですね。ギターのメタルチックなところとか、すっと自分のギター・プレイと噛み合いました。これだっていうのが、上手くギターで表現できたと思います。

――このメンバーになってバンドが進化してるところが曲になったわけですね。

ANGEL：現在のNOIZが分かりやすく出せたかなと思ったので、PVもこの曲で撮ってます。

――次もMASATOさん作曲の「Knockin On the Door」。これはシャッ

じくらなかったですね。

――みなさんの得意分野？

叫：これ、何したっけ？

YAMATO：この曲は1日かけてじっくり録ったね。スラップしてたよ、採用されてないけど（苦笑）。

叫：ああ。指の皮が剥けるほど弾き直したんだけど…。

MASATO：そんな苦労知らないもんね。ファイル見て、〝Delete!〟って。

一同：（笑）

叫：それだけ無駄も楽しめた曲ですね。

――次が「LAST CHILD」。作曲名義がYAMATOくんとMASATOさんになってますね。

YAMATO：僕が種を持ってきて、マーボーに育ててもらったんです。

MASATO：1コーラスをiPodで聴かせてくれたんで、そこから俺らがライヴをしてるイメージが湧いたんです。

――確かにまさにNOIZのライヴが思い浮かびますし、歌詞も〝地球を救う〟というバンド・コンセプトそのままですね。

ANGEL：書いてる途中で震災があって、ちょっとだけ歌詞を書き直したところがあります。基本のテーマは変わってないんですけど、もっと世界を救えたら、もっと強くなれたらという正直な気持ちを歌詞に入れました。地震の後、大変だった時に録った曲で、より平和を願う気持ちを込めて歌いました。

――そこで自分たちのやっていることがより切実に感じられたんでしょうか。

ANGEL：被災地のより早い復興を願い、募金を集めたり、石巻市にメンバー全員で行ってボランティア作業をしたり。そういうことをリアルにやるキッカケ、改めて決意することを考えるキッカケになった詞です。

――「試行錯誤フラクタル」は、MASATOさんらしい曲ですね。

MASATO：思う存分好き放題、音を触らせてもらいました。全作業を僕一人でやってます。生れ落ちる時の曲なんですよね。全てのものは生まれた瞬間に終わりに向かっていくじゃないですか。それはあまりにも儚いなと思って。人間こんな人生だったって。

――最後が「キャンプファミリア」。ライヴでみんなで歌ってる様子のままですね。

MASATO：スーパー難産でしたね。そんな風に聴こえないと思うんですけど。歌詞がムチャクチャ時間かかったな。まんま身に覚えがあることを書きたかったんですけど、まとまんないんですよ。

ANGEL：リアルMASATOだね。

MASATO：歌詞のためにアレンジを変えたりもしたし、すごく思い入れのある曲です。バンドの生まれた故郷が四国の香川県なんですけど、そこのイベントに出させてもらった日の晩、叫さんの実家にお邪魔してて。車降りて、空見たら、とんでもなく星が綺麗で。俺と呼太郎が道路に寝転んで、ずっとぼけっと星空を見てた時の気持ちを書きました。

――MASATOさんの歌詞ですけど、言葉がすごく素直ですよね。

叫：マーボーっぽくない。大人になったな。

MASATO：「その言葉 大切な人の為に歌おう」っていう、この言葉が書けて、出たっていう感じでした。

ANGEL：そこがいちばん肝かなと俺も思った。

MASATO：今まで、僕らいろんな曲を生み出してきて、歌詞を、物語をつむいできたし、そういう希望に溢れた言葉を誰かが誰かに伝えたら、すごく素敵なことだなと思うんです。自分が元気ない時にすごく元気がもらえる言葉をもらって、その時の気持ちをそのままふさぎ込んでる人にまた伝えられたらいいですよね。冗談みたいな、甘い話ですけど、そこを甘い話だと切り捨てない。綺麗事だけでは救えないと思ってるけど、そういう気持ちは事実としてあるんです。

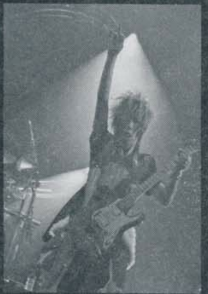
――そここそがNOIZですよね。さて、アルバム一般発売後、ツアーの予定は？

ANGEL：イベント・ツアーが5月末からあって、7月頃から夏にかけて、アルバム発売ツアーの予定です。

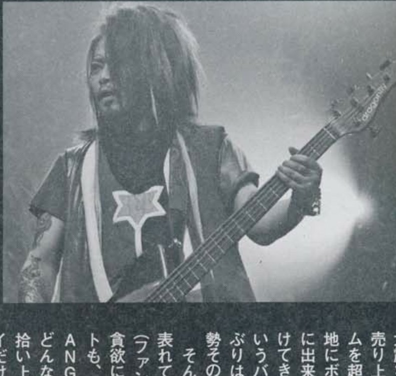
――先日のワンマンでは、各々の個性がさらに出てきたと思いました。特に呼太郎くんの存在感がすごく目立っていましたね。

蝴蝶网 hudie.com

蝴蝶网
hudie.com



JAPAN TOY'S PANIC TOUR KING OF ONEMAN & EVENT SHOW 2011
"GENOM EMOTION" ☆FINAL ATTACK☆
2011.4.21 SHIBUYA O-EAST

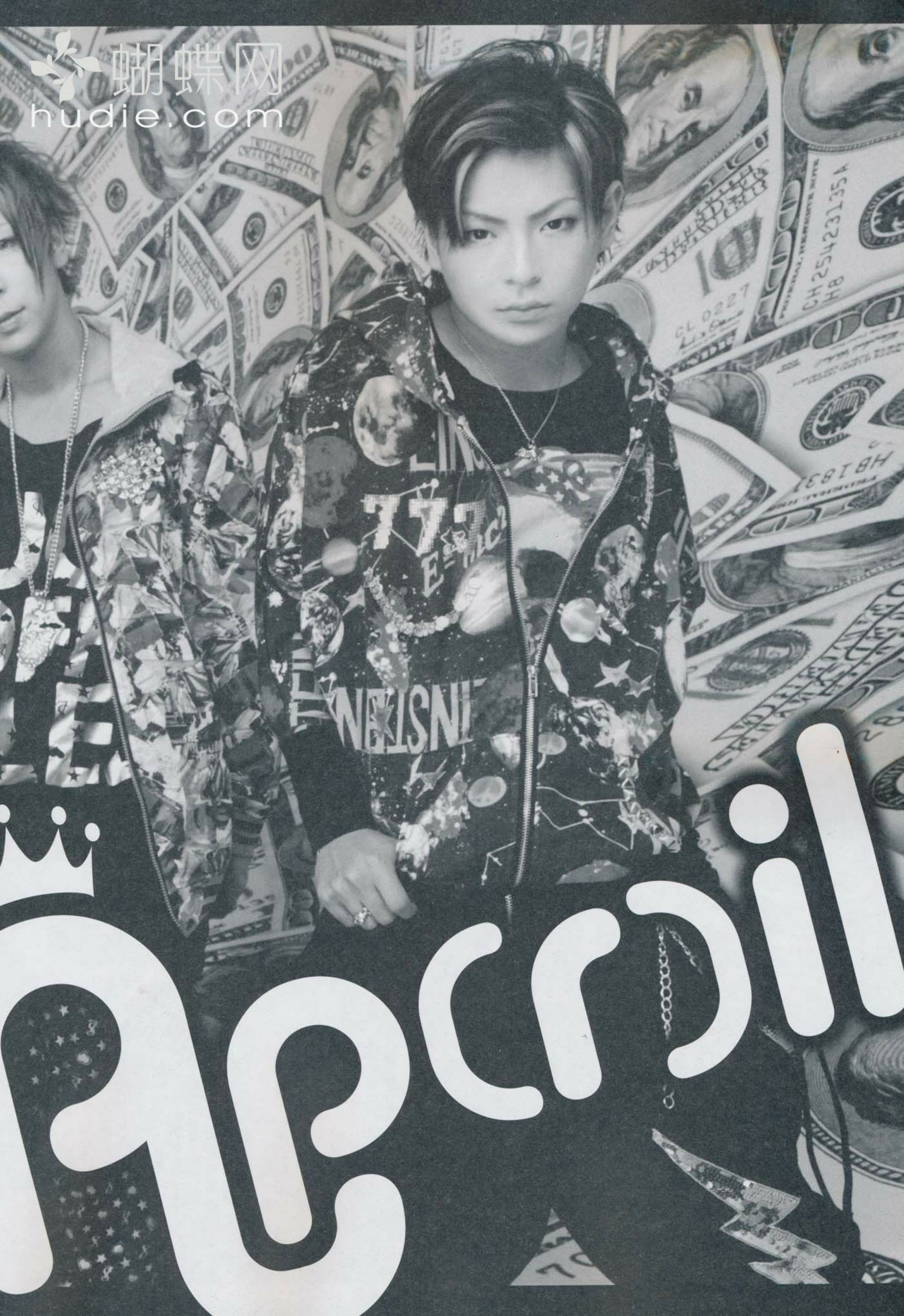


売り上げの一部を寄付するためにアルバムを超先行発売し、さらには実際に被災地にボランティアに行くなど、自分たちに出来ることを果たしながらツアーを続けてきた。〝音楽で世界を平和にする〟というバンド・コンセプトを地でいく活動ぶりは、どこまでもまっすぐな彼らの姿勢そのものだろう。

そんな姿勢は、ライヴにもはっきりと表れていた。ライヴを楽しむこと、隊員（ファン）を楽しませることに、ひたすら貪欲に挑む彼ら。ド派手なステージセットも、とどまるところを知らない勢いのANGEL-TAKAのMCも、たとえどんな空気になってもその言葉を上手く拾い上げる叫の絶妙な合いの手も、プレイだけではなく全身を思い切り使った呼太郎のステージングも、YAMATOの体を張って笑いを取るパフォーマンスも、魂を振り絞るようなMASATOの叫びも、ただひたすら隊員を楽しませるためのもの。隊員たちもそんなメンバーの想いを笑顔で受け止め、楽しんでいる気持ちを全身で表しながら、暴れ回っていた。

珍しく板付き（ステージに立っている状態で幕が開く）でライヴが始まると、たっぷりしたMCを挟みながらも、全くだれる瞬間もなく、本編17曲、2時間に及ぶステージはあっという間に感じられた。その事実だけでも、バンドの力量がはっきり分かろうというものだ。そして、本編最後の「BRAND NEW WORLD」で大団円で締め括った時の爽快感は、彼らのライヴでしか感じられない。ただじっと座って見ているだけでここまで気持ちよく楽しめるなら、一緒に暴れている隊員たちはどれだけの心地よさを味わっているのだろう。メンバーは、アンコールではもう消えてしまうんじゃないかと思わせるほど全力を出し切った。

大震災という、いわば日本の危機に直面し、〝地球の平和を守る〟というコンセプトがただの空疎なコトバで終わらないように、彼らは今、自分たちが宇宙戦隊であることを改めて考え、そして行動に移している。その姿に、その音楽に、笑顔と勇気をもらった一夜となった。

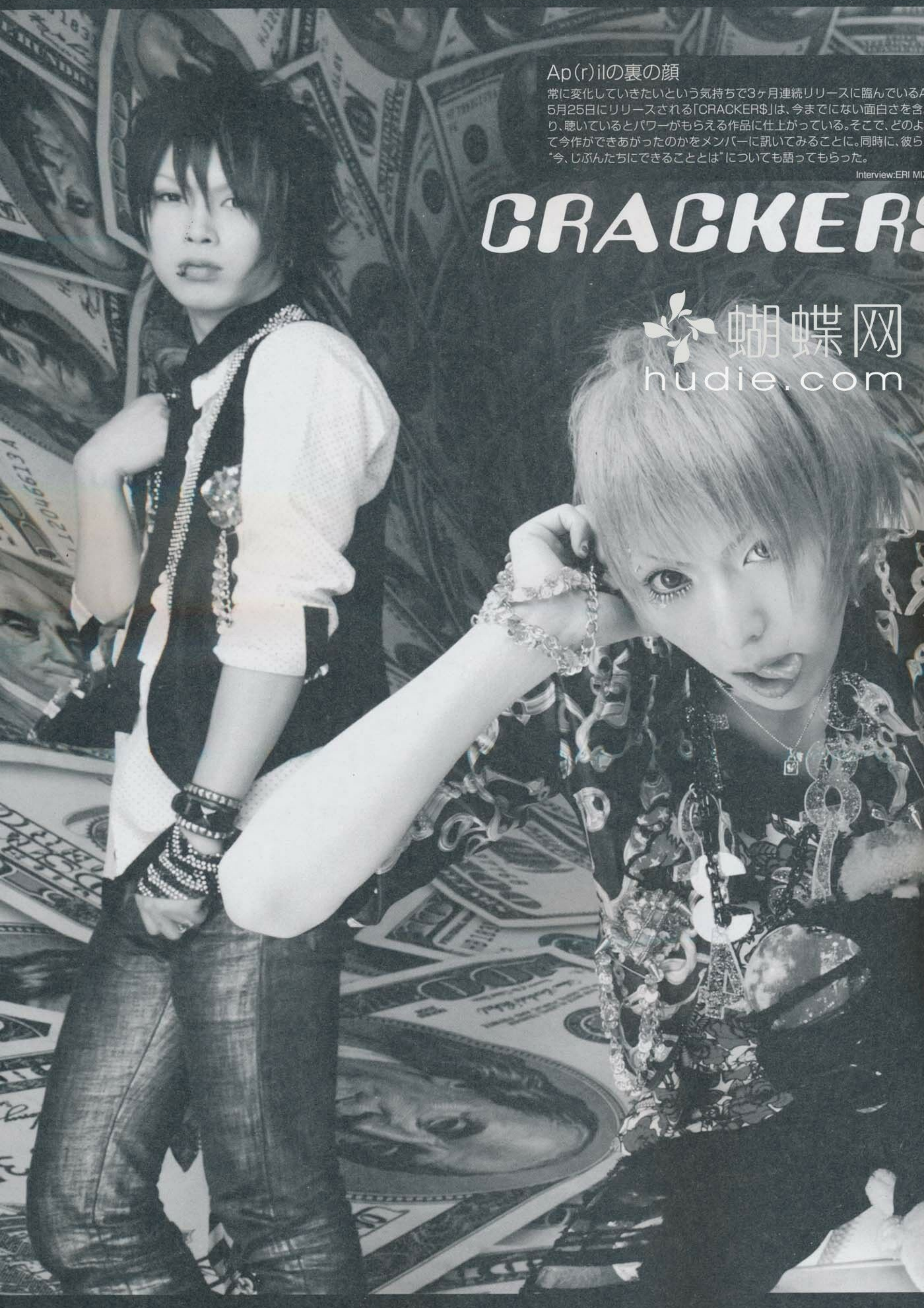

蝴蝶网
hudie.com

Ap(r)ilの裏の顔

常に変化していきたいという気持ちで3ヶ月連続リリースに臨んでいるA
5月25日にリリースされる「CRACKER$」は、今までにない面白さを含
り、聴いているとパワーがもらえる作品に仕上がっている。そこで、どのよ
て今作ができあがったのかをメンバーに訊いてみることに。同時に、彼ら
"今、じぶんたちにできることとは"についても語ってもらった。

Interview:ERI MIZ

CRACKERS



蝴蝶网 hudie.com

——今回の作品は、アー写と連動しているそうで。
祥：見てもらうとわかると思うんですけど、今回は前回と違ってけっこう派手な感じの衣裳になっているので、そこに併せて曲を作っていきました。
ヒナタ：前がカッチリとした印象だっただけに、驚かれるかも。でも、3ヶ月連続リリースということで、いつも同じだと面白くないと思ったんですね。3ヶ月連続で出す意味っていうのをしっかりと提示していきたいなって。やっぱり、常に変化していくのって大事だと思うんで。
hiro：衣裳を見てから曲を考えたっていうこともあり、リード曲の「CRACKERS」は、ポップな曲になって。
——ヴィジュアル面を考慮して曲を作るとなると、今までとは何かしらの違いが出てくるのでは？
hiro：そこは色々と考えましたね。前回、もっとポップな曲入れてみるかという案も出ていたんですけど、コンセプトと何か合っていないって思い、わざと外したんです。けど、今までとガラッと変わりすぎるのも、聴く人からしたら"エイプリルって何がしたいの？"って思われてしまうかもしれないので、そこのバランスは考えて作りましたね。
——確かに、イメージを大幅に変えすぎると、そういった疑問は生じてくるかも。でも、この作品は確実に、今までの延長線上にあるものだと思いますよ。
涼：しかも、リード曲を敢えて2曲目に入れたのが俺らしいかなって（笑）。
ヒナタ：ただ、それをあまりにも変化を付けてしまうのは嫌だったので、アナログ寄りにしてみました。同期もずいぶん減らしたし、生っぽさを活かせたと思います。
——レコーディングは震災後でしたよね。各々、思うことは多々あったのでは？
ヒナタ：まずは自分が元気を出していかなければと思い、歌詞は書いていきました。けど、これだけの被害の中、俺たちがかっこいい曲を作ったところ

ている心境にもなれなかったんですよ。こんなときに音楽って必要とされているのだろうか？　流すのすら不謹慎なんじゃないか？って考えたりもして。何か、好きなものを好きなだけ聴けるのって、本当にありがたいことなんだなって改めて思いました。
——確かに。今回あらためて、当たり前の日常がこんなにも大切なのかと実感しましたよね。
ヒナタ：正直言うと、今でも考えることは多いですよ。俺らに音楽を出す元気はあっても、聴く側にその元気はあるのかな？　とか。
——難しいところではあります。人によっては、今この状態で音楽をやることが不謹慎だと感じるかもしれない。でも、みんなが【リアルな】音楽を提示すると決めた以上、そこを頑張ってやり通すのが使命なんじゃないかなって思ったりもするし。
ヒナタ：そうですよね、俺たちはやれることを精一杯やらないといけないんですよね。
——そう思います。発信する側が元気をなくしていたらダメなんじゃないかなと。それだけに、今回の作品が明るかったのは嬉しいことでもあって。みんながやるべきことっていうのが、ここでしっかりと出せているなって感じられましたよ。
ヒナタ：やっぱり、僕らができることっていったら音楽しかないんですよ。バンドをやっている以上、やれることは1つしかない。だから、全力でこの作品を作っていきました。気分が落ち込んでいるときこそ、音楽が必要なんじゃないか。そのためにはまず、自分のテンションを上げなくてはいけないなって。そこからは気持ちを切り替えて制作に臨むことができて。1曲目の「InnocentSTAR」は、作曲がエイプリル名義になってるんですけど、基本はいつものとおり、hiroにアレンジを上げてもらってから、みんなで仕上げていくっていう。
——この曲で最もこだわったことというと何でしょう？
hiro：勢いですね。
ヒナタ：これ、前回からの引き継ぎっ

祥：そこは狙いでもありました。
hiro：それと、メリハリね。けっこうな感じの起伏を意識したんですよ。ギターソロとか、最初はさらっと弾いてたんですけど、ピッキングのニュアンスを意識して弾き直して。
涼：ソロはほんと悩んでたよね。それを見て、俺は"頑張れ～"って（笑）。
ヒナタ：曲にインパクトが欲しかったから、あのソロはすごく良かった。
祥：うんうん。あと、ベースで意識したところも勢いでしたね。要所、要所で自然と入ってくるというか。そこはすごく重視して弾いていったんです。
ヒナタ：歌に関しても、メリハリは大事にしていって。タイトルが表すように、自分を大事にしようってことを歌っているので、聴くときはそこに注目して聴いてもらえたらと。
——話が前後してしまったけど、「CRACKERS」もメリハリがあって良い曲ですよ。驚いたのは、ほとんどが英詞で構成されていることなんですけど、この曲は、英詞を乗せたいと思った上で作曲に取り掛かっていったんですか？
hiro：自分の中ではそうでしたね。最初に作ったときから、でたらめな英語を乗せていて。やっぱり、英語と日本語って聴き触りが違うじゃないですか。この曲は、英語の持つなめらかな感じが合ってるんじゃないかなって思ったんです。
ヒナタ：英詞でいくって決まってからはテンポも変えたしね。
hiro：そのおかげで、僕のイメージどおりに仕上りました。
——それにしても、エイプリルの曲で英詞って新鮮。
ヒナタ：前に、英語の歌詞は書かないって言ってましたからね（笑）。ただ、それには理由があって。元々、日本語で歌われている曲が好きだったし、日本語独特の響きって素晴らしいなと思って日本語の歌詞にこだわってたんですけど、そこにこだわらなくてもいいのかなって。かっこいい曲になるのなら、表現方法を狭くする必要はないなって思ったんです。
——結果、その方が良くなったし。
ヒナタ：日本語にはない疾走感が出せ

るかな。
祥：うん、そう思う。それは全部に対して言えることだけど
——では、「FutureSight」も新しい表現が多く入っているということに？
涼：これ、当初はすごくデジタルな曲として持ってきたんですよ。でも、それだけだと面白くないかなと思ったんでアコギを入れて。
——冒頭の音色、最高でした。そこで終わるかと思いきや、そうではなく。
涼：アコギは、ほぼ全編に入っています。
hiro：ただ、自分はジャカジャカ弾くタイプのギタリストなんで、アコギをふくよかに弾くっていうのが難しくて。今までの入れ方とも違っていたし。
ヒナタ：でも、入れて良かったよ。
——同感です。歌詞は美しさを感じさせるものになっているけど、音はけっこう荒々しくて。その対比も面白いなと。
ヒナタ：これこそ、僕の出したいところでもあり。サイバーパンクじゃないけど、好きな人は好きかなって。
祥：俺はメルヘンな感じにも聴こえたんだけどね。
ヒナタ：その捉え方もありだと思うよ。人によって解釈って違うと思うし。
hiro：それもこれも、涼くんのおかげです。彼がいなかったら、こんな素晴らしい曲はできていません。
涼：いやいや、そこはhiroさんのおかげですよ。あの素晴らしいアニキがなかったら、ここまでの曲にはなっていません。
ヒナタ：何なの、この褒め合い（笑）。
——新しいことに挑戦した1部[illegible]部。それだけに、3部も気になりますが
ヒナタ：もう、混ぜ混ぜです。
——良いとこ取りって感じ？
祥：エイプリルの可能性を提示できるんじゃないですかね。
ヒナタ：イメージとしては、今回のアー写から続いていくんですけど、このドル札の向こう側にある世界はどんなだろうってところを描い[illegible]たんですよ。なので、次の作品でもこんなエイプリル見たことない！って感じてもらえると思います。もちろん、

東京都新宿区高田馬場3-3-8-609
il-web.net

蝴蝶网 hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

ユナイト

繋げる想い

自由な発想で

待ちに待った期待のバンド、ユナイトが本誌初登場！　元キャンゼルの椎名未緒、ハク、ゆきみの3人を始め、個性的なパフォーマンスで注目度大のLiNと結が集まったということもあり、結成からわずかながらも、巷での評判はなかなかのもの。6月と7月には結成記念として2ヶ月連続でCDをリリースするので、コアなファンになりたい方は是非ともチェックしていただきたい。

Interview:ERI MIZUTANI

蝴蝶网 hudie.com

――今回は本誌初登場ですので、まずは結成までの流れを教えてもらいたいなと。

椎名未緒（以下：未緒）：キャンセルが解散して、僕とハクくんとゆきみくんで、今後どうしようっていうのを話していたとき、次のバンドも一緒にやりたいねってなって。でも、そのときはヴォーカルとギターが決まっていなかったので、まずはメンバー探しから始めました。

――未緒さんとしては、どんな人が欲しかったの？

未緒：理想は色々とあったんですけど、そのとき個人的に思ったのは、長く続けられそうなメンバーがいいなぁと。解散したばっかりっていうのもあって、そこが1番大事だと思ったんですよ。もちろん、技術がある人っていうのも大切かもしれないんですけど、とりあえずは、一緒にいて楽しめる人っていうのが良かったですね。

――確かに、人間性っていうのはとても重要。で、最初はどっちに声をかけて？

未緒：LiNくんですね。声をかけたというよりかは、元々友達で。彼はヴィジュアル系ではないバンドでベースをやっていたんですけど、〝ギターを探しているんだよね〟っていう相談をよくしていて。そしたら、〝俺はどうですか？〟と。

――えっ？　いきなりそういう展開？

LiN：何か、グッときて（笑）。でも、元からキャンセルのファンでもあったんですよ、俺。それで、未緒さんの曲が好きっていうのもあったし、ゆきみくんとハクくんの人間性も好きだったので、ギターを探しているっていう相談を受けたとき、自分が弾けばいいんじゃないかなって思ってしまって。

未緒：僕は人見知りだし、そんなに初めから仲良くなれるタイプじゃないんですけど、LiNくんとは会ったときからフィーリングが合って。それで、彼だったらいいなぁって。でも、やってくれるって言われたけど、本当にやってもらっていいのかぁっていう気持ちもありつつ。

ゆきみ：ほんと驚きましたよ。でも、そこまでしてやりたいって言ってくれたのが嬉しくて。何か、LiNくんの

――とはいえ、楽器の転向って本当に難しいじゃないですか。ほら、ゆきみさんがライヴでヴォーカルやるのと違って。

ゆきみ：ちょっと！　ちょっとー！　あれだって頑張ってるんですからね～（笑）。

ハク：俺は、やったー！って思いました。ベースからギターに転向するっていう意志もすごいなって思ったけど、LiNくんなら、パートチェンジしても絶対に大丈夫だろうって。

――普通だったら〝大丈夫！〟って思う前に、〝大丈夫!?〟ってなってしまいそうだけど。

ハク：そうそう。でも、不思議と心配はなくて。むしろ、LiNくんならいけるって思ったんですよ。

――任せても平気だっていう安心感があったんですね。さすがです。

LiN：ありがたいです。でも、まだまだですよ。

――じゃあ、結さんも誰かの友達だったとか？

結：いえ、僕から声をかけました。やっていたバンドが終わって、次どうしようかなと考えていたとき、やるなら最後のバンドにしようって思ったんですね。

――覚悟を決めて挑んだと。

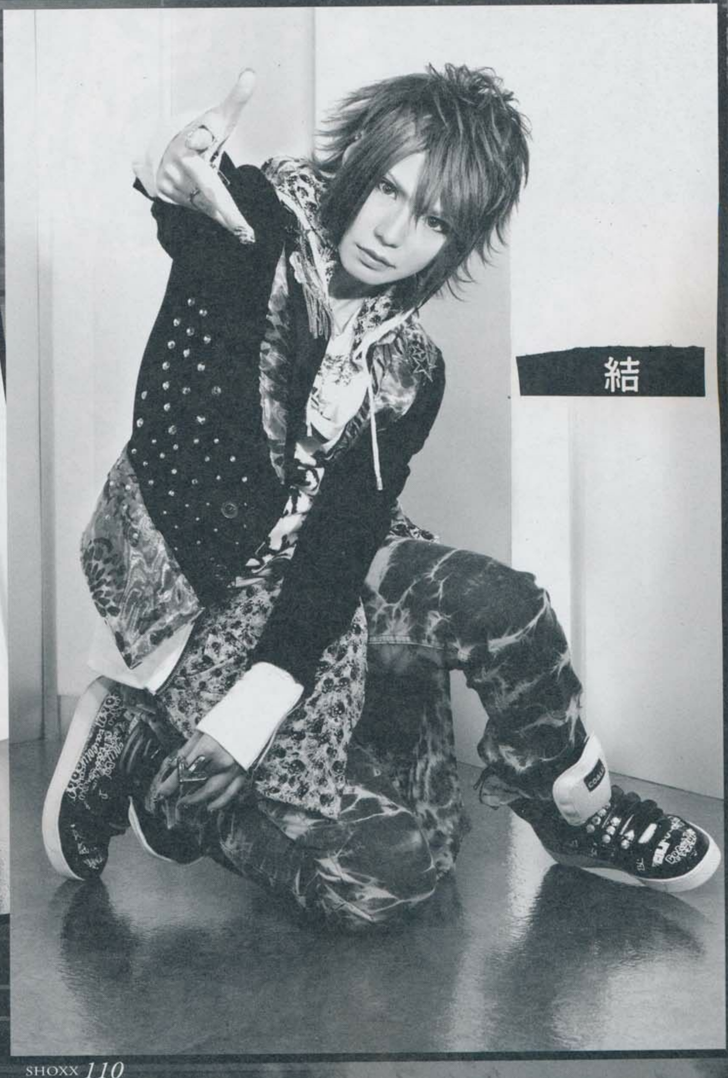
結：はい。それで、納得のいく音楽をやりたいって。そんなとき出会ったのがキャンセルの「青色LOVERS LINE」という曲でした。この曲素敵だな、こんな良い曲を作る人に会ってみたいなと思ったのが、最初のキッカケでした。そこから未緒さんに連絡を取って実際に会うことになり。とはいえ、連絡を取るの、実はすごく悩んだんですよ。前のバンドのときに交流があったわけでもなかったし。

――あら、それは意外。

結：それで、僕は知り合いにも相談しましたからね。〝未緒さんに連絡取りたいんだけどどうしよう～〟って。そしたら、〝そんなに悩んでるなら行動に移せば？〟って言われて。もしも、その一言がなかったら、僕は未緒さんには連絡していなかったんです。

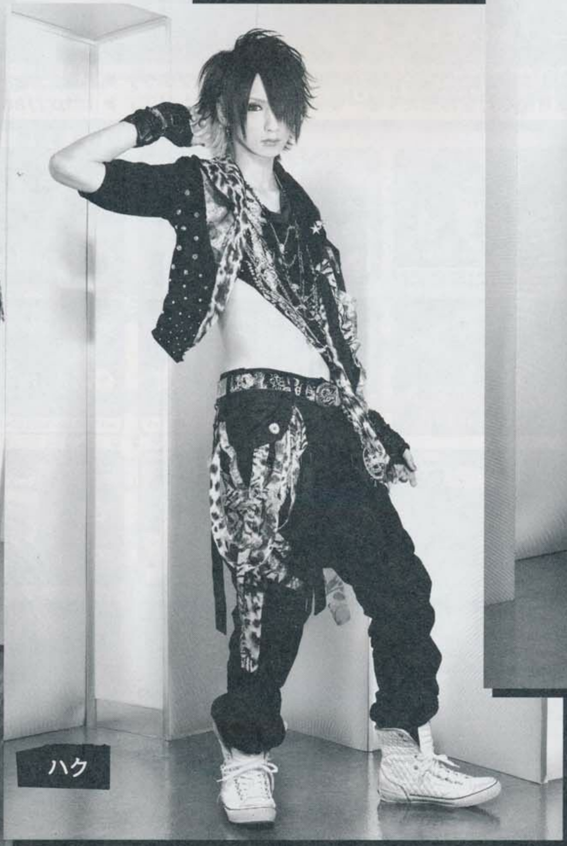
未緒：そうやって連絡をもらったんですけど、ギョッとしましたね。さっきも人見知りって言いましたけど、僕は

椎名未緒



結

ゆきみ


ハク

LiN

結：で、そのあとカラオケ行ってね。
――出ました、カラオケという名の審査大会（笑）。
結：そうです、そうです。そこで、みんなに気に入ってもらわないといけないっていう（笑）。けど、LiNくんとは共通の知人がいたので、何とかなるかなと。
LiN：何とかって（笑）。でも、俺も最初は結くんのことは警戒してましたよ。どんな人だかわからなかったし。ただ、実際に会ったら随分と普通な感じで。
結：それ、喜んでいいの？（笑）。
――（笑）。ちなみに、カラオケで歌った曲は？
結：色々です。ジャンル問わず。
ハク：そこでたくさん歌ってもらって良かったなぁって。
ゆきみ：彼に対してのイメージが変わった瞬間だったよね。
ハク：そうそう（笑）。
ゆきみ：それで、任せて大丈夫だなって。
未緒：3人がどう判断するかっていうのは気になるところではあったんですけど、こうやって納得してもらえたので良かったです。この2人（LiNと結）は作曲ができるんですけど、自分とはまた違う曲を作ってくるんですね。そこが面白いなと思っていて。どちらも、可能性という部分に惹かれたので、このメンバーなら長く続けていけるかなと。
LiN：相性はピッタリだと思います。ギター隊でいうと、俺は未緒さんとは間逆なところを見せていきたいと思っているので、そこも注目してもらいたいです。
ハク：リズム隊は相変わらずかな。
ゆきみ：バッチリです！ すごく自然な感じでできてますからね。あとは、新しいこともゆくゆくは見せていこうかなって。
――非常に楽しみです。で、このバンド名を名付けたのは？
未緒：僕です。ユナイトには、〝何かを繋げる〟〝何かを合わせる〟といった意味があるんですけど、曲を通じて、バンドとファンが結び付けられたらいいなという想いを込めて付けました。
――響きも良いし、覚えやすいし、キ

具体的に設けてないんですけど、自由な感じでやれたらなと。
――みんなの場合、その方がいいかも。可能性が広がるというか。
未緒：振り幅の広いところを見せていきたいですね。6月と7月には2ヶ月連続でCDをリリースするんですけど、そこにはLiNくんと結くんの作った曲も入るので、聴いてもらいたいです。ユナイトってキャンセルの延長なんでしょって思っている人ほど、その意外性に驚いてもらえるんじゃないかな。
――良い形で裏切って下さいね。では最後に、読者の皆さんに向けてメッセージをお願いします！
ゆきみ：ユナイト結成してまだ少ししか経ってませんが、ライヴをやる度にすごく楽しくて。今、すごく自分が楽しいので、観に来てくれる人も楽しんでもらえると思います。みんなが楽しそうな顔をしていると俺らも嬉しいので、これからも楽しさの連鎖を作っていきましょう！
LiN：初めまして、LiNです。他の人があまりやらないようなことをやろうと思っているので、変わり者好きな方はそこをお楽しみに（笑）。
ハク：ユナイトでは、今までできなかったことをやりたいなと思っているので、楽しみにしていて下さい。これからに向け、色々と考えていますので。
結：初めまして、ユナイトの結です。メンバーみんな、このバンドで最後にしたいという確固たる想いを持って結成したバンドなので、そこを感じ取ってもらいたいなと思います。今後リリースされる音源では、みんなの良さが詰まった作品になると思うので、是非聴いて下さい。そして、これからたくさんライヴもやっていくので、そちらもチェックして下さいね。これからもどうぞ、末長い応援を。
未緒：……って、締めちゃったよ。
――あーあ（笑）。
結：すいません、すいません!!
未緒：（笑）。この記事を読んで初めてユナイトを知った方、まだ間に合います。それだけ、うちらは始まったばかりのバンドなので、これを機に気になってもらえたらなと。今ならコアなファンになれますので、どうぞ宜しくお願いします！

（問）〒170-0013
東京都豊島区東池袋1-20-3（MAKIビル2F）
池袋サンシャイン通郵便局留
http://unite-jp.com/

蝴蝶网
hudie.com

…ジソンのブログ オープンしました！

★東京店、原宿店、名古屋店、大阪店の日常や情報が満載の「スタッフブログ」▶ http://ameblo.jp/like-an-edison-blog/
★全スタッフより音源の聴き所などをお伝えする「ヴィジュアル・ソムリエ」▶ http://ameblo.jp/like-an-edison-sommelier/

…冷える
イベントあり
…ver ~LIVE! LIVE!! La EVE!!!~
…生写真&メッセージDVD

アヲイ
Mini Album
5/25 ア・カペラ
イベントあり
初回限定盤 ¥2,940／通常盤 ¥2,310
★オリジナル特典：(初回)コメントDVD&フォト (通常)フォト5枚組

Ap(r)il
Maxi Single 連続リリース
5/25 CRACKER$ ¥1,575
6/22 FUZZ GRAPHIX ¥1,575

D'eiz
Maxi Single
5/25 Spider ¥800

MoNoLith
Maxi Single ¥1,575
5/25 Gravy Sauce
★オリジナル特典：DVD

…E・A・B ¥2,100
…ers Bloom
…ッセージDVD (TYPE B)サイン入フォトセット

Kra
Maxi Single
6/1 不思議な世界からの招待状
初回限定盤 ¥1,890／通常盤 ¥1,000

ゴールデンボンバー
Maxi Single
6/1 僕クエスト
イベントあり
初回限定盤A・B ¥1,500／初回限定盤C ¥500／通常盤 ¥1,000
★オリジナル特典：(初回A・B)コメントDVD (初回C・通常)フォト

DOG inTheパラレルワールドオーケストラ
Maxi Single
6/1 ファン!ファン!TOMORROW!!
イベントあり
初回限定盤 ¥1,890／通常盤 ¥1,260
★オリジナル特典：(初回)全店別内容DVD&フォト (通常)フォト4枚組

vistlip
Maxi Single
6/1 SINDRA
イベントあり
初回限定盤vister・lipper ¥1,890／通常盤 ¥1,260
★オリジナル特典：(初回)vister・lipper別柄フォト5枚組 (通常)フォト
さらに3タイプ中2タイプご購入でコメントDVD

…リリース
イベントあり
…e·h- 初回限定盤 ¥1,890 通常盤 ¥1,575
…ソート 初回限定盤 ¥1,890 通常盤 ¥1,575

lynch.
Full Album
6/1 I BERIEVE IN ME
初回限定盤・通常盤 ¥3,000
★オリジナル特典：(初回のみ)B2ポスター&フォトカード&ロゴステッカー

aki
イベントあり
Full Album
6/8 DISCORD
¥3,150
★オリジナル特典：フォトカード5枚組

ニンジャマンジャパン
イベントあり
Mini Album
6/8 斬 ¥2,500

HERO
イベントあり
Maxi Single
6/8 ソプラノ
初回限定盤A・B ¥1,980／通常盤 ¥1,260
★オリジナル特典：(初回)別内容コメントDVD (通常)フォト

…招待状 ¥1,575
…特典：コメントDVD

DaizyStripper
6/15 Maxi Single KISS YOU
A・B TYPE ¥1,680
6/29 Full Album BLESS
A・B TYPE ¥3,675／C TYPE ¥3,150
イベントあり
★オリジナル特典：B3ポスター さらに(TYPE A)フォト5枚組 (TYPE B)コメントDVD (TYPE C)フォト

Versailles
Full Album
6/15 Holy Grail
超豪華限定仕様BOX ¥3,980／初回限定盤 ¥3,500／通常盤 ¥3,150

DecoLa Hopping
Maxi Single 連続リリース
6/22 海賊たちのwonder adventure! ¥500
7/23 七つの海の宝物☆ ¥500

DIR EN GREY
Maxi Single
6/22 DIFFERENT SENSE
初回限定盤 ¥1,890／通常盤 ¥1,260

…カエル。
…AN LIVE
…」2011.2.28 Shibuya O-WEST

お遊戯わか魔々団×【PaRADEiS】
Maxi Single
6/22 秘密 ¥525
★オリジナル特典：アー写入りオリジナル名刺(6/7までのご予約分のみ)

Mix speaker's,Inc.
Full Album
6/22 It's Dream World
初回限定盤 ¥4,200／通常盤 ¥3,360

Ice0AGe
Maxi Single
6/29 faraway ¥1,800

トモダチ
イベントあり
Maxi Single ¥1,890
6/29 神様もトモダチ。
★オリジナル特典：未発表アーティストフォト

イベントあり
TYPE A ¥1,890
TYPE B・C ¥1,575

ZUCK
Mini Album
7/6 NOISE☆WORLD
初回限定盤 ¥2,940／通常盤 ¥2,415

ドレミ團
Maxi Single
7/6 感傷的ロッキン・スランバー
初回限定盤 ¥1,980／通常盤 ¥1,260

ν[NEU]
イベントあり
Maxi Single
7/6 RED EMOTION~希望~
初回限定盤A ¥2,100／初回限定盤B ¥1,890／通常盤 ¥1,050

NoGoD
Maxi Single
7/6 神風 TYPE A・B ¥1,260

…オペラ
…ios Type-A・B・C ¥1,050

Crack6
Full Album
7/13 Butterfly Effect
初回限定盤 ¥4,200／通常盤 ¥3,150

ISK;M
Maxi Single ¥1,800
7/20 ∞~infinity~

the GazettE
5月25日 Maxi Single
VORTEX
オリジナル特典 初回：ポストカードセット 通常：B2ポスター
初回限定盤 ¥1,785 通常盤 ¥1,260

THE KIDDIE
5月25日 Maxi Single
Nutty Nasty
オリジナル特典：ポストカード W購入でフォトカード5枚組
初回限定盤 ¥1,575 通常盤 ¥1,260

GremlinS
5月25日 Maxi Single
極楽蝶/餓死 ¥1,260

オリガミ
5月25日
Maxi Single Feel? ¥1,260

…ント情報(♣:カメラタイム有り)

…	5/22(日) PM6:00~ トーク&アコーステックライブ&サイン会
…ズ	5/28(土) PM1:00~ トーク&握手&6ショット撮影会
…	5/28(土) PM4:00~ 握手会
…	5/28(土) PM5:00~ 握手会 ＊会場：キング江戸川橋スタジオB1
…	5/28(土) PM6:00~ トーク&ゲーム&握手会
…	5/29(日) PM2:00~ トーク&ビンゴ大会&握手会
…	5/31(火) PM4:00~ 1時間店員
…ルワールドオーケストラ	6/ 1(水) PM4:00~ サイン会
…	6/ 1(水) PM6:00~ 内容未定
…ー	6/ 2(木) PM6:00~ トーク&握手会
…ールドオーケストラ	6/4(土) PM7:00~ ジュンチャンのお☆し☆え☆てアゲル!(季々司会)&握手会
…	6/ 5(日) ①部 PM2:00~ ②部 3:30~ トーク&握手会
…ン	6/10(金) PM6:00~ トーク&握手&サイン会
…	6/11(土) PM12:00~ トーク&イントロクイズ&手形会 ＊会場：エイベックス本社
…	6/11(土) PM6:00~ トーク&6ショット撮影会(W購入で2ショット撮影会)
…	6/12(日) PM1:00~ トーク&握手&サイン会
…	6/12(日) PM6:00~ トーク&握手会
…×【PaRADEiS】	6/13(月) PM2:00~ トーク&握手&サイン会
…	6/19(土) PM4:00~ トーク&握手&6ショット撮影会
…	6/25(土) PM4:00~『花少年バディーズのガチバラード対決』&6ショット撮影会Ver.2
…	6/29(水) PM4:00~ トーク&握手会 ＊対象商品『KISS YOU』
…	6/29(水) PM6:30~ トーク&握手会 ＊対象商品『BLESS』
…	7/ 2(土) PM2:00~ トーク&5ショット撮影会
…	7/ 2(土) PM6:00~ トーク&握手&サイン会
…	7/ 3(日) ①部 PM3:00~ ②部 PM5:30~ トーク&撮影会
…	7/ 6(水) PM6:00~ トーク&撮影会
…	7/ 9(土) PM4:00~ トーク&握手&サイン会
…	7/13(水) PM6:00~ 内容未定
…	7/14(木) PM6:00~ トーク&握手&撮影会
…	7/17(日) PM12:00~ トーク&握手&サイン会

★名古屋店イベント情報(♣:カメラタイム有り)

DOG inTheパラレルワールドオーケストラ	5/26(木)	時間未定 トーク&握手&サイン会
FEST VAINQUEUR	5/28(土)	PM6:00~ トーク&5ショット撮影会
花少年バディーズ	5/29(日)	PM2:00~ アコースティックライブ&トーク&6ショット撮影会
花少年バディーズ	5/29(日)	PM4:00~ 花少年バディーズのその場で一曲作ります会&サイン&握手会
Called≠Plan	6/ 1(土)	PM5:00~ 1時間店員
ゴールデンボンバー	6/ 4(土)	PM1:00~ トーク&握手会
HERO	6/ 4(土)	①部 PM4:00~ ②部 PM6:00~ トーク&撮影会
アヲイ	6/11(土)	PM2:00~ トーク&握手&サイン会
vistlip	6/13(月)	①部 PM5:00~ ②部 PM6:30~ トーク&握手会
Megaromania	6/17(金)	PM6:30~ トーク&6ショット撮影会(W購入で2ショット撮影会)
aki	6/25(土)	PM12:00~ トーク&握手&サイン会
Kaya	6/26(日)	PM2:00~『マリー・アントワネットの舞踏会』振り付け講座トークショー&サイン会
葵 from 彩冷える	6/28[illegible]	PM7:00~ トーク&握手[illegible]
[illegible]Stripper	7/ 8[illegible]	PM[illegible] トーク&握手会 ＊対象商品『KISS YOU』
[illegible]Stripper	[illegible]	PM[illegible] トーク&握手会 ＊対象商品『BLESS』
ν[NEU]	7/1[illegible](火)	PM3:[illegible]~ トーク&撮影会
己龍	[illegible]	PM6:[illegible]~ トーク&握手&サイン会
ユナイト	8/ 6(土)	PM6:00~ 内容未定

★大阪店イベント情報(♣:カメラタイム有り)

yuina	5/22(日)	PM2:00~ トーク&握手&サイン会
FEST VAINQUEUR	5/28(土)	PM12:00~ トーク&5ショット撮影会
DOG inTheパラレルワールドオーケストラ	5/25(水)	時間未定 トーク&握手&サイン会
Called≠Plan	6/ 3(金)	PM12:00~ 内容未定
アヲイ	6/ 4(土)	PM2:00~ トーク&握手&サイン会
ゴールデンボンバー	6/ 4(土)	PM7:00~ トーク&握手会
vistlip	6/10(金)	①部 PM1:00~ ②部 PM2:30~ トーク&握手会
Megaromania	6/18(土)	PM2:30~ トーク&6ショット撮影会(W購入で2ショット撮影会)
aki	6/19(日)	PM12:00~ トーク&握手&サイン会
花少年バディーズ	6/19(日)	PM6:00~『バストロバディーズ』&手形会
葵 from 彩冷える	6/24(金)	PM6:30~ トーク&握手&サイン会
DaizyStripper	7/ 2(土)	PM12:00~ トーク&握手会 ＊対象商品『KISS YOU』
DaizyStripper	7/ 2(土)	PM2:30~ トーク&握手会 ＊対象商品『BLESS』
HERO	7/16(土)	①部 PM1:00~ ②部 PM3:00~ トーク&撮影会
ν[NEU]	7/16(土)	PM6:00~ トーク&撮影会
トモダチ	7/17(日)	PM3:00~ トーク&握手&サイン会
ユナイト	8/13(土)	PM6:00~ 内容未定
己龍	8/15(月)	PM6:00~ トーク&握手&サイン会

hudie.com

Like an Edison Release Information

Like an Edison presents LIVE

BATTLE ROYAL CIRCUIT

愛狂います。／DOG in Theパラレルワールドオーケストラ
xTRiPx／AUBE

5月25日(水)
大阪 RUIDO
★チケット発売中！
ライカエジソン大阪店
ローソンチケット(Lコード:54560)

5月26日(木)
名古屋 ell.FITSALL
★チケット発売中！
ライカエジソン名古屋店
ローソンチケット(Lコード:41944)
チケットぴあ(136-269)

Like an Edison presents LIVE

150名限定ライヴ

-OZ- ／ Royz ／ EAT YOU ALIV

7月23日(土) 池袋BLACK HOLE
*5月21日(土)よりライカエジソン東京店、ローソンチケット(Lコード:77661)にて先行発売！
ライカエジソンでのご購入は発売初日のみ電話予約が必要です。

7月30日(土) 大阪FAN-J
*5月21日(土)よりライカエジソン大阪店、ローソンチケット(Lコード:59140)にて先行発売！
ライカエジソンでのご購入は発売初日のみ電話予約が必要です。

7月31日(土) 名古屋ell.SIZE
*5月21日(土)よりライカエジソン東京店、ローソンチケット(Lコード:42427)、チケットぴあ(Pコード:139-04
ライカエジソンでのご購入は発売初日のみ電話予約が必要です。

■ライカエジソンディストリビューション 今月のおすすめ

※価格はす

ユナイト

Maxi Single
連続リリース
イベントあり

6/1 **U-s m e h-** 初回限定盤 ¥1,890 通常盤 ¥1,575

7/13 **ミドルノート** 初回限定盤 ¥1,890 通常盤 ¥1,575

aki

★オリジナル特典
フォトカード5枚組
イベントあり

Full Album
6/8 **DISCORD** ¥3,1

MoNoLith

Maxi Single ¥1,575

★オリジナル特典:DVD

5/25 **Gravy Sauce**

D'eiz

5/25 Mini Album **Spider** ¥800

ニンジャマンジャパン

6/8 Mini Album **斬** ¥2,500
イベントあり

ライカエジソン東京店
〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-15-14 坂本ビル1F／2F
☎(1F)03-3369-3119／(2F)03-3369-3708

ライカエジソン名古屋店
〒460-0011
愛知県名古屋市中区大須2-1-15 伏見ヨックスビル2F
☎052-229-8211

ライカエジソン大阪店
〒542-0086
大阪府大阪市中央区西心斎橋1-6-8 トムズハウスビルディング2F
☎06-6252-6262

Like an Edison.com ラフォーレ原宿店
〒150-0001
東京都渋谷区神宮前1-11-6 ラフォーレ原宿B1F
☎03-3746-6002

ライカエジソン WEBショップ
Like an Edison.com
ライカエジソン通販改革！
さらに便利になりました！
ライカエジソンのWEBショップがオープンしました！
これまでの電話受付、携帯サイト受付に加えパソコンからのご注文も出来るようになりました！
どんどん便利になっていくライカエジソン通販を是非ご利用下さい！詳しくは「ライカエジソン」で検索！！

PC>http://www.like-an-edison.com/

通信販売専用ダイアル
0120-624-999
もしくはライカエジソン東京店(03-3369-3119)まで！
お問合せはお電話で！
全国一律 送料400円！！
*代金引換の場合は手数料が別途300円です。

通信販売をご利用で、名古屋／大阪のイベントへご参加希望のお客様へ
通信販売でもイベント参加可能です(但し枚数制限がございます) ※一部対象外のイベントがございます。詳しくは通販センターまでお問合せください。
通信販売は東京店で受付しております(名古屋店／大阪店では通信販売を行っておりません)
尚、イベント参加希望のお客様の通信販売の受付は現金書留のみとなります。

★ライカエジソンドットコム ラフォーレ原宿店 イベント情

ケミカルピクチャーズ 5月28日(土) PM5:00 トーク&握手&6ショット撮影会	Called≠Plan 5月31日(火) PM6:00 1時間店員	ゴール 6月1日 トー
DOG inThe パラレルワールドオーケストラ 6月1日(水) PM6:15 サイン会 6月4日(土) PM1:00 黒柳メイの部屋～凍りつく原宿の昼下がり～(メイ司会)&握手会		HERO 6月8日 トー
エルム 6月15日(水) PM6:00 1時間店員	vistlip 6月25日(土) 1部 PM3:00/2部 PM4:30 トーク&握手会	ν[NE 7月5日 先行

hudie.com

ム社公認公式サイト
obile.ongakusenka.com/

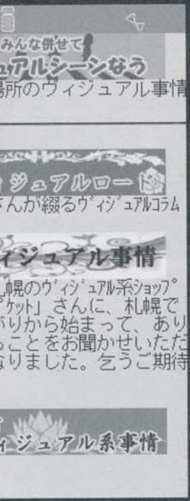
音楽せんか?

i MODE　EZ　Y! Keitai
※ディズニーモバイルでも見られるよ!

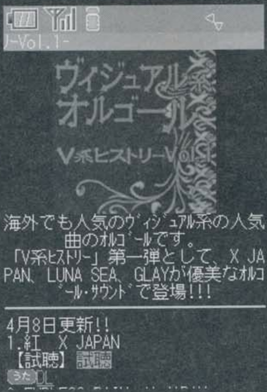
SHOXX ARENA37℃と連動したヴィジュアル系・邦楽専門サイト

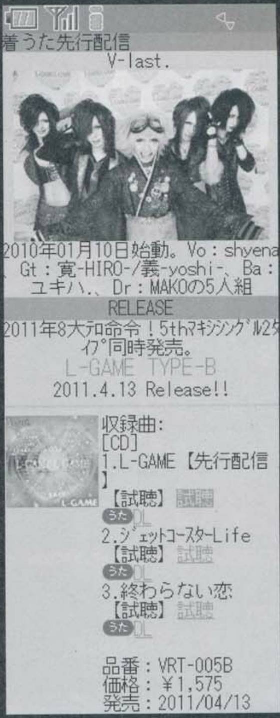
ENA37℃、SHOXXと連動した企画が盛り沢山!
の上独自の最新企画も拡大中!

今すぐアクセス!!



ヴィジュアル系オルゴール。V系の人気曲をオルゴールで配信。
着信音に最適!!





V-lastの
新曲を
独占先行配信

載も多数スタート!
AL NEWS FRONT LINE
新のニュースを大量にアップ!
特典のヴィジュアルロード
ター長澤さんが綴るヴィジュアル歳時記

今後も期待の新連載がスタート予定!
ヴィジュアルシーンなう
→日本全国、海外も含めて現地のヴィジュアル系の状況を共有しちゃおう

ティスト連載も配信中!!
ム「無限スポンジ」●Dacco「楽ガキ」●マコト(ドレミ團)「週
ルマコトピア」●-OZ-「週間!オズマガジン」●NoGoD「神無
●聖 (Dolly)「聖、飛び散る」●涼平 (メガマソ)「メガマソ涼
スクリーム夜中に食べたくなる!」●ひなた「ひなたの 毎度
」●えちうら「えちうら的微熱絵巻」●ご主人様専用奇才楽
執事の呟き」●凛「凛画廊」

月額315円の会員になれば、待受け取り放題!! ムービー見放題!!
さらに、発売前の音源の試聴、ライヴスケジュールや
イベント情報も調べられるよ。
ほか、アーティスト情報満載の楽しいコンテンツを配信しています!
詳しくは携帯からアクセスしてね★

http://mobile.ongakusenka.com/

「メニューリスト」→「音楽/映画/芸能」→「音楽情報」→「音楽せんか?」　■EZweb:「トップメニュー」→「カテゴリー検索」→「趣味・娯楽」
画・芸能」→「音楽情報」→「音楽せんか?」　■Yahoo!:「メニューリスト」→「芸能・映画・音楽」→「音楽情報」→「音楽せんか?」

音楽専科社　〒104-8228 東京都中央区銀座6-2-3 Daiwa銀座アネックス5F
gakusenka@ongakusenkasha.co.jp

http://www.brand-x.jp http://www.brand-x.jp http://www.brand-x.jp http://www.brand-x.jp http://www.brand-x.jp http://www.brand-x.jp http://www.brand-x.jp

Mix Speaker's,Inc.
It's a Dream World
2011/6/22発売
・初回盤CD/VD¥4,200
・通常盤CD¥3,360
イベント開催決定！

ゴールデンボンバー
★僕クエスト★6/1発売！
・［初回限定盤A］¥1,500
・［初回限定盤B］¥1,500
・［初回限定盤C］¥500
・［通常盤］¥1,000
◆オリジナル特典付！

アンド-&-
-TRIGGER-
・AtypeCD/VD¥2,730・BtypeCD¥2,415
◆オリ特付！
インストアイベント
6月19日PM4:30～PM6:30
KAJI produce企画&握手&サイン会

THE KIDDIE
【Nutty Nasty】
5/25発売決定！
限定盤CD+DVD¥1,575
通常盤CD¥1,260
※待望の新作が発売決定！
オリジナル予約特典付&イベント有

exist†trace
6/15Debut!【TRUE】
・［初回盤］¥2,400
・［通常盤］¥2,100
オリジナル予約特典の詳細はwebで

FEST VAINQUER
-BLAZE-
発売！
M-CDs¥1,260
※オリジナル特典等、詳細はWebにて！

摩天楼オペラ
【Helios】
・［初回A］¥1,050・［初回B］¥1,050
・［通常盤］¥1,050 7/6発売！
オリジナル特典、
イベントの詳細はwebにて！

V-last.
待望のNewシングルリリース！
7/13発売「タイトル未定」¥1,890/¥1,575
オリジナル特典付！
インストアイベント開催決定！
詳細はWeb siteにて！

R指定
ソメイヨシノ
発売中［初回A］¥1,89
発売中［通常B］¥1,57
◆各タイプにオリジナ
◆インストアイベント

ViViD
待望の新作発売！

凛
待望の新作発売！
Flowers Bloom
☆5/25発売M-CDs+DVD「TYPE-A」¥2,100
☆5/25発売M-CDs+DVD「TYPE-B」¥2,100
オリジナル予約特典など詳細はwebにて！
☆その場で当たる！スピードくじキャンペン実施中！

Versailles
【Holy Grail】
★6/15 3タイプ発売！
・初回豪華盤¥3,980・初回盤¥3,500
・通常盤¥3,150
オリジナル予約特典付！

ZUCK
【NOISE☆WORLD】
▼7/6発売 CD+DVD［限定盤］¥2,940
▼7/6発売 CD［通常盤］¥2,415
オリジナル予約特典交渉中♪

PERESTROI
【PAИZ】
発売中［typeA¥3,1
◆オリジナル
イベント開催決定！

ベルベット
発売中！【鬼凛】
・Atype-¥2,625・Btype-¥2,415
オリジナル予約特典付！
イベント開催決定！詳細はwebにて！

ダウト
待望のメジャーデビューシングルリリース決定！
【ROMAN REVOLUTION】
☆2011/7/27発売！
CD+DVD初回限定寿盤¥1,890
CD+DVD初回限定魁盤¥1,890
CD通常盤¥1,575
※オリジナル予約特典など交渉開始！

Ⅶ-Sense
The Reminiscence of War
発売中¥2,415
5/27 PM7:00～
イベント開催決定♪
オリジナル予約特典付

Kaya
「QUEEN」
▼発売中！ CD+VD［TypeA］¥3,675
▼発売中！ CD［TypeB］¥3,150
待望のNEWアルバム！
◆オリジナル予約特典等交渉中！

ギャロ
［大魔王］
6/15 ¥1,500
▼オリジナル
6月19日イベント

KYOKUTOU GIRL FRIEND
ラストシングルリリース決定！
【副作用】
6/29発売M-CDs¥1,575
◆インストアイベント開催決定！
2011年7月23日(土)
・第1部PM4:30～・第2部PM7:00～
※内容は後日発表！
SPECIAL特典企画中！

the GazettE
待望のNEWシングルリリース！
2011/5/25発売決定！
【VORTEX】
Optical ImpressionM-CDs+DVD¥1,785
Auditory Impression】M-CDs¥1,260
※2種同時予約購入特典決定！

lynch.
待望のメジャーデビューアルバムリリース決定！
【I BELIEVE IN ME】
☆2011/6/1発売！
CD+DVD初回限定盤¥3,000
CD+DVD通常盤¥3,000
※オリジナル予約特典付！

SuG
★6/15【☆ギミギミ☆】
・初回A¥1,850
・初回B¥1,850
・通常盤¥1,550
オリジナル特典など
交渉中！

ナイトメア
▼待望のNEWシングル！
大発売中！「VERMILION.」
★DVD付AジャケCD/VD ¥1,890
★DVD付BジャケCD/VD ¥1,890
★CジャケCD¥1,260
▼インストアイベント開催決定！
・5月28日(土)PM2:00～
・@高田馬場ESPホール
▼オリジナル予約特典
・卓上カレンダー
※3タイプ同時購入特典

◆◆◆送料改定のお知らせ◆◆◆
送料全国一律500円⇒400円
日頃の感謝の意を込めて、従来の送料より100円値下げ致します。送料は
プライスダウンさせて頂きますが、現状と同様にヤマト運輸を利用し、
変わらぬ配送サービスにて、お荷物をお届け致します！
※2010年3月31日までに受注致しましたオーダーに関しましては
上記の価格は適用されません。

HERO
【ソプラノ】
［3 TYPE］リリース！
▼6/8 ON SALE!!
★【初回盤A】¥1,980
★【初回盤B】¥1,980
★【通常盤】¥1,575
◆オリジナル予約特典
考案中！
◆イベント開催決定！
※詳細はWebsiteにて

Brand X

B
【DEMONS
☆「初回
▼インストアイ
・TALK OF
アナタノタメニ
※オリジナ

現在、店内にて破格値コーナーを設置！
様々なアイテムが¥100、¥300、¥500、¥700と
4つの価格帯にて大奉仕中！
お近くにお寄りの際は是非ご覧下さい！

★7/6発売『RED EMOTION～希望～』
★「初回限定生産A盤」CD+DVD¥2,100
★「初回限定生産B盤」CD+DVD¥1,890
★「通常C盤」CD¥1,050
◆インストアイベント開催決定！
・2011年8月20日(土)PM6:30～
・トーク&握手&6ショット撮影会！！
※スペシャルな特典を考案中！

ユナイト
★2か月連続リリース！
【U-sme h-】6/1発売！
・TYPE-A M-CDs+DVD¥1,890
・TYPE-B M-CDs¥1,575
※オリジナル予約特典付！
◆インストアイベント6月26日開催決定！
【ミドルノート】7/13発売！
・TYPE-A M-CDs+DVD¥1,890
・TYPE-B M-CDs¥1,575
※オリジナル予約特典付！
◆インストアイベント7月31日開催決定！

己龍
［鬼祭］
7/6発売
・A-type CD/VD¥1,890
・B-type CD¥1,575
・C-typeCD¥1,575
オリジナル予約特典や、
インストアイベントなどの情報
は当店web siteにて！

DaizyStripper
待望のアルバム！6/29発売決定！
【BLESS】
・A-type CD/VD¥3,675・B-type
CD/VD¥3,675・C-typeCD¥3,150
オリジナル予約特典考案中！

vistlip
【ニューシングルの発売が決定♪】
▼待望のNEWシングル！
6/1発売「SINDRA」
★A回vister CD/VD ¥1,890
★初回lipper CD/VD ¥1,890
★通常盤M-CDs¥1,260
オリジナル特典や、イベント詳細は
当店web siteをご覧ください。

ケミカルピクチャーズ
拝啓...
詐欺的道化師音楽愛腐女子様方へ
所詮戯戯レ言サレド純粋無垢ナ音楽
★［初回(専門店限定盤)］¥2,520
★［初回(全国流通盤)］¥2,520
★［通常盤］¥1,890
※各タイプにオリジナル予約特典付！
※インストアイベント開催決定！webにて！

【感傷的ロッキン
★7/6発売CD/VD
★7/6発売CD通
◆インストアイベン
・日程などの詳細
◆オリジナル予約

PICK UP ITEM
DASEIN
【未練】
☆7/13発売初回A CDVD¥2,800
☆7/13発売通常A CD¥1,260
☆7/13発売通常B CD¥1,260
※オリ特やイベント交渉中！

※自主盤制作の音源持ち込み大募集！！
※委託販売、承ります。
詳しくは一度お電話にてご連絡下さい！！

池袋駅 東口 サンシャイン通り サンシャイン60 当ビル B1F

Brand X webshop

通信販売をご希望の方へ
通信販売をご利用の際は必ずお読みください!!
当店の通信販売は①代金引換(着払い)と②先にご送金して頂く方法の2通りがございます。下記の注文方法をご覧の上、どちらかをお選びください！！また、どちらの方法でも「クロネコヤマトの宅急便」によるお届けになります。一度お受けしました商品のキャンセルは固くお断りしております。

①代金引換(着払い)とにかく早く商品がほしい人！！
TEL・FAXまたは、葉書にて希望の商品・あなたの住所・氏名・電話番号をお知らせ下されば、すぐに商品をお送り致します。(FAX/ハガキの場合は第2希望まで明記してください。)※予約の場合は、商品が入荷次第ご発送致します。
▼
商品到着時に商品代金＋送料(全国どこでも¥700)を配達員にお支払い下さい。商品の到着は、ご注文から1日～2日です。※予約の商品は当店に入荷してから1日～2日でお届け致します。

②先にご送金して頂く方法 なるべく安くほしい人！！
TELにて在庫の確認をして下さい。そして先に送金することをお申し付け下さい。
※予約の場合は入金確認後の受付になりますので発売日前までにこちらに到着するようにご送
▼
現金書留・郵便為替
商品名、数量を明記の上、商品代金＋送料(¥400)をお送り下さい。
※予約の場合も同じです。
郵便振替
商品名を通信欄に明記の上、商品代金＋送料(¥400)を下記の口座にお振り込み下さい。
※予約の場合も同じです。
口座名：(株)ブランドエックス
口座番号：00130-9-147670
※振込手数料は、お客様のご負担となります。ご注意下さい。
銀行振込
▼
入金確認後、1日～2日で商品をお届け致します。
※予約の場合は、商品が当店に入荷後、1日～2日でお届け致します。

ブランドエックス
http://www.brand-x.jp
〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-2-5 池袋サンシャインプラザ
TEL. 03-3980-6780 am11:30-pm8:30 年中無休
通信販売をご利用のお客様で来店イベントに参加ご希望の方は、必ずご予約時に当店スタッフまで「イベント参加希望」とお

SHOCK WAVE アポロ Vol.49

ve at
田馬場AREA
011.4.18

蝴蝶网
hudie.com

年月1回日に[illegible]田馬場AREAにて開催しているイベント『SHOCK WAVEアポロ』。4月18日のメンツは、超豪華!! 少女-[illegible]キタ-2[illegible]区/DO[illegible]theパ[illegible]ルドオーケストラ/TOON-FACTORY/BugLug/ユナイト/theLEMの計6バ[illegible]。チケットはソールドアウト！ さっそく、この日の熱狂の様子をお伝えしよう！

graphy:MASAKAZU KOBAYASHI(SHOXX)
:TOMONORI NAGASAWA

theLEM

1.New world
2.lucid dream
3.restart
4.流星

BugLug

プラネット
説楽論
カミボーイ
リゲータ

ユナイト

1.Eniver
2.ディストリー
3.Chronus
4.world wide wish

少女-ロリヰタ-23区

TOON-FACTORY

1.インセント
2.DEVIL'S INVITATION
3.君を探して
4.Brand new star
5.妄想Honeyの玩具箱

1.スーパーノヴァ
2.銀河ノ翼-GALACTIC WING-
3.I'z
4.球体幾何学遊戯
5.睡-スイレン-蓮の部屋

1.ONE
2.POCKT ROCKET
3.世界再構成魔法-リライト-
4.ウィルス MU-49
5.ハルシオンキャンディ

DOG in The パラレルワールドオーケストラ

蝴蝶网
hudie.com

緒に、高らかに歪んだ叫びを上げ出した。theLEMが「New world」を通し伝えたのは、自分たちだからこそ開ける新しい音楽スタイルの扉。伝えたい熱い感情の昂り隠せない姿が、この日の舞台上からは見えてきた。ドライブ感・疾走性たっぷりなビートにノッて、アゲアゲな歌・ラップをブチ噛ました「lucid dream」。突き進む勇気与えてくれた、歌物開放作「restart」。タオル振りまわし熱狂した「流星」と、勇気や希望携えた想い歌の数々に、満員の観客たちも興奮し続けていた。

〝拳で来い！〟。冒頭の「Eniver」から、熱い煽りの図を描き出したのがユナイト。気持ちはだいぶ昂っているが、メロディアスな歌声がスーッと耳に馴染んでいくように、胸揺さぶる親しみやすい表情なのが嬉しい。「ディストリー」でも煽りモッシュしていくが、楽曲自体はとてもキャッチー。むしろ、心へ直に響く歌物作たちへ、ライヴの場で荒ぶるに相応しい洋服をまとわせている感覚だ。途中、ユキミ（Dr.）の誕生日を祝うサプライズも。後半も、唸りを上げた猛々しい演奏が炸裂。「Chronus」の頃には、会場も宴状態。「world wide wish」で、暴れのボルテージはピークを迎えていった。

〝やるからには本気で楽しもうぜ！〟。その言葉通り、BugLugのライヴは、「-7-」を演奏したとたんに、パーティロックなムードが会場中を支配し出した。感情を嬉しく掻きむしる「-7-」がくれた、笑顔で興奮してゆく楽しさ。キックビートが響くたびに、否が応にも感情が昂ってゆく。轟音系デジロックな「マイ・プラネット」が連れていったのは、エクスタシーな光注ぐ恍惚の空間。狂乱導き出すアラビアンなデジダンス曲「絶交悦楽論」が巻き起こした、グチャグチャな宴ムード。タオルのハリケーン吹き荒れた「オオカミボウイ」。〝暴れてるほうが可愛いんだよ〟叫ぶ一聖。「Mr.アリゲータ」の頃には、会場中の誰もがクシャクシャの笑顔に変わっていた。

嬉しいくらいに気持ちも身体も上げてくれる！　クールな装いながらに変えていったTOON-FACTORY。哀愁味満載なギターの旋律と、腰の芯までジンッと響く轟音サウンドが織りなす、熱狂のハグ・タイム「DEVIL'S INVITATION」。哀愁味香るTOON流ブルーズハードな「君を探して」が作り上げた、心地好い横揺れな風景。スクエアーな演奏が炸裂。「Brandnew star」が投下した、強烈なロックダンス。そして、左右前後へ民族大移動さながら熱狂一体化した「妄想Honeyの玩具箱」で、今宵の興奮は極みを迎えていった。

舞台上から音が解き放たれたとたん、会場中に熱狂のトルネードが吹き荒れた。場内中の人たちの感情を、「ONE」を通して恍惚の異世界へ誘ったDOG inThe パラレルワールドオーケストラ。一気にブーストした彼らの感情は、すでに高みまで登りきることしか観ていない。デジタルな激烈グルーヴが唸りを上げた「POCKET ROCKET」。嬉しい笑顔と一緒に気持ちを天空へ連れていった、開放的かつメルヘンマジックな「世界最構成魔法-リライト-」。興奮のウィルスが感情も身体もヒステリカルに変えてゆく。「ウイルスMU-49」が誘発した恍惚の熱狂。心も身体も絶頂へと連れていった「ハルシオンキャンディ」を通し、誰もが最期、我を忘れ踊り狂っていた。

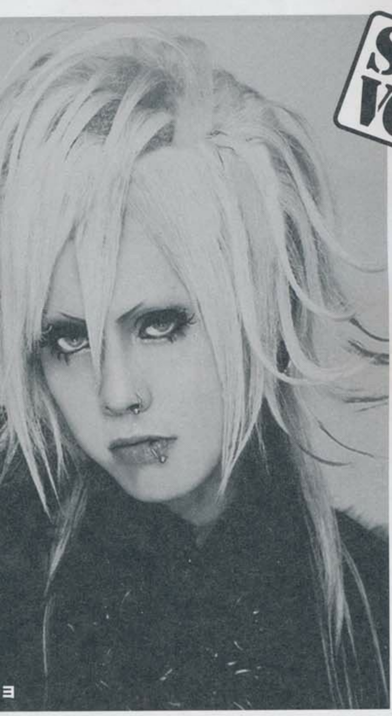
デジタルなダンスビートに乗せ、バンド・サウンドが凄まじい音の衝動を轟かせ出した。少女-ロリヰタ-23区が「スーパーノヴァ」を通しこの空間に描いたのは、感情を興奮のMAXまで高めてゆくための激情的な音絵巻。激しさと雄大さ抱いた音の絵筆は、「銀河ノ翼-GALACTIC WING-」を通し、会場中に高揚と絶頂という、魂くすぐる絵を描き加えてゆく。メロディック・ドラマティックな様式美スタイルが炸裂した「I'z」が見せた、麗美・激烈なドラマ。大地揺るがす歓喜の踊りで、場内を恍惚の宴に変えた「地球幾何学遊戯」。最期は、絶叫と拳突きあげた「睡-スイレン-蓮の部屋」を通し、満員の観客たちの魂を一つに溶け合わせていった。

ギャロ

大魔王

新たな扉を開いた先には…

SHOXX VOICE!!


ヨ

ある扉を開けたら〝戦争〟があったり、ある扉を開けたら〝ブティック〟があったり、ある扉を開けたら〝首吊り台〟があったり——。何処にでも行けて、何でも出来るのがギャロの世界。そのものをリアルに表現したり歌うのはもちろん、彼らの曲と歌は、そこから更に一歩深く踏み込んだところが描かれていたりする。〝戦争〟を軸に置いたという6月15日にリリースされるニューシングル「大魔王」。彼らはこの作品を通して、何を訴えかけようとしているのだろう——?

Interview:NAOKO TAKEICHI

——今回は6月15日にリリースされる「大魔王」について聞いていきたいんだけど、すべての曲が〝魔王〟で括られているのにはもちろん意味があるんだよね?

ジョジョ：はい。これまでにも〝魔王シリーズ〟ってのはあるんですけど（2009年9月にリリースされている「魔王」。中には「魔王-胎動-」「魔王-覚醒-」「魔王-埋葬-」の3曲が収録されている）、〝魔王シリーズ〟の大きなテーマとなっているのは戦争なんです。単に戦争を歌っているのではなく、戦争の裏の背景であったり心情を、自分の内面と絡めて歌っているんです。

——1曲目の「魔王-咆哮-」は?

カエデ：この曲は僕が原曲を書いたんですが、速いビートを肝にした1曲ですね。シンプルだけど、ちゃんと起承転結があって、短いっていう曲をやりたかったんです。ライヴで真っ白になれるような曲が欲しくて。

アンディ：疾走感あるし、やっててすっきりする曲ですね。他の2曲とは違うけど、でも共通する古さはちゃんと存在してるかなって思いますね。90年代のリバイバルっぽいギターのフレーズを選んでいたりするので、そこで共通点を感じてもらえるんじゃないかなと。

ヒカル：個人的に3曲の中で1番ギターの音にこだわりましたね。エフェクターを通しての音作りというより、ギターそのものをアンプに繋げたときの音にすごくこだわったんです。

ジョジョ：メロもすごく古いというか、リバイバル感あると思いますね。歌詞は、戦争に行って戦っている最中の人の心情や、その人が目にしたリアルな、眼を背けたくなるような光景を背景に描きましたね。ただ残酷な歌詞にしたかった訳じゃなく、同じ空の下に生きてる人間なのに、生死が隣り合わせな人も居れば、幸せに満ちあふれて暮らしている人も居るということをちょっとシニカルに歌いましたね。平和ボケしている今の自分たちへの

ヒカル：この曲の原曲を作ったのは俺なんですけど、最初はそこまでレトロな感じではなかったんです。最初は今のギャロのイメージを楽曲にした感じだったんですけど、そこをみんなで煮詰めていくうちにシャッフルになっていったり、いろんな細かい部分が変化していって今の形になったんです。

カエデ：この曲に関しては、ギャロのアレンジ力の凄さを我ながら感じた1曲でしたね。

アンディ：かなりの手術だったからね。

カエデ：そう。どうやったらここに行き着くの?って感じのアレンジだけど、そこもこの曲の味になってると思います。

ヒカル：ジョジョの歌詞が乗ったときもガラリとイメージを変えた1曲でした。

ジョジョ：この曲の歌詞は戦後すぐのお話ですね。歌詞では少しぼやかしてますが、主人公は覚醒剤中毒のインポテンツなんです。昔は覚醒剤が合法だったりもしたんですよね。別に覚醒剤を正当化しようということではないんですが、この時代の人たちが生き抜くためには必要な手段でもあったというか。そう想うとすごく深いんですよ。インポテンツというのも単に下ネタではなく、戦闘機に乗る人たちの中にはそういう人が多かったらしいですからね。

——そりゃそうだよね、自分が死ぬかもしれないって解っていながら戦闘機に乗り込む訳だから正気じゃいられない。

ジョジョ：そうなんですよ。だから覚醒剤打って乗んなきゃ無理というか。鬼畜米兵って言ってるギリギリの歌詞もあるんですが、今の世の中すごく失礼な表現であることは承知で書いたんです。でも、この時代の日本人視点で描くとそうなるというか。その時代のリアルを歌いたかったこともあって、そこは言葉を濁さず書いてしまったんです。

カエデ：逆にピーっていう音を入れて濁してしまってサブカル的なとらえられ方や、エログロな内容だって受けとめられ

蝴蝶网
hudie.com

ルル

ヒカル

売春婦に恋をしているんです。またこの売春婦も米兵相手の売春婦だから笑えなくなっちゃってるんです。
――心が病んでしまっている者どうしってことだね。深いな、ジョジョ。
ジョジョ：でしょ。こういう歌詞は俺にしか描けないと思いますよ（どや顔）。
――3曲目の「魔王-輪廻-」は、ちょっとサーフロックっぽいよね。
ジョジョ：この曲が出来たときは、〝これだな！〟ってニヤリとしちゃいましたからね。これこそがギャロの目指すところなんじゃないかなって。行き着いた感じがしましたね。
――ちょっとレトロっぽい曲調だし、楽器の音色もすごく時代を感じるというか。
ヒカル：そうなんですよ。音には相当こだわったんです。いろんな音を試して。イントロのギターの音色もかなりこだわりましたからね。古くてリバーヴィーな音で録れたと思います。
アンディ：まさに、今言ってもらったように、サーフロックが狙いだったんです。
カエデ：そう。加山雄三とかベンチャーズがテーマだったんだよね（笑）。
――この曲の原曲者はアンディだけど、原曲を作ったときは何か具体的にイメージしたとかあったの？
アンディ：イメージしたのは1人の主人公が居て、その主人公が戦争に行って

ヒ後は成長期みたいなイメージなんです。
ヒカル：相当ハッキリしたイメージがあったみたいで、曲作ってる最中から、〝このあたりは、こういう照明にしたいんだよね〟とか言ってましたからね。
アンディ：〝戦争〟と〝加山雄三的な音〟を結ぶモノとしたら、〝古い〟っていうことですかね（笑）。
カエデ：昭和な感じがほしかったんです。
――なるほどね。歌詞に込めた意味は？
ジョジョ：「魔王-輪廻-」は、GHQ（連合国総司令部）の支配の元にある日本を描いているんで、「魔王-胎動-」に使った歌詞の中に、〝首吊り台の下で生まれた〟っていうフレーズがあるんですけど、そこに行き着くように、この歌詞の中には〝首吊り台の絶景〟っていうフレーズを入れてあるんです。そこで死んでもまた生まれ変わるように、まさに〝輪廻〟が描かれているんです。GHQのことって今の若い世代の子たちは知らないと思うんです。もちろん僕もこういう歌詞を書き始める前まではまったく未知の世界だったんですけど、やはり戦争のこととかその背景とかは、今の日本に生きる以上ちゃんと知っておくべきなんじゃないかって思うんです。ちょっと難しいテーマでもあるから、なかなか取っ付きにくいと思うんですけど、こうして歌詞にすることで、みんなが興味を持ってくれてそんな時代があったんだってことを知って、いろいろと感じてくれたらいいなと思っているんです。
――深いな。
ジョジョ：深いんです（どや顔）。
一同：出た、本日2度目のどや顔（笑）。
ジョジョ：忘れていくべきじゃないことだと思うんですよね。そういうことって。なんか、こじつけみたいになっちゃうのも嫌ですけど、今回大きな震災を経験して、生きることの意味を改めて考えさせられたこともあって、今、自分が生かされていることの意味に向き合っていきたいって思ったんです。そのためにも、こういう歌詞はこれからも書き続けていきたいなと思ってますね。
カエデ：今、震災の話が出ましたが、地震の影響で中止になってしまった3月23日のライヴで配布する予定だった「魔王-慟哭-」っていうのも存在しているんですが、今回の3曲はその曲とも繋がっているんです。いつかこの曲もみんなに聴いてもらえるといいなと思ってます。
ジョジョ：わかりやすく言うと、今回の3曲も「魔王-慟哭-」も、主人公は違うけど、それぞれが繋がってるって感じで、『ドラゴンクエスト1』と『ドラゴンクエスト2』的な繋がりなんですよ。すべてが魔王の部屋なんだけど、そこにいくつかの扉があるイメージ。
――やっぱり扉なんだね。『東京破廉恥大サーカス-新世界-』のときも扉がキーワードになっていたもんね。
ジョジョ：そうなんですよ。
カエデ：あ……。ルル来た（苦笑）。
――あ。読者のみなさん、本日寝坊して遅刻したルルがただいまやって来ました！　まさに取材が終了しようとしているナイスタイミングなので、本日のまとめとして、このアルバムの聴き所を宣伝してもらいましょう！　どうぞ～！
ルル：（固まる）………すごくいいシングルなので、ぜひ聴いて下さい。寝坊して……す、すいませんでした（撃沈）。
一同：（爆笑）ぜひ聴いて下さい！

カエデ

アンディ

蝴蝶网
hudie.com

D(Gt)

HAL(Vo)

(Dr)

HIRO(Ba)

SHOXX VOICE!!

FEST VAINQUEUR

熱い作品に仕上げましたね。

TOMO：気合いを入れて作りましたから（笑）！ 今回、ライヴでお馴染みの曲を入れたんですけど、この3曲はフェストバンクールの核とも言えるものなんですよね。

HAL：ファーストシングルということもあり、勢いを大事にしたくて。それで、うちらのハードさを追求した曲は何だろうと考えたとき、この曲たちしかないだろうと。もちろん、メロディアスな部分やエモーショナルな部分もここには入っているんですけどね。

——それだけに、曲順は悩んだのでは？

HAL：確かに、そこは悩みました。

——ライヴでやり慣れているとあれば、余計です。

KAZI：どこを押し出すのかっていう。

HAL：最初、みんなして押し出したい部分が違っていて。

TOMO：で、こんなだったら解散するしかないぞ！ってなり。

——どれだけ極端なんですか（笑）。

KAZI：まぁ、それは冗談で（笑）。結果、1番出したい部分っていうのを重視したんですよ。で、勢いのある曲を一発目に持ってきて。

——それで正解だったと思います。

HIRO：録り終わった瞬間、全員が「BLAZE」を表題曲にして良かったって言いましたからね。

TOMO：ちなみに、今回収録するにあたり、アレンジも変えているんですよ。なのに、実際のレコーディングのときに、前のアレンジで弾いてしまって。

KAZI：あぁ、そんなこともあった（笑）。とにかく、音源での楽しさっていうのを大事にしたかったので、メンバー間での話し合いはたくさん重ねましたね。

——普通、ライヴでの人気曲を集めると勢いだけで終わってしまいがち。けれど、楽曲のクオリティーを重視しただけあって、ただのライヴテイクではなく、音源としての聴き応えが出ているんですよね。

TOMO：ライヴとは違った印象を残したかったんです。なので、そこを常に意識して制作していきましたね。

KAZI：けど、そこであまりにもライさが出ないと思ったので、聴いた瞬間思わずライヴに行きたくなるような音っていうのは目指したところではあります。

HIRO：この曲を聴いたらテンションが上がるなとか、そうやって思ってもらえる作品にしたかったんですよね。前回出したミニアルバムは名刺代わりの作品だっただけに、今回はより自分たちらしさを凝縮させて。それに、タイトルを「BLAZE」と名付けたからには、強い閃光を放っていかないといけないなって。

KAZI：つまりは、己の輝きを見せたかったということになります。

——なるほど。納得の理由です。

KAZI：なので、より輝くため、今回はHALが金髪になっているんですよ。

TOMO：そこに対抗して、俺も髪色を真っ赤にしたんですよ。

——な、なるほど……（笑）。

TOMO：何か、作品を出すごとに、良いプレイをしたいなって思うんですよ。音作りに関してもフレーズに関してもそうなんですけど、曲に合うギターって何だろうって、常に考えている自分がいて。

——それは、妥協したくないという思いが強くなっているからではないですか？

TOMO：確かに、それはあります。妥協っていうのは、作品を作る上で絶対にしてはいけないことだと思っているので。だから、今回も、自分がそのときできることを最大限にやって、その上で自分らしさが出せれば最高だなって思ったんです。

——そうでしたか。前作と比べると、音がガラッと変わったと思うのですが。

TOMO：録り方を変えたんですよ。色々と試してみて視野を広げていきたいなっていう思いから。

HAL：僕も、この作品を通してヴォーカリストとしての視野が広がったと思います。

——HALさんは生き生きとした歌声が魅力的ですが、今回特に注意した点は？

HAL：気をつけたところでいうと、テンションですね。ライヴで馴染みのある曲ですから、最初からテンションが低いわけにもいかないし。

——それでも、うまくテンションが上が

突き抜ける閃光。これがFEST VAINQUEU

昨年12月にリリースされたミニアルバムは即完売。そこに収録た楽曲をリミックス、リマスタリングしたことで話題を呼んだFVAINQUEURが、待望の新作を発表！ 1stシングルとなる今『BLAZE』という激アツなタイトルだけあって、勢いのある楽曲がされている。ライヴでもお馴染みとなっている3曲なだけに、彼らさを感じ取ってみてはいかがだろうか。

Interview:ERI M

り込むことですね

TOMO：聴いていて思ったんですけど、HALって、やりすぎ！っていうぐらいに歌った方が良いんですよ。それは楽器陣に対しても言えることで。ビブラートひとつにしても、かけすぎぐらいの方が、みんなの音と混ざったときにちょうどいいっていう。

HAL：それだけに、歌はかなりのテイクを録りました。この曲は感情をすごく込めて歌ったので、歌詞と照らし合わせてじっくりと聴いてもらいたいなと思います。

——表題曲「BLAZE」で1番感情を込めたところというと、どこら辺になります？

HAL：1番のAメロの《今ここに在る流星の絆》っていうところですね。これ、ファンと僕たちのことを表しているんです。ライヴの空間を表現したいと思って書いた歌詞なので、この一節を特に感じてもらいたいですね。

——この部分を始め、非常にたくましい印象を受けました。

KAZI：ドラムは限界に挑戦していますからね（笑）。そうやって派手なプレイができた分、力強さは提示できたんじゃないかな。

HIRO：それでも、ただ激しいだけの曲で終わらなかったのが良かったなと思います。フェストバンクールのとしてのスパイスを盛り込んだことで、オリジナリティーのある楽曲に仕上りました。

——「SCARLET」は細かな表現があることで情景がすごく見えるんですよね。しかもこれ、音的にも面白くて。

KAZI：それはHALさんの案なんですよ。

HAL：デジタルっぽい要素を入れてみない？って。あと、ドラムに関しては細かく注文を付けましたね（笑）。僕としてはフィルとかにこだわってほしかったんですよ。

KAZI：単純なダンスビートにしてしまうとフェストバンクールっぽくないので、そうやってアドバイスをくれたのは嬉しかったですね。きっと、自分の発想だけだったらここまでのものにはなっていないかなと思います。

ながらも[illegible]を出せるようなフレーズにしていきました。そこを徹底したおかげで、歌も引き立ったのではないかと思います。

HAL：ディープな内容ゆえ、敢えてフラットな感じで歌っていったんですよ。内なる激しさを無感情で出していったというか。

TOMO：3曲の中で最も新しさを感じられる曲なので、レコーディングして良かったと思うし、達成感もありますね。

——ラストを「劫火狼煙」で締めくくるというのも爽快でした。

KAZI：これを聴いたら、絶対にライヴに行きたくなると思います。

HIRO：CDを聴いただけでノリで感じてもらえるように演奏していきましたからね。

——一緒になって盛り上がりたい！ そう思わせる曲ですよ。

KAZI：ライヴではファンのみんながタオルを振り回して盛り上がってくれるんです。

TOMO：もうね、ホコリが舞ってひどいのなんの（笑）。でも、これはほんとにハジケられる曲ですよ。

HAL：僕たちからしても、モチベーションが上がる曲だし。

TOMO：そこは音にも出ていると思うんですけど。

——わかります。それだけに、ファンにはそれ以上のパワーでぶつかってきてほしいんじゃないですか？

HAL：ライヴでは、僕らが驚くほどの気合いを見せてもらいたいですね。ぶっ潰してくれても構わないぐらいの気持ちで待っていますよ（笑）。

——これからライヴもたくさんあるし、楽しみですね。

HAL：7月3日に大阪で主催イベントをやるんですけど、そこでも勢いを大事にしてやっていきたいなと。1回目の主催イベントを終えて思ったのが、もっと大阪を盛り上げていきたいっていうことだったんですね。そこで学んだことを活かしつつ、ファンのみんなを楽しませられたらなと思っているので、期待していて下さい。

hudie.com

DaizyStripper

rd Album『BLESS』6/29リリース!!

の影響を受け、6月15日にリリースが延期された7枚目のシングル『KISS YOU』も
しいところだが、DaizyStripperはその2週間後の6月29日には3rdアルバム『BLESS』
ースする。前号のインタビューで夕霧は「過去最高の作品になることを約束する」
てくれていただけに期待したいところ。次号ではその『BLESS』に迫るインタビュー
けする予定だ！

1年6月29日リリース　3rd Album『BLESS』
e】全10曲入り＋MUSIC CLIP＋MUSIC SLIP（税込¥3,675/品番PLGC-044）
e】全10曲入り＋MUSIC CLIP＋OFF SHOT（税込¥3,675/品番PLGC-045）
e】全10曲入り（税込¥3,150/品番PLGC-044）
1年6月15日リリース　7th Single『KISS YOU』
ブ同時リリース
マンライヴ『SIX BLESS』
年8月21日（日）SHIBUYA-AX
7:00/開演18:00
1Fスタンディング 前売税込¥4,200/当日税込¥4,700
一般発売 7月9日（土）
イガイド》
TOKYOオンラインチケット http://www.sogopr.co.jp/onlineticket
トぴあ（☎0570-02-9999）Pコード:132-599
ンチケット（☎0570-084-003）Lコード:72105
ラス http://eplus.jp

daizyStripper.com

己龍

6th Single『鬼祭』7/6リリース！

赤坂BLITZ公演も大成功に終わった己龍。当日会場で公開された新曲「鬼祭」が7月
リリースされる。8月28日には『「鬼祭」巡業～千秋楽～単独公演』も決定！　次号
人気急上昇中の彼らの最新シングルに迫るインタビューをお届けするぞ！

1年7月6日リリース　6th Single『鬼祭』
ブ同時リリース
限定盤】A type：CD 2曲＋DVD（「鬼祭」PV）
ガキ・応募券A封入/1,890円（税込）/BPRVD-036
盤】B type：CD 2曲＋ボーナストラックA
B封入/1,575円（税込）/BPRVD-037
盤】C type：CD 2曲＋ボーナストラックB
C封入/1,575円（税込）/BPRVD-038
イプ共通封入特典：トレカ2枚（全10種）
イプ同時購入応募特典：好きなメンバーの丸秘DVD

/www.kiryu-web.net/

-Love☆Live Vol.1

豪華ラインナップで開催!!

連載［ロックンロール日記］でお馴染みの大島暁美さんがプロデュースするライ
ベント『V-Love☆Live Vol.1』が6月18日に新木場スタジオコーストで開催される。
Nine、ゴールデンボンバー、AYABIE、樹威、Versaillesといった豪華ラインナップ
、2組のオープニングアクトも登場。現在チケットが一般発売中なので、気になる人
!!

ve☆Live Vol.1』
年6月18日（土）新木場STUDIO COAST
Alice Nine/ゴールデンボンバー/AYABIE/樹威/摩天楼オペラ/Versailles
ASH（OP）/V-last.（OP）/and more
13:00/START 14:00
5,000（税込）/当日¥5,500（税込）
ク代¥500が必要となります。
ルスタンディング、入場整理番号有り。

わせ：チッタワークス（☎044-276-8841）
シャルHP http://v-love.info

Plastic Tree

LIVE TOUR 2011「アンモナイト（大）」決定!!

アルバム『アンモナイト』を引っ提げて行なわれた春ツアー「アンモナイト（小）」を、5月7日・Zepp Tokyoで終了したPlastic Tree（震災のための振替公演有）。
ツアー・タイトルの"（小）"というところに気になっていた方も多いだろう中…「アンモナイト（大）」がついに決定!!　スケジュールは次の通り。

名古屋場所：9月17日（土）名古屋ダイアモンドホール
大阪場所：9月19日（月）Zepp Osaka
九州場所：9月24日（土）福岡DRUM LOGOS
仙台場所：10月1日（土）Zepp Sendai
千秋楽：10月8日（土）両国国技館

http://www.plastic-tree.com/

lynch.

メジャー・デビュー作、いよいよリリース!!

5月11日に渋谷AXワンマン公演を大盛況のうちに終えたlynch.が、6月1日リリースのフル・アルバム『I BELIEVE IN ME』を引っ提げ、いよいよメジャー・フィールドへ進出する。
シングル曲などを含めた全13曲収録の今作は、lynch.の持つスリリングな熱がパッケージされた充実作。本誌でも、次号にて取材予定のためお楽しみに!!
また、リリースに伴い全国ツアー"THE BELIEF IN MYSELF"も決定している。
6月11日・梅田AKASO、25日・浜松窓枠、26日・横浜サンフォニックスホール、29日・さいたま新都心HEAVEN'S ROCK VJ-3、7月2日・高崎フリーズ、3日・柏PALOOZA、6日・宇都宮HEAVEN'S ROCK VJ-2、9～10日・札幌ベッシーホール、13日・青森クウォーター、16日・秋田ライヴスポット2000、17日・仙台darwin、22日・博多DRUM Be-1、23日・鹿児島SRホール、25日・松山サロンキティ、27日・高松DIME、30日・広島並木ジャンクション、31日・岡山IMAGE、8月6日・KYOTO MUSE、20日・新潟RIVERST、21日・長野ジャンクボックス、28日・名古屋ボトムライン。

http://lynch.jp/

大佑

一周忌追悼公演「漆黒の光」開催

あれから、まもなく1年が経つ。
亡くなる直前までレコーディングしていたミニ・アルバム『漆黒の光』が、大佑を愛したアーティストたちの協力により完成、4月20日にリリースされているが、ここに集結しているアーティストなども参加しての一周忌追悼公演「漆黒の光」が、この度開催されることとなった。詳細は次の通り。

■7月15日（金）新木場スタジオコースト

出演：MERRY、ギルガメッシュ、12012、boogieman、and more...

開場12:30 ／開演13:30

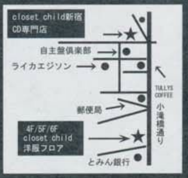
チケット料金¥7,800 ／ 5月29日（日）より一般発売開始

（問）フリップサイド☎03-3466-1100

蝴蝶网 hudie.com

ヴィジュアル系 貴重盤CD
アーティストグッズ
ゴシックロリータブランド古着
クローゼットチャイルド

新宿店	原宿店	池袋店	横浜店



◆closet child 新宿店
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-16-12 YSビル1F
(TEL 03-3365-6316)
< OPEN :11:00~20:00>

◆closet child 新原店
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-7-6 COXY176ビル101
(TEL 03-3403-4108)
< OPEN :11:00~20:00>

◆closet child 池袋店
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-20-5 七福久ビル3F
(TEL 03-3983-5322)
< OPEN :12:00~21:00>

震災の影響の為
一時休業中
7月中に再オープン
予定

◆closet child
〒228-0803 神…
(TEL 0427-47-1…
< OPEN :12:0…

買取大強化中 closet ch…

期間限定買取査定額大幅アップ 6.1-6.30
キャンペーン 20%UP 対象アーティストのアイテムは査定額20%UP

R指定 アヲイ ViViD Versailles 己龍 ゴールデンボンバー
人格ラヂオ DEATHGAZE 9GOATS BLACK OUT BORN lynch.

貴重盤超高価買取中!!

- ●R指定 人間失格［初回限定盤］CD+DVD ¥2,400買取
- ●秋葉原少年団☆電脳ロメオ PHYSALIS CD+DVD ¥2,500買取
- ●アヲイ ア・カペラ［初回限定盤］CD+DVD ¥1,680買取
- ●ViViD Take-off CD ¥3,000買取
- ●Versailles Holy Grail［完全限定生産豪華仕様盤］CD+DVD ¥2,160買取
- ●己龍 明鏡止水［初回限定盤］CD+DVD ¥2,400買取
- ●ゴールデンボンバー 金縛ねんごろツアーファイナル初ワンマン DVD ¥7,200買取

更に詳しい買取表はウェブで!!

- ●新興宗教楽団NoGoD INDIES BEST SELECTION2005-2009 2CD ¥3,500買取
- ●Plastic Tree WORLDTOUR 2006［chandelier］BOOK ¥4,000買取
- ●MUNIMUNI MAGICAL MOONIES CD ¥1,400買取
- ●deathgaze genocide and mass murder（初回盤赤ケース）CD ¥2,400買取
- ●born -Abnormal Head Machine- CD ¥3,600買取
- ●Lycaon 情熱のアクメ CD ¥1,400買取
- ●lynch. I BELIEVE IN ME［初回限定盤］CD+DVD ¥1,680買取

ゴールデンボンバー
ザ・ゴールデンベスト ~Pressure~［初回限定盤A］CD+DVD
3600円

己龍
明鏡止水［初回限定盤］
2400円

ダウト
ZIPANG（初回CD+DVD）CD+DVD
2000円

SINCREA
ATLAS CD
2000円

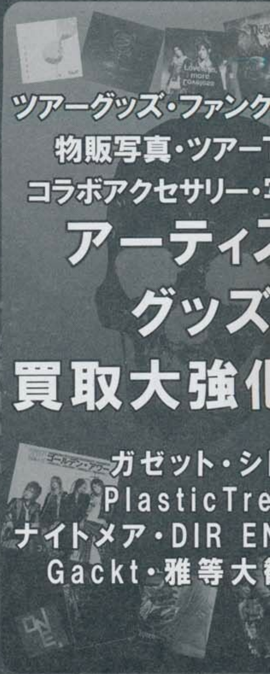
ViViD
Take-off
3000円

大佑と黒の隠者達
漆黒の光［初回限定盤］CD+DVD
2000円

NoGoD
INDIES BEST SELECTION 2005-2009
3500円

メガマソ
Loveless.more Loveless（初回盤）
2000円

lynch.
greedy dead souls
3600円



ツアーグッズ・ファンク…
物販写真・ツアー…
コラボアクセサリー・…
アーティス…
グッズ
買取大強化…

ガゼット・シ…
PlasticTre…
ナイトメア・DIR EN…
Gackt・雅等大…

送料・梱包材全て無料! ご不要なCD/DVD/アーティストグッズ/お洋服等お買取させていただきます。

STEP1 宅配セットに商品を梱包
STEP2 佐川急便にて着払いで発送
STEP3 到着後、約5日で査定完了
STEP4 査定結果のご連絡
STEP5 振込にてお支払い

梱包用段ボールお届け致します!!買取/対象ブランドの…

買取対象ブランドは下記HPをご覧下さい。
遠方/数量の多いお客様には宅配での買取をお勧めしております。段ボ…
必要事項(氏名・住所・電話番号。メールアドレス・生年月日・銀行名
支店名・口座番号・口座名義人名(フリガナ・雑誌名)を記入した用紙と…
下記住所までご郵送下さい。
※宅配買取システムの詳細は弊社HPを必ず参照下さい。

※必ず佐川急便をご利用下さい。送料無料!!

宅配買取受付窓口
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-16-12 YSビル1F TEL:03-3365-63…

高価買取一覧表はHPでご確認いただけます!! 毎月2万点以上のヴィジュアル系の商品買取実…

ヴィジュアル系オンラインショップ

総アイテム8000点以上日本一の取り扱い量!
クローゼットチャイルドのCD/レア盤/グッズ等が携帯電話&PC&スマートフォンにて購入いただけます!!

http://www.closetchild-cd.jp/

お兄系/109-2古着オンラインショップ

FUGA BUFFALO BOBS JACKROSE Roen TORNADO MART VANQUISH Xfrm Diavlo
毎週約200点出品!! お兄系/109-2系ブランド古着専門オンラインショップ!!

http://m-closetchild.ocnk.net

ゴシックロリータブランド古着オンラインショップ

h.NAOTO / Moi-meme-Moitie / alice auaa / BPN / ALGONQUIN…
BABY,THE STARS SHINE BRIGHT / Emily Temple cute / MILK
人気ゴシック・ロリータブランドのユーズドオンラインシ…
入手困難な予約完売品/今期物
定番物までを随時800アイテム取り揃えたゴスロリ専門…

http://closetchild.ocnk.net

Vivienne Westwood 専門オンラインショップ

80年代の貴重なヴィンテージアイテム～入手困難なオーブライター…
人気のアクセサリー等の定番アイテムのリーズナブルなユーズドア…
更に市場価格より最大7割引きの財布などの新作新品等を随時30…

http://www.rakuten.co.jp/ainahaina/

EXPECT RUSH

エクスペクト・ラッシュ
期待の注目バンドをピックアップ!

REALies

REALies（リアライズ）

【メンバー】Rayka（Vo） 律（Gt） N∀O（Gt） 明イ-akino-（Ba） 一砂（Dr）
【結成日】2011年5月1日
【主な活動場所】大阪
【アイテム】2011年7月13日1st MAXI SINGLE「NuAGE」
【問い合わせ】株式会社UNDER CODE PRODUCTION
http://www.under-code.jp

蝴蝶网
hudie.com

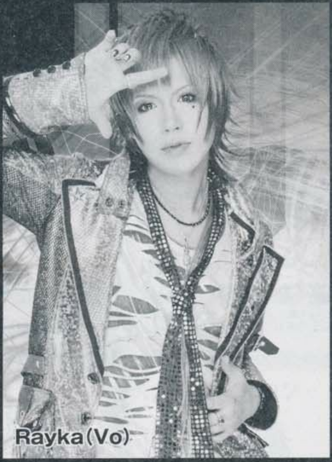
蝴蝶网
hudie.com

REALies

新時代のNu wave?

初ライヴをOSAKA MUSEワンマンで大胆にスタートを切る、期待の新人REALies。これまでと違うことをしようと「Nu wave」(新しい波)をコンセプトに掲げ、結成したばかりの5人組だ。7月1日、OSAKA MUSEで初ライヴを行い、7月13日にはKISAKIプロデュースによる結成記念1stマキシ『NuAGE』をリリースする。大阪から全国へ、新しい波を起こせるか。これからの動きをしっかりチェックしたい。

Interview:MIYUKI MURAYAMA


Rayka(Vo)

N∀O(Gt)

律(Gt)

一砂(Dr)

明イ-akino-(Ba)

ンドが一緒で、新たにバンドをやろうよということで、メンバーを集めました。

律：もともとRaykaさんと僕は知り合いで、同じタイミングでバンドが解散したので、声をかけてもらったんです。それから、前のバンドで一緒にやっていたN∀Oに声をかけました。

N∀O：モチベーションがすごく高いメンバーだったので、加入を決めましたね。

一砂：僕はギター二人のバンドと親交があったし、同時期に僕のバンドも解散することになったので、律から電話でくどかれました(照笑)。

——コンセプトが「Nu wave」ということなんですが、これはいわゆるNEW WAVEとは違うもの?

律：音楽ジャンルのNEW WAVEではなくて、意志を示すものですね。NEWっ

N∀O：NEW WAVEとはまた別ものので、今の時代のNu waveということで、こういう表記にしました。

——バンド名はどういうところから?

Rayka：最初はreal-izeという言葉が、現実化するとか悟るとか、そういう意味があって、響きもいいんじゃないと。そこから表記を変えて、REALとLies、真実と嘘、二つの意味があって面白いので決めました。

——結成記念マキシの「NuAGE」は、律君作曲ですね。

一砂：最初に聴いたときに、今まで律がやっていた音楽と違うと感じたので、僕も変わらないといけないと思って、新しくシンセサイザーを必死で勉強してアレンジしました。だからメンバーの今までのどのバンドの曲とも違って、各々やり

N∀O：僕はあくまでも聴きやすさを重点に置いています。ギターはシンプルめにして、グルーヴを意識して、なるべく楽器隊がまとまるようにアレンジしました。

明イ-akino-：このバンドでは好きなことができるので、好きなように弾かせてもらっています。

律：彼はものすごく動くベースですね。

Rayka：曲を渡されたときに、始まりの歌という感じがしたので、前向きな歌詞に挑戦したいと思ったんです。前を向いていこうぜ、とかそういう言葉が多いんですけど、自分自身にも聴き手にもそういうことを伝えたい一心で書きました。

——「ヒカルセカイ」も、未来へ向かっているような歌ですね。

Rayka：これは律が何気なくスタジ家で聴き直したら、タイトルが降りてきて、そこから歌詞を書きました。

律：ただ、イントロでギターのディレイを弾きたかったんです。それに続けていって、曲がどんどん始まっていった感じですね。そのディレイの下で、ベースが動いてくださいって。

明イ：動きまくりました。

一砂：各々が自然に乗せたフレーズがそのまま入っているので、わりと自由にメンバーがチャレンジしたいことが入っているかなと思いますね。

——コール&レスポンスができそうなところがありますよね。

Rayka：それも思いつきでやったら面白いかなと思って入れました。

——ボーナストラック「D.O.P.E」は、ライヴノリの勢いたっぷりの曲ですね。

えていなかったんですけど、3曲並べたときにバランスがよくて、他の2曲とは違う、REALとLiesの、Liesのほうの、前向きでない面も表現できたと思います。

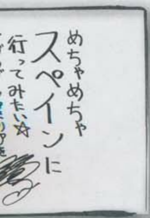
Rayka：これはライヴ曲なので、フロアを回らせるようなイメージですね。でも、どの曲を通しても楽しいというのがコンセプトとしてあるので、盛り上げたいなと思っています。

——このCD発売の前に、初ライヴがあって、それがいきなりワンマンなんですよね。かなり挑戦的ですが。

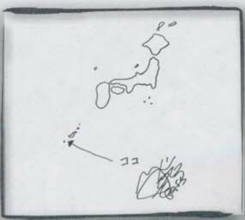
N∀O：今はワンマンに向けて、スタジオにひたすら入っています。

Rayka：僕たちも気合い入れていこうと思っているし、楽しいライヴができるように企画とかも考えています。

温が高くなってきましたね。コレを書いている今はちょっと汗ばむぐらい暑いです。編集部があるフロアでは沢山パソコンの電源が
ていますからね……。余計に暑い……。しかし気温が高くなると晴れた日は外に出かけたくなったりして、気分もいいものです。
出かけたくなりませんか？　ということで、今回のテーマは『今行ってみたいところ』です！　うん、あまり気候は関係なさそうだ（笑）。



乃（Kra）



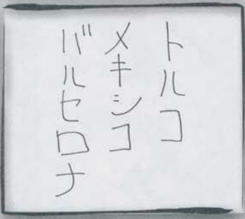
結良（Kra）

タイゾ（Kra）

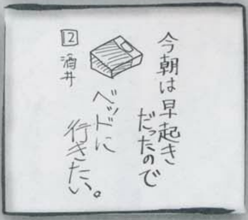
景夕（Kra）

イガグリ千葉（仙台貨物）

川内亨（12012）



塩谷朋之（12012）



酒井洋明（12012）

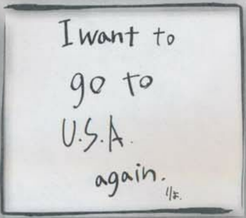
宮脇渉（12012）

（heidi.）

コースケ（heidi.）

ナオ（heidi.）

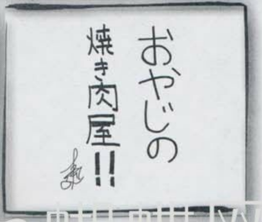
義彦（heidi.）



Яyo（ギルガメッシュ）

愁（ギルガメッシュ）

弐（ギルガメッシュ）



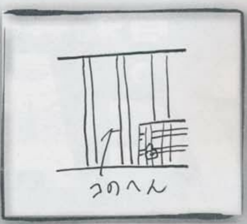
左迅（ギルガメッシュ）

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

メイ(DOG inThePWO)

ミズキ(DOG inThePWO)



準々(DOG inThePWO)

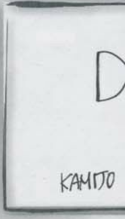
春(DOG inThePWO)

YUKI(Versailles)

MASASHI(Versailles)

TERU(Versailles)

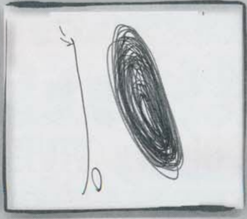
HIZAKI(Versailles)

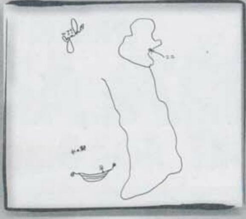


KAMIJO(V

Tohya(vistlip)

瑠伊(vistlip)


海(vistlip)


Yuh(vistlip)

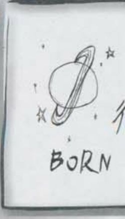
智(vis

TOMO(BORN)

KIFUMI(BORN)

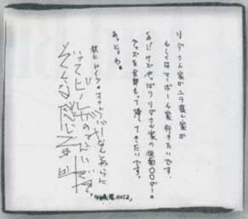
Ray(BORN)

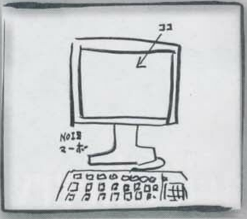
K(BORN)



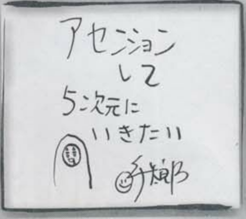
猟牙(B

YAMATO(宇宙戦隊NOIZ)


叫(宇宙戦隊NOIZ)



MASATO(宇宙戦隊NOIZ)

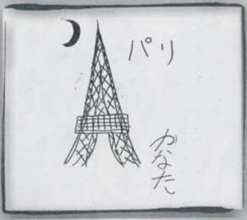


呼太郎(宇宙戦隊NOIZ)

ANGEL-TAKA(宇

REIYA(凛)

KISAKI(凛)



KANATA(凛)

MIZUKI(凛)

RIKU

NA37℃ 2011年5月号増刊
リーナ サーティーセブン　アーカイヴス

音楽専科社創業45周年記念号

RENA37℃ ARCHIVES

アリーナ37℃を華やかに彩る
アーティストの勇姿を一冊に凝縮！

リーナ37℃に掲載された記事を厳選したアーカイヴ集!!
めく写真と感動の記事を網羅した
ュージシャンの刺激と興奮が満載!!

絶賛発売中!!

蝴蝶网
hudie.com

掲載アーティスト

LUNA SEA　50P

GACKT　20P

Acid Black Cherry　40P

ViViD　31P

A4ワイド判　オールカラー全148P
定価1890円（税込）
http://www.ongakusenkasha.co.jp/

制作・発行（株）音楽専科社　〒104-8228 東京都中央区銀座6-2-3 Daiwa銀座アネックスビル5F
TEL:03-3574-0201　FAX:03-3574-8548

ARTIST'S BOX

ミュージシャンが作るペ

葵 from 彩冷えるの 第62回 ヒナタごっこ

足早に初夏の暑さを感じた四月下旬。僕もコラムを書かせて戴いております、「アーティストボックス」初のイベントが新宿のロフトワンにて開催されました。出演者は皆さん大先輩ばかり。皆さん僕がヴィジュアル系を始めた頃にはこのSHOXXに載っていた方々ばかり。もうそんな方々に混ざりしかも「文豪」と名打つ中に僕も入れられて、ただでさえ人見知りの僕は「借りてきた猫」状態。まさに「我が輩は借りてきた猫である」

イベントの内容はトークショー。出演者も来場して戴いた皆さんも、お食事やお酒を嗜みながらという、なんとも大人なイベントでした。もちろん「永遠の19歳」な僕は…「梅酒ロック」をオーダー（笑）。いいんです。本当はいい大人なんです。ロックなお年頃なんです。

イベントはSHOXX初登場写真や懐かしの写真たちをスクリーンに映しながらその当時のお話を聞けたり、裏話を聞けたり。僕も知らなかったことばかり、先輩方の口から聞けて楽しかった＿ってか、僕の初登場写真は本当に鳥肌ものでした。恥ずかしかった。学生の頃の卒業アルバムを見られるより恥ずかしい。まあ、人には皆過去が在って今が在るのだよ。はははは。

出演者の皆さんの言葉に対する考え方や作詞スタイルとか。なかなか聞けないことを聞けたイベントでしたし、公開インタビューみたいな感じでしたね。こういうの楽しいなって思いました。でも、話が脱線し過ぎて3時間以上のトークイベントとなってしまいました。長かった…。

ぼっくんとseekさんが企画して下さった今回のイベント。これからも二回三回と続いていったらいいなって思いました。僕はあんまり「文豪」と呼ばれるような発言はできなかったのですが、このコラムの文字数だけは「文豪」級ですよね（？）いつも長くてすいません。

さて、今日は何を書こう。そうだ‼ 今回のイベントの楽屋トークで判明したことがあるんです。

いつも僕、このコラムの原稿を編集者の方からの「締め切り」ギリギリに提出していたので、てっきり一番提出が遅いと思っていたら、実は結構提出、早い方らしい。みんなきっと編集者の方々の言う「締め切り」の先にある真の「締め切り」を把握しているのだな。なんとも編集者泣かせな文豪たちの集まりだぜ「アーティストボックス」‼

そんなこんな言ってるうちにもう6月に突入します。早いもので今年も半年が経過しようとしています。でも、まだ振り返るには早過ぎる。毎日を必死に生きていきましょう。今年もまだまだこれからです。季節は巡り、梅雨に向かいます。ジメジメ。嫌いな季節。そんなジメジメ感なんて素敵な音楽たちで吹き飛ばしていきましょう‼

蝴蝶网 hudie.com

ムック ミヤの 魔よけ

お題 4：ス○夫

［編集部解説］
第4回目は、ゼヒ描いていただきたいという編集部Sのたっての希望で、ス○夫をセレクト。"キャラモノがいい"という画伯の要望で、毎号難題（?）を提示しているつもりなのですが…!?

著者近影

夢のぐるぐる大回

アーティストがつなぐ、リレー

Leda (DELUHI)『わき毛』➡ 耀（摩天楼オペラ）

SHOXXをご覧の皆さん、どうもDELUHIのGt.Ledaです。
ゴールデンボンバーの鬼龍院　翔氏からのバトンを受けました！

僕が在籍しているバンド「DELUHI」は夏のツアーをもって解散する事が決定しているんですが、それらの準備に追われている今日この頃です。

この原稿を書いている今は絶賛ベストアルバムのレコーディング中なんですが、なかなかいい感じです。
過去の曲をリテイクしていると、自分の成長が感じられてやりがいがありますね。
アルバムタイトルの「VANDALISM」に沿って、既成概念に囚われず思うがままに録音してますので、中には雰囲気がガラッと変わったものも。
今まで皆さんが聴いて来た楽曲の新たな表情を楽しんでもらえたらと思います。最後の作品だからね！ 皆の心に届くものにすべく、完成に向けて頑張って行こー！

そんなDELUHIさん、7月ラストツアー、7月27日ベストアルバム発売という発表に続き、先日、6月には盟友「摩天楼オペラ」との2マンツアー決定という緊急発表をいたしました！ 摩天楼オペラとは以前にも2マンツアーを行った事があって、解散を聞いたオペラの皆さんが一肌脱いでくれました。
ありがとう！ 前回以上の最高のツアーにしましょう！

おっと！ そんな事を書いている
ショー先生から振られたテーマ「
ついて書くスペースが無くなって
はないか！
…確かに何でも良いって言ったけど
て…。
よし、こんな時は次のバトンを摩天
のBa.耀さんに回して、俺の代わりに
をテーマに書いてもらおう！
困った時のよーまん。頼りになりま
2マンツアーがますます楽しみにな
てきた！

ではこの辺で。Ledaでした！

D'espairsRay「マニアの覗き穴」は、今月は休載いたします。

●各コーナーへのお便りの宛先は〒104－8228 音楽専科社 SHOXX編集部アーティストBOX「○○○○○」(コーナー名)係まで。

蝴蝶网
hudie.com

KIDDIE 佑聖

第24回

絶頂モンスターハイゲイン

車窓から佑聖です (?。?)

とツアー真っ最中!!
は「絆」を深めるツアーってこ
アーに出る前に「絆」という言
べてみることにした。

てツッコミたくなっただろう。
はそういう男。

ィアより) 人と人との強い結び
同士の絆　マンションでの絆

ほど、人と人との強い結びつき
すい。ん？　マンションでの絆!?
気になったので更に調べてみた

されない。なんなんだろうマン
って。

ンはとても密接な関係なのだろ
深めるためにはマンションに住

めばいいのか!?
謎は深まるばかりだ。絆を深める前に、絆って言葉の意味が深すぎるぜ。この謎を解明してくれる人募集中。

一方ツアーでの絆のほうはいい感じに深まってきているぞ (?。?)

今世の中がひっちゃかめっちゃか大変なことになっている中、みなさんの純粋無垢な変わらない笑顔がそこにあって、変わらない俺らがここにいる!!　それを同じ空間で感じあっている。アツい!!　アツいぜ!!

そりゃ絆も深まりますな。

そしてこの号が発売される今日はなんとツアーファイナル赤坂ブリッツ!!
赤坂ブリッツと言えばその横のスケートリンクにユウダイくんとFC会報の企画で行ったな。

俺実は運動神経はよくないんだけどバランス感覚と瞬発力だけはちょっと自信があるのだ。

のび太くんで言えば運動神経悪いけどあやとりと射的が得意みたいな感じ？　体力測定ってあったじゃん？　あれのグラフとかすごい変な形になっちゃったもんね。身体が非常に固いんですよね。なんちゃら前屈だっけ？
　あれが高校生の頃マイナス6センチだった。マイナスってあるの!?って思ったもんな。ところでどうやって測定したらマイナスになるのだろうか。

今日は謎がやけに多いぜ!!
そんな感じでブリッツ気合い入ってるぜー (?。?)

さて先月の問題
小中大
中と大の間にもう一文字入れるとすれば、何が入るでしょう？
もちろん「高」だよね。
これは全部学校を表しているのだい。
今月の問題!!
薬にあって、注射にない
小と中はあるけど、大はない
親はあって、子供にない
これはなんじゃ!?

じゃじゃじゃじゃらば。

今月の問題!!
薬にあって、注射にない
小と中はあるけど、大はない
親はあって、子供にない
これはなんじゃ!?

じゃじゃじゃじゃらば。

第十二回　龍兎

ロリキター23区 THE コラム

を書いてる前日は、恵比寿リキッ
ワンマンがあった為、ヘロヘロの
てます。

たりと大変な状況下で、無事ライ
られてよかった。

ーカルに向かえてから約一年。

ほんとゼロからのスタートで大変だった。

いきなりワンマンツアーあったりとか (笑)。

今、考えたら無謀な事が沢山あり、何よりも総史自身がほんと大変そうだったな…。

そんなこんなで、いろいろありつつも、リキッドルームが今後に繋げられるような一夜ににできて、ほんとよかった。

次、9月23日の赤坂BLITZのワンマンが今から楽しみでならないな。

…と、話しは変わり、最近新しく通い始めた、整体があるんだけど、なんと三年間痛かった背中が治った!!

ほんと、信じられない。

何よりも、今までちょっとも信じてなかった「漢方薬」の凄さを知りました。

東洋医学の神秘はとても凄い。

西洋医学とは違い、科学的にしっかりと証明されていないので、スピリチュアル的な要素も大分あるが、体の体調不良で悩んでいる人がいたら病院に行くのではなく、「漢方薬」を扱ってる整体に行くといいかもしれない。

OON-FACTORY 雫の

第10回

ず
✕✕まにあ半島〜一人旅

後のライヴが27日に高田馬場
あります。

いろ実感がなくてさ。

気づく事が多分１番大切なん
なんて思ってる。

たくないけど、こういう場でし
しか書きたくないからなんでも
。

考えれば考えるほど綺麗事みた
かばないのが現実だね。約三年
かもしれない。結成の時からオ
てくれてる人解散後に好きに
人

でないのが悔しいさ。

か学生だったらもう卒業して社
人もいる中で人が１番成長す
達がいれた事が１番うれしい。
時に聞いたり影響受けた何かは

一生って思ってるから(ΦшΦ´)

正直！
もうひたすらスタジオ入って練習ってか音を合わせて合わせてさ、だんだんさ、こうして五人でスタジオも入ることはなくなるだろうし、ステージにも立たなくなるって思ってスタジオにいると本当なんか切なくてさ…。

なんか暗い愚痴ってか相談みたいになってるがな!!!

多分このコラムが最後です。
オレを知ってるすべての方に感謝しかないっす(ΦшΦ´)

こんな文章力ないのに見てくれてみんなありがとう(ΦшΦ´)

blogもツイッターなどweb系は全て消すつもりなんだけど、CD、雑誌、写真、こういったコラムなどはいつまでも形に残り、いつまでも劣化しないで手元に残るからみんな宝物にしててほしいな？　デジタルもいいけど、アナログは人の温もりを直に感じ、人間が作った財産だと思うんだ。

切り取ってファイルに入れるのもよし、じゃなかったらぺろっと食べてもよし。←え

この今月のコラム読めるときはもうワンマンツアーのラスト高田馬場AREAで最後のワンマンしかないよ(ΦшΦ´)

全てのToon-Factoryを愛する人達
今までありがとうございます。

あいらびゅーん

じゃ、AREAで待ってるだぬ(ΦшΦ´)

ばいちゃこきーん(ΦшΦ´)ノ″

体力作りがてらランニングとかしてたら一ヶ月で4キロ以上体重落ちたけど、全く外見が変わらなくて泣きたくなってもまた明日はやってくる。喜怒哀楽をこれからも大切に行く雫より。

Mix Speaker's, Inc.

seekの凡人水族園

第百

随分と長い期間SHOXXにて連載を持たせてもらっている。今なお稚拙な文章ではあるが嬉しい事に「凡人水族園」「続・凡人水族園」と単行書籍化をするまでに至った。僕達アーティストが音楽以外の部分で表現出来る場所として存在している此のコラムコーナー。その部分を切り取って「書く」という事にスポットを当てたイベントが出来ないものかとSHOXX前編集長ぼっくんに相談した所快諾して下さった。歴史あるSHOXXの誌面を紐解きながらのトーク。時代という流れの中で登場するバンドマン達は其の一瞬に爪痕を残すべく様々な企画に挑戦していた。何故かその場にあった消化器を持って初の撮影臨む人。撮影技術を駆使し「阿修羅」になってしまった人。今思えば普通ではない「インパクト重視」に脳内が占拠されているとしか思えないページ群。今の様にデジタルが繁栄する前の時代。バンドマンは時に火に炙られ、湖の底へと沈んだ。灼熱の夏、極寒の冬。文字通り地獄の様な撮影を行ってきたのだ。数多くのバンドマンが掲載されているSHOXXの中で如何に読者の心を掴む写真が撮れるのか皆一様に必死だったのだ。

「書く」「文字」という観点に於いてSHOXXを読んでみると非常に興味深いページが在る。それは各アーティストが出稿する「広告」である。写真同様其のアーティストについて、作品について、活動内容について、より明確に且つ端的に読者に理解して頂く為に「キャッチコピー」が書かれている。それは本来コピーライターという職業の方がなさる仕事なのであるが、此の業界では事務所、レコード会社の方が書く場合もあり、バンドマン自身が考えた言葉、歌詞等を引用するケースも多く見受けられる。十年近く前の話。サイコルシェイムが「REMEMBRANCE」というシングルをリリースしMUCCが「葬ラ謳」というアルバムをリリースした際の広告キャッチコピー。前者は「夢は幻じゃなくて」という言葉を残し、後者は「「夢」はいつか叶うなんて言葉はもう聴き飽きた［希望］なんて言葉簡単に口にする偽善者よ死んでくれ」と言葉を残した。同じ誌面、同じ時代に於いて様々な表現、思想が混在する雑誌「SHOXX」。其処には僕達バンドマンの熱い想い、血と汗、青春と今、そして多くの「言葉」が存在している。

今月はこの辺で。しいくでした。バイバイ。

ドレミ團マコトの♪

月刊少年マコトピア

第87回 **黄金謡画劇場**

すっかり5月ですね。

もうじきジメジメした時期がやってくるのかと思うとすこし憂鬱だったりしますね。

さてさて、5月といえば我々、東名阪ワンマンがありました。

今まで、あんまりゴールデンウィーク中にライヴってあんまなかったように思うのですが、今回は3日、5日、6日と最終日以外はGWまっただ中でした。だからといってどうってなかったけど久々のワンマンやったのでとても盛り上がったよ。やっぱワンマンはいーな♪

そして、レコーディング。

夏に向けての展開もお知らせしましたが今年の夏もかなりアツくなりそうです！

先日、新宿ロフトプラスワンにてこのコラムのトークイベントがありましたね。

前編集長のぼっくんを中心に、いつもお世話になっているライターの武市マン、seekくん、葵くん、俺、ゲストに一志さんとなかなか素敵なメンツでのトークイベントでした。

サプライズで飛び入りもあったり（笑）、非常に濃いイベントでしたね。

比較的、自分もこのコラムを長い事やらせてもらってますが、このイベントに声をかけてもらえて凄く光栄でした。

この10年間、ショックスを支えてく
と言ってもらえて凄く嬉しかったし
らも頑張っていけたらいいな。

ショックスに初めて掲載された時の
紹介したりもしたんですが、活動の
こかで若干のキャラチェンジをして
ては、初期のネタは凄く恥ずかしか
また、こういう機会があれば参加し

しかし、このコラム、ホントたいし
てないので、これからはもちっとち
かねばって思いました。締め切りも
笑（ま、今回もぎりぎりでした）

ほな！

ヴィドールの美doll?微

最終回 ジュイの巻

今日この文章を書いてるのは五月三日のA.M4:21です。
解体まであと四日。

最終回という事で、ヴィドールのジュイとして、1人の人間として偽り無くこの文章を綴りたい。

このコラムの一回目、どんな事を書いたかまだ明確に憶えてる。
「一期」という言い方はキライなので、綾乃君とユキネがギターを弾いていた時。「美微doll?」第一回目はオレの番だった。このコラムの枠を貰えた事が嬉しくて嬉しくて張り切って書いてたな。

メンバー一人一人の事を書いたのを憶えてる。

少し経ってから綾乃が辞めてヒデさんが加入した。
ヒデさんが加入して一年と八ヶ月。日本青年館。あの時は忘れもしない…
「透明ナカゴ」の前にメンバーの脱退発表をしたんだと思う。
みんなの悲鳴の中、オレが「透明ナカゴ」って言ってイントロが始まった時、オレも実は涙ぐんで俯いていた。クールに言ったつもりだけどこのままじゃ歌えない！と思いながら、地面に書いてあるセットリストに目をやった。するとセットリストに
「アンコール、透明カナゴ」
って書いてあって、「カナゴ？」って1人心の中でしばらく考えて、何故か頭の中に透明なイナゴが飛んでる映像が駆け巡って、少し笑いがこみ上げて来て涙を忘れて思いっきり歌えたという…って話が脱線してしまったな。

ヒデさんとユキネが辞めるってなった時、このまま解散だと思ってた。でも残ったラメさんとテロとで話し合って、結局もう一度立ち上がる事を決意したのは、また一からっていうよりーさえもを目指して始めるつもりだったからだと思う。正直オレ個人的には意地もあったかもしれない。
解散しても次にバンドを組む気何て全く皆無に等しかったし、やり直せる最後のチャンス、だなんて思ってたと思う。
バンド名は「ヴィドール」といえど、三人とも初心以下の0に返って始める事を決めてたと思う。そしてシュンとギルが加入してまた新たに歩み始める事を決意した。

時が経つとね、露になるもの、そして失っていくものがあります。
得る事もあります。得る事を出来なくなって、諦めてしまう時もあります。自分では無い誰かや何かのせいにしてしまう時もあります。
何が正しいのか分からなくなる時もあります。
そんな答えの無い悩みに悩まされた末、結局「解体」する事を選びました。
例え「解体」を選ばずに「復活」だったとしても、もう士気の高い「ヴィドール」にはなれません。
一緒にあの場所を目指そうよ、そんな夢への灯火がいつしか心の中からもフッと消えてしまったのも事実です。時がそれを変えるのか、分からせたのかは分からないけど、「未来に描いてるモノ」が明らかに違うのが次第に分かってしまっただけです。ホントにホントにごめんなさい。

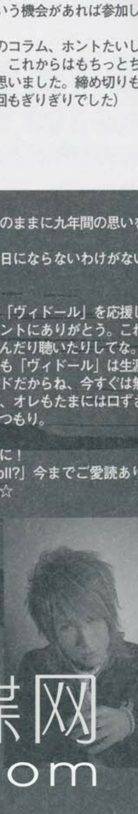
ラストライヴまであと四日。こんなライヴになればいいっていうのは[illegible]考え[illegible]かもしれない。自分でもどんな顔[illegible]て歌ってる[illegible]のか予想がつかない。最後まで[illegible]じる事が出来る事と、そうで無い事があると思うけど

ただただ本能のままに九年間の思い
るだけ。
生涯忘れない日にならないわけがない
ら。

みんな今まで「ヴィドール」を応援し
てホントにホントにありがとう。これ
時には口ずさんだり聴いたりしてな。
オレにとっても「ヴィドール」は生涯
大好きなバンドだからね、今すぐは無
しれないけど、オレもたまには口ずさ
聴いたりするつもり。

そして、最後に！
この「美微doll?」今までご愛読あり
ございました☆

ジュイ



蝴蝶网
hudie.com

Moran Hitomiの「瞳孔反射」

第38回 『ルナとファット前篇』

はルナ、うちの猫。うちには他に
雑種メス猫のファットと、柴犬の
がいて、ルナはその中でも最初にう
言わば長女だ。
ちに来たのはもう19年も前の事で、
母がある日「里親を探している猫
にしたから」と言いだした事だっ
見せてもらった子の中でも、一番
まわっていたのがルナで、それが
決めたんだそう。そして仕事で忙
わり、俺が五反田までルナを引き
ったんだけど、片手とはいかないも
手を会わせた掌の上になら収まる位
小さな子だった。
中、ルナを入れた籠を抱えて電車に
ると、たくさんの人が覗き込んでき
を見てみんなが「可愛いね」と声を
るのが、照れくさくもあり、嬉しく
心の中で、この子がうちの子にな
んてこと思いながら、なんだか誇
た。

名前は俺がつけさせてもらえる事になって、大好きだったバンドLUNA SEAから取ってルナになった。当時はまだLUNA SEAもメジャーデビュー前だった事を覚えている。

初めて猫と暮らしてみて思った事は、子猫と言うのは想像以上に元気が有り余っているらしく、とにかく手がつけられない…ということだった。特に夜になると一際元気になり、人の手や足を獲物だと思って飛びかかってきたり、家族全員が寝た後も、突然家の中を全力でダッシュしたかと思えば、その勢いのまま壁や柱を登ったりと、散々暴れ倒していた。

あとは紙袋や、新聞が好きで見つけると、ズサ～っと滑り込むように飛び込んできて、鋭い爪でボロボロになるまで遊んでいた。ボロボロにするのがそういうものだけなら、カワイイもんだが、そうはいかないのが猫と言うもので、壁紙、じゅうたん、雑誌、家具、あらゆるものが、ルナが来てから一年も経たないうちに無残な姿となっていった。

しかし猫がこれほどまでに好かれているのは、愛らしい一面も多々あるからだ。特に可愛いなと思ったのは、俺が寝ていると顔をペシペシと軽く叩いてきて、「寒いから早く中に入れてちょうだい」とでも言わんばかりに布団に入ってくる所だ。

ルナは家族みんなに甘やかされて、女王様のような性格に育っていった。ルナにとってこの家は、それはそれは快適だったに違いない。そんなある日、母が近所で到底野良猫には見えないゴージャスな感じの野良猫を拾ってきた。それがファットだ。

暴れん坊だったルナに比べて、ファットはとても大人しく、控えめな性格の子だった。後から来たファットをルナは結局ずーーーっと受け入れなかった。ファットが近付くと、ルナが頭をバシバシッと叩くのだが、2匹がお婆ちゃんになっても、これはずっと続いていた。しかしファットもこの家での上下関係を理解しているらしく、ルナにやり返す事は一度もなかった。

ルナとファットは色んなところが違っていた。ルナはよく喋る（鳴く？）子で、名前を呼んだり、喋りかけると、高めの可愛い声で返事をする。何か訴えたい時はそばに来て目を見て鳴いて訴えかけてくる。逆にファットはほとんど鳴かない。鳴き声も潰れたようなしゃがれ声で、何かしてほしい事があっても、あまり主張してこない。

虫や動くものに過剰に反応するルナに対し、ファットは少しも興味を示さない。撫でるとゴロゴロと喜び、手を離すと「もっと」っと言わんばかりに、バシッとぶってくるルナに対し、ファットはそれも無反応ぎみ。顔立ちも長毛種特有のちょっとぶすっとした感じだから、ファットはこの世の全てに冷めきっているようにも見えた。

ファットが家に来てから、2～3年経った頃、ある事件が起こった。母がたまには外に出してあげようと、ファットを家の外に連れ出したのだが、外の世界に驚いたファットは一目散に走り出し、あっという間にいなくなってしまったのだ。それから数日近所を必死に探してもファットは見つからなかった。うちはまたルナだけになった。うちはマンションの階だったし、自力で帰って来るなんて、それこそ絶望的だった。

この頃にはルナもだいぶ大人しい子になっていた。昔はとにかく好奇心旺盛で、家族の誰かが家を出ようとすると、玄関まで走ってきて、一緒に外に出ようとしていたが、もう外の世界に興味を示す事は無くなっていた。たまに外に連れ出そうとしても、肩にがっしりしがみ付き、少しも地面に降りようとはしなかった。

それからまた2年～3年ほど過ぎたある日、帰宅途中の母が近所でファットを発見し、連れ帰ってきた。これには本当に驚いた。忘れた事はなくても、正直、もう再会は諦めていた。外見がそっくりなだけで、実はファットの子供や兄弟なんじゃないかとも考えたが、潰れたような声で鳴く所がまさしくファットだった。この信じられない様な奇跡の再会を、ルナだけは喜んでいなかったかもしれない。

ここから、長くなるのでまた次回に。

hudie.com

heidi.『ハイジのアルプス日記』

第25回：義彦

ってるお酒はソウルマッコリです♪

お肉との相性は120%

から是非飲んでみて～!!

けで、今年はheidi.5周年になりま

56/3の日本橋三井ホールです。

る場所、そしてホールということで
ょ！

までやって来た5年間をこのライ
伝えようと思ってます！

だけど、6/3というheidi.の記念すべ
悔しないように、今の自分の姿で思
楽しもうと思ってます！

で最高の1日にしましょ～♪

ってあっという間ですね～

頃にメンバー全員を「さん」付けで
な～

ナオ君はなんか怖かったな～。笑

ときりがないけど、夢に向かって

突っ走って夢が叶ったと思ったらまだ夢の続きがあって。

いつまでも大好きな自分の夢を追い続けていられるようにこれからもheidi.は前を向いて頑張っていきます！

だから皆も頑張っていきましょ‼

これからも宜しくお願いします‼

義彦。

ギルガメッシュ CRAZY CHAIN

第12回■Яyo■

どーも亮です。
やってきました私の出番。
ギルガメッシュはアメリカツアーから帰国したにも関わらず、もう作曲モードでございます。
愛情のこもったカッコイイ曲を皆にどけるよーーー‼
まっててちょ。

さて、アメリカの思い出でも書こうかしら。
う～ん。約2年振りのアメリカ。前回はアニメコンベンションのイベント単発だけだったんだけど、今回はツアーという形で行けてめっちゃ嬉しかったです。
ヨーロッパツアーは何回も行ってるけど、アメリカツアーは初めてなんだよね。
主体となる言葉が英語だから、意外に聞き取れたんだぁ。
勉強してて良かった。

税関も問題なく通れて、ちゃんと受け答えが出来たんぜ。
それがちょっと嬉しかった。

ツアーはヨーロッパと違ってかなりタイトなスケジュールで、移動もミニバン笑。
宿泊先もモーテルとかで、なんか初心にかえったみたいで新鮮でした。
初めてモーテル泊まったんだけど、意外にイイね。
アパートって感じ。

ライヴは『来てくれて本当にありがとう』って言葉をたくさんもらいました。
震災のこともあって、絶対にアメリカツアーは中止だよなぁって思ってたらしく、来てくれた事に握手会でマジ泣きしてる子もいました。

そして、今回の俺の目標は、アメリカでネイティヴ英語の友達を沢山作る事だったんですが、見事5人もできました‼
ツアーの物販スタッフの子達で、年も同じくらいで、向こうも日本語を学びたいらしく、毎日メールやスカイプしてます。

おかげで、以前までビビってた英語も楽しくなりました。
文化の違いなどの話がめっちゃおもしろい‼

えー？　なんでー？って事が沢山あります。

あ、今回覚えた面白い英語。

『Burp』と『Derp』
『ゲップ』と『変顔』

Beer飲んだあとに一発Burpすれば間違いなくウケるよ！

みんなお試しあれ！

じゃ！

うしろの正面 —ただしづら—

第143回
by 長谷川 正
/Plastic Tree

皆様こんちくわ。もの想う春が過ぎて、すっかり新緑の季節です。いろいろなものが、新しく芽吹いてくれる事を願ってやみません。この原稿を手がけている現在、われわれのツアー「アンモナイト(小)」も一段落ついた感じですが、引き続き振替になった公演や、台湾での公演が待っているのでしばらくはライヴモードを保っておかねば…と思っています(笑)。ところで、今回のツアーを行うにあたっては、正直悩みました。同じ時期にライヴやツアーを予定していたアーティストもみんな同じように悩んでいたと思いますが、今の自分たちに出来る行動や表現を通して、少しでも空気を変える事が出来たらいいな…という思いはありつつも、そんな枠には到底収まらない事実が起きてしまった、という無力感みたいなものを覚えてしまった感じもあります。結果的に…今まで当たり前だったものが突然そうでなくなってしまう怖さを、自分自身が大切にしてきたものに対して悔いなく取り組む、という気持ちに変換して一つ一つのライヴに臨みました。「アンモナイト」というアルバムタイトルに添えられた願いと、今回のリリースやツアーを取り巻く環境には、偶然ですが結びつけて考えてしまう部分も多々あります…「ライヴ=そこに在る事」だとするなら、その意味の大きさを、僕も含めてあの空間にいた人たち全員が感じ取るきっかけの中心にこの作品がなってたらいいな…と今は思います。

さて、モンハンブームも少しは落ち着くか?と思いきやそうでもなく、相変わらずクエストに繰り出しています(笑)。そんな日常を過ごしながら、次なる展開に向けて気持ちをねりねりしているのでどうかお楽しみに!という事で、今月もマリモーランドよりお届けしました…

それではさよーなり−!

蝴蝶网
hudie.com

麺は固め!

第156回 by 竹入隆

震災からしばらく経ちました。
東京はガソリン、水、食品を買い占めていた馬鹿者共もようやく落ち着いたらしく、原発の不安以外はほぼ通常に戻りました。

しかし同時に、震災に対する同情や支援の気持ちまで薄らいできたように感じるのは俺だけでしょうか?

震災直後に支援、支援と騒いでいた連中を、ブームに乗っかるお調子者のように感じてしまい、自分を責めていましたが、やっぱりか…というのが本音です。

目の前の事以上に、責任のなすりあいや「今そんな事に?」みたいな責任の追及をしている、余りにも頼りない政治や無責任なマスコミに呆れてしまって熱が冷めてしまった人たちもいてるんでしょうけど…。

実際、震災直後の冷静な姿に称賛してくれていた世界の目でさえ、冷ややかな目に変わってきていますからね…。

なんか…この国はほんまに大丈夫なんやろうか?

常にそんな事を考えてしまう今日この頃です。

絶対に半年後、1年後位にそれこそ今以上に団結して乗り越えなきゃいけない事が必ず来ます。

その時の為に、今まで以上に目の前の

仕事を頑張り、沢山働いて、
体力をつけておかなきゃなり

夜1人で家にいるといつ地震
怖いから毎日飲みに行ってる
人に会いましたが、そんな甘
てる場合じゃない…。
気に入った仕事がない!な
国が破談したら今以上になく

病気等で、働きたくても働け
もっと増えるでしょう!

頑張らなきゃです!

一時的な気持ちの高ぶりによ
支援より、自分の足元を最低
がら行う、出来る限り長い期
です。

とにかく、
「目の前のやるべき事を」
です。

押忍!

SHOCK WAVE アポロ Vol.5

2011年6月18日(土)高田馬場ARE

★★★★★★★★★★★★★★★★★出演★★★★★★★★★★★★★★★★★

LOVE PARADE＊ヴィデオグラマァ＊ドクターモルモット
MEJIBRAY＊Drop＊DIAURA＊Lament.

毎月18日は、本誌イベント『SHOCK WAVE アポロ』の日♪
毎回、多彩な顔ぶれのバンドが競演! 6月のアポロもお見逃し無く

**チケットは、イープラス(http://eplus.jp)ローソンチケット(Lコード予約 http
l-tike.com Lコード:78877)AREA店頭にて、絶賛発売中♪**

※バンド予約は一切ありません。

詳細は
音楽専科社 HP [http://www.ongakusenkasha.co.jp/]
携帯サイト:音楽せんか? [http://mobile.ongakusenka.com/]

(問)高田馬場AREA ☎03-33

E†SOUND

ヴィジュアル系専門店
販売・買取 ピュアサウンド

最大のヴィジュアル系中古SHOP。品揃えは西日本一！1フロアに5万点の品揃え!
今、ゴシック&ロリータ古着コーナー拡大中!大阪と言えばピュアサウンドです。

ップ■CD/DVD/VHS/テープ/FC会報/ツアーパンフ/ヴィジュアル系雑誌・書籍/アーティストグッズ/ゴシック&ロリータ古着

シック&ロリータ
古着強化買取中！

★西新宿店だけの特別企画★

西新宿店ではグッズ・書籍の買取も大歓迎!!
独自の買取リストもぜひご覧下さい!
もちろんCD/DVDもお待ちしております!!
詳しくは下記アドレスをご覧下さい。▼▼▼

ピュアサウンド西新宿店
東京都新宿区西新宿7-5-14
03-6304-0380

http://www.visualkaitori.net/visual/index1.html

ゴスロリ専門サイト
~maiden clothing~
http://www.maidenclothing.net
遂にOPEN!!

蝴蝶网 hudie.com

ゴスロリ古着専門店 OPEN SALE 開催!
店内全品 30%～50% OFF!
場所：旧ピュアサウンドアメリカ村店4F

洋楽etc)■DVD(ミュージック・映画・アニメetc)■音楽雑誌■ツアーグッズ各種■FC会報■ゴスロリ服(その他V系古着)

送買取なら絶対ピュアサウンド!!

でも**無料!**着払いでお送り下さい。送料代金は、**当店が負担します!**

店頭にて持ち込みでの買取も行っております。
その場で専門スタッフが査定。即現金にてお支払い★

品の送付
り頂く商品
証明書のコピー
許書・保険証・パスポートのいずれか1点)
依頼書
者同意書(18歳未満の方のみ)
同封の上お送り下さい。

②査定
当店到着後すぐに専門スタッフが1点ずつ丁寧に査定。

③結果
査定結果をメール or 電話にてお知らせします。
査定にご納得頂けない商品はキャンセル可能です。

④お支払い
お客様からの承諾を頂き次第ご指定の口座にお振込♪
お振込の際には、査定金額より送金手数料400円を引かせて頂きます。

詳しくはこちら▶

いて】ピュアサウンドホームページにてプリントアウト出来ます。手書きの依頼書でも結構です。以下の点を記載した用紙を同封して下さい。
情報、氏名、住所、連絡先、メールアドレス】【親権者同意書について】18歳未満の方のみ。ピュアサウンドホームページにてプリントアウト出来ます。
も結構です。「CD・DVDを売ることに同意します。」と、ご家族の方にご記入頂き、親権者氏名、本人氏名、住所、連絡先を記載した用紙を同封して下さい。
品返送について】即日ご返送させて頂きます。その際の送料はお客様のご負担となります。ご了承下さいませ。

西新宿店でも高価買取中!

ブランド高価買取中!

品1点以上で
金額が
!!

OBS◆NO ID.◆Justin Davis◆FUGA
SIGN◆Roen◆VANQUISH◆discord
ONE◆h.naoto Sixh.◆GLAD NEWS
RY◆monomania◆ROYALORDER

買取の極意!
①CDなどの帯は捨てたらアカン!!
②美品・完品(付属品が完備)が一番!!
③リストにないようなレア商品を売る際、補足説明を書いたメモがあればGOOD!!

ゴシック&ロリータ古着取り扱いブランド
◆ATELIER-PIERROT◆ATELIER BOZ◆alice auaa◆ALGONQUINS◆Angelic Pretty◆Innocent World◆MILK
◆Victorian Maiden◆VISIBLE◆Vivienne Westwood◆A+Lidel◆h.NAOTO◆EXCENTRIQUE◆DEORART◆gouk
◆Emily Temple Cute◆Ozz On◆CANDY STRIPPER◆Qutie Frash◆Cornet◆Jane Marple◆ZT+PUNX◆MARBLE
◆Jean Paul GAULTIER◆Juliette et Justine◆SUPER LOVERS◆SEX POT ReVeNGe◆SEXY DYNAMITE
◆Dangerous nude◆no future◆Heart.E◆BANANA FISH◆HIDE ROCK design◆HYSTERIC GLAMOUR
◆PEACE NOW◆BLACK PEACE NOW◆BLACK PEACE NOW (FOR MEN)◆PUTUMAYO◆HELL CAT PUNKS
◆BABY、THE STARS SHINE BRIGHT◆BABY、THE STARS SHINE BRIGHT ALICE and the PIRATES
◆MAD PUNKS◆MAXICIMAM(MA)◆MAM◆MIHO MATSUDA◆MILKBOY◆Mary Magdalene◆LAPIN AGILL
◆metamorphose◆Moi-meme-Moitie◆LISTEN FLAVOR◆ROMANTIC NEUROSIS◆WORLD WIDE LOVE!

高価買取ブランド
◆QutieFrash◆Moi-meme-Moitie
◆Q-pot◆MALKOMALKA
◆alice auaa◆Ozz On
◆Vivienne Westwood
◆GADGET GROW
◆monomania

メンズ高価買取ブランド
◆BAFFALO BOBS◆NO ID.◆Diavlo
◆Justin Davis◆DEAL DESIGN
◆Roen◆VANQUISH◆Xfrm◆discord
◆BACK BONE◆h.naoto Sixh.
◆GLAD NEWS◆FUGA◆VICE FAIRY
◆ROYALORDER◆Moonage Devilment

取強化キャンペーン 5/21▶7/20着まで

店頭買取どちらをご利用でも適用されます。
ュアル系CD・DVD・グッズなど、ヴィジュアル系商品全般を対象にBIGな買取キャンペーンを開催致します♪

ちろん
シック&ロリータ
着服も対象です!!

対象商品
買取価格が¥200-以上の商品が・・

10点以上で・・・通常査定価格+¥1,000-	60点以上で・・・通常査定価格+¥12,000-
20点以上で・・・通常査定価格+¥2,000-	70点以上で・・・通常査定価格+¥14,000-
30点以上で・・・通常査定価格+¥3,000-	80点以上で・・・通常査定価格+¥16,000-
40点以上で・・・通常査定価格+¥4,000-	90点以上で・・・通常査定価格+¥18,000-
50点以上で・・・通常査定価格+¥10,000-	100点以上で・・・通常査定価格+¥25,000-

(※当店査定価格が¥200-以上の商品でも、完品では無い物、状態が悪いものはカウント出来ませんのでご了承下さい。)

シルバー高価買取ブランド
◆Artemis Classic◆Justin Davis◆DEAL DESIGN◆F.A.L◆Bloody Mary
◆bizarre◆ROYAL ORDER◆かすう工房◆春銀

e Sound Amerikamura ピュアサウンド

〒542-0086
大阪市中央区西心斎橋 2-10-34 サンエースビル 5F
☎06-6214-2549
▲こちらの宛先まで「佐川急便着払い」にてお送り下さい!!▲

佐川急便QR

買い取り価格などはピュアサウンドホームページへ■ http://www.puresound.co.jp 携帯版 http://psound.jp

大島暁美のロックンロール日記

イラスト：AKE

×月×日

東北のお酒とおつまみ限定飲み会を、うちで開催する。東北でお酒を作っている方が「支援のために、東北のお酒を飲んでください」と訴えているYoutubeを見て、「東北のお酒を飲む飲み会を企画しようかな」とつぶやいたら、すぐに何人もの東北の方からたくさんのアドバイスが届いたの。わたしのHPにも「どこのお酒がお勧め」とか「こんな食材があるよ」というメールをいただき、こんなお遊びみたいな企画でも東北の方は喜んでくれるんだ！と、ちょっと感激。「開催決定」をTwitterでつぶやいたら、すぐに何人もの知り合いの方から、「是非、参加したい」というメールがあった。

こーなったら、徹底的にやったろーじゃないの！ということで、まず東北の方から勧めていただいたビールを、箱で購入。ネットで岩手のお酒を注文し、岩手の「ひとめぼれ」もスーパーで買った。当日は、友人と二人で銀座のアンテナ・ショップをめぐり、東北食材を買いまくり。4軒行ったお店はどこも大盛況で、「少しでも東北の方たちのためになれば」って、お客さんはみんな同じ想いなんだなと嬉しくなる。銀座の交通会館の前では、「がんばれ、東北」という旗と共に、地元農家の方々が採れたての野菜を売っていて、ここも大盛況だった。

会にはたくさんのミュージシャンや友達が参加してくれて、みんな東北のお酒やおつまみを持参してくれた。乾杯の音頭は「頑張れ、東北」。みんなでいっぱい飲んで、いっぱい食べて、遅くまで騒いだ。美味しいお酒とおつまみのおかげで、幸せな時間をすごせたよ。東北に、感謝！

蝴蝶网 hudie.com

×月×日

池袋サイバーに、Seremedyというスェーデンのヴィジュアル系バンドを見に行く。以前、TOKIO HOTELが日本のヴィジュアル系が好きという話を聞いていたのだが、実際に会ったら影響を受けたのはデヴィッド・ボウイとかで、ヴィジュアル系はあまり知らなかったという経験があったので、「ホントに好きなのかな？」という気持ちで見に行ったのだけど、ひゃあああ～、彼らは本物だぁ～！　15歳のギタリストYOHIOくんはHIZAKIくんを見てギターを始めたということで、ドレスに身を包んだ見た目はどう見てもお姫様！　登場の仕方から曲調、ジャンプやデス・ヴォイスまで、まさにヴィジュアル系そのもので、「とうとうこういうバンドが、海外にも出てきたんだ」と感慨深いものがあった。だって、ホントに洋楽ロックとはまったく違うんだもの。根っこは同じところから発生しているはずなのに、ヴィジュアル系は独自のオリジナリティを持って進化したんだなってあらためて感じて、とっても興味深かった。日本語の歌詞の曲もあったし、MCも日本語のあおりがあったし（たどたどしい「かかってこいよ～」が、かわいかった）、演奏はまだまだだったけど、これからが楽しみなバンドだな。

×月×日

池袋から山手線に乗ったら、原宿を過ぎたあたりで目の前の通路に銀色の大きなクーラーボックスが置いてあることに気がついた。周りを見回しても、クーラーボックスの持ち主のような人は見当たらない。ちょうど数日前にビンラディンが射殺される事件があったばかりだったので、「もしかして、このクーラーボックスの中身は爆弾では？」と思ったら怖くなってしまった。あわてて場所を移動したら、渋谷駅から見覚えのある男性二人が乗ってきた。あら、夢人くんとインテツくんじゃない。精神的にちょっと緊迫してたので（笑）、のんびりとした二人の笑顔にホッとする。しかも、行先は同じく恵比寿のリキッドルーム。彼らはちょうど前日にトイズ・ファクトリーからのメジャー・デビューを発表したタイミングだったので、その話などを聞きながら会場に向かう。そしたら話の途中でインテツくんの携帯が鳴って、「あ、お父さんからだ」と言って話し始めた。その様子を見た夢人くんが、「すいません。うちのメンバー、みんなホントに自由すぎるんですよね」と変なエクスキューズをするから、「一番自由なのって、夢人くんなんじゃないの？」と言ったら、「僕が一番、常識的な大人です！」と胸を張ってる。でも、後でその話をインテツくんにしたら、ブルブルと頭を振って、「一番のマイペースは、夢人に決まってるじゃないですかぁ～！」と叫んでた。ユニークな二人に、癒されまくったよ。

×月×日

Alice Nineの取材のために、彼らがツアーのリハーサルをしているスタジオに行く。ところが、地下鉄の改札を出ようとしたらPASMOが20円不足で、チャージしようとしてお財布を忘れてきたことを発見！　あうううう～、ピンチ！　とりあえず地下鉄の駅員さんに事情を話し、「あとで払いますから」と約束して、改札を出してもらう。この日はアリスちゃんの取材がしょっぱなの仕事で、そのあと夜までずっと予定が入っていて、お財布を取りに家に帰る時間はない。しかもあっちこっち移動しなくてはならないのにPASMOは使えないし、これはもぉ誰かにお金を借りるしかない。編集嬢にお願いしたら給料日前で千円しか借りれず、頼みの綱のマネージャー氏も姿が見えない。「今日、どうやって一日をすごそう～」とわめいていたら、缶コーヒーを買って戻ってきたNaoくんが「僕のお金でよかったら、使ってください」とお釣りの小銭をくれようとする。「ありがとー。でも、今日一日過ごすのに、お釣りじゃ足りないよぉ！」と、せっかくの好意を無駄にするワガママな大島（笑）。

それはさておき、とにかく時間になったので、取材を始めようということになったのだが、ふと気がついたらメンバーが一人足りない。あ、またしても沙我ぴょんが遅刻だ。「昨日、ゲームをやってたみたいだから、何時に来るかわからないので、取材を始めましょう」と、将くん。インタビューが中盤にさしかかった頃、ようやく沙我くんが「すいませーん」と姿をあらわした。すかさず、「今日は、遅刻の罰金を徴収します！」といったら、「え、ホントですか？」とキョトン。かわいそーな沙我くん、遅刻の罰として、インタビュアーにお金を巻き上げられてしまったよ（笑）。それにしても、他に人がいなかったからとはいえ、アーティストから借金するなんて、わたしったらホントにひどいやつ。でも、沙我さまのおかげで一日なんとか無事に仕事をこなすことができた。感謝、感謝。

×月×日

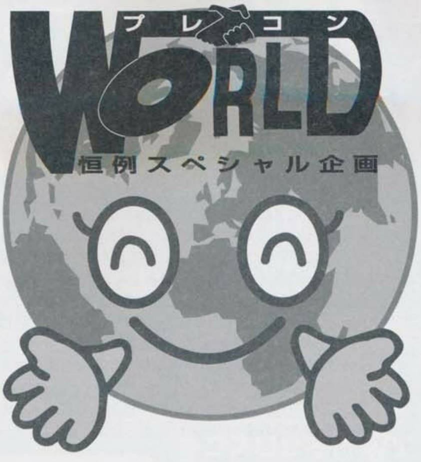
宮脇巨匠カメラマンのスタジオで行われた「花見」に、参加。去年は1本だった桜が、たくさんに増えている。実は、「花見」というのは仮の名称で、宮脇さんのシークレット誕生日パーティだったの。ろうそくに火のついたケーキを持ってきたのは、なんと千葉ちゃん！　そのちょっと前にライターのTちゃんが「大島さん、化粧道具、持ってる？」と聞くので貸してあげたのだけど、階段の踊り場でそれを使って千葉メイ
クをしたらしい。後で見たら、ペンシル
がすっごく減ってるのが、おかしかった
も、千葉の姿といったら、あー、卑猥す
字でもここに書けない……。そんな千葉
た宮脇巨匠の嬉しそうな表情といったら
に面白いお花見だったよ！

×月×日

HOT WAVE公開収録。今回の
DaizyStripperとアヲイの2組。いつも
気あいあいなDaizyさんは、笑いたっぷ
楽しかった。本番中、椅子の下に落とし
夕霧くんがわざわざ立って「落しましたよ
てくれたり、とてもジェントルマンだっ
アヲイはちゃんとインタビューする
ルックスと激しいライヴから「怖い人た
と思っていたら、そんなことは全然なく
面白いトークを展開してくれた。その中
「名探偵コナンが大好き」という話をし
に戻ったらテーブルの上にコナンのクリ
あるのを見つけたので、大阪に帰る前に
ても喜んでくれた。また、是非、遊びに

・Viju☆Love☆Night#008
5月22日（日）渋谷SECO
オムライスをみんなで踊ってPVを
パーティや、V-Love☆Liveのペア招待
選会など、盛りだくさん！　是非、遊び
http://ameblo.jp/vijulovex

・V-Love☆Live Vol.1
6月18日（土）新木場スタジオコース
Alice Nine、ゴールデンボンバー
樹威、AYABIE、摩天楼オペラ、V
LOST ASH（OA）……and more.近
表があるので、HPをこまめにチェックし
http://v-love.info/



★仙台貨物の復活に今からドキドキワクワクが止まらないぺろちゃんです!! 千葉さんの力強いお言葉いいや～、楽しみすぎる♪ ぺろちゃんの周りには【千葉さんファン】がたくさんいます。千葉さんは、存在そのものが癒しなんです。LOVE・千葉(菜)彼(彼ら)なら、きっと日本中に笑顔と言う名の花を咲かせてくれるハズです♪ ってな事で、今月の画伯さんはもちろん、千葉さんです!! 千葉さんづくしぃ～♪

蝴蝶网
hudie.com

グリ千葉

入りフォトを2名様に
にはサインが入ります。
用小道具にサインを入れて4名様に

2 Alice Nine

サイン入りフォトを5名様に(誰のが欲しいか書いてネ)
※現物にはサインが入ります。

1 the GazettE

サイン入りフォトを5名様に(誰のが欲しいか書いてネ)
※現物にはサインが入ります。

3 零乃(ViViD)

サイン入りフォトを2名様に
※現物にはサインが入ります。

a

りフォトを4名様に(誰のが欲しいか書いてネ)
はサインが入ります。

10 HERO

サイン入りフォトを3名様に

8 ユナイト

サイン入りフォトを５名様に（誰のが欲しいか書いてネ）
※現物にはサインが入ります。

6 BugLug

サイン入りポスターを3名様に

9 ダウト

メンバー使用済み「ダウト愛注入！リボンシュシュ」を
各1名様に（誰のが欲しいか書いてネ）

7 凛

KANATA撮影＆編集によるOFF SHOT DVD V
を1名様に

イラスト：千葉（仙台貨物）

プレコンWORLDアンケート用紙 VOL.221

住所	〒　　　TEL　（　　）				
氏名	フリガナ	年齢		男・女	

★A. よかった記事の番号を良かった順に３つあげてください。

1	2	3

理由

★B. 好きなアーティスト・バンドは？
（　　　　）（　　　　）（　　　　）

★C. 最近気になっているアーティスト・バンドは？
（　　　　）（　　　　）（　　　　）

★D. 今月号に対する意見・不満・または希望企画を聞かせて下さい。

★E. 希望プレゼントの番号（P136～137）　　　番

アンケートのお願い

●アンケートに答えて、用紙を切り取り、はがきに貼って送ってね。コピー
●宛先は〒104-8228　銀座６－２－３　Ｄａｉｗａ銀座アネック
音楽専科社　SHOXX 編集部　プレコン WORLD 係まで。
●締め切り：2011年6月21日当日消印有効
当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

◆今月の記事一覧（アンケート）

①the GazettE ②Alice Nine ③SuG ④零乃（ViViD） ⑤イガグリ千葉（仙台
⑦12012 ⑧heidi. ⑨ギルガメッシュ ⑩Versailles ⑪SCREW ⑫ダ
Speaker's,Inc. ⑭high-ball（須賀勇介） ⑮NoGOD ⑯BugLug ⑰己龍
⑲BORN ⑳アヲイ ㉑LUNA SEA ㉒凛 ㉓宇宙戦隊NOIZ ㉔Ap(r)il
㉖SHOCK WAVEアポロ ㉗ギャロ ㉘FEST VAINQUEUR ㉙kanon×kanon
格ラヂオ ㉜HERO ㉝アンド ㉞REALies ㉟早耳情報 ㊱一筆入魂!! ザ・ミッシ
ティストBOX ㊳ロックンロール日記

Vol.222予告

21日全国一斉発売!

ち上がった、伊達男・千葉。撮影前夜、千葉からの電話が鳴っ
日本ば、元気にすだいがら、俺が日の丸ぬなるがら!!”……ん!?
が何を言っているのかわからず、聞き返す私。“んだがら、
の丸の赤い部分になるから、赤い絵の具ば大量ぬ用意すで
”。……千葉が日の丸になるの（爆笑）。
いや、日の丸の赤い部分になるって事は、千葉さんが丸まっ
するって事だよね？　だとすると、写真になった時、せっ
千葉さんのお顔が見えなくなるから!!　却下!!（笑）”。“ん、
ぁ…”。てなことで、今回の様な感じの撮影に落ち着きまし
）。真っ赤な千葉さん、見たかったですか？（笑）。(S)
ューティング秘話を訊いたVersailles。記事の中では触れ切
ったのですが…撮影した「MASQUERADE」と「Vampire」
は2日日間連続での撮影となり、さらには間が1時間ぐらいし
ったとか。“「Vampire」では、ちょっと目がとろ～んとし
も”とメンバー。あの壮大な世界は、メンバーの努力から
ているのですね…。
nThePWOの取材時、“マンホールの写真を集めてる”と見
れた春くん。マンホールの意外なカッコ良さもさることな
撮り方もちょっと凝っていたりして、春くんの細かいこだ
感じられました。(A)
azettE表紙巻頭特集はいかがでしたでしょうか。時代は進化
写真はデジタル化。今やアナログな作業をすることはめっ
なくなってしまったのですが、久しぶりに“手作り感”が
た。RUKI監修のもと、プリントした写真にカメラマン・
匠がペイント。RUKIは「アートだねぇ～」とご満悦でした。
なかった写真の顔に“お約束”のイタズラ書きをするメン
横目に、タイトなスケジュールでバタバタしていた我々取
でもなんとかまとまってホッと一息。久しぶりに項目イン
ーもしましたので、じっくり読んでみてください。(T)

紙&巻頭特集は
Vol.222

G×ViViD

でなかった夢のコラボ実現☆

ナンバーを希望の方は、定価に送料（1冊＝¥140、2冊＝¥220、3冊以上は全て¥450）を加えて、
は小為替で、〒104-8228 東京都中央区銀座6-2-3　Ｄａｉｗａ銀座アネックスビル5F音楽専科社経理
バックナンバーVol.○」（○の中に号数を入れる）係まで申し込んで下さい（ただし、付録ポスター
場合もあります。ご了承ください）。
の書店でVol.222（6月21日発売）を買いそびれないようにするには、書店へ予約しておくと便利です。

バック・ナンバーのご案内

Vol.214
10年12月号 ¥980

■SuG巻頭&表紙16ページ特集■LM.C8ページ Book in Book封入!!■ナイトメア■Alice Nine■イガグリ千葉（仙台貨物）■Kagrra,■Lc5■THE KIDDIE■ヴィドール■Sadie■ViViD■Kanon×Kanon■BREAKERZ■jealkb■D'espairsRay

Vol.209
10年7月号 ¥980

■彩冷える巻頭&表紙14ページ特集■ナイトメア■ムック■シド■有村竜太朗■Plastic Tree■LM.C■Alice Nine■Kagrra,■heidi.■ジュイ■D'espairsRay■D■Versailles■SCREW■零乃×怜我(ViViD)■seek

Vol.215
11年1月号 ¥1200

■the GazettE巻頭&表紙18ページ特集■ViViD 8ページBook in Book封入!!■シド■Over The Edgeスペシャルセッション■ナイトメア■ムック■Plastic Tree■Alice Nine■AYABIE■THE KIDDIE■Lc5

Vol.210
10年8月号 ¥980

■ナイトメア巻頭&表紙20ページ特集■TRIBAL ARIVALL Vol.100レポート■Kagrra,■Kra■Lc5■THE KIDDIE■SuG■長谷川正×コースケ■Over the Edge@OSAKA■12012■boogieman■Mix Speakear's,Inc.■マコト×ユウ■ViViD

Vol.216
11年2月号 ¥1200

■ViViD巻頭&表紙16ページ特集■YOMI（ナイトメア）■沙我（Alice Nine）■Plastic Tree■LM.C■D■ギルガメッシュ■D'espairs Ray■陰陽座■AYABIE■Mix Speaker's,Inc.■ゾロ■DaizyStripper■アンド■HERO■Waive■NoGoD■東京ミカエル。

Vol.211
10年9月号 ¥980

■the GazettE巻頭&表紙20ページ特集■YOMI×RUKA（ナイトメア）対談■シン(ViViD)■Plastic Tree■LM.C■Kra■D■Versailles■マコト(ドレミ團)■Sadie■ゾロ■ギルガメッシュ■DELUHI■Fatima■BugLug

Vol.217
11年3月号 ¥1200

■Alice Nine巻頭&表紙18ページ特集■the GazettE 8ページBook in Book封入!!■シド■ナイトメア■ミヤ（ムック）■葵from彩冷える■ギルガメッシュ■一志(Kagrra,)■LUNA SEA■Kra■SuG■ViViD■THE KIDDIE■DOG inTheパラレルワールドオーケストラ■Kanon×TOKIO HOTEL■D'espairs Ray■12012■heidi.■Sadie

Vol.212
10年10月号 ¥980

■Alice Nine巻頭&表紙14ページ特集■the GazettE■シド■柩&咲人（ナイトメア）■Kagrra,■Lc5■葵 from 彩冷える■LM.C■ヴィドール■SuG■THE KIDDIE■ViViD■ギルガメッシュ■少女-ロリヰタ-23区■heidi.

Vol.220
号 ¥980

■ナイトメア巻頭&表紙24ページ特集■the GazettE最新シングル最速インタビュー■有村竜太朗(Plastic Tree)■ムック■LM.C■SuG■Ko-ki(ViViD)■THE KIDDIE■少女-ロリヰタ-23区■真緒(Sadie)■ギルガメッシュ■DaizyStripper■Versailles■樹威■DOG inThePWO

Vol.219
11年5月号 ¥1200

■Plastic Tree巻頭&表紙12ページ特集■RUKI&戒（the GazettE）パーソナル・インタビュー■YOMI&Ni~ya（ナイトメア）■LM.C■ムック■武瑠（SuG）■怜我(ViViD)■Kagrra,■葵■Kra■ドレミ團■Sadie■SCREW■PENICILLIN■BREAKERZ

Vol.218
11年4月号 ¥980

■咲人（ナイトメア）巻頭&表紙16ページ特集■シド■the GazettE■SuG■AYABIE■Kagrra,■ViViD■Over The Edge'10スペシャル対談■ギルガメッシュ■Moran■Mix Speaker's,Inc.■ヴィドール■jealkb■DOG inTheパラレルワールドオーケストラ■ダウト

Vol.213
10年11月号 ¥1250

■創刊20周年特別号■the GazettE巻頭&表紙18ページ特集■ムック8ページブックinブック封入■シド■ナイトメア■Alice Nine■Plastic Tree■Kagrra,■Versailles■LM.C■SuG■ViViD■heidi.■ギルガメッシュ■THE KIDDIE

蝴蝶网
hudie.com

彼らが突如として現れたのは去年のこと。11月17日にアニメ『屍鬼』のオープニングテーマとなった「カレンデュラ レクイエム」でデビューしたのは記憶に新しいところだろう。最近は2.5次元へ戻っていたのか、なかなかお目にかかれずご無沙汰であったが、なんと、またまた彼らが音源をリリースするという情報が舞い込んできた。

なんでもその新音源なるモノは、4月から始まったアニメ『30歳の保健体育』のオープニングテーマ曲として既に流れているらしい。(TOKYO MX ch.nicovideo.jp/channel/ch60003・番組詳細はhttp://30sai.jp/ をチェック)

『30歳の保健体育』とは、2008年の11月に一迅社より刊行された恋愛ハウツー本だ。

つまりは、恋のバイブル!?

今回はそんなアニメのオープニングテーマとあって、シングルの内容もちょっぴりと甘酸っぱい。

アニメ『屍鬼』のオープニングテーマであったデビュー曲「カレンデュラ レクイエム」は、恐怖の中にある屍鬼とされる原作『30歳の保健体育』が恋愛バイブルとあって、映像的だった「カレンデュラ レクイエム」の世界観とはまったく違うとびきりキャッチーな作品に仕上がっている。

前作のイメージを強く残す人たちにとっては、一聴しただけではkanon×kanonと気付かないかもしれないほど、そのイメージは異なる。ヴィジュアル面も、これまた和を基調としていた前回とはまったく違ったイメージだ。

しかし。自らのイメージを固定させ

恋をする全ての人へ

11月17日に「カレンデュラ レクイエム」でデビューした【2.5次元ユニット】kanon×kanon。話題の異色ユニットkanon×k
ナント6月15日に2ndシングル「恋の道
することになった。デビュー曲はア
オープニングテーマとなってい
アニメ『30歳の保健体育』
グテーマ曲であるとい

Text:N

kanon×kanon 恋の道

表題曲となる「恋の道程」は、kanon♀による作曲、kanon♀による作詞なのだが、kanon♀によって描かれた〝僕〟目線で書かれた恋に不器用な主人公の初々しさが、kanon♂によって産み落とされたキャッチーなメロと抜群な相性で胸に飛び込んでくる。

恋するっていいな——。

そんな気持ちにさせてくれる1曲なのだ。

一方、カップリングの「恋愛のススメ」は、耳障りのよい鮮やかさを宿しながらも、ちょっぴり切なさも漂わせるキュートなナンバーだ。この曲を唄うkanon♀の行き過ぎていないビブラートは絶妙。なんとも。この2人。もしや天才なのでは!?

この2曲を聴けば、恋愛に臆病になってしまっている貴方も恋したくなっちゃうかも。

更に。今回は、ジャケットにも注目したいところ。

なんと、kanon×kanonとイラストレーター「庭」によるコラボレイトが実現したのだ!（※イラストレーター「庭」＝ライトノベル『空色パンデミック』のイラストを描くイラストレーター。『空色パンデミック』はファミ通文庫より刊行されている）

不思議議系チェロ弾きヴォーカリストと、秋葉系クリエイターによる2.5次元ユニットkanon×kanon。

どうやら彼ら、来月あたり2.5次元からこっちの世界に遊びに来るらしいので、来月号ではそこを狙って直接取材を試みる予定!

さてさて。今回はどんな不思議なお話を聞かせてくれるのか!? そうね。音源インタビューももちろん、せっかくだから2人に恋愛の手解き、教えて頂くことにしましょう。

ん～。なかなかマニアックな話、聞けちゃいそうだな。2.5次元の恋ってどんなんなんでしょ!? 来月号をお楽しみに!

（問）http://www.kanonkanon.net/

新たな4人より届いた『不思議な世界からの招待状』

景夕 Vo.

Kra

年を迎える今年、Kraが新たなスタートを切った。2月のFC限定ライヴでサポートを務めたタイゾを正式メンバーとして迎え、6月1日には『不思議
の招待状』をリリース。その後、所属事務所の仲間と共に、『TRIBAL ARIVALL TOUR』で全国を廻り、"10年目の新人"として、その姿をお披露目
ンシー&メルヘン"というコンセプトをもとに、タイゾの色を加え、これからどう変化していくのか、乞うご期待！

Photography:MASAKAZU KOBAYASHI (SHOXX)
Hair & Make-up:NATSUKI KOJIMA
Interview:MIYUKI MURAYAMA

景夕：本音を言うと、いちばん最初にスタジオに入った時から、お！って思ってました。この人いいなって。Kraは、技術とかよりも人間性を大事にしたくて。最初は人間性って分からないじゃないですか。でも、やっていくうちに人間性も見えてきて、2月26日の前から一緒にやってほしいと思ってました。

結良：僕は、タイゾくんのブログに、クマの絵が描いてあるのを見た時点で、こいつだなというのはあったんです。

一同：(笑)

靖乃：Kraはクマありき？(笑)

結良：シュールな絵を描いてる時点で、こういう人間が必要だなと。ギターに関しては、「無拓と無択と」のソロで、ヴォーカルのフレーズをなぞって弾いてたんで、聴き込んでるなと思ったし、真面目なんだなと思って。

靖乃：最初のリハで2曲やった時に、メンバー全員で顔を見合わせて、各々が笑顔だったので、これなんだろうなと。それから、ストイックな人間やなというのが見えてきたし、俺らと一緒に楽しもうとしてくれてる感もあって。それで一緒にやれたらいいなと思ったけど、ライヴをやってみないとジャッジできないと言われて。でも、その部分に関しても納得できましたね。

――タイゾくんとしては、ライヴをやってみて、気持ちが固まったんですか。

タイゾ：自分もバンドをやる上で大事にしたいのは人間性なんです。バンドって、やっぱり密接な関係になっていくと思うし。リハとかを通して、みんなの人間性とかも分かっていったし、自分的にも最初リハで音を出した時に、すごくいい感じだなと素直に思ったんですね。2月26日のライヴをやってみた時もいい感じだったので、一緒にやりたいですと言ったのが加入のいきさつです。

――この4人での音源『不思議な世界からの招待状』が早速発売されますが、制作にあたって新たにスタートを切るような意識はありましたか。

景夕：再スタート的な感じであることは

いと、やっぱり少なからず周りは変わったと思うと思うんですね。だとしたら、今までウチらが掲げてきたもの、お客さんが好きになってくれたものの延長線上での変化を出していきたかったんです。

――タイトル曲「不思議な～」は、〝ファンシー&メルヘン〟を意識して曲を作ったんですか。

階からずっと出てたと思うし、この曲自体、誰かが原曲者として作ったわけではなく、スタジオで音を出してる中から出たものなので。

結良：スタジオで、セッティングの時に音出しするじゃないですか。何かタイゾくんが適当に弾いてたんで、それを繰り返し弾いてもらって。そこから広がって

ここ何年かはあまり出来てなかったし、タイゾにとっては新しいチャレンジだったかもしれないし。

タイゾ：今までのバンドは、作曲者が家で固めてきたものを、スタジオで合わせるやり方だったので、刺激的でした。

――そうしているうちに、これを最初の音源にすることになったんですか。

の曲でという気持ちから？

結良：4人で作った曲か、タイゾくんの曲で行きたかったんですよ。でも、その時はまだメンバーになるかどうかも決まっていなかったし、そんな状態で曲を提供するのもおかしな話だから。それで4人で作ったものを、ということになりました。

タイゾ Gt

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

サウンドとしては、跳ねるリズムの中にも勢いがありますよね。
靖乃：ライヴでやってる時の疾走感みたいなものをなくしたくないというのは、一貫してあるような気がしますね。ロックバンドらしい感じと言うか。ギターが出てる面もありますし。
タイゾ：スタジオで原型が出来て、形を作ってった時に、この曲はバンド・サウンドをメインで押したほうがいいんじゃないかなと思って、シンセで入れるようなフレーズを逆にギターで弾いてると倒しちゃうので（照笑）。〝じゃ、ここはいただきます〟っていう感じで。
——ギター・ソロに入る前は、靖乃さんが出てますね。
靖乃：いろいろ足したり引いたりしてたら、ここはドラムだけでもいいんじゃないという話になって。
——そんなバンドっぽいサウンドに、メルヘンチックな歌詞を乗せたのは、バンド・コンセプトを意識して？
景夕：この曲をライヴの1曲目にして、現実世界からＫｒａの世界へ招待する曲

メルヘンだけじゃない、Ｋｒａの世界へようこそ！

結良 Ba

景夕：カップリングの「恋の色彩とエレジー」の歌詞を書いていて、〝色彩とエレジー〟という言葉が出てきて、使いたいイメージを表す言葉がこの言葉しかないなと思ったんです。そうしたら、2曲がつながってもいいかなと。そこから、ちょっと絡めていくように意識しましたね。
——Ｋｒａの考える〝メルヘン〟というものは、ただ単に可愛らしいものではないところは意識的に出したんですか。
景夕：もうちょっと曲が妖しい感じだったら可愛らしい歌詞でもいいだろうし、そういう違ったイメージを、各々で出していきたいですね、ちぐはぐと言うか。正確があまのじゃくなんで、そうしないと落ち着かないんです（苦笑）。
——この曲で言うと、Ｋｒａの世界へ招待すると言いつつ、それは〝闇夜の世界〟だったりするわけですね。
景夕：〝メルヘン〟と言うと可愛らしいイメージありますけど、昔から意識してるのは、グリム童話とか、本当はちょっとグロいとかそういったものですね。すごい可愛い曲だと思ってても、ちょっと調べてみると、正反対の意味なのかなとか。そういう風に見てもらいたいんです。
——カップリング「恋の色彩と～」は、

ジオでは弾いてて、何かで出そうと思い[illegible]これだけ時間が経ってしまいました。今回ピアノの曲も欲しいしというので[illegible]てきたんです。
――3拍子[illegible]になるところとか、世界観を[illegible]た面もありますね。
靖乃：シンプルで2曲ともシャッフルな感じと言うか、跳ねてるものなので、コントラストが強いほうが面白いのかなと思[illegible]ちょっと違う世界観に行った感[illegible]て面白いと思います。
景夕：3拍子のところの音使いがいちば[illegible]好きですね。ああいう雰囲気をすごく出し[illegible]たんです。
靖乃：原曲のピアノのフレーズの時点で、だいたい雰囲気が出てたから、ベースはピアノのベースラインをなぞるぐらいしかなくて。そんな中で、いかにメリハリをつけるかが難しかったですね。Bメロでいちばんベースで雰囲気を作れました。あとは、同じフレーズでもいかに飽きさせないか。自分でも、どこでスタッカートを入れるかとか休符を取るとか、弾いてて気持ちいいようにするのが大変でしたね。
タイゾ：デモの段階でメインのピアノのフレーズが引き立ってる曲という印象だったので、そこまでギターで主張する曲でもないなと思ってフレーズ付けをしていきました。唯一、雰囲気をギターで作ってるのはAメロですね。切ない感じの歌メロなので、それに合わせた切ないギター・フレーズを入れ込んで、あとはバッキングに徹してます。ちょこちょこリード・フレーズが出てきたりするんですけど、ギターを押すというより、上手く曲の世界観を後押し出来るフレーズを入れようという印象でしたね。だからタイトル曲とは正反対の考えで、ギターは詰めていきました。
――2曲ともノリ的には近いので、サウンドの作り方とかで違いを打ち出すようにしたんですか。
靖乃：跳ねてるのが続いちゃうと、全体としてのっぺりしちゃう気がして。曲が持ってるベクトル的にも、動と静というのも感じつつ。結構誇張して、がっつり

――こういう曲を2曲組み合わせて発売するのは、挑戦的な部分もありますよね。
靖乃：ともすれば、こういうバンドなのかなってなりかねないですからね（苦笑）。
景夕：今回、社長を入れての選曲会をやったんですけど、決め打ちでこの2曲しか持っていかなかったんですよ（笑）。
――それ、選曲会とは言わないですよね？（笑）

（笑）。正直な話、制作期間が本当に短くて、出せるのがこれしかなかったんですけど。
靖乃：時系列的には、タイゾの加入がまだ決定してなくて、タイゾの存在を曲中でどれぐらいフィーチャーするのかとか、そういうところから考えてるぐらいだったので。
景夕：でも、逆に時間がなかったからこそすごく集中できて、コミュニケーショ

うに、それで集中力を生み出せたのかなと思います。3人とは面識がなかったので、徐々にコミュニケーションしていくのが普通なんですけど、ほぼ毎日スタジオとかで会ってたんで、早くコミュニケーションが取れたと言うか。自分的には、プラスになった部分のほうが多かった気がします。
――6月のツアーは、この4人のKraのお披露目になりますね。

PANYのファミリーとして、みんなにちょっとでも元気になってもらえるきっかけになればいいかなと思います。
――タイゾくんとしては、Kraのメンバーとしてのスタートですね。
タイゾ：最初はいろいろ緊張すると思うし、複雑な想いのファンの子も多いと思うんですけど、頑張って認めてもらうしかないと思うんで、ポジティヴに頑張るしかないですね。

靖乃 Dr

LEMON RADIO THEATER
2011.4.29 SHIBUYA C.C.Lemon HALL

人格ラヂオ

空白は全て、埋め尽くされた――

**この時を待っていたのは、
他ならぬ彼ら自身であったのかもしれない。
3月に予定されていた渋谷C.C.Lemonホールでの
ワンマン[LEMON RADIO THEATER]が、
ようやく開催される運びとなったこの夜、集った
リスナァを前に人格ラヂオが聴かせてくれたのは、
これまでの長い空白を埋めるような歌たちで
あったのだ。彼らは、還るべき場所に還って来た。
憂えるだけの日々は終わったのだ。**

graphy:SAWAE HARA
t:YUKI SUGIE

空白は全て、こぼれる歌たちによって埋め尽くされていった。

昨秋、実に2枚目にして7年半ぶりのフル・アルバム『一秒』をした人格ラヂオが、このたび渋谷C．C．Lemonホールにて行なったワンマン公演のタイトルは、[LEMON RADIO THEATER]。最新アルバムの内容と同様に、深遠なる音世界が堰を切るように拡がり出した「儚くも美しく流れる景色」と、ラヂオの楽曲にしてはやけにポジティヴで活き活きとした空気感が充満する「ただいま」の2曲から始められたライヴは、人格ラヂオとリスナァたちにとって、復活祭のようなものになったと言って良いだろう。

『本来、このライヴは3月21日にやる予定だったんですけど、今回はいろいろあってこういうかたちでやることになりました。人格ラヂオとしては、ようやくこれで「ただいま」と言える気がします。ワンマンということで、今日はゆっくりとお付き合いください』

察するに、読者の中には人格ラヂオをイベントでなら観たことがある、あるいは悠希のブログを閲覧している、けれども彼らのワンマンはまだ観たことがないという人たちが多少なりともいるのではないかと思う。…この際、はっきり言っておこう。それは実にもったいないことだ。人格ラヂオというアーティストの本質を知るためには、ぜひとも一度ワンマンのライヴを体感していただく必要がある。

たとえば、今回のライヴに関して言えば、本編前半ではアルバム『一秒』の中でも特段に異彩を放っていた「猫飯」がバンギャル的な風体をした女性ダンサーたちを交えながらパフォーマンスされたり、それに続くかたちで関連性のある「窮鼠猫を噛む」がコミカルかつシュールなサウンドをもって描かれるなど、これらはどこかトリッキーな手法を用いつつ、観衆を無心に楽しませる場面として見事に機能していた。

だが、しかし。一転して王子こと那オキがアップライトベースを操りながらジャジーなサウンドで聴衆を魅了してみせた「空蝉」や、悠希が感情表現豊かな

蝴蝶网
hudie.com

【set list】
1.儚くも美しく流れる景色
2.ただいま
3.お人形さん
4.太陽
5.猫飯
6.窮鼠猫を噛む
～楽器隊JAM～
7.空蝉
8.サクラ
9.神経衰弱
10.姥捨て山
11.玩具箱テディベア
12.重力
13.食
14.飼育箱
15.火曜日の焼却炉
16.溺愛
17.崩壊した街支配されない場所
18.深海のスープ
<encore>
19.バンギャル症候群
20.額縁

また、悠希が自らキーボード弾き[illegible]那オキがボウ（弓）を駆使しながらの演奏をみせた「玩具箱テディベア」では[illegible]見がちすぎるほどにファンタジックな[illegible]世界が場内に出現。さらに、その後には未だ名盤との呼び声が高いアルバ[illegible]挨』からも「重力」や「食」と[illegible]楽曲たちが披露され、我々は人格ラ[illegible]の綴る物語の中へ気付かぬうちに埋没してゆくこととなった。この感覚はやはりやはりワンマン・ライヴによって[illegible]ることが出来ないもののような気がする。

『かれこれ、前回ここに立ってから4[illegible]も経っていうことにさっき気が付きました。（中略）今日はしばらく人格ラジオのライヴに来てなかった人も来てると思うんで、そのへんお互いに埋め合えればなと思います』

さて。本編後半に向けての悠希による長尺MCについては、敢えて書き起こすのを抜粋形式としたい。なぜなら、これ以降は最前列にいた熟年女性ファンをイジってみたり、〝バンギャルはいくらバンドに注ぎ込めるかが大事なんだ！〟とのたまってみたりと、彼がいつもの暴走モードへ突入してしまったからだ（笑）。ただ、このMCのシメ部分ではとても大事なことを言っていたので、それはきちんと付記しておこう。

『人格ラヂオはここまで活休があったり、今回は事務所も辞めましたけど、今後はまた王子と悠希でセルフ気味にがっつりやっていきたいと思ってます。こういう大舞台の後、俺らだいたい引っ込んでしまいがちなんで（笑）、そうならないように次のステージに向けてやっていきます。ここにいるみんなは、ついてきて下さい！』

ここで悠希が吐露した想いは、本編最後を飾っていた美しく壮大な「深海のスープ」の中にもしっかりと溶かし込んであった。アンコールではリスナァ待望の「バンギャル症候群」でひとしきり盛り上がっておきながら、最後は本領発揮の「額縁」で一同を圧倒したあたりも実に人格ラヂオらしかったと言える。

もはや、空白を恐れる必要はないだろう。彼らは、確かに還ってきたのだ。

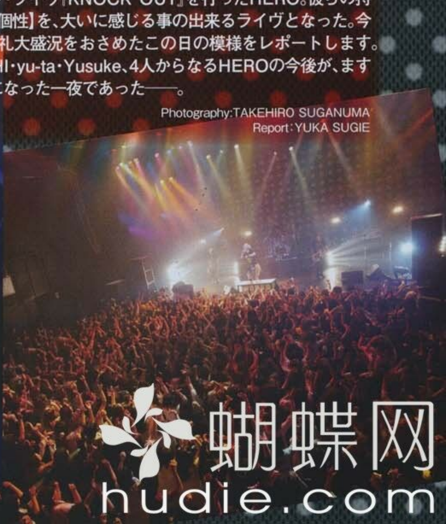
蝴蝶网
hudie.com

HERO K.O

Live at 赤坂BLITZ 2011.5.1

2011年4月29日赤坂BLITZ。自身最大キャパとなった赤坂BLITZでのワンマン・ライヴ『KNOCK OUT』を行ったHERO。彼らの持ち味である【個性】を、大いに感じる事の出来るライヴとなった。今回は、満員御礼大盛況をおさめたこの日の模様をレポートします。JIN・SARSHI・yu-ta・Yusuke、4人からなるHEROの今後が、ますます楽しみになった一夜であった――。

Photography:TAKEHIRO SUGANUMA
Report:YUKA SUGIE



蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

【セットリスト】1.「Life」 2. Paradox 3.テーマソング 4.Ready 5. Dear 6.Oh My Darli'n 7.言の葉 8.その手に残る僕 9.ロン 10.罪と罰 11.歌いたくなかった歌12.プレゼント 13.Oh My GOD 14.「Not Found」 EN1. セツナウタ。 EN2.めっちゃ好き EN3.人間定義 EN4.超過激愛歌〜Super Ultra Lovesong EN5.カゾエウタ。

アーファイナルであったように思う。

あらためて実感させられたのは、ツボを突いたメロディセンスと、それを最大限に引き立たせるアレンジセンス。しかも、楽器陣それぞれがロックな魂を持っていることによって、ただのポップではなく、芯の太いポップロックになる。これは、バンドにとってはとても重要なファクターだ。加えて特筆したいのは、この日のパワーバランス。フロントマンであるJINはもちろんのこと、SARSHIも、yu-taも、Yusukeも、それぞれにしっかりと存在感を放ちつつ、バンドとしてのバランスがとても良いのだ。先月のインタヴューで〝個々の意識が高まることで、お互いの理解も深まっている〟という主旨のことを語っていたが、それがステージに表われている証ではないだろうか。また、いつものことながら、ほとほと感心させられたのはJINの話術。〝ブス！〟と言われて笑いが起きるのは、オーディエンスが寛容なのか、はたまたJINの人徳なのか…彼自身は〝ライヴの空気を作るなんて難しいことじゃない〟と言ってのけるが、アメとムチのサジ加減は、やっぱりズルいぐらいに絶妙。歌いながらの〝モッシュ！〟〝はい、折り畳み！〟といった指示は、実にファン想いだ。

さて、ここからは、特に印象的なシーンを挙げていこう。

まず驚いたのは、「『Life』」によるオープニング。メンバー同士、そしてオーディエンスも含めて、息がぴったりと合っているのだ。お互いが心底求め合った結果を、まざまざと見せつけられた気がした。ゴリゴリにいかついベース、抜けの良いドラムがよく映えた「Paradox」、奔放な曲展開の中でオーディエンスがモッシュにあけくれた「テーマソング」と、その勢いは止まることを知らない。鋭く刺さったのは、新曲「Ready」。オーディエンスをひたすら回らせるという初の試みも大成功して、オーディエンスは目一杯

と共有。HEROのライヴが好き、楽しいという気持ちは、相乗効果でぐんぐん高まっていった。さらに、あたかもゴスペルのように響いたのは「その手に残るボク」。とびきり笑顔で叩くYusukeのいるドラム台の前で向き合う、SARSHIとyu-ta。肩を組み、共に歌うオーディエンス。そこにくっきりと浮かび上がったのは、生きることの歓びだ。

というアッパーな流れから一転、バンドの底力を見せたのは、「歌いたくなかった歌」。過去、一度しかライヴで披露していないことから相当の練習を積んできたそうだが、格別の想いがこもった一音一音、一語一語には、しっかりとした力がみなぎっていた。その上での、ラストスパート。JINによるブロックごとのオーディエンスへの的確な指示により、豪快な逆ダイの連鎖が生まれた「Oh My GOD」、フロアがモッシュにまみれた「「Not Found」」。…JINが望んだように、この日そこに集まった意味を、オーディエンスが自ら作ったのだ。

そして、二度に渡ったアンコール。騒ぎに騒いで、最後の最後は、「カゾエウタ。」。メロウなのに、エモーショナル。格別のエンディングであったと思うそれはまさに、彼らの伝えたいことがしっかりと伝わった、実に血の通ったライヴ。だからこそ、ただ単に盛り上がって楽しいだけではなく、〝また観たい〟〝もっと観たい〟と思わされる。これこそが、理想的な中毒性だ。ライヴの回数を重ねることは、きっと年輪を重ねることと同じ。これまでの流れを見る限り、HEROは着実に自己を上回り、経験のすべてを自らの血肉とし続けている。

9月のワンマンツアー〝25億分の43200秒〟、ツアーファイナル〝25億秒の使い方。〟でも、例にもれず、今回を凌ぐ興奮、刺激、笑顔をもたらしてくれるはずだ。〝ヴィジュアル系最強〟の手腕を、いかんなく発揮してもらおう。

(問) http://hero-izm.com/

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com
アンド
TRIGGER
アンド
■「TRIGGER(A-TYPE)」EAR-018A
￥2,730-(tax in)【CD(6曲)+DVD(1曲)】
TRIGGER
アンド
■「TRIGGER(B-TYPE)」EAR-018B
￥2,415-(tax in)【CD(7曲)】
NEW MINI ALBUM
TRIGGER
2011.5.4(WED) RELEASE!
※初回出荷特典：AGENTバトルカードNo.31～No.36をCD対1にてランダム ※商品に関するお問い合わせ：ONG DISTRIBUTION(TEL:03-5784-9662)
5月4日(水)より「TRIGGER」収録曲全曲配信開始！！アンド携帯ファンクラブ「AGENT VIP ROOM」内「着うた」コンテンツ/music.jp/mu-mo/オリコンサウンド/レコチョクetc
アンド 平成二十三年・上半期「激撃」任務
六大都市単独公演巡業任務
-naught of TRIGGER-Tour
5月28日（土）郡山#9
5月29日（日）仙台HOO
SOLD OUT!!
6月3日（金）博多DRUM S
SOLD OUT!!
6月5日（日）心斎橋CLUB D
SOLD OUT!!
6月11日（土）名古屋ell FITS A
SOLD OUT!!
6月25日（土）新宿BLAZE
残少!!
「TRIGGER」(A-TYPE、B-TYPE共に封入)の引き換え券をお持ち頂き、新宿BLAZE公演にお越し頂いたお客様に「平成二十三年・上半期「激撃」報告録DVD」をプレゼント致します。
※詳しくは「TRIGGER」封入チラシをご覧ください。
【一般発売日】4月9日（土）各プレイガイドにて
※詳しくはアンドオフィシャルサイトをご覧ください。
携帯ファンクラブ会員限定LIVE!!
「AGENT VIP ROOM'2011
～庵怒羅射舞集会～美怖流宇夢～～」
5月22日(日)渋谷
SOLD OUT!!
<LIVE SCHEDULE>
7月6日(水)名古屋E.L.L
7月7日(木)梅田AKASO
7月11日(月)渋谷O-EAST
7月27日(水)仙台darwin
7月29日(金)青森QUARTER
8月3日(水)新潟GOLDEN PIGS RED STAGE
8月4日(木)金沢Az
<INSTORE EVENT>
5月15日(日)東京・タワーレコード渋谷店
6月2日(木)福岡・博多SKULLROSE
6月6日(月)大阪・大阪ZEAL LINK
6月10日(金)名古屋・タワーレコード名古屋近鉄パッセ店
6月19日(日)東京・池袋ブランドX
6月26日(日)東京・渋谷ZEAL LINK
アンド携帯ファン
「AGENT VIP ROOM」
着うたダウンロードや着ボイス、
フラッシュ待ち受け画像や
期間限定コンテンツ、チケットの
優先予約、会員限定グッズ通販など
盛りだくさんの携帯ファンクラブ!!

蝴蝶网
hudie.com

『TRIGGER』5 KEY WORD INTERVIEW

アンド
-ECCENTRIC AGENT-

·I·G·E の5つのキーワードから アンドを掘り下げる!

踏み込んだニュー・ミニ・アルバム『TRIGGER』(5月4日リリース)は
もらえただろうか。聴いていない人は、「激撃任務」FINALに備え、
ように! さて、今回は、「TRIGGER」のPV撮影オフショットと共に、
の素顔を暴いてこい"との指令の下、キーワードインタビューを敢行。
ER』に基づいた5つのキーワードから、彼らの知られざる一面に迫る!

ERI MIZUTANI

T Trend 自分の中の流行

キリ：ストラトキャスターがマイブーム。

——いきなりミュージシャンらしい答えで攻めてきましたね。

キリ：はい（笑）。『TRIGGER』のレコーディングでも使っているんですけど、元々はそこまで興味のあるギターではなかったんですよ。でも、本物に触ると違いに気付くというか。昔から愛用されているだけあるなと実感しました。

けん：俺も最近、ベースの研究がマイブームです。きっかけはマーカス・ミラーだったんですけど、こんなにもたくさんの技法があるんだなって改めて感じて。そういうのもあって、ベースって実に奥深い楽器だなって思いますね。

PECO：俺のマイブームは十字架です。シンプルだけどかっこいいところが好きで。とはいえ、完全なマイブームなので、他に広めるというわけでもなく（笑）。

郁磨：俺は、読書がマイブームです。ブームというよりは趣味ですね。本だと、頭で考えることができる分、自分のペースで余韻に浸れるところが好きです。

——今の時代、考えるということは大事だと思います。では最後にKAJIさん。

KAJI：リンパマッサージです。顔や首をなでるようにマッサージすることで血液を流すんですけど、大体、朝起きてからやっていますね。むくみも消えるし、快適に1日が過ごせるんですよ。

一同：まぁ、効果が出ているかどうか。

KAJI：そういうこと言う人たちには、絶対に詳しく教えません（笑）!

R Relax 自分が落ち着く、癒されるもの

——みんなにとって、落ち着く物や癒される場所って何でしょう?

PECO：お風呂でiPodを聴いているときに癒しを感じます。俺、人が大勢いてガヤガヤしているところが好きではなくて。なので、静かな空間に1人でいてリラックスするのが最高ですね。

KAJI：俺にとっての癒しっていうと、やっぱり家ですかね。ご飯食べているときとか落ち着きます。その瞬間、すごく幸せを感じますから。

——2人とも、生活に密接しているものが癒しとなっているんですね。

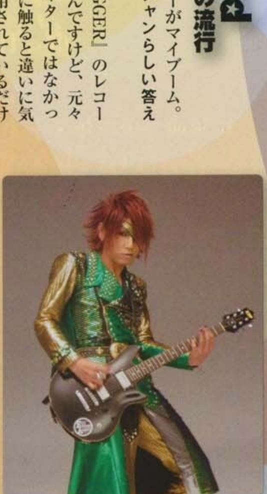
けん：俺は、ラブコメ学園モノのアニメを観ているときが1番癒されます。俺も主人公みたいにモテたいな～って思いながら観ていると、ほんと楽しい。

郁磨：へぇ（笑）。確かに、ここまで出た意見、どれも納得できるんですけど、俺にとっての癒しっていうと、森林浴です。とにかく広い空間っていうのが好きで。今回の衣装も緑色だし、癒されますよね。ほら、森っぽくないですか? 襟の辺りとか、木漏れ日を連想させませんか?

キリ：そうか～（笑）!? 郁磨は読書がマイブームって言っていたけど、俺にとっての癒しは読書だな。

郁磨：そういえば、俺が読んだ本って、キリから薦められたものもあったね。

キリ：俺、あまりに読書に夢中になりすぎて、降りる駅を乗り過ごしたことがあるん



――皆さんが感銘を受けたものって何でしょう？

郁磨：『グラン・トリノ』っていう映画ですね。海外の映画ならではの価値観に、非常に考えさせられました。

――クリント・イーストウッド監督の作品は、他にも考えさせられるものが多いですからね。

郁磨：映画もそうですけど、監督自身、素晴らしい才能を持った人だなと。

PECO：人でいったら、俺は、ラルクアンシエルさんですね。

――とはいえ、プレイスタイルはメンバーの誰にも似ていませんよね？

PECO：そこは真似できないです。将来的には、ああいうかっこいいプレイができるようになればいいなと思います。

けん：それなら、俺にとっての目標は布袋寅泰さんですね。BOØWYが好きでバンドを始めたこともあり、布袋さんのギタープレイは憧れです。

――って、あなたベーシストですけど！

けん：そうなんですよね（笑）。でも、憧れは変わらないんです。あー、俺もいつまでもヤンチャな感じでいたいな。

キリ：あはは（笑）。俺は『ドラゴンボール』やH.R.ギーガーに感銘を受けましたね。今やっているスタイルも、アニメやイラストに近いものがあると思うんですよ。現実にはない世界観を簡単に表現できるという点では一緒かなと。

KAJI：確かに。映画でいったら、俺はホラー映画ですね。しかも、スプラッターもの（笑）。あと、音楽でいうと、パンテラとか。ダイムバッグ・ダレルの説得力あるプレイは最高ですね。自分はドラマーですけど、リスペクトしています。

G Girl 女性の惹かれる部分

――女性の惹かれる部分や仕草を教えて下さい。ありきたりな答えは禁止です（笑）。

PECO：ええ～（苦笑）。俺、けっこう普通なんですけど、自分と正反対の性格の人に惹かれますね。何か、感覚と趣味が違う人とか。そっちの方が喋っていても色々

――ほぉ……。

けん：これ、真面目な意見ですよ（笑）。だから、タイツとかダメ。残念すぎます。俺は常に衣装で足を出しているんです。

キリ：そういうことか（笑）。俺、パーツでいったら唇が好きですね。派手な口紅とか苦手なんですけど、グロスでプルプルしている感じとか良いなぁって。

――メンバーでいうと？

キリ：ちょっと見せて（と言って、メンバーの顔をまじまじと見つめる）。わかりました、けんちゃんです。他のメンバーは何かカサカサしているので嫌です（笑）。

KAJI：俺、うなじフェチですね。ロングヘアーの子が髪をあげる仕草とか好きです。まぁ、他にも好きな部分はあるんですけど、こんなに短い時間じゃ語りきれないですよ（笑）。

郁磨：俺は、女性の笑顔が好きですね。いや、ありきたりとか言わないで下さい。ちゃんと理由があるんですから。

――聞きましょう（笑）。

郁磨：ライヴをやっている最中って、エージェントはみんな狂暴なんですよ（笑）。でも、その中で見せる笑顔っていうのがすごく素敵で。その顔を見るとたまらなく幸せになるんですよね。

――きっと、エージェントもメンバーに対して同じことを感じていると思います。

郁磨：だと嬉しいですね。まぁ、パーツで言ったら、髪は金と黒のツートーンで、唇が素敵な感じで、足を常に出しているっていう。

けん：うんうん。って、それ、俺（笑）！

E Entrance 入学シーズンの思い出

――入学シーズンの思い出というと？

けん：嘘みたいな話なんですけど、高校の入学式当日から部活だったんですよ。

――さすが、野球部（苦笑）。

けん：推薦入学だったので、中学3年の秋から練習に通っていたんですけど、まさか入学した日まで部活があるとは……。何が嫌だったって、それまで優しかった先輩が、鬼のように怖くなっていて。まぁ、そこで鍛えたおかげで、今はかなり打たれ強くなっているのかなと。

KAJI：俺は入学シーズンの思い出っていうと小学校を思い出します。当時は今ほど活発じゃなかったので、いじめっ子から常にちょっかいを出されていたんですよ。で、いつの日か俺がブチ切れて反撃に出たら、いじめっ子が俺の配下になったんです。あれは嬉しかったな。

PECO：へぇ、KAJIにそんな可愛らしい頃があったとはね（笑）。俺、入学式は幼稚園のときが印象深いです。朝、バスに乗る度に、幼稚園に行きたくない！って泣いていて。で、1日中ずっと先生におんぶされていたっていう。

KAJI：高校の頃もそうだったな。

PECO：さすがに、それはない（笑）。

郁磨：俺は、中学校の頃が印象的かな。身長は低かったけどバスケ部に入りたくて。バスケを始めたら身長が伸びるって聞いたんですけど、結局、期待したほど伸びなかったんですよね。

キリ：それ、入学式関係なくね？

郁磨：うるさいよ（笑）。

キリ：俺、入学式っていうとクラス替えを思い出すんですよ。自分の席になぜか違う奴が座っていて。えー!?と思って、黒板見たら、明らかにそいつが席を間違っているんですよね。で、違うからって言いたかったんですけど、そいつの名前が"鬼山"だったので、これはヤベェと。

――確実に負けそうな気がします（笑）。

キリ：ところが、実際に話してみたら良い奴で。きっと、彼も緊張していたんだと思います（笑）。だから、エージェントには、どんなときでも席は間違えるな！と言いたい。

一同：あははは（笑）。

蝴蝶网 hudie.com

little HEARTS. ON LINE STORE !!
little HEARTS. 通信販売受付中★

little HEARTS. の HP からご注文下さい。 http://littlehearts.jp

◆掲載の商品は全て通信販売でお買い求め頂けます。
◆インストアイベントの参加チケットや特典もお付け致します。

little HEARTS.

【初回限定盤】
CD+DVD ¥1,575
<CD>
1.Nutty Nasty
2.グリムキャット
<DVD>
「Nutty Nasty」
MUSIC CLIP

【通常盤】
CD ONLY ¥1,260
<CD>
1.Nutty Nasty
2.グリムキャット
3.BRUTUS

2011.06.01 New Single『僕クエスト』

【初回限定盤A】¥1,500 (CD+DVD) ★DVD:01.僕クエスト PV(Ver.1) 02.僕クエスト PV Making映像 03.僕クエスト ライブPV
【初回限定盤B】¥1,500 (CD+DVD) ★DVD:01.僕クエスト PV(Ver.2) 02.僕クエスト ジャケ写Making映像 03.らふぃおら ライブPV
【初回限定盤C】¥500 (CD) よいこのための金爆入門メドレー
【通常盤】¥1,000 (CD+CDextra) ★CDエクストラ内容:01.僕クエスト(Ver.3) 02.直伝カラオケ指南(通常盤のみ収録曲のカラオケ3曲収録)
各TYPECD収録曲:01.僕クエスト 02.らふぃおら 03.今夜はトゥナイト
INSTORE EVENT 2011年6月14日(火) OPEN/START(時間未定) トーク&握手会

三弾!! NEW SINGLE 2011.05.25 RELEASE『Gravy Sauce』¥1,575

INSTORE EVENT

「3月2日、桜色。」対象
★2011年5月29日(日)
★OPEN14:30/START15:00
★MoNoLith Presents
「卒業証書授与式Tour～in littleHEARTS.～」

「Gravy Sauce」対象
★2011年5月29日(日)
START16:00
★MoNoLith1頭の回転が速いのはダレだ!?ドキドキ・英語禁止宣伝!～仙台編～」

メジャーデビュー決定!!

ビューシングル 2011.7.6(水)RELEASE「RED EMOTION～希望～」
little HEARTS.にてインストアイベント開催決定!!

100(CD+DVD)
～」MUSIC VIDEO
～」TV SPOT
～」MUSIC VIDEO MAKING

＜初回生産限定盤B＞¥1,890(CD+DVD)
★CD
01.「RED EMOTION～希望～」
02.恋模様
★DVD ※収録予定曲
01.「RED EMOTION～希望～」2011.5.13 LIVE in SHIBUYA CLUB QUATTRO
02.「LIMIT」2011.5.13 LIVE in SHIBUYA CLUB QUATTRO
03.「-wave-」2011.5.13 LIVE in SHIBUYA CLUB QUATTRO

＜通常盤＞¥1,050(CD)
★CD
01.「RED EMOTION～希望～」
02.恋模様
03.「RED EMOTION～希望～」(Vocalless Ver.)
04.恋模様(Vocalless Ver.)

インストアイベントの詳細につきましては、little HEARTS.のHPにて告知致します。

NEW SINGLE 2011.6.8 RELEASE!!「ソプラノ」

little HEARTS.にてインストアイベント開催決定!!
インストアイベントの詳細につきましては、little HEARTS.のHPにて告知致します。

＜初回限定盤A＞¥1,980
(CD+DVD)
★CD
ソプラノ他、全2曲収録
★DVD
ソプラノMUSIC CLIP

＜初回限定盤B＞¥1,980
(CD+ブックレット20P)
★CD
ソプラノ他、全3曲収録

＜通常盤＞¥1,260
(CD)
★CD
ソプラノ他、全3曲収録

※初回限定盤B、通常盤には異なる楽曲1曲を収録。

特典 初回盤A:コメントDVD(A)／初回盤B:コメントDVD(B)／通常盤:アーティストフォト(集合)

インストアイベント振替、中止、発券方法について

インストアイベントの詳細が決まり次第、随時当ホームページにてご案内させて頂きます。

インストアイベントスケジュール

0【rice】
ティックライヴ&トーク&握手会
0【SCREW】
トーク&握手&サイン会
0【MoNoLith】卒業証書授与式
0【MoNoLith】トーク
0【Gargoyle】
トーク&握手&サイン会
0【愛狂います。】
一時間店員イベント

6/12(日) 15:00【Kaya】
トーク&サイン会
6/14(火) 未定【ゴールデンボンバー】
トーク&握手会
6/29(水) 13:00【ダウト】
アコースティックライヴ&握手会
7/17(日) 18:00【Sadie】
握手&サイン会
7/26(火) 18:00【己龍】
トーク&握手&サイン会

東北地方太平洋沖地震により被害に遭われた皆様に
謹んで御見舞い申し上げます。
little HEARTS.は、営業を再開致しました。
この度の東北地方太平洋沖地震の影響により臨時休業致しておりました。
皆様にはご迷惑とご不便をお掛け致しまして誠に申し訳ございませんでした。
今後ともlittle HEARTS.を宜しくお願い致します

little HEARTS.では、皆様からの今のお気持ちを沢山お受け致しました。
寄せ書きにご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

little HEARTS. リニューアルオープン致しました!!
皆様のご来店をお待ちしております。

て!! バンギャルちゃん事情
お客様にインタビューしちゃいます (^o^)/
のんちゃん／えちごちゃん
た CD
ールデンボンバー『僕クエスト』
クした出来事… ウォークマンで何聴いてる!?
に行けること。 ゴールデンボンバー／仙台貨物

のんちゃん／えちごちゃん
ありがとうございました♪
来月号はあなたかも～(゜o゜)

little HEARTS.携帯サイトでも
インストアイベント情報や
STAFFブログがご覧頂けます！

アクセス方法■JR仙台駅より徒歩15分■地下鉄広瀬通駅西4出口より徒歩1分

little HEARTS.

ビジュアルミュージック＆ファッション＆コミュニティスペース【リトルハーツ】

http://littlehearts.jp

〒980 8546 宮城県仙台市青葉区一番
仙台フォーラス7 F
営業時間 OPEN 10:00 / CLOSE 20
TEL 022-264-8003 ※年中無休

6/1 DoG in The パラレルワールドオーケストラ

6/1 vistlip

6/22 Mix Speake

5/25 アヲイ

5/25 the GazettE

5/25 Ap(r)

6/1 ユナイト

6/1 chariots

6/1 Arc

6/15 DaizyStripper

SINGLE『KISS YOU』A-TYPE¥1,680／B-TYPE¥1,680
A、B-TYPE 共通
コメント DVD+ 直筆サイン入りアーティストフォト集合
※アーティストフォトは店頭でご購入のお客様のみにお付けします。

6/15 Versailles

6/15 BLOO

6/23 凛

6/23 V.A.

UNDER CODE PRODUCTION2011.3.11 東日本大震災支援
COMPILATION ALBUM「UNITED LINK for JAPAN」¥2,625
1.Megaromania「Oath-cross of eternity-」
2.Dali「スロウメロウ」
3.PERESTROIKA「HEART」
4.Cu[be]「断罪の雪」
5.朱
「曲ガル睡蓮゛駆ケル
[11ul]」
6.シンディケイト
「濱NIGHT☆CITYBOY」
7.Arc「メッセージ」
8.凛
「Feeling Universe」

オリジナル特典考案中!!

7/6 己龍

蝴蝶网
hudie.com

蝴蝶网
hudie.com

R SCHEDULE

水)札幌COLONY
水)柏616
金)仙台バードランド
"頑張ろう!東北"シンディケイトVSウェンズデー

6.20(月)金沢VAN VAN V4
6.21(火)長野LIVE HOUSE J
6.22(水)新潟RIVERST
6.25(土)宇都宮HELLO DOLLY
6.30(木)静岡SUNASH

7.01(金)HOLIDAY NAGOYA
7.04(月)四日市CLUB CHAOS
7.05(火)和歌山OLD TIME
7.08(金)香川丸亀GET
7.11(月)長崎Studio Do

7.12(火)福岡graf
7.13(水)岡山ペパーランド
7.14(木)広島Bad Lands(ゲスト:凛)
7.15(金)神戸Blue Port

R FINAL(有料)

ディケイト主催イベント「輝けっ!真夏の一番星☆」 ※詳細は後日発表! 詳しくは official site を御覧下さい

ディケイトで入場の方に当日のライブの心の声MCとメンバー(ランダムで1人)の普段思っている心の声を収録した「完全限定!シンディケイト心の声CD」をプレゼント

7.19[火]HOLIDAY OSAKA
6:00 / START 16:30　前売り3.000円 / 当日3.500円(D代別途)
2011年5月14日(土)より発売　※バンド予約有り　チケットぴあ(0570-02-9999)　HOLIDAY CD OSAKA(06-6364-6072)
ンディケイト/Dali(ゲスト)/ワン★スター/dolore/Digerir/ISK:M/セツナ神姫。/MeLt-メルト-/Jewel Li Ght

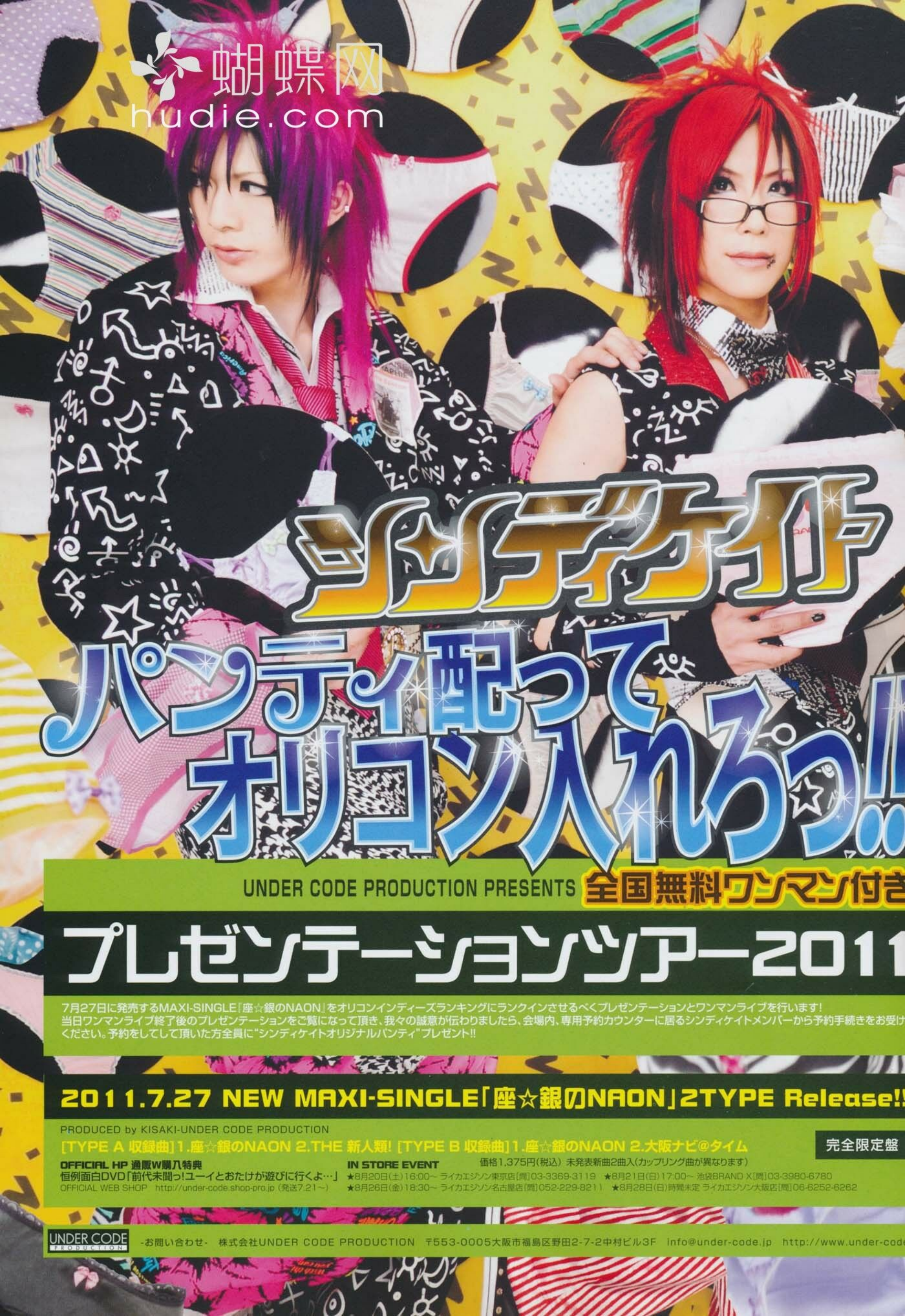
7.21(木)渋谷O-WEST
6:00 / START 16:30　前売り3.000円 / 当日3.500円(D代別途)
2011年5月14日(土)より発売　※発売日初日は電話予約のみ　※バンド予約有り　チケットぴあ(0570-02-9999)　ローソンチケット(0570-084-003)　ライカエジソン東京店(03-3369-3708)
ンディケイト/花少年バディーズ(ゲスト)/V-last./Megaromania/MoNoLith/SwallowtaiL-スワロウテイル-/REALies

ご予約を希望の方は、当日の予約手続きをスムーズに行う為に、取り扱い店、又はウェブサイトにて事前に通販予約していただけると幸いです。

い店、詳細等は後日発表となりますので、OFFICIAL SITEを御覧下さい。　※本ツアーは全て入場料無料のワンマンとなりますが、当日の入場をスムーズに行う為にご来場をお考えの方はticket@under-code.jpまで、お名前、予約枚数、
場名、「バンド名:シンディケイト」をご記入の上、ご予約メールの方を宜しくお願いいたします。
ーは無料ワンマンとなるので、各会場の入場制限数に予約が達しますと、予約の受付を止めさせていただきますので、ご予約はお早めにお願いします。

各公演、各チケットのご予約方法
ticket@under-code.jp まで
●お名前　●予約枚数　●公演日　●会場名　●バンド名(シンディケイト)
以上をご記入の上、メールを送信してください。

OFFICIAL SITE
www.cindykate.jp



蝴蝶网
hudie.com
シンディケイト
パンティ配って
オリコン入れろっ!!
UNDER CODE PRODUCTION PRESENTS
全国無料ワンマン付き
プレゼンテーションツアー2011
7月27日に発売するMAXI-SINGLE『座☆銀のNAON』をオリコンインディーズランキングにランクインさせるべくプレゼンテーションとワンマンライブを行います!
当日ワンマンライブ終了後のプレゼンテーションをご覧になって頂き、我々の誠意が伝わりましたら、会場内、専用予約カウンターに居るシンディケイトメンバーから予約手続きをお受け
ください。予約をしてして頂いた方全員に"シンディケイトオリジナルパンティ"プレゼント!!
2011.7.27 NEW MAXI-SINGLE「座☆銀のNAON」2TYPE Release!!
PRODUCED by KISAKI-UNDER CODE PRODUCTION
[TYPE A 収録曲] 1.座☆銀のNAON 2.THE 新人類! [TYPE B 収録曲] 1.座☆銀のNAON 2.大阪ナビ@タイム
完全限定盤
価格1,375円(税込) 未発表新曲2曲入(カップリング曲が異なります)
OFFICIAL HP 通販W購入特典
恒例面白DVD「前代未聞っ!ユーイとおたけが遊びに行くよ…」
OFFICIAL WEB SHOP http://under-code.shop-pro.jp (発送7.21~)
IN STORE EVENT
★8月20日(土)16:00~ ライカエジソン東京店[問]03-3369-3119 ★8月21日(日)17:00~ 池袋BRAND X[問]03-3980-6780
★8月26日(金)18:30~ ライカエジソン名古屋店[問]052-229-8211 ★8月28日(日)時間未定 ライカエジソン大阪店[問]06-6252-6262
UNDER CODE PRODUCTION
-お問い合わせ- 株式会社UNDER CODE PRODUCTION 〒553-0005大阪市福島区野田2-7-2中村ビル3F info@under-code.jp http://www.under-code

仙台貨物
癒しの宅配便

復活!!!

仙台貨物 トゥアー2011

「HERO」
～帰ってきた癒しの宅配便～

7.9(sat)
横浜・パシフィコ横浜国立大ホール
OPEN 16:00 / START 17:00 info.ディスクガレージ 03-5436-9600

7.11(mon)
仙台・Zepp Sendai
OPEN 17:30 / START 18:30 info.キョードー東北 022-217-7788

7.15(fri)
大阪・BIG CAT
OPEN 17:30 / START 18:30 info.キョードーインフォメーション 06-7732-8888

7.16(sat)
名古屋・クラブダイアモンドホール
OPEN 16:00 / START 17:00 info.サンデーフォークプロモーション 052-320-9100

【チケット料金】
パシフィコ横浜国立大ホール…全席指定 ¥5,500-(tax in)
Zepp Sendai…
1Fスタンディング ¥5,500-(tax in)ドリンク代別
2F 指定席 ¥5,500-(tax in)ドリンク代別
BIG CAT、クラブダイアモンドホール…
スタンディング ¥5,500-(tax in)ドリンク代別

【枚数制限】おひとり様4枚まで
【チケット一般発売日】2011年6月19日(日)
【備考】※3歳以上有料、3歳未満入場不可

ツナギ&キャップ、Tシャツ
販売開始!!

【お問い合わせ】
ナイトメア Official Fan Club「伊達漢」
mail: dateotoko@nightmare-web.com tel: 03-3268-7213(平日12:00～18:00)
PC◆ http://www.sendaikamotsu.net/
mobile◆ http://arena.emtg.jp/artist_top/?artist=1

ed in Japan
04537-07
特別定価980円
本体933円
株式会社 プロスト
凸版印刷株式会社
4910045370715
00933

蝴蝶网
hudie.com